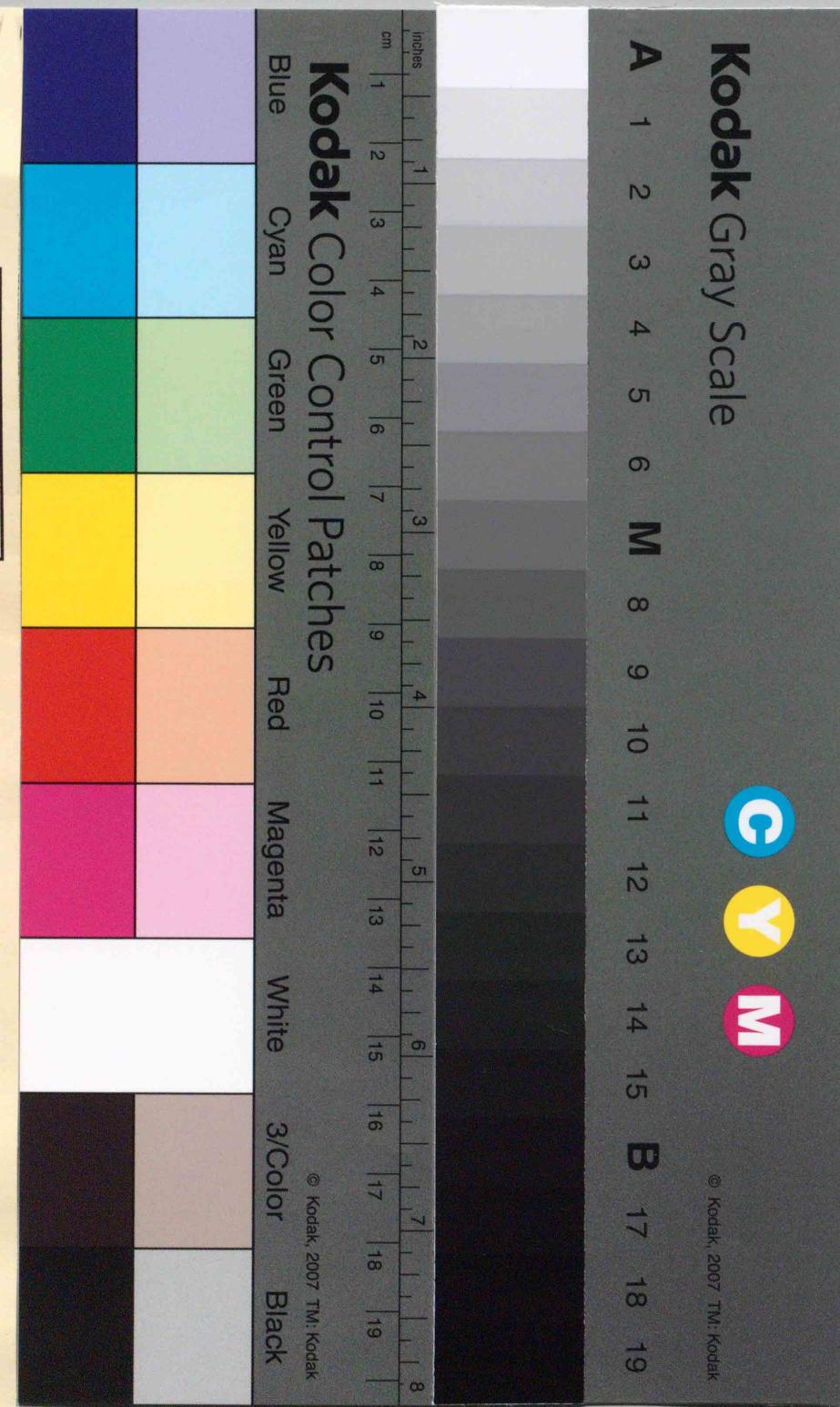


30139

教科書文庫

3
413
41-1898
25000 27186



教科書文庫

3

413

41-1898

2500027186

初等  
幾何學

教科書

平面幾何學

第十版

一部ノ冊數	和	縣第一二二號
全	文	初學

マストル オヴァーツ、理學 博士、理科 大學 教授

葡萄大麓

原書局	27186	號
函	370號	幕
系	3377號	幕

校友 葡萄大麓 治三十一年

大日本圖書株式會社

## 凡 例

本書ハ尋常師範學校及尋常中學校ノ教科書ニ用アルコト目的トシテ編纂シタルモノナリ。故ニ單ニ初等幾何學ノ大綱ヲ述フルニ止マリテ、此レガ説明ヲ加ヘズ、而シテ之ヲ敷衍シ或ハ其ノ例ヲ掲ケ又ハ其ノ實地應用ヲ示シ、以テ詳細ノ説明ヲ爲スハ舉ケテ之ヲ教師ニ委ヌ。但シ余ハ追テ本書ノ隨伴トシテ幾何學講義ヲ編著シテ之ヲ世ニ公ニセント欲ス；是レ一ハ余ノ本書ヲ編纂シタル趣旨ヲ明ニシ、一ハ獨修者ノ便利ヲ謀ルニ由ルト雖、又且教員諸君ノ参考書トナラシコト期望セズンハアラズ。

本書ハ主トシテ英國幾何學教授法改良協會ノ編纂シタル幾何學書ニ據ルモノナリ。該協會ハ一千八百七一年(明治四年)ニ設立シ、英國ノ重ナル數學教員ハ皆其ノ會員タリ、而シテ該協會ニ於テ數年間討議ヲ究メ且重要ナル大學校へ問合セ、充分熟議ノ

広島大学図書

2500027186



上先々平面幾何學教授條目(余ノ先年翻譯シタルモノ)ヲ世ニ公エシ、尋テ幾何學書ヲ編纂シテ之ヲ印行セリ;是頗ル善良ノ書ト云フ可シト雖、然レハ幾分カ是マデノ慣習ニ束縛セラル、所アリテ充分ノ改正ヲ爲ス能ハザリシコハ其ノ報告書ニ依リテ明ナリ。故ニ余ハ今主トシテ之ニ據ルト雖、尙且他ノ英、佛、獨ノ幾何學書ニ參照スル所アリ、以テ本書ヲ編成シタルヲ以テ該書ト異ナル所少カラズ；其ノ異同ノ點及其ノ理由ハ他日講義中ニ述フルコアル可シ。

本書ノ文體ハ成ルベク其儘之ヲ口述シ得ヘカラシコヲ力メタリ。教科書ノ文體直ニ之ヲ口述スヘカラザルモノナルキハ、授業ノ際、生徒ハ之ヲ更ニ普通ノ言語ニ直シテ述ヘザル可カラズ、而シテ幾何學ニ於テハ論理ノ順序甚タ精密ニシテ、定義、公理、定理等ヲ述フルニ一言、一句ノ差ノ爲ニ大ナル誤謬ヲ生スルコアリ；故ニ西洋ニ於テモ幾何學授業ノ際生徒ニ之ヲ述ヘシム時ニ在リテハ勉メテ教科書ノ文ニ據ラシムルヲ以テ常トス(但シ圖形ノ文字ヲ變へ、或ハ特別ノ場合ニ就テ之ヲ口述セシメ、又ハ説明ヲ加フル等ノ如キハ此限ニアラズ)。是本書ノ文體、文章上ヨリ論スレハ迂回冗長ニシテ而モ妥當ヲ缺ク

ノ點アルニ拘ハラズ、本文ノ儘之ヲ口述シ得ヘカラシコヲ主トシタル所以ナリ。然レハ漫然文字ヲ誦讀シテ精神ヲ繹子ズ、徒爾原文ヲ口述シテ意義ヲ解セザルガ如キ弊害ナカラシメノコト要ス。

本書ノ軸裁ニ就テ一言セズソハアラザルモノアリ；蓋シ横書ノ數學書ニ便利ナルハ多數ノ數學者ノ認ムル所ニシテ、或ハ私ニ之ヲ爲シ居ルモノアリ；然レハ其ノ在來ノ慣習ニ戻ルヲ慮ルニ由ルモノカ、印行書ニ於テ未タ此方法ヲ用井タルモノアルヲ見ズ；今本書ニ於テハ文部大臣ノ認可ヲ得テ、斷然横書スルコトセリ。讀者最初ハ或ハ見テ以テ奇トナスモノモ有ルヘシト雖、慣讀スルニ於テハ果シテ其ノ便利ヲ知ルニ至ラン。圖形ノ記號ニ羅馬字ヲ用井タルハ日本字ニテハ本文ト混雜スルノ顧慮アリ；而シテ幾何學ヲ修ムル程度ノ生徒ハ已ニ羅馬字ヲ熟知スヘクレハ固ヨリ之ヲ用井テ差支ナキヲ信スレハナリ。又言語ヲ一辭ヅ、分チタルコ、西洋ノ句切り符號ヲ用井タルコ等モ便宜ノ爲ニシテ本書ヲ熟讀スルモノハ自カラ之ヲ了スヘシ；但シ言語ノ分チ方、符號ノ用井方ノ如キ畢竟創始ヲ試ルモノナレハ、穩當ナラザルモノモ多カル可ク；尙其他ニモ不完全ノ點少カラザル可シ；

讀者冀クハ幸ニ之ヲ指示シ以テ編者ヲシテ本書ヲ改良スルコト得セシメンコト.

余ハ茲ニ特ニ余ノ曩時ノ弟子、現今ノ親友、澤田吾一君ニ向テ謝セザル可カラザルモノアリ：氏ハ編纂中毎々有益ナル助言ヲ與ヘラレタルノミナラズ、印刷中モ核正ノ勞ヲ取リ、又問題ニ就テ一々之ヲ試ミラレタリ：氏ノ本書ノ爲ニ盡力サレタル所決シテ歎少ナラザレハナリ。

明治廿一年九月.

編者識.

本書逐次版ヲ重ネ、每版多少ノ修正ヲ加ヘタリシガ、今般更ニ大ニ訂正シテ、第十版ヲ出版スルコトナレリ；今其ノ訂正ノ主ナルモノヲ掲クレハ從前ノ第二編定理11ヲ定理6トシテ第三節ノ首ニ出シタルコト問題ノ凡ソ四分ヲ本文中ヨリ省キ雜問題トシテ卷末附錄ノ前ニ置キタルコトノニッナリ。

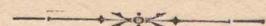
余ハ本書ノ隨伴トシテ講義ヲ編著センコト約シ置キタルガ、本年四月ニ至リ僅ニ其ノ第一卷ヲ公ニスルコト得タリ；尙成ル可ク速ニ之ヲ完成シテ本書編纂及訂正ノ趣旨ヲ明ニセんコト期ス。

茲ニ今日マテ本書ニ付キ種々有益ナル注意ヲ與ヘラレタル諸君ニ謝シ、併セテ將來ニ於テモ尙忠告ニ吝ナラザラソコト本書ヲ用ホラル、教員、其他ノ諸君ニ向テ希望ス。

明治三十年十二月.

編者識.

## 目錄.



## 平面幾何學.

緒論.	1—6.
<b>第一編. 直線.</b>	7—78.
定義.	7.
幾何學公理 1, 2, 3.	8.
第一節. 一ノ點ニ於テノ角.	9.
第二節. 平行直線.	20.
第三節. 三角形.	25.
第四節. 平行四邊形.	56.
第五節. 軌跡.	67.
問題.	77.
<b>第二編. 圓.</b>	79—186.
第一節. 本原ノ性質.	79.
第二節. 中心ニ於テノ角.	86.
第三節. 弧.	91.
第四節. 弓形ニ於テノ角.	107.

第五 節. 切線.	118.
第六 節. ニッノ圓.	130
第七 節. 内接形 及 外接形.	139
第八 節. 作圖題.	148
問題.	184.
<b>第三 編. 面積.</b>	<b>187—233.</b>
第一 節. 定理.	187.
第二 節. 作圖題.	218.
問題.	233.
<b>第四 編. 比 及 比例.</b>	<b>234—263.</b>
第一 節. 定義 及 緒論.	234.
第二 節. 定理.	247.
<b>第五 編. 比 及 比例 の 應用.</b>	<b>264—322.</b>
第一 節. 基本 の 定理.	264.
第二 節. 相似直線形.	274.
第三 節. 面積.	292.
第四 節. 軌跡 及 作圖題.	307.
問題.	319.
雜 問 題.	323—346.
附 錄.	347—362.

## 緒論

幾何學 ハ 物 の 形、大サ 及 位置 ニ 關スル 真理ヲ 研究スル 學科 ナリ。總テノ 物體 ハ 宇宙 間 幾許ノ 場所 ノ 充タス；物體 ノ 組織スル 物質、及 物質 ニ 屬スル 性質 ニ 關ハラズ、唯 其ノ 形チ、大サ 及 位置 ニ 付テ 考フル トハ、之 ノ 立體 ト 名ク。立體 ノ 境界 ハ 表面 ナリ；表面 ノ 境界 ハ 線 ナリ；線 ノ 境界 ハ 點 ナリ。

幾何學 ニ 於テハ、立體、表面、及 表面 ノ 上ニ 書キタル 圖形 ノ 性質 ノ 講究ス。表面 ノ 最單ナルモノ ノ 平面 トス；平面幾何學 ニ 於テハ 一ノ 平面上ニ 書キタル 圖形 ノ 論ス、而シテ 初等 平面幾何學 ニ 於テハ 點、直線 及 圓 ヨリ 成ル 圖形 ニ 限リ 之 ノ 論ス。立體、表面、 及 表面(一般ニ) ノ 上ニ 書キタル 圖形 ノ 論スルモノ ノ 立體幾何學 ト 云フ。

幾何學 ニ 於テ、吾々 ハ 吾々ノ 經驗 ニ 由リテ 真ナリト 認メタル 若干ノ 事項 ノ 基礎 トシ夫 ヨリ 唯 推理 ニ

據リテ以テ他ノ真理ヲ得ルナリ。故ニ此學科ハ唯其ノ論スル事項ノ緊要ナルノミナラズ、又推理法ノ最真キ練習トナル。

然レハ幾何學ヲ修ムルニ少シク論理學ノ言語及關係ヲ知ルコ甚タ便利ナリトス。

命題トハ一ノ事項ノ陳述ナリ；「甲ハ乙ナリ」ト云フハ一ノ命題ナリ。

一ノ語ノ定義トハ其ノ意義ヲ定ムルナリ；其語ハ何ヲ指シ、何ヲ表ハスモノナルカヲ陳フルナリ。

推理ノ基礎トスル所ノ事項ヲ公理ト稱ス。

公理ハ之ヲ他ニ依リテ説明スル能ハズシテ、吾々が吾々ノ経験ニ據リテ眞ナリト認ムルモノナリ。公理ヲ別チテ普通公理及幾何學公理トス；普通公理ハ各種ノ量ニ關スルモノ、幾何學公理ハ特ニ幾何學ノ論スル所ニ關スルモノナリ。幾何學ニ於テ用ヰル所ノ重ナル普通公理ヲ下ニ掲ク：

公理甲 全量ハ其ノ部分ヨリ大ナリ。

公理乙 全量ハ其ノ總テノ部分ノ和ニ等シ。

公理丙 同シ量ニ等シキ量ハ相等シ。

公理丁 相等シキ量ニ相等シキ量ヲ加フレハ、其ノ和ハ相等シ。

公理戊 相等シキ量ヨリ相等シキ量ヲ減スレハ、其ノ残リハ相等シ。

公理己 相等シカラザル量ニ相等シキ量ヲ加フレハ、其ノ和ハ相等シカラズ；其メ大ナル方ヘ加ヘタル和が他ヨリ大ナリ。

公理庚 相等シカラザル量ヨリ相等シキ量ヲ減スレハ、其ノ残リハ相等シカラズ；其ノ大ナル方ヨリ減シタル残リが他ヨリ大ナリ。

公理辛 相等シキ量ノ同シ倍數ノ量ハ相等シ。

公理壬 相等シキ量ノ同シ分數ノ量ハ相等シ。

定理トハ已ニ眞ナリト知ル所ノ命題ニ依リテ證明スル所ノ命題ナリ。其已知ノ命題ハ或ハ公理或ハ已ニ證明シタル定理ナリ。

定理ハニノ部分ヨリ成ル：第一，假設，即假ニ

然ナリ トスル 所ノ 事; 第二, 終結, 即 假設 ヨリ 起り  
來ル 可シト 主張スル 所ノ 事.

定理 ノ 模範ノ 形 ハ 下ノ 如シ:

若シ 甲 ガ 乙 ナレハ, 丙 ハ 丁 ナリ. (壹)

「甲 ガ 乙 ナリ」ハ 假設 ニシテ, 「丙 ハ 丁 ナリ」ハ 終結  
ナリ; 若シ 假ニ 甲 ガ 乙 ナリ トセハ, 丙 ハ 丁 ナル 可シ  
ト 云フ 意 ナリ.

此 定理 カ 具 ナレハ, 下ノ 定理 モ 亦 真ナラザル ヲ  
得ズ:

若シ 丙 ガ 丁 ナラザレハ, 甲 ハ 乙 ナラズ (貳)  
(壹) (貳) ノ 如キ ニッノ 定理 ヲ 各他 ノ 對偶 ト 称ス.

ニッノ 定理 有リテ, 其ノ 假設 カ 各他 ノ 終結 ナル  
時 ハ, 各ノ 定理 ヲ 他 ノ 逆 ト 称ス. 例ヘハ,

若シ 丙 ガ 丁 ナレハ, 甲 ハ 乙 ナリ (參)  
ト (壹) ト ハ 互ニ 逆 ナリ.

(參) ノ 對偶 ハ

若シ 甲 ガ 乙 ナラザレハ, 丙 ハ 丁 ナラズ (肆)

ニシテ, 之 ヲ (壹) ノ 裏 ト 称ス. 即 裏 ト ハ 元ノ 定理  
ノ 逆 ノ 對偶 ナリ. (貳) ノ 逆 ハ (肆) ニシテ, 其 ノ  
裏 ハ (參) ナリ.

定理 ノ 假設 ハ 時 ト シテハ 複雜ニシテ 數多 ノ 假設  
ヲ 合セタル モノ ナルコ 有リ; 然ルキハ 終結 ト 假設 ノ  
一ツ ヲ 交換シタル 各ノ 定理 ヲ 元ノ 定理 ノ 逆 ト 云フ.

一ツノ 定理 ハ 真ナラズモ, 其ノ 逆 ハ 必ズシモ 真ナラズ;  
其ノ 真ナリヤ 否ヤ ハ 別ニ 之 ヲ 討究セザル 可カラズ.

故ニ 四ノ 相聯屬セル 定理 (壹) (貳) (參) (肆) ノ 中,  
ニッハ 真 否 獨立ニシテ 他ノ ニッハ 前者 真ナレハ 必ズ  
真ナラザル ヲ 得ズ; 然レハ 四ノ 定理 中 ニッ ヲ 幾何學  
的ニ 譼明スレハ 足レリ; 但シ 其 ニッハ 互ニ 對偶 ノ 定理  
ナラザル ヲ 要ス

各 真ナリ ト 譼明シタル 定理 ノ 一 群 有リテ; 其ノ  
假設 ハ 或ル 事 ニ 付テ 起リ 得可キ 總テノ 場合 ヲ 盡シ,  
其ノ 一ツ ハ 必ズ 真ナラザル ヲ 得ズ; 又 其ノ 終結 ハ 互ニ  
相容レザル モノ ナリ; 然ルキハ 此 群 ノ 各ノ 定理 ノ 逆  
定理 モ 亦 皆 真ナリ. 斯ノ如ク 一 群 ノ 定理 ノ 真ナル  
ヨリ 其ノ 逆 ノ 真ナル ヲ 推定スル ヲ 轉換法 ト 称ス.

最簡單ナル例 ハ一ノ定理 及其ノ裏定理ノ真ナルヲ  
證明シタル時ナリ。二ノ定理ノ假設「甲ガ乙ナリ」  
「甲ガ乙ナラズ」ハ總テノ場合ヲ盡セリ；終結「丙ハ  
丁ナリ」「丙ハ丁ナラズ」ハ互ニ相容レズ；而シテ各ノ  
定理ノ逆ハ真ナリ。又幾何學ニ於テ屢起ル所ノ  
一例ハ下ノ如シ：

若シ甲ガ乙ヨリ大ナレハ，丙ハ丁ヨリ大ナリ；

若シ甲ガ乙ニ等シケレハ，丙ハ丁ニ等シ；

若シ甲ガ乙ヨリ小ナレハ，丙ハ丁ヨリ小ナリ；

斯ノ如キ三ノ定理ヲ幾何學的ニ證明シタル者ハ，各ノ  
定理ノ逆モ亦真ナリ。

若シ唯一ノ甲有リ又唯一ノ乙有リ，而シテ  
「甲ハ乙ナリ」ト云フ定理ヲ證明シタル者ハ直ニ「乙  
ハ甲ナリ」ヲ推定スルヲ得。之ヲ同一法ト稱ス。

系トハ定理ヨリ直ニ推定シ得可キ命題ナリ。

作圖題トハ要スル所ノ圖ヲ作ル幾何學的ノ方  
法ヲ求ムル命題ナリ。

## 第一編。

### 直線。

定義1. 點ハ位置有リテ，大サ無キモノナリ。

定義2. 線ハ位置有リ，又長サ有リ，然レニ幅  
モ，厚サモ無キモノナリ。線ノ端ハ點ナリ，又二  
ノ線ノ交リハ點ナリ。

定義3. 表面ハ位置有リ，又長サ及幅有リ，然  
レニ厚サ無キモノナリ。表面ノ界，及二ノ表面ノ  
交リハ線ナリ。

定義4. 立體ハ位置有リ，又長サ，幅及厚サ有  
ルモノナリ。立體ノ界ハ表面ナリ。

定義5. 直線トハ其ノ中ノ何レノ一部分ヲ取  
リ，之ヲ他ノ何レノ一部分ノ上ニ何様ニ置クモ，其ノ  
二點が此ノ上ニ落レハ，全ク相重リ合フ線ナリ。

直線ハ双方へ窮リ無キモノトス；其ノ一部分  
ヲ考フル者ハ之ヲ有限直線ト云フ。有限直線ヲ  
其ノ端ヨリ外ニ引キ延シタル部分ヲ其ノ延長ト云  
フ。

定義 6. 平面トハ其ノ上ニ何レノ二ノ點ヲ取ルモ、之ヲ結ヒ付クル直線ハ常ニ全ク其表面上ニ在ルモノナリ。

定義 7. 立體、表面、線及點、或ハ其等ノ任意ノ集合ヲ圖形ト稱ス。其ノ平面上ニ在ルモノヲ平面圖形ト稱ス。

## 幾何學公理。

公理 1. 圖形ハ其ノ大サ及形チヲ變スルコ無ク其ノ位置ヲ變スルヲ得。

公理 2. 全ク相合セシムル(重リ合ハス)ヲ得ルモノノ大サハ相等シ。

公理 3. ニノ點ヲ過リ一ノ直線ヲ引クヲ得而シテ唯一ノ直線ニ限ル。

此公理ヨリシテ直ニ下ノ二件ヲ斷定スルヲ得:

(イ) 一ノ直線ヲ他ノ一ノ直線ノ上ニ重チ、其ノ上ノ任意ノ點ヲ他ノ上ノ任意ノ點ノ上ニ落ル様ニ爲スコヲ得。

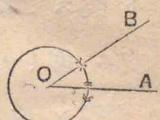
(ロ) 一ノ點ニ於テ出會フ所ニ二ノ直線ハ全ク相合スルニ非ザレハ、再ヒ出會フ能ハズ。

## 第一節。

### 一ノ點ニ於テノ角。

定義 8. 同一ノ點ヨリ引ケルニノ直線ハ平面角ヲ爲スト云フ、又平面角ヲ夾ムト云フ(通常平面角ヲ略シテ單ニ角ト云フ)。

其點ヲ角ノ頂點、其直線ヲ其ノ邊ト稱ス。圖ニ於テ Oハ頂點; OA, OBハ二邊ナリ。



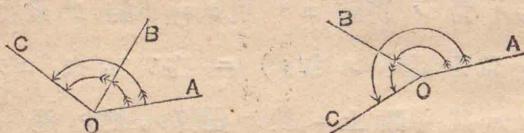
此角ヲ命名スルニ其ノ頂點ノ文字Oヲ以テシ、之ヲ角Oト呼フ; 或ハ兩邊ノ文字ヲ加ヘテ角AOBト呼フ。

一ノ角ノ頂點ヨリ引ケル直線ガ最初一ノ邊ト合スル位置(OAノ如シ)ニ在リテ、夫ヨリ頂點ヲ中心トシテ其平面上ニ於テ廻轉シ、他ノ邊ト合スル位置(OBノ如シ)ニ達スルトハ、其直線ハ此角ダケ廻轉シタリト云フ; 角ノ大小ハ其廻轉ノ多少ニ同シ。

此直線ガ初メノ位置ヨリ後ノ位置マテ廻轉スル方法ニ有ルヲ以テ(圖ニ於テ矢ヲ以テ示セル

如ク), 一ノ點ヨリ引ケル二ノ直線ハ必ズ二ノ角ヲ爲ス. 斯ク頂點及二ノ邊ガ共同ナル二ノ角ヲ共轭角ト稱ス; 其ノ大ナル者ヲ優角, 小ナル者ヲ劣角ト云フ: 單ニ二ノ直線ノ夾ム角ト云ヘハ, 劣角ヲ指スモノト知ル可シ. (優角, 劣角トハ優共轭角, 劣共轭角ノ略ナリ.)

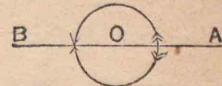
**定義 9.** 三ノ直線ヲ一ノ點ヨリ引キ, 其ノ一ヲ他ノ二ノ中間ニ在リト見做スルハ, 此中線ト各ノ外線ト爲ス二ノ角ヲ互ニ接角ト云フ: 二ノ外線ノ夾ム角(一ノ直線が一ノ外線ヨリ中線ヲ經過シテ廻轉シ他ノ外線ニ達スルマデノ角)ハ二ノ接角ノ和ナリ.



圖ニ於テ角AOBト角BOCハ互ニ接角ニシテ, 角AOC(矢ヲ以テ示ス)ハ其ノ和ナリ.

**定義 10.** 平角トハ其ノ二ノ邊ガ頂點ノ兩

側ニ同一ノ直線上ニ在ルモノナリ.

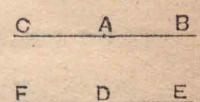


二ノ共轭角ガ相等シケレハ各平角ナリ.

**定理 1.** 總テノ平角ハ互ニ相等シ.

AB, ACヲ一ノ平角ノ邊, Aヲ其ノ頂點トセヨ, 又 DE, DFヲ他ノ一ノ平角ノ邊, Dヲ其ノ頂點トセヨ:

然ルキハ  $\angle A B$ ,  $\angle A C$ ノ夾ム平角ハ  $\angle D E$ ,  $\angle D F$ ノ夾ム平角ニ等シカル可シ.



AB, ACノ夾ム角ハ平角ナルヲ以テ, ABトACハ一直線ヲ爲ス;

DEトDFモ亦然リ;

然レハ直線BACヲ取リテEDFノ上ニ重テ, A點ヲD點ノ上ニ重ナラシムルト得,

定義 10.

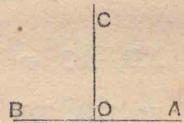
公理 3(イ).

而シテBトEハDノ同シ側ニ, CトFハDノ同シ側ニ在ルカ, 或ハCトEハDノ同シ側ニ, BトFハDノ同シ側ニ在ル;

何れニシテモ  $AB, AC$  の夾ム平角ト  $DE, DF$  の夾ム平角ト全ク相合ス;  
故ニ此二ノ角ハ相等シ。

定義 11. 一ノ直線ガ他ノ一ノ直線ノ上ニ立チ、之ト相等シキ二ノ接角ヲ爲スハ、各ノ角ヲ直角ト稱ス。

圖ニ於テ、角  $AOB$  ハ平角ナリ; 角  $AOC$  ト角  $COB$  ト相等シケレハ、各直角ナリ。



系 1. 總テノ直角ハ互ニ相等シ。

何トナレハ、定義 11 = 依リテ一ノ平角ハ二直角ニ等シク、各ノ直角ハ平角ノ半分ナルコ明ナリ、而シテ相等シキ量ノ半分ハ互ニ相等シケレハナリ。公理壬

定義 12. 一ノ直線ニ垂線ナル直線トハ之ト直角ヲ爲スモノナリ。其ノ出會フ所ノ點ヲ垂線ノ足ト云フ。

圖ニ於テ、 $CO, AB$  ハ互ニ垂線ナリ;  $O$  ハ垂線  $CO$  の足ナリ。

定義 13. 鋭角トハ一直角ヨリ小ナル角ナリ。

定義 14. 鈍角トハ一直角ヨリ大ニシテ、二直角ヨリ小ナル角ナリ。

定義 15. ニノ角ノ和が一直角ニ等シキ者ハ各ノ角ヲ他ノ餘角ト云フ。

定義 16. ニノ角ノ和が二直角ニ等シキ者ハ各ノ角ヲ他ノ補角ト云フ。

系 2. 與ヘラレタル一ノ直線上ノ與ヘラレタル一ノ點ニ於テ其直線ニ唯一ノ垂線ヲ引クコト得。

系 3. 相等シキ角ノ餘角ハ互ニ相等シ。

系 4. 相等シキ角ノ補角ハ互ニ相等シ。

定理 2. 一ノ直線ガ他ノ一ノ直線ノ上ニ立ツハ、其ノ爲ス所ノ二ノ接角ハ合セテ二直角ニ等シ。

$AB$  ノ直線  $CD$  ノ上ニ立ツ直線トセヨ:

然ルキハニノ接角  $ABC, ABD$  ハ合セテ二直角ニ等シカル可シ。

ニノ接角  $ABC, ABD$  ノ和ハ  $BC$  ト  $BD$  の夾ム角ナリ、

而シテ  $CBD$  ハ一直線ナルヲ以テ、此角ハ平角ナリ;

定義 9.

故ニ二ノ角 ABC, ABD ハ合セテ一平角ニ等シ, 定義 10.  
即二直角ニ等シ。定義 11.

系. 一ノ點ヨリ直線ヲ幾ツ引キテモ各ノ直線  
ト其ノ次ノ直線ト爲ス總テノ角ハ合セテ四直角  
ニ等シ。

問題 1. 二ノ直線が相交り, 其ノ爲ス所ノ角ノ  
一ノ角が直角ナレハ, 他ノ三ノ角モ皆直角ナリ。

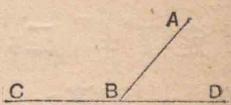
\*問題 2. 一ノ直線が他ノ一ノ直線ト爲ス二  
ノ接角ヲ二等分スル二ノ直線ハ互ニ垂線ナリ。

問題 3. 書物ノ一ページノ隅ヲ斜ニ折リ返セハ,  
其ノ縁ノ二ノ部分(一ノ縁ガ二ニ折レタルモノ)ノ  
爲ス角ヲ二等分スル直線ハ折リ目ト直角ヲ爲ス。

定理 3. 一ノ直線ガ二ノ他ノ直線  
ト爲ス所ノ接角ガ合セテ二直角ニ  
等シケレハ, 二ノ直線ハ同一ノ直線上  
ニ在リ。

\*星ヲ付ケタル問題ハ重要ナリ; 後ノ問題ノ解ヲ爲スニ引用スルコ有リ。

直線 AB ガ他ノ二ノ直線  
BC, BD ト交リ二ノ接角 ABC,  
ABD ノ爲シ, 此二ノ角ガ合  
セテ二直角ニ等シトセヨ:



然ルハ BC, BD ハ一直線ノ上ニ在ル可シ。

接角 ABC, ABD ノ和ハ BC, BD ノ夾ム角ナリ;  
定義 9.

而シテ其ノ和ハ二直角ナリ; 假設。

故ニ BC, BD ノ夾ム角ハ二直角ニ等シ; 公理丙。

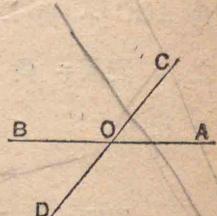
即平角ニ等シ; 定義 11.

故ニ BC, BD ハ一直線ノ上ニ在リ。

問題 4. 一ノ點ニ於テ出會フ所ノ四ノ直線  
ノ爲ス角ガ皆各直角ナルハ, 四ノ直線ハ二直  
線ヲ爲ス。

定義 17. 相交ル二ノ直線ノ爲ス所ノ向ヒ合ヒノ  
角ヲ對頂角ト稱ス。

圖ニ於テ二ノ直線 AB, CD  
ガ O 點ニ於テ交ル; 角 AOC ト  
角 BOD ハ對頂角, 又角 AOD ト



角  $BOC$  も對頂角ナリ。

定理 4. 二ノ直線ガ相交ルトハ對頂角ハ相等シ。

$AB, CD$ ヲ $O$ 點ニ於テ交ル二ノ直線トセヨ：

然ルキハ角  $AOC$ ハ角  $BOD$ ニ等シク、角  $BOC$ ハ角  $AOD$ ニ等シカル可シ。

$AO$ ハ $CD$ ノ上ニ立ツヲ以テ、二ノ接角  $AOC, AOD$ ハ合セテ二直角ニ等シ、  
又  $DO$ ハ $AB$ ノ上ニ立ツヲ以テ、

二ノ接角  $AOD, BOD$ ハ合セテ二直角ニ等シ；  
故ニ二ノ角  $AOC, AOD$ ハ合セテ二ノ角  $AOD, BOD$ ニ等シ；

公理四。

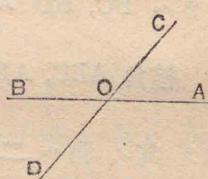
双方ヨリ角  $AOD$ ヲ引去レハ、

角  $AOC$ ハ角  $BOD$ ニ等シ：

公理五

之ト同様ニ角  $BOC$ ハ角  $AOD$ ニ等シキヲヲ證明スルヲ得。

問題 5. 二ノ直線  $OB, OD$ ハ一ノ直線  $AC$ ト



同一ノ點  $O$ ニ於テ出會ヒ、其ノ反対ノ側ニ在リテ、角  $AOB$ ハ角  $COD$ ニ等シ；然ルキハ  $BOD$ ハ一直線ナリ。

定義 18. 一ノ直線ガ二ノ他ノ直線ト交リ

八ノ角ヲ爲ス；相互ノ關係ニ

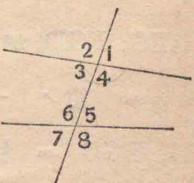
由リテ之ニ特別ノ名ヲ命スルフ

下ノ如シ：圖中、角  $1, 2, 7, 8$ ヲ

各外角ト名ク；角  $3, 4, 5, 6$ ヲ

各内角ト名ク； $4$ ト $6$ ト、又

ハ $3$ ト $5$ トヲ錯角ト云フ； $1$ ト $5$ ト、 $2$ ト $6$ ト、  
 $3$ ト $7$ ト、又ハ $4$ ト $8$ トヲ同位角ト云フ。



定理 5. 一ノ直線ガ二ノ他ノ直線ト交リ、其ノ爲ス所ノ一雙ノ錯角ガ相等シキカ、若シクハ一雙ノ同位角ガ相等シキカ、若シクハ一雙ノ同シ側ニ在ル内角ガ互ニ補角ナルキハ、各ノ場合ニ於テ二雙ノ錯角ハ各相等シク、四雙ノ同位角ハ各

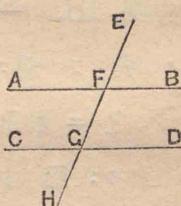
相等シク，二双ノ同シ側ニ在ル内角  
ハ各互ニ補角ナリ。

直線 EFGH が二ツノ直線  
AB, CD ト交リ，一双ノ錯  
角 AFG, FGD が相等シトセヨ：  
然ルキハ他ノ一双ノ錯角  
BFG, FGC ハ相等シク；四双

ノ同位角 EFB ト FGD, GFB ト HGD, EFA ト FGC, 及  
GFA ト HGC ハ各相等シク；二双ノ同シ側ニ在ル  
内角 BFG ト FGD, 及 AFG ト FGC ハ各互ニ補角  
ナル可シ。

角 BFG ハ角 AFG ノ補角ナリ；  
角 FGC ハ角 FGD ノ補角ナリ；  
而シテ AFG ハ FGD ニ等シ；  
故ニ角 BFG ハ角 FGC ニ等シ。

又角 EFB ハ對頂角 AFG ニ等シ，  
而シテ角 FGD ハ角 AFG ニ等シ，  
故ニ角 EFB ハ角 FGD ニ等シ，  
其他總テノ同位角ニ付テモ同様ニ證明スルヲ得。



次ニ，角 BFG ハ角 AFG ノ補角ナリ，  
而シテ角 AFG ハ角 FGD ニ等シ；  
故ニ角 BFG ハ角 FGD ノ補角ナリ；  
他ノ一双ノ内角ニ付テモ同様ニ證明スルヲ得。

以上一双ノ錯角ガ相等シキヲ假設トシタル  
場合ニ於テ證明シタレル，其他ノ場合ニ於テモ同様ニ  
證明スルヲ得。

### 第一節ノ問題

問題 6. 六ツノ直線ガ一ノ點ニ於テ出會ヒ，相  
等シキ六ツノ角ヲ爲ス者ハ，各ノ角ハ一直角ノ三分  
ノ二ナリ。

問題 7. 互ニ補角ナル二ツノ角ノ中，小ナルモノ  
ガ大ナルモノノ半分ナル者ハ，小ナル角ハ四直角  
ノ何分ナリヤ？

問題 8. 二ツノ對頂角ヲ二等分スル直線ハ同一  
直線上ニ在リ。

II. 2.

II. 2.

假設

II. 1, 系 4.

II. 4.

假設

公理四

## 第二節

## 平行直線

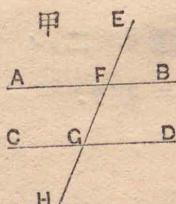
**定義 19.** 平行直線 トハ 同一ノ平面上ニ在リテ  
双方ヘ何程延長スルモ相交ラザルモノナリ。之ヲ  
略シテ單ニ平行線トモ云フ。

**公理 4.** 一ノ點ヲ過リ一ノ與ヘラレタル直線  
ニ平行ナル直線ハ一ノ有リ、而シテ唯一ニ限ル。

**定理 6.** 一ノ直線ガ他ノ二ノ直線  
ト交リ、其ノ爲ス所ノ錯角ガ相等シ  
ケレハ、二ノ直線ハ平行ナリ。

直線EEGHが二ノ直  
線AB, CDト交リ、相等シキ  
錯角AFG, FGDヲ爲スト  
セヨ:

然ルハABハCDニ平行  
ナル可シ。



今圖ヲグルリト廻轉シ、乙ノ如キ位置ニ至ラシ  
メヨ:

而シテ乙圖ヲ甲圖ノ上ニ

重ナシ、乙ノHGFEハ甲ノ

EFGHノ上ニ重ナリ乙ノ

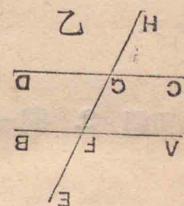
G點ハ甲ノF點ノ上ニ

重ナル様ニ置ク;

然レハ乙ノF點ハ甲ノG點ノ上ニ重ナル;

角FGDハ角GFAニ等シキヲ以テ、

假設。



乙ノ直線GDハ甲ノ直線FAノ上ニ重ナル;

又同シ理ニ由リテ、

乙ノ直線FAハ甲ノ直線GDノ上ニ重ナル;

斯ク乙ノDC, BAハ夫々全ク甲ノAB, CDト合  
スルヲ以テ、

若シAB, CDヲB, Dノ方ヘ延長シテ相交ルトセハ、  
A, Cノ方ヘ延長スルモ亦相交ラザルヲ得ズ;

是レ公理3ニ戾ル;

故ニAB, CDハ何レノ方ヘ延長スルモ交ラズ、

即AB, CDハ平行線ナリ。

**系 1.** 一ノ直線ガ他ノ二ノ直線ト交リ相等  
シキ同位角ヲ爲スキハ、二ノ直線ハ平行ナリ。

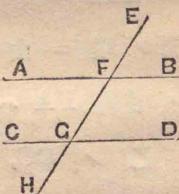
系 2. 一ノ直線 が 他ノ二ノ直線 ト 交リ, 其ノ同シ側ニ在ル 内角 が 互ニ補角 ナレハ, 二ノ直線 ハ 平行ナリ.

\*問題 9. 同一ノ直線 ニ 垂線ナル直線 ハ 互ニ平行ナリ.

定理 7. 一ノ直線 ガ 二ノ平行線 ト 交ル キハ, 其ノ爲ス 所ノ錯角 ハ 相等シ.

直線 EFGH カ 二ノ平行線  
AB, CD ト 交ル トセヨ:

然ルキハ 錯角 AFG, FGD ハ  
相等シカル 可シ.



F 点 チ 過リ, FGD = 等  
シキ 錯角 チ 爲ス 直線 ハ CD = 平行ナリ;  
然ルニ AB ハ CD = 平行ナリ,  
而シテ F チ 過リ CD = 平行ナル直線 ハ 唯一ツ有ル  
ノミ;  
故ニ F チ 過リ FGD = 等シキ 錯角 チ 爲ス 直線 ハ AB  
ナリ;

公理 4.

即角 AFG, FGD ハ 和等シ.

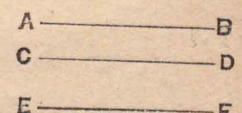
錯角 BFG, FGC ノ 相等シキモ 同様ニ 証明スルヲ得.

系. 一ノ直線 が 二ノ平行線 ト 交レハ, 其ノ爲ス所ノ同位角 ハ 相等シク, 同シ側ニ在ル 内角 ハ 互ニ補角 ナリ.

\*問題 10. 一ノ直線 が 他ノ一ノ直線 ニ 垂線ナレハ, 總テ 之ニ 平行ナル直線 = 垂線ナリ.

定理 8. 同一ノ直線 = 平行ナル二ノ直線 ハ 互ニ平行ナリ.

二ノ直線 AB, CD ヲ 各  
EF = 平行ナリ トセヨ:  
然ルキハ AB, CD ハ 互ニ平行  
ナル可シ.



若シ AB, CD が 平行ナラザレハ, 之ヲ 延長スレハ 相  
交ル;  
然レハ 其ノ交點 チ 過リ, EF = 平行ナル直線 二, 有リ  
是レ 公理 4 = 戻ル;

故ニ  $AB, CD$  ハ何程延長スルモ相交ラズ,  
即平行ナリ。

## 第二節 ノ問題。

\*問題 11. 二ノ直線が夫々他ノ二ノ直線ニ平行  
ナレハ、前者ノ夾ム角ハ夫々後者ノ夾ム角ニ等シ。

問題 12. 一ノ直線ニ垂線ナル直線ト之ニ斜  
ナル直線トハ出會フ。

問題 13. 相交ル二ノ直線ニ夫々垂線ナル二ノ  
直線ハ出會フ。

問題 14. 二ノ角ノ邊が夫々互ニ平行ナレハ、之  
ヲ二等分スル二ノ直線ハ互ニ平行ナルガ或ハ垂線  
ナリ。

## 第三節 三角形

定義 20. 平面形トハ線ヲ以テ圍ミタル平面ノ  
一部分ナリ。其ノ直線ヲ以テ圍ミタルモノヲ直線平  
面形或ハ單ニ直線形ト稱ス。

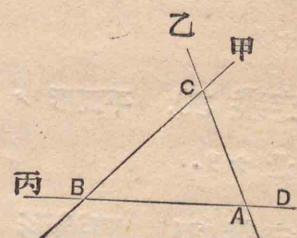
定義 21. 直線形ハ又多角形トモ云フ。

定義 22. 三角形トハ三ノ直線ヲ以テ圍ミタル  
平面形ナリ。

定義 23. 多角形ノ邊トハ之ヲ圍ミタル直線、  
其ノ限界タル部分ナリ。

圖ニ於テ三ノ直線甲、乙  
丙ハ三角形ABCヲ成ス；而シテ  
BC, CA, ABハ其三角形ノ邊ナリ。

定義 24. 多角形ノ  
内角トハ二ノ邊ノ夾ム  
形内ノ角ナリ；單ニ直線形ノ角ト云ヘハ其ノ内角  
ノ意ナリ。



定義 25. 多角形ノ外角トハ一ノ邊ト之ニ隣レル邊ノ延長トノ夾ム角ナリ。三角形ニ於テ一ノ外角ニ接セザルニノ内角ヲ各其外角ノ内對角ト稱ス。

圖ニ於テ、角 CAB ハ内角、CAD ハ外角ナリ。而シテ角 ABC, ACB ハ各外角 CAD ノ内對角ナリ。

定義 26. 多角形ノ對角線トハ相隣ラザルニノ角ノ頂點ヲ結ヒ付クル直線ナリ。

定義 27. 多角形ノ總テノ邊及總テノ角ガ相等シケレハ、之ヲ正多角形ト稱ス。

定義 28. 多角形ノ内角ガ皆各二直角ヨリ小ナレハ、之ヲ凸多角形ト稱ス。

定義 29. 多角形ノ周トハ總テノ邊ノ長サノ和ナリ。

定義 30. 平面形ノ面積トハ其ノ限界内ノ場所ノ量ナリ。

定義 31. 四邊形トハ四邊ノ多角形、五邊形トハ五邊ノ多角形ナリ、以上之ニ倣ヘ、或ハ其ノ角ノ數ニ依リテ、四角形、五角形、等トモ云フ。

定義 32. 三角形ノ何レノ邊ニテモ之ヲ其ノ底邊ト稱スルヲ得、之ニ對スル角ノ頂點ヲ三角形ノ頂點ト稱ス。

定義 33. ニノ邊ガ相等シキ三角形ヲ二等邊三角形ト稱ス

二等邊三角形ニ於テハ相等シキ邊ノ夾ム角ノ頂點ヲ特ニ其ノ頂點ト稱シ、第三邊ヲ底邊ト稱ス。

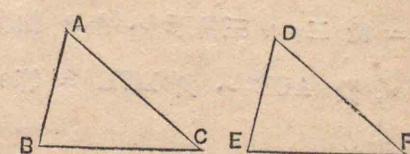
定理 9. 一ノ三角形ノ二邊ガ夫々一ノ他ノ三角形ノ二邊ニ等シク又此二邊ノ夾ム角ガ相等シケレハ、二ノ三角形ハ全ク相等シ、而シテ相等シキ角ハ夫々相等シキ邊ニ對ス。

ABC, DEF ハニノ三角形ニシテ、AB ハ DE ニ等シク、AC ハ DF = 等シク、夾角 BAC ハ夾角 EDF ニ等シトセヨ：

然ルキハニノ三角形

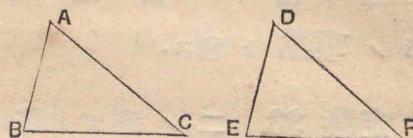
ハ全ク相等シクシテ、

第三邊 BC ハ第三



邊 EF = 等シク; 角 ACB ハ 角 DFE = 等シク, 角 ABC ハ 角 DEF = 等シ  
カル可シ。

三角形 ABC ナ



三角形 DEF ノ 上ニ

重テ, A 點 ハ D 點 ノ 上ニ, 邊 AB ハ 邊 DE ノ 上ニ 重  
ナリ, C 點 ハ F 點 ノ DE ノ 同シ側ニ在ル様ニ置ケ;  
然レハ AB ハ DE = 等シキヲ以テ,

假設。

AB ハ DE ト合シ, B 點 ハ E 點 ノ 上ニ 重ナル;

又角 BAC ハ 角 EDF = 等シキヲ以テ,

假設。

邊 AC ハ 邊 DF ノ 上ニ 重ナル;

又 AC ハ DF = 等シキヲ以テ,

假設。

AC ハ DF ト合シ, C 點 ハ F 點 ノ 上ニ 重ナル;

斯ク B ハ E ノ 上ニ 重ナリ, C ハ F ノ 上ニ 重ナルヲ以  
テ, 邊 BC ハ 邊 EF ト合ス;

公理3.

然レハ 三角形 ABC ハ 三角形 DEF ト合ス;

故ニ此二ノ三角形ハ全ク相等シク, BC ハ EF = 等  
シク, 角 ACB ハ 角 DFE = 等シク, 角 ABC ハ 角 DEF  
ニ等シ。

問題 15. 二等邊三角形 ノ 頂角 ナ 二等分スル直線  
ハ其ノ底邊 ナ 直角ニ二等分ス。 (頂角トハ頂點ニ於テノ内角  
ノ倍ナリ。)

問題 16. 二等邊三角形 ノ 頂角 ナ 二等分スル直線ノ  
上ニ在ル點 ハ 皆各底邊ノ兩端ヨリ相等シキ距離  
ニ在リ。

定理 10. 一ノ三角形 ノ 二角 ガ 夫々  
一ノ他ノ三角形 ノ 二角 = 等シク 又  
此二角 ノ 頂點 ノ 間ノ邊 ガ 相等シ  
ケレハ, 二ノ三角形 ハ 全ク相等シ, 而  
シテ 相等シキ 邊 ハ 夫々 相等シキ 角 ニ  
對ス。

ABC, DEF ハ 二ノ三角形ニシテ, 角 ABC ハ 角  
DEF = 等シク, 角 ACB ハ 角 DFE = 等シク, 邊  
BC ハ 邊 EF = 等シトセヨ:

然ルキハ 二ノ三角形 ハ 全ク相等シクシテ, 第三角 BAC  
ハ 第三角 EDF = 等シク, 邊 AB ハ 邊 DE =, 邊 AC  
ハ 邊 DF = 等シカル可シ。

三角形 ABC の三角形 DEF の上に重す, B 点は E 点の上に, 邊 BC は邊 EF の上に重なり, A 点と D 点とが EF の同側に在る様に置く;

然るに BC は EF =

等しきを以て, 假設

BC は EF と合し, C

点は F 点の上に

重なる;

而シテ角 CBA の角 FED = 等しきを以て,

假設

BA は ED の上に重なる;

又角 BCA の角 EFD = 等しきを以て,

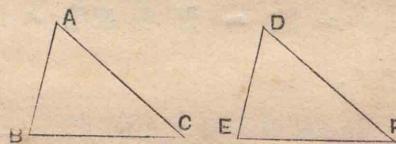
假設

CA は FD の上に重なる;

故に BA と CA の交點 A は ED と FD の交點 D の上に重なる;

故に三角形 ABC は三角形 DEF と合す;

故に此二つの三角形は全く相等シク, 角 BAC の角 EDF = 等シク, AB は DE = 等シク, AC は DF = 等シク。



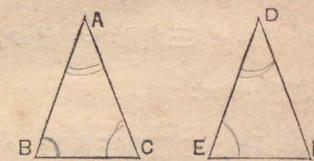
問題 17. 三角形の一ノ角の二等分スル直線が  
其角の対スル邊に垂線ナレハ, 三角形ハ二等邊ナリ。

定理 11. 一ノ三角形の二ノ邊が相等シケレハ, 之ニ對スル角モ亦相等シ。

三角形 ABC = 於テ, 邊 AB は邊 AC = 等シトセヨ:

然ル作ハ角 ABC の角

ACB = 等シカル可シ。



DEF の全ク ABC

= 等シキ三角形ニシテ,

D は A ト, E は B ト,

F は C ト相對應スルモノトセヨ:

然るに AB は AC = 等シク,

假設

AC は DF = 等シキを以テ,

ニノ三角形 ABC, DFE = 於テ,

AB は DF = 等シ;

公理四

又同様に AC は DE = 等シ;

而シテ角 BAC の角 FDE = 等シ;

故に邊 AB は對スル角 ACB の邊 DF は對スル角

DEF = 等シ:

I, 9

然ルニ角 DEF の角 ABC = 等シ;

故に角 ACB の角 ABC = 等シ。

系。一ノ三角形ノ三ノ邊が相等シケレハ、其ノ三ノ角モ亦相等シ。

問題 18. 角 A ノ二等分スル直線ヲ引キ、三角形 ABC ノ二ノ三角形ニ分チ、之ヲ比較シテ以テ此定理ヲ證明セヨ。

問題 19. 二等邊三角形ノ頂點ヲ過リ底邊ニ平行ナル直線ハ頂點ニ於テノ外角ヲ二等分ス。

問題 20. 同シ底邊ノ上ニ立ツ所ノ二ノ二等邊三角形ノ頂點ヲ結ヒ付クル直線或ハ其ノ延長ハ底邊ヲ直角ニ二等分ス。

定理 12. 一ノ三角形ノ二ノ角ガ相等シケレハ、之ニ對スル邊モ亦相等シ。

三角形 ABC ニ於テ角 ABC ハ角 ACB = 等シトセヨ：

然ルキハ AC ハ AB = 等シカル可シ。

三角形 DEF ハ全ク ABC = 等シキ三角形ニシテ、

D, E, F ハ夫々 A, B, C

ト相對應スルモノトセヨ；

角 ABC ハ角 ACB = 等シ

ク， 假設

角 ACB ハ角 DFE = 等シキヲ以テ，

二ノ三角形 ABC, DFE = 於テ，

角 ABC 角ハ DFE = 等シ；

公理丙

又同様ニ角 ACB ハ角 DEF = 等シ，

而シテ邊 BC ハ邊 FE = 等シ；

故ニ角 ABC = 對スル邊 AC ハ角 DFE = 對スル邊 DE = 等シ；

I, 10.

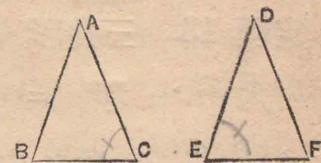
而シテ DE ハ AB = 等シ，

故ニ AC ハ AB = 等シ。

系。一ノ三角形ノ三ノ角ガ相等シケレハ、其ノ三ノ邊モ亦相等シ。

三ノ邊及三ノ角ガ相等シキ三角形ヲ正三角形ト云フ(定義 27 ノ見ヨ)、又ハ等邊三角形トモ云フ。

問題 21. 二等邊三角形ノ底邊ニ隣レル角ヲ二等分スル二ノ直線ト底邊トハ一ノ二等邊三角形ヲ成ス。



定理 13. 三角形ノ外角ハ其ノ二ノ内對角ノ和ニ等シ; 而シテ三角形ノ三ノ内角ハ合セテ二直角ニ等シ。

三角形 ABC ノ一邊 BC

ヲ延長シタリトセヨ:

然ルキハ外角 ACD ハ其ノ二

ノ内對角 CAB, ABC ノ和ニ

等シカル可シ:

又三ノ内角 CAB, ABC, BCA ハ合セテ二直角ニ等シカル可シ。

C ヲ過リ直線 CE ヲ BA ニ平行ニ引ケ;

然レハ錯角 ACE, CAB ハ相等シ;

I, 7.

又同位角 ECD, ABC ハ相等シ;

I, 7, 系

今外角 ACD ハ角 ACE, ECD ノ和ニ等シ, I, 定義 9.

故ニ角 CAB, ABC ノ和ニ等シ。

公理丁.

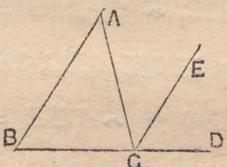
又双方ヘ角 BCA ヲ加ヘヨ;

然レハ角 CAB, ABC, BCA ノ和ハ ACD + BCA ノ和ニ等シ;

公理丁.

而シテ ACD + BCA ノ和ハ二直角ニ等シ; I, 2.

故ニ角 CAB, ABC, BCA ノ和ハ二直角ニ等シ。



系 1. 三角形ノ一ノ角ガ鈍角ナレハ, 他ノ二ノ角ハ各銳角ナリ。

系 2. 三角形ノ一ノ角ガ直角ナレハ, 他ノ二ノ角ハ各銳角ニシテ互ニ餘角ナリ。

系 3. 一ノ與ヘラレタル直線外ノ一ノ與ヘラレタル點ヨリ之ニ唯一ノ垂線ヲ引クヲ得。

系 4. 一ノ三角形ノ二角が夫々他ノ一ノ三角形ノ二角ニ等シケレハ, 第三角モ亦相等シ。

定義 34. 直角三角形 トハ其ノ一ノ角が直角ナルモノナリ。直角三角形ノ直角ニ對スル邊ヲ斜邊ト稱ス。

定義 35. 鈍角三角形 トハ其ノ一ノ角が鈍角ナルモノナリ。

定義 36. 銳角三角形 トハ其ノ三ノ角が皆各銳角ナルモノナリ。

\*問題 22. 一ノ角ノ邊が夫々他ノ一ノ角ノ邊ニ垂線ナル時ハ, 二ノ角ハ相等シキカ或ハ互ニ補角ナリ。

\*問題 23. 一ノ三角形ノ二角が夫々一ノ他ノ三角形ノ二角ニ等シク、又一双ノ相等シキ角ニ對スル邊が相等シケレハ、二ノ三角形ハ全ク相等シ、而シテ相等シキ邊ハ夫々相等シキ角ニ對ス。

定理 14. 三角形ノ二ノ邊ガ相等シカラザル時ハ、大ナル邊ニ對スル角ガ他ノ邊ニ對スル角ヨリ大ナリ。

三角形 ABC の邊 AB ヲ邊 AC  
ヨリ大ナリトセヨ:

然ル時ハ AB = 對スル角 ACB ガ  
AC = 對スル角 ABC ヨリ大ナル  
可シ。

AB の上ニ AD ヲ AC = 等シク取り、CD ヲ結ヒ付ケヨ;

然レハ AD ハ AC = 等シキヲ以テ、

作圖。

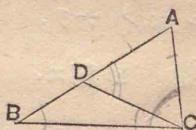
角 ADC ハ角 ACD = 等シ;

II, 11.

然ルニ角 ADC ハ三角形 BDC の外角ナルヲ以テ、

一ノ内対角 ABC ヨリ大ナリ;

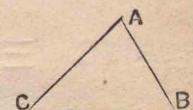
II, 13.



故ニ又角 ACD モ角 ABC ヨリ大ナリ;  
然レハ勿論角 ACB ハ角 ABC ヨリ大ナリ。 公理甲。

定理 15. 三角形ノ二ノ角ガ相等シカラザル時ハ、大ナル角ニ對スル邊ガ他ノ角ニ對スル邊ヨリ大ナリ。

三角形 ABC の角 ABC ヲ角  
ACB ヨリ大ナリトセヨ:  
然ル時ハ AC ハ AB ヨリ大ナル  
可シ。



若シ AC ガ AB ヨリ大ナラザレハ,  
AC ハ AB = 等シキカ或ハ之ヨリ小ナラザル可カラズ;  
然ルニ AC ハ AB = 等シカラズ;  
何トナレハ、若シ等シケレハ、角 ABC ガ角 ACB = 等シ  
カル可ケレハナリ; II, 11.

又 AC ハ AB ヨリ小ナラズ;

何トナレハ、若シ小ナレハ、角 ABC ガ角 ACB ヨリ小ナル可ケレハナリ; II, 14.

然レハ AC ハ AB = 等シカラズ、又之ヨリ小ナラズ;  
故ニ AC ハ AB ヨリ大ナリ。

問題 24. 直角三角形ノ斜邊ハ他ノ邊ヨリ大ナリ。

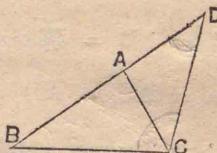
問題 25. 鈍角三角形ノ鈍角ニ對スル邊ハ他ノ邊ヨリ大ナリ。

問題 26. 三角形 ABC ノ角 A ヲ二等分スル直線が邊 BC ト D 點ニ於テ出會フキハ, BA ハ BD ヨリ大ナリ又 CA ハ CD ヨリ大ナリ。

定理 16. 三角形ノ二ノ邊ハ合セテ他ノ一ノ邊ヨリ大ナリ。

ABC ヲ三角形トセヨ:

然ルキハ二ノ邊 BA 及 AC ハ合セテ邊 CB ヨリ; AC 及 CB ハ合セテ BA ヨリ; CB 及 BA ハ合セテ AC ヨリ大ナル可シ。



BA ヲ D マテ延長シ, AD ヲ AC = 等シクシ, DC ヲ結ヒ付クヨ;

然レハ AD ハ AC ニ等シキヲ以テ,

角 ACD ハ角 ADC = 等シ;

然ルニ角 BCD ハ角 ACD ヨリ大ナリ;

作圖.

II, 11.

公理甲.

故ニ角 BCD ハ角 ADC ヨリ大ナリ。

三角形 BCD = 於テ,

角 BCD ハ角 BDC ヨリ大ナルヲ以テ,

BD ハ CB ヨリ大ナリ;

II, 15.

然ルニ BD ハ BA, AC ノ和ニ等シ:

故ニ BA, AC ハ合セテ CB ヨリ大ナリ。

同様ニ AC, CB ハ合セテ BA ヨリ; CB, BA ハ合セテ AC ヨリ大ナルヲ證明スルヲ得。

系 三角形ノ二ノ邊ノ差ハ他ノ一ノ邊ヨリ小ナリ。

\*問題 27. 三角形ノ一ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ノ中點へ引ケル直線ハ他ノ二ノ邊ノ和ノ半分ヨリ小ナリ。

問題 28. 三角形 ABC ノ頂點ヨリ其ノ内ノ一ノ點 O へ引ケル三ノ直線 AO, BO, CO ノ和ハ三角形ノ周ノ半分ヨリ大ナリ。

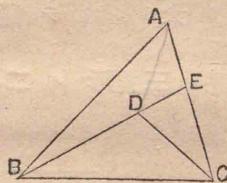
問題 29. 四邊形ノ周ハ二ノ對角線ノ和ヨリ大ナリ; 又和ノ二倍ヨリ小ナリ。

定理 17. 三角形ノ一ノ邊ノ兩端ヨリ三角形ノ内ノ一ノ點へ直線ヲ引ケハ、此二ノ直線ハ合セテ三角形ノ他ノ二ノ邊ヨリ小ナリ、而シテ之ヨリ大ナル角ヲ夾ム。

三角形 ABC ノ一ノ邊 BC ノ兩端ヨリ其ノ内ノ點 D へ二ノ直線 BD, CD ヲ引キタリトセヨ：

然ルニハ BD, DC ノ和ハ BA, AC ノ和ヨリ小ナル可シ、又角 BDC ハ角 BAC ヨリ大ナル可シ。

BD ヲ延長シテ、AC ト E 點ニ於テ出會ハシメヨ；然レハ BA, AE ハ合セテ BE ヨリ大ナリ；  
双方へ EC ヲ加ヘヨ；然レハ BA, AC ハ合セテ BE, CE ノ和ヨリ大ナリ；公理已、又 DE, EC ノ和ハ DC ヨリ大ナリ；双方へ BD ヲ加ヘヨ；然レハ BE, EC ハ合セテ BD, DC ノ和ヨリ大ナリ；



然ルニ BA, AC ハ合セテ BE, EC ノ和ヨリ大ナリ；故ニ勿論 BA, AC ハ合セテ BD, DC ノ和ヨリ大ナリ。

又角 BDC ハ三角形 CED ノ外角ナルヲ以テ、一ノ内對角 DEC ヨリ大ナリ；  
又角 DEC ハ三角形 BAE ノ外角ナルヲ以テ、一ノ内對角 BAC ヨリ大ナリ；故ニ角 BDC ハ角 BAC ヨリ大ナリ。

問題 30. 三角形 ABC ノ内ノ一ノ點 O ヨリ頂點へ引ケル直線 OA, OB, OC ノ和ハ三角形ノ周ヨリ小ナリ。

定理 18. 直線外ノ一ノ點ヨリ之へ引ケル總テノ直線ノ中、(甲) 垂線ハ最短シ；(乙) 其他ノ直線ノ中、垂線ノ相等シキ角ヲ爲スモノハ互ニ相等シ；(丙) 垂線ト大ナル角ヲ爲スモノハ之ト小ナル角ヲ爲スモノヨリ大ナリ。

A ヲ與ヘラレタル點；BC ヲ與ヘラレタル直線；AD ヲ A ヨリ BC へ引ケル垂線；AE, AF ヲ AD ト相

等シキ角 EAD, FAD ノ  
爲ス二ツノ直線: AG ノ  
AD ト角 EAD 或ハ FAD  
ヨリ大ナル角 ノ爲ス  
直線ナリトセヨ;  
然ルキハ(甲) AD ハ AE ヨリ小ナル可シ;  
(乙) AF ハ AE = 等シカル可シ;  
(丙) AG ハ AE 或ハ AF ヨリ大ナル可シ.

(甲) 三角形 ADE = 於テ,

角 ADE ハ直角ナルヲ以テ,  
角 AED ハ直角ヨリ小ナリ,  
即 ADE ヨリ小ナリ;  
故ニ AD ハ AE ヨリ小ナリ.

假設.

II, 13, 系 2.

(乙) 三角形 ADE, ADF = 於テ,

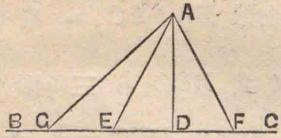
角 ADE ハ角 ADF = 等シ;  
角 EAD ハ角 FAD = 等シ;  
邊 AD ハ兩形ニ通ス;  
故ニ AE ハ AF = 等シ.

假設.

II, 10.

(丙) 三角形 AGE = 於テ,

角 AEG ハ銳角 AED ノ補角ナルヲ以テ鈍角ナリ;



故ニ角 AGE ハ銳角ナリ; II, 13, 系 1.  
故ニ AG ハ AE 或ハ AF ヨリ大ナリ II, 15.

系. 一ツノ與ヘラレタル點ヨリ一ツノ與ヘラレタル直線ヘ二ツノ相等シキ直線(垂線ヨリ長キ)ヲ引クヲ得, 而シテ唯二ツニ限ル: 垂線ハ其二直線ノ夾ム角ヲ二等分ス.

定義 37. 一ツノ直線外ノ一ツノ點ヨリ之ヘ引ケル垂線ノ長サヲ其點ノ其直線ヨリノ距離ト云フ.

問題 31. 三角形ノ一ツノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ヘ引ケル直線ハ其頂點ニ於テ出會フ所ノ二ツノ邊ノ中ノ大ナルモノヨリ小ナリ; 若シ此二ツノ邊が相等シケレハ, 其ノ何レヨリモ小ナリ.

定理 19. 一ツノ三角形ノ二邊ガ夫々一ツノ他ノ三角形ノ二邊ニ等シク而シテ此二邊ノ夾ム角ガ相等シカラザレハ, 其ノ第三邊ハ相等シカラズ; 角ノ大ナルモノノ第三邊ガ他ヨリ大ナリ.

## 二ノ 三角形

$ABC, DEF = \text{於テ}$ ,

$AB \wedge DE = \text{等シク}$ ;

$AC \wedge DF = \text{等シク}$ ;

$AB, AC \wedge$

夾ム角  $BAC \wedge DE, DF \wedge$  夾ム角  $EDF$  ヨリ大ナリトセヨ:

然ルキハ  $BC \wedge EF$  ヨリ大ナル可シ.

三角形  $DEF \wedge$  三角形  $ABC \wedge$  上ニ重テ, D點ハ A點ノ上ニ, 邊  $DE \wedge$  邊  $AB \wedge$  上ニ重ナリ, F點ト C點ハ  $AB \wedge$  同シ側ニ在ル様ニ置ケ;

然レハ  $DE \wedge AB = \text{等シキ} \wedge$  以テ, 假設.

E點ハ B點ノ上ニ重ナル,

而シテ角  $BAC \wedge$  角  $EDF$  ヨリ大ナルヲ以テ, 假設.

邊  $DF \wedge$  角  $BAC \wedge$  内ニ落チ, AGノ位置ヲ取ル;

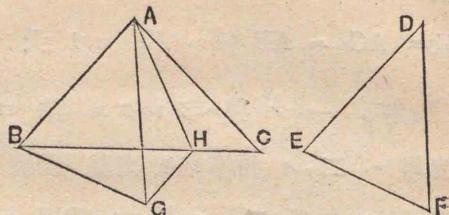
F點ハ G點ノ上ニ落ルトセヨ:

今若シ G點が直線  $BC \wedge$  上ニ在レハ,

$BC \wedge BG \wedge EF$  ヨリ大ナルヲ無論ナリ: 公理甲.

若シ G點が直線  $BC \wedge$  上ニ在ラザレハ,

角  $CAG \wedge$  二等分スル直線  $AH \wedge$  引キ, BCト H點ニ於テ交ラシメヨ;



$HG \wedge$  結ヒ付ケヨ;

然レハ 三角形  $CAH, GAH = \text{於テ}$ ,

$CA \wedge GA = \text{等シク}$ ,

假設.

邊  $AH \wedge$  兩形ニ通シ,

角  $CAH \wedge$  角  $GAH = \text{等シ}$ ;

作圖.

故ニ  $HC \wedge HG = \text{等シ}$ ;

II, 9

而シテ  $BH, HG \wedge$  和ハ  $BH, HC \wedge$  和即  $BC = \text{等シ}$ ;

然ルニ  $BH, HG \wedge$  和ハ  $BG \wedge$  ヨリ大ナリ;

II, 16

故ニ  $BC \wedge BG \wedge$  即  $EF \wedge$  ヨリ大ナリ.

問題 32. 上ノ圖ニ於テ, CGノ結ヒ付ケ, 三角形  $BCG \wedge$  作リ, 定理 15ヲ用ヰテ此定理ヲ證明セヨ.

問題 33. Dハ三角形  $ABC \wedge$  邊  $BC \wedge$  中點ニシテ, 角  $ADB \wedge$  鈍角ナリトセヨ: 然ルキハ邊  $AB \wedge$  邊  $AC$  ヨリ大ナル可シ.

定理 20. 一ノ 三角形ノ二邊ガ夫々  
一ノ 他ノ 三角形ノ二邊ニ等シク,  
其ノ第三邊ガ相等シカラザレハ, 此二邊  
ノ夾ム角ハ相等シカラズ; 第三邊ノ大  
ナルモノノ夾角ガ他ヨリ大ナリ.

## 二ノ 三角形

$ABC, DEF \equiv$  於テ,

$AB \approx DE$  = 等シ

ク,  $AC \approx DF$  =

等シク,  $BC \approx EF$

ヨリ 大ナリトセヨ:

然ルキハ 角  $BAC$  ハ 角  $EDF$  ヨリ 大ナル可シ.

若シ 角  $BAC$  が 角  $EDF$  ヨリ 大ナラザレハ, 之ニ  
等シキカ或ハ 之ヨリ 小ナラザル可カラズ:

若シ 角  $BAC$  が 角  $EDF$  = 等シケレハ,

邊  $BC$  が 邊  $EF$  = 等シカル可シ;

II, 9.

然ルニ  $BC \approx EF$  ヨリ 大ナリ;

假設

故ニ 角  $BAC$  ハ 角  $EDF$  = 等シカラズ:

若シ 又 角  $BAC$  が 角  $EDF$  ヨリ 小ナレハ,

邊  $BC$  が 邊  $EF$  ヨリ 小ナル可シ;

II, 19.

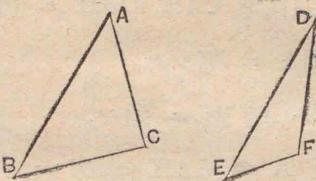
然ルニ  $BC \approx EF$  ヨリ 大ナリ;

假設.

故ニ 角  $BAC$  ハ 角  $EDF$  ヨリ 小ナラズ:

然レハ 角  $BAC$  ハ 角  $EDF$  = 等シカラズ, 又 之ヨリ 小  
ナラズ,

故ニ 角  $BAC$  ハ 角  $EDF$  ヨリ 大ナリ.



問題 34.  $D \in$  三角形  $ABC$  の邊  $BC$  の中點ナリ;  
邊  $AB$  が 邊  $AC$  ヨリ 小ナレハ, 角  $ADC$  ハ 鈍角ナリ.

定理 21. 一ノ 三角形 の 三邊 ガ 夫々  
一ノ 他ノ 三角形 の 三邊 = 等シケレ  
ハ, 二ノ 三角形 ハ 全ク 相等シ; 而シテ  
相等シキ 角 ハ 夫々 相等シキ 邊 = 對ス.

## 二ノ 三角形

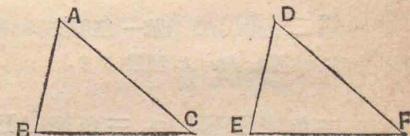
$ABC, DEF \equiv$  於テ,

$BC \approx EF$  = 等シク,

$CA \approx FD$  = 等シク,

$AB \approx DE$  = 等シ

トセヨ:



然ルキハ 三角形  $ABC, DEF$  ハ 全ク 相等シク,  
角  $CAB$  ハ 角  $FDE$  = 等シク, 角  $ABC$  ハ 角  $DEF$  =  
等シク, 角  $BCA$  ハ 角  $EFD$  = 等シカル可シ.

## 第一證明法.

二ノ 三角形  $ABC, DEF \equiv$  於テ 二邊  $BA, AC$  ハ  
各二邊  $ED, DF$  = 等シ;

假設.

今若シ角  $BAC$  が角

$EDF$  = 等シカラザレハ,

第三邊  $BC$  ハ 第三邊

$EF$  = 等シカラズ; I, 19.

然ルニ  $BC$  ハ  $EF$  =

等シ;

假設.

故ニ角  $BAC$  ハ角  $EDF$  = 等シカラザルヲ得ズ;

即角  $BAC$  ハ角  $EDF$  = 等シ;

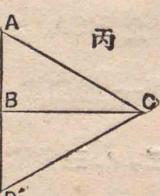
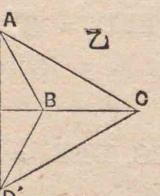
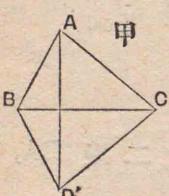
故ニ三角形  $ABC$ ,  $DEF$  ハ全ク相等シク; I, 9.

角  $ABC$  ハ角  $DEF$  = 等シク, 角  $BCA$  ハ角  $EFD$  = 等シ.

第二證明法 (第一證明法ノ如ク簡單ナラズト雖定理 11 ヨリ後ノ定理ヲ要セザルノ利益アリ.)

三角形  $DEF$  ヲ三角形  $ABC$  ノ上ニ重テ;  $E$  點ハ  
B 點ノ上ニ, 邊  $EF$  ハ邊  $BC$  ノ上ニ重ナリ; A 點ト  
D 點トハ  $BC$  ノ反對ノ側ニ在ル様ニ置ケ;  
BC ハ EF = 等シキヲ以テ,

假設.



F 點ハ C 點ノ上ニ重ナル;

D' ヲ D ノ落ル點トセヨ:

若シ  $ABD'$  が一直線ナル音ハ, (丙圖ノ如ク),

角  $BAC$  ハ角  $BD'C$  = 等シ,

I, 11.

即角  $EDF$  = 等シ:

若シ  $ABD'$  が一直線ナラザル音ハ,  $AD'$  ヲ結ヒ付ケヨ;

然レハ BA ハ  $BD'$  = 等シキヲ以テ,

假設.

角  $BAD'$  ハ角  $BD'A$  = 等シ;

I, 11.

又 CA ハ  $CD'$  = 等シキヲ以テ,

假設.

角  $CAD'$  ハ角  $CD'A$  = 等シ;

I, 11.

故ニ二ツノ角  $BAD'$ ,  $CAD'$  の和(甲圖ノ場合)或ハ差

(乙圖ノ場合)ナル角  $BAC$  ハ二ツノ角  $BD'A$ ,  $CD'A$  の

和或ハ差ナル角  $BD'C$  = 等シ:

公理丁或ハ戊.

故ニ(甲, 乙, 丙,)何レノ場合ニ於テモ,

二ツノ三角形  $ABC$ ,  $DEF$  = 於テ,

AB ハ DE = 等シク, AC ハ DF = 等シク,

角  $BAC$  ハ角  $EDF$  = 等シ:

故ニ二ツノ三角形ハ全ク相等シク;

I, 9.

角  $ABC$  ハ角  $DEF$  = 等シク,

角  $ACB$  ハ角  $DFE$  = 等シ.

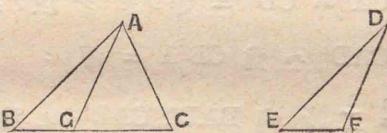
定理 22. 一ノ三角形ノ二邊ガ夫々  
一ノ他ノ三角形ノ二邊ニ等シク、又  
一双ノ相等シキ邊ニ對スル角ガ相  
等シケレハ、他ノ相等シキ邊ニ對スル角  
ハ相等シキカ或ハ互ニ補角ナリ；若シ  
相等シケレハ、二ノ三角形ハ全ク相等シ。

ABC, DEF ハ  
ニノ三角形ニシテ、  
AB ハ DE = 等シ  
ク、AC ハ DF = 等  
シク、角 ABC ハ 角  
DEF = 等シトセヨ：

然ルハ角 ACB 及角 DFE ハ相等シキカ或ハ互ニ補  
角ナル可シ；

若シ相等シケレハ、ニノ三角形 ABC, DEF ハ全ク相等  
シカル可シ。

三角形 DEF ニ三角形 ABC ノ上ニ重テ、D 點ハ  
A 點ノ上ニ、邊 DE ハ邊 AB ノ上ニ重ナリ、F ト C  
ハ AB ノ同シ側ニ在ル様ニ置ケ；



然レハ DE ハ AB ニ等シキヲ以テ、  
E 點ハ B 點ノ上ニ重ナル；  
角 ABC ハ 角 DEF = 等シキヲ以テ、  
直線 EF ハ 直線 BC ノ上ニ重ナル；  
故ニ F 點ハ C 點ノ上ニ重ナルカ、然ラザレハ 直線  
BC 或ハ其ノ延長ノ上ノ點 G ノ上ニ重ナル；  
若シ C 點ノ上ニ重ナレハ、ニノ三角形ハ全ク相等シ；  
若シ G 點ノ上ニ重ナレハ、  
AG ハ AC = 等シキヲ以テ、  
角 AGC ハ 角 ACG = 等シ；  
然ルニ角 AGC ト角 AGB トハ補角ナリ；  
故ニ角 ACB ト角 AGB トハ補角ナリ；  
即角 ACB ト角 DFE トハ補角ナリ。

系 斯ノ如キニノ三角形ハ下ノ場合ニ於テハ  
必ズ全ク相等シ：

- (甲) 相等シキニノ角ガ直角或ハ鈍角ナル時
- (乙) 他ノ一双ノ相等シキ邊ニ對スル角ガ兩  
三角形ニ於テ銳角、或ハ鈍角ナル時、或ハ一ノ三  
角形ニ於テ直角ナル時；
- (丙) 各ノ三角形ニ於テ、相等シキ角ニ對スル邊

が他ノ相等シキ邊ヨリ小ナラザル時。

問題 35. O 点ハ角BACノ二邊ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ナリトセヨ：然ル併ハOAハ角BACヲ二等分ス。

○ 定理 23. 凸多角形ノ總テノ内角ノ和ハ之ニ四直角ヲ加ヘテ多角形ノ邊ノ數ノ二倍ノ直角ニ等シ。

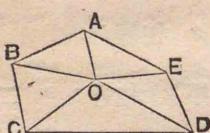
多角形が三角形ナル場合ハ定理 13ニ於テ證明シタルヲ以テ此ニハ三ツヨリ多クノ邊ヲ有スル多角形ニ付テ證明ス。

ABCDEヲ凸多角形

ナリトセヨ：

然ル併ハ其ノ總テノ内角ノ和ハ之ニ四直角ヲ加ヘテ多角形ノ邊ノ數ノ二倍ノ直角ニ等シカル可シ。

多角形ノ内ニ一ツノ任意ノ點Oヲ取リ之ヲ總テ



ノ頂點ニ結ヒ付ケヨ；

多角形ハ之ニ由リテ其ノ邊ノ數ト同シ數ノ三角形ニ分タル；

而シテ各ノ三角形ニ於テ、總テノ内角ハ合セテ二直角ニ等シ；

I, 13.

故ニ總テノ三角形ノ總テノ内角ハ合セテ多角形ノ邊ノ數ノ二倍ノ直角ニ等シ；

然ルニ總テノ三角形ノ通シタル頂點Oニ於テノ角ハ合セテ四直角ナリ，

而シテ三角形ノ他ノ角ハ合セテ多角形ノ總テノ内角ヲ成ス；

故ニ多角形ノ總テノ内角ハ之ニ四直角ヲ加ヘテ其ノ邊ノ數ノ二倍ノ直角ニ等シ。

問題 36. 四邊形ノ内角ハ合セテ四直角ニ等シ

問題 37. 正六邊形ノ各ノ角ハ四直角ノ三分ノ一ナリ。

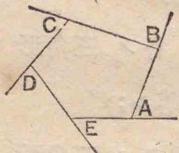
定理 24. 凸多角形ノ各ノ邊ヲ順次ニ延長シテ得ル所ノ外角ハ合セテ四

直角ニ等シ。

ABCDE ヲ凸多角形トシ,  
其ノ各ノ邊ヲ順次ニ延長シ  
タリトセヨ;  
然ルトハ總テノ外角ハ合セテ  
四直角ニ等シカル可シ。

各ノ頂點ニ於テ、内角及外角ハ合セテ二直角  
ニ等シ。 II, 2.

故ニ總テノ内角及外角ハ合セテ多角形ノ頂點ノ數  
即其ノ邊ノ數ノ二倍ノ直角ニ等シ;  
然ルニ總テノ内角ハ之ニ四直角ヲ加ヘテ邊ノ數  
ノ二倍ノ直角ニ等シ;  
故ニ總テノ外角ハ合セテ四直角ニ等シ。 II, 23.



### 第三節ノ問題。

問題 38. 三角形ノ各ノ頂點ヲ過リ、之ニ對スル  
邊ニ平行ナル直線ヲ引ケハ、元ノ三角形ト共ニ四ツ  
全ク相等シキ三角形ヲ得。

問題 39. 二等邊三角形ノ底邊ノ端ヨリ之ニ對  
スル邊ヘ引ケル垂線が底邊ト爲ス所ノ角ハ頂角  
ノ半分ニ等シ。

問題 40. 三角形 ABC の各ノ邊ノ上ニ其ノ外側  
ニ正三角形 BCD, CAE, ABF ヲ畫ケハ、直線 AD, BE,  
CF ハ相等シ。

問題 41. 三角形 ABC の B 及 C = 於テノ外角ヲ  
二等分スル二ツノ直線ノ夾ム角ハ A = 於テノ外角ノ  
半分ニ等シ。

問題 42. 四邊形 ABCD = 於テ邊 AD ハ最大ニシ  
テ、邊 BC ハ最小ナリ; 然ルトハ角 ABC ハ角 ADC ヨリ  
大ニシテ、角 BCD ハ角 BAD ヨリ大ナル可シ。

問題 43. A, B ハ直線 CD の同シ側ニ在ル二  
ノ點ナリ; P ハ CD 上ノ點ニシテ、AP, BP ハ CD ト  
相等シキ角ヲ爲ス; Q ハ CD 上ノ他ノ任意ノ點ナリ  
トセヨ; 然ルトハ AP, BP の和ハ AQ, BQ の和ヨリ  
小ナル可シ。

問題 44. 或ル正多角形ノ外角ハ各正三角形ノ  
内角ニ等シト云フ; 此正多角形ハ何邊ナリヤ?

## 第四節。

## 平行四邊形。

定義 38. 平行四邊形 トハ二双ノ相對スル邊  
ガ互ニ平行ナル四邊形ナリ。

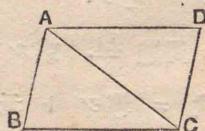
定義 39. 梯形 トハ一雙ノ相對スル邊ガ互ニ  
平行ナル四邊形ナリ。

定理 25. 一ノ平行四邊形ニ於テ、(甲)  
各ノ對角線ハ之ヲ全ク相等シキニ、  
ノ三角形ニ分ツ; (乙) 相對スル邊ハ  
相等シ; (丙) 相對スル角ハ相等シ。

ABCD ヲ平行四邊形、AC

ヲ其ノ對角線トセヨ:

然ルキハ、(甲) ACハ之ヲ全ク  
相等シキニノ三角形ニ分ツ  
可シ:



(乙) ABハDCニ等シク、BCハADニ等シカル可シ:

(丙) 角ABCハ角CDAニ等シク、角BCDハ角DAB  
ニ等シカル可シ。

直線ACが平行線BA, CDニ出会フヲ以テ、

錯角BAC, ACDハ相等シ:

II, 7.

又直線ACが平行線BC, ADニ出会フヲ以テ、

錯角BCA, CADハ相等シ:

II, 7.

然レハニノ三角形ABC, CDAニ於テ、ニノ角ハ夫々  
相等シキ; 其ノ間ニ在ル邊ACハ兩形ニ通ス:

故ニ(甲)ニノ三角形ハ全ク相等シク:

II, 10.

(乙) ABハCDニ等シ、BCハDAニ等シ;

(丙) 角ABCハ角CDAニ等シ:

又角BCDハBCA, ACDノ和ナルヲ以テ、  
角CAD, BACノ和ニ等シ、

即角DABニ等シ。

(對角線BDヲ引クモ、亦同様ナリ。)

系 1. 平行四邊形ノ相隣レルニノ角ハ互ニ補角  
ナリ。

系 2. 平行四邊形ノ一ノ角ガ直角ナレハ、總テ  
ノ角ガ直角ナリ。

系 3. 平行四邊形ノ相隣レル二ッノ邊ガ相等シクレハ，其ノ總テノ邊ガ相等シ。

系 4. 平行四邊形ノ各ノ對角線ハ他ヲ二等分ス。

定義 40. 平行四邊形ノ角ガ各直角ナルモノヲ矩形(サシガタ)ト稱ス。

定義 41. 平行四邊形ノ總テノ邊ガ相等シキモノヲ菱形(ヒシガタ)ト稱ス。

定義 42. 總テノ邊ガ相等シキ矩形ヲ正方形ト稱ス。

定義 43. 二ッノ平行線ノ距離トハ之ニ垂線ナル直線ノ其平行線ノ間ニ在ル部分ノ長サナリ。

定義 44. 一ッノ直線上ノ一ッノ點ヨリ反對ノ側ニ相等シキ距離ニ其直線上ニ在ル二ッノ點ハ其點ニ付テ對稱ナリト云フ。一ッノ平面圖形ニ於テ，其ノ各ノ點ニ對シテ，必ズ或ル一ッノ點ニ付テ之ニ對稱ナル點有ル者ハ，此圖形ハ其點ニ付テ對稱ナリ或ハ點對稱ヲ有ツト云フ；其點ヲ對稱ノ中心或ハ單ニ中心ト云フ。

定義 45. 一ッノ直線ガ一ッノ平面圖形ヲ二ッノ部分ニ分チ，此直線ヲ折り目トシテ一ッノ部分ヲ折り返セハ全ク他ノ部分ノ上ニ重リ合フ様ナル者ハ，其平面圖形ハ其直線ニ付テ對稱ナリ或ハ線對稱ヲ有ツト云フ。其直線ヲ對稱ノ軸ト稱ス；又其直線ハ圖形ヲ對稱ニ分ツト云フ。

問題 45. 平行四邊形ノ對角線ガ相等シケレハ，其平行四邊形ハ矩形ナリ。

問題 46. 平行四邊形ノ對角線ガ互ニ垂線ナレハ，其平行四邊形ハ菱形ナリ。

問題 47. 平行四邊形ハ其ノ對角線ノ交點ニ付テ點對稱ヲ有ツ。

問題 48. 二等邊三角形ノ頂角ヲ二等分スル直線ハ其ノ對稱ノ軸ナリ。

定理 26. 一ッノ四邊形ニ於テ，(甲) 相對スル邊ガ各相等シキ時；或ハ(乙) 相對スル角ガ各相等シキ時；或ハ(丙) 相對スル一双ノ邊ガ相等シク且平行

ナル時ハ；其四邊形ハ平行四邊形ナリ。

四邊形ABCD=於テ，(甲) ABハDC=等シク，BC  
ハAD=等シトセヨ；

或ハ(乙)角ABCハ角CDAニ  
等シク，角BCDハ角DABニ  
等シトセヨ；

或ハ(丙)ABハDCニ等シク且之ニ平行ナリトセヨ；  
然ルキハ(甲)(乙)(丙)何レノ場合ニ於テモ，ABCDハ  
平行四邊形ナル可シ。

(甲)ACヲ結ヒ付ケヨ；

三角形ABC, CDA=於テ，

ABハCDニ等シク，BCハDAニ等シク，  
假設。

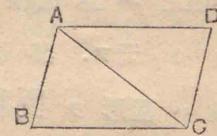
邊ACハ兩形ニ通ス；

故ニ角BACハ角DCAニ等シク；角BCAハ角DAG  
ニ等シ；  
II, 21.

然レハ直線ACハ二ツノ直線BA, CDニ出會ヒ，錯角  
BAC, ACDガ相等シキヲ以テ，

BAハCDニ平行ナリ；  
II, 6.

同様ニBCハADニ平行ナリ；



故ニABCDハ平行四邊形ナリ。

(乙)角ABCハ角CDAニ等シク，角BCDハ角  
DABニ等シキヲ以テ，  
假設。

角ABCト角BCDノ和ハ角CDAト角DABノ和  
ニ等シ；  
公理丁。

故ニ各ノ和ハ四邊形ノ總テノ角ノ半分ニ等シ；  
而シテ四邊形ノ總テノ角ハ四直角ニ等シ； II, 23.

故ニ二ツノ角ABC, BCDノ和ハ二直角ニ等シ；

直線BCハ二ツノ直線BA, CDニ出會ヒ，同シ側ニ  
在ル内角ABC, BCDガ互ニ補角ナルヲ以テ，

BA, CDハ平行ナリ；  
II, 6, 系2.

同様ニBC, ADガ平行ナルヲ證明スルヲ得：

故ニABCDハ平行四邊形ナリ。

(丙)直線ACハ二ツノ平行線BA, CDニ出會フヲ  
以テ，

錯角BAC, ACDハ相等シ；  
II, 7.

然レハ三角形ABC, CDAニ於テ，

角BACハ角DCAニ等シク，

ABハCDニ等シク，  
假設。

ACハ兩形ニ通ス；

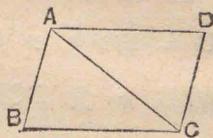
故ニ角BCAハ角DACニ等シ;  
II. 9.

此二ノ角ハ直線ACガニノ直線AD, BCト出會ヒテ爲ス所ノ錯角ナリ;

故ニBCハADニ平行ナリ; II. 6.

故ニABCDハ平行四邊形ナリ.

系 四邊形ノニノ對角線ガ各他ヲ二等分スレハ、其四邊形ハ平行四邊形ナリ.



問題 49. 四邊形ガ其ノ對角線ノ交點ニ付テ對稱ナレハ、其四邊形ハ平行四邊形ナリ.

定理 27. 一ノ平行四邊形ノ相隣レル二邊ガ夫々一ノ他ノ平行四邊形ノ相隣レル二邊ニ等シク、且一ノ角ガ相等シケレハ、ニノ平行四邊形ハ全ク相等シ.

ニノ平行四邊形ABCD, EFGHニ於テ、ABハEF

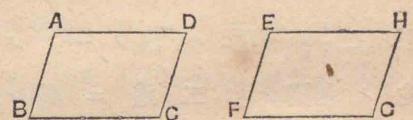
ニ等シク、BCハFGニ等シク、

角ABCハ角EFGニ等シトセヨ:

然ルアハABCD,

EFGHハ全ク

相等シカル可シ.



平行四邊形

EFGHヲ平行

四邊形ABCDノ上ニ重テ、F點ハB點ノ上ニ、FEハBAノ上ニ重ナリ、

CDトGHハBAノ同シ側ニ在ル様ニ置ク;

然レハFEハBAニ等シキヲ以テ、

假設.

E點ハA點ノ上ニ重ナル;

又角EFGハ角ABCニ等シキヲ以テ、

假設.

FGハBCノ上ニ重ナル;

而シテFGハBCニ等シキヲ以テ、

假設.

G點ハC點ト合ス;

E點ハA點ト合シ、EHモADモ兩ナガラBCニ平行ナルヲ以テ、

EHハADノ上ニ重ナル;

公理4

又G點ハC點ト合シ、GHモCDモ兩ナガラABニ平行ナルヲ以テ、

$GH \parallel CD$  の上ニ重ナル:

故ニ H 點ハ D 點ト合シ;

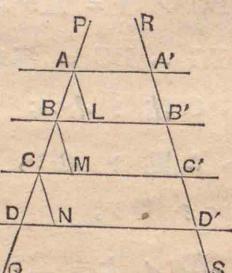
ニッノ平行四邊形ハ相合シ, 全ク相等シ.

系. ニッノ矩形ハ, 其ノ一ノ相隣レル二邊が夫々他ノ相隣レル二邊ニ等シケレハ, 全ク相等シ; ニッノ正方形ハ, 其ノ一ノ一邊が他ノ一邊ニ等シケレハ, 全ク相等シ.

定理 28. 數多ノ平行線ガ一ノ直線ト交リ, 之ヲ相等シキ部分ニ切斷スレハ, 何レノ直線ト交ルモ, 之ヲ相等シキ部分ニ切斷ス.

$AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$ ,  $DD'$ , 等  
ハ平行線ニシテ, 一ノ直線  
 $PQ$ ト A, B, C, D, 等ノ點  
ニ於テ交リ,  $AB$ ,  $BC$ ,  $CD$ ,  
等ハ相等シク; 又他ノ  
直線  $RS$ ト  $A'$ ,  $B'$ ,  $C'$ ,  $D'$ , 等  
ニ於テ交ルトセヨ:

然ルキハ  $A'B'$ ,  $B'C'$ ,  $C'D'$ , 等モ亦相等シカル可シ.



若シ  $PQ$ ,  $RS$ が平行ナレハ,  $A'B' \parallel AB$ ニ等シク,  
 $B'C' \parallel BC$ ニ等シキコ明ナリ, I, 25.  
故ニ  $A'B'$ ,  $B'C'$ ,  $C'D'$ , 等ハ相等シ:

若シ  $PQ$ ,  $RS$ が平行ナラザレハ, Aヲ過リ  $AL \neq A'B'$ ニ平行ニ引ケ; Bヲ過リ,  $BM \neq B'C'$ ニ平行ニ引ケ;  
其他 C, D, 等ニ於テモ同様ニ  $RS$ ニ平行ナル直線ヲ引ケ;

然レハ  $AL \neq A'B'$ ニ等シク,  $BM \neq B'C'$ ニ等シク,  $CN \neq C'D'$ ニ等シ; I, 25.

ニッノ三角形  $ABL$ ,  $BCM$ ニ於テ,  
邊  $AB$ ハ邊  $BC$ ニ等シク, 假設.  
角  $BAL$ ハ角  $CBM$ ニ等シク, I, 7, 系.  
角  $ABL$ ハ角  $BCM$ ニ等シ; II, 7, 系.

故ニニッノ三角形ハ全ク相等シク,  
 $AL \neq BM$ ニ等シ;  
即  $A'B' \neq B'C'$ ニ等シ:

同様ニ  $C'D'$ 等モ  $A'B'$ ,  $B'C'$ ニ等シキコヲ證明スルヲ得.

系 1. 三角形ノ一ノ邊ノ中點ヲ過リ, 他ノ一ノ邊ニ平行ニ引ケル直線ハ第三邊ノ中點ヲ過ル.

系 2. 三角形ノ二ノ邊ノ中點ヲ過ル直線ハ

他ノ邊ニ平行ナリ。

問題 50. 系 1 ノ直ニ定理 25 ニ依リテ證明セヨ。

問題 51. 系 2 ノ直ニ定理 26 ニ依リテ證明セヨ。

\*問題 52. 三角形ノ二ッノ邊ノ中點ヲ結ヒ付クル直線ハ第三邊ノ半分ニ等シ。

定義 46. 一ノ直線ガ他ノ一ノ直線ノ上ニ投スル正射影トハ前者ノ兩端ヨリ後者ヘ引ケル垂線ノ足ノ間ニ在ル所ノ後者ノ部分ナリ。

#### 第四節 ノ問題.

問題 53. 相等シク且平行ナル二ノ直線ハ他ノ任意ノ直線ノ上ニ相等シキ正射影ヲ投ス。

問題 54. 三角形ノ邊ノ中點ヲ結ヒ付クル直線ハ之ヲ四ノ全ク相等シキ三角形ニ分ツ。

問題 55. 菱形ノ對角線ハ互ニ垂線ナリ。

問題 56. 一ノ與ヘラレタル四邊形ノ相隣レル邊ノ中點ヲ結ヒ付クル直線ハ一ノ平行四邊形ヲナス。

問題 57. 直角三角形ノ斜邊ノ中點ハ三ノ頂點ヨリ相等シキ距離ニ在リ。

#### 第五節.

##### 軌跡。

定義 47. 某ノ要件有リ；一ノ線或ハ線ノ一部分，或ハ線ノ一群（如何ナル線ニテモ）ノ上ニ在ル各ノ點ハ何レモ皆此要件ニ適シ，其他ニハ曾テ之ニ適スル點無ケレハ，其線或ハ線ノ部分或ハ線ノ群ヲ其要件ニ適スル點ノ軌跡ト稱ス。（本書ニ於テハ勿論一ノ平面上ノモノニ限り之ヲ論ス。）

故ニ一ノ線或ハ線ノ一部分或ハ線ノ一群（假ニ X ノ以テ之ヲ表ハス）ガ一ノ要件（假ニ A ノ以テ之ヲ表ハス）ニ適スル點ノ軌跡ナルコト確定スルニハ，下ニ記セル二ノ聯屬シタル定理ヲ證明スルコ必要ナリ且充分ナリ：

- (i) 若シ一ノ點ガ要件 A = 適スレハ，X ノ上ニ在リ；
- (ii) 若シ一ノ點ガ X ノ上ニ在レハ，要件 A = 適ス。或ハ i の代リニ其ノ對偶命題，即若シ一ノ點ガ X ノ上ニ在ラザレハ，要件 A = 適セズヲ證明スルモ可ナリ；又 ii の代リニ其ノ對偶命題，即

若シ一ノ點が要件 A ニ適セザレハ、X ノ上ニ在ラズ  
ヲ證明スルモ可ナリ。

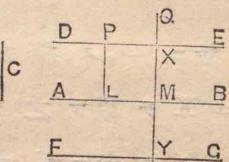
**軌跡 1.** 一ノ與ヘラレタル直線ヨリ一定ノ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ其直線ノ兩側ニ於テ之ニ平行ニシテ、之ヨリ與ヘラレタル距離ニ等シキ距離ニ在ル二ノ直線ナリ。

AB チ與ヘラレタル直線;  
C チ與ヘラレタル距離; DE,  
FG チ AB ノ兩側ニ於テ之ニ平行ニシテ、之ヨリ C ニ等シキ距離ニ在ル所ノ二ノ直線ナリトセヨ:

然ルキハ AB ヨリ C ニ等シキ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ DE, FG ナル可シ。

DE (或ハ FG) ノ上ニ任意ノ一點 P チ取レ;  
P ヨリ AB ヘ垂線 PL チ引ク;  
然レハ PL ハ C ニ等シ;

定義 43 及假設。



故ニ P 點ハ AB ヨリ C ニ等シキ距離ニ在リ。定義 37.  
(是レ上ニ述ヘタル命題 ii ニ當ル。)

DE 及 FG 線外ニ任意ノ一點 Q チ取レ;  
Q ヨリ AB ヘ垂線 QM チ引ク、此垂線或ハ其ノ延長ヲ DE 及 FG ト夫々 X, Y ニ於テ交ラシメヨ;  
然ルキハ MX 及 MY ハ各 C ニ等シ; 定義 43 及假設。  
故ニ QM ハ C ニ等シカラズ;  
即 Q 點ハ AB ヨリ C ニ等シキ距離ニ在ラズ。定義 37.  
(是レ上ニ述ヘタル命題 i ノ對偶ニ當ル。)

故ニ AB ヨリ C ニ等シキ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ二ノ直線 DE, FG ナリ。

**軌跡 2.** 二ノ與ヘラレタル點ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ其二ノ點チ結ヒ付クル直線チ直角ニ二等分ズル直線ナリ。

A, B チ二ノ與ヘラレタル點、C チ AB ノ中點トセヨ:

A, B ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ C チ過リ AB ニ垂線ナル直線ナル可シ。

$P$  ヲ  $A, B$  ヨリ 相等シキ

距離 = 在ル 點 トセヨ;

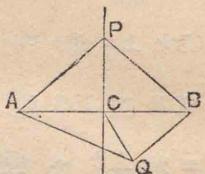
$PA, PB, PC$  ヲ 結合付ケヨ;

然レハ ニッノ 三角形  $PAC, PBC$

= 於テ,

$PA \wedge PB =$  等シク,  $PC$  ハ 兩形 = 通シ,

$AC \wedge BC =$  等シ:



假設.

故ニ 角  $ACP$  ハ 角  $BCP$  = 等シクシテ,

II, 21.

各直角ナリ;

故ニ  $P$  ハ  $C$  ヲ 過リ  $AB$  = 垂線ナル直線ノ上ニ 在リ.

(是レ 命題 i = 當ル.)

又  $Q$  ヲ  $A, B$  ヨリ 相等シキ 距離 = 在ラザル點 トセヨ;

$QA, QB, QC$  ヲ 結合付ケヨ;

然レハ ニッノ 三角形  $QAC, QBC$  = 於テ,

$AC \wedge BC =$  等シク,  $CQ$  ハ 兩形 = 通シ,

$AQ \wedge BQ =$  等シカラズ;

假設.

故ニ 角  $ACQ$  ハ 角  $BCQ$  = 等シカラズ;

II, 20.

故ニ 何レモ 直角ナラズ;

即  $Q$  ハ  $C$  ヲ 過リ  $AB$  = 垂線ナル直線ノ上ニ 在ラズ.

(是レ 命題 ii ノ 對偶 = 當ル.)

故ニ  $A, B$  ヨリ 相等シキ 距離 = 在ル 點 ノ 軌跡ハ

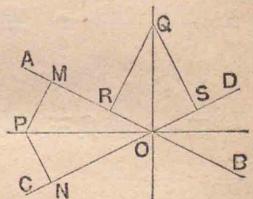
$AB$  ノ 中點  $C$  ヲ 過リ 之ニ 垂線ナル直線ナリ.

軌跡 3. 相交ル ニッノ 與ヘラレタル 直線  
ヨリ 相等シキ 距離 = 在ル 點 ノ 軌跡  
ハ ニッノ 直線 ノ 爲ス 角 ノ 二等分スル  
一 双 ノ 直線ナリ.

$AB, CD$  ヲ  $O$  = 於テ

交ル ニッノ 直線 トセヨ:

$AB, CD$  ヨリ 相等シキ 距離  
ニ 在ル 點 ノ 軌跡ハ 何ナル  
カ ヲ 見出スコ下ノ如シ.



$P$  ヲ  $AB, CD$  ヨリ 相等シキ 距離 = 在ル 點 ナリト  
セヨ; 即  $P$  ヨリ  $AB, CD$  ヘ 引ケル 垂線  $PM, PN$  ハ 相  
等シトセヨ;

$PO$  ヲ 結合付ケヨ;

然レハ ニッノ 直角三角形  $POM, PON$  = 於テ,

$PM \wedge PN =$  等シク,

$PO$  ハ 兩形 = 通ス;

故ニ 角  $POM$  ハ 角  $PON$  = 等シ;

II, 22, 系(甲).

故ニ P ハ AB 及 CD ノ爲六角ヲ二等分スルニッノ直線ノ中一ツノ上ニ在リ。

(是レ命題 i ニ當ル。)

又此ニッノ直線ノ中一ツノ上ニ在ル點ハ AB, CD ヨリ相等シキ距離ニ在リ;

何トナレハ, Q チニッノ二等分線ノ中何レニテモ一ツノ上ニ在ル點トセヨ;

Q ヨリ AB, CD へ垂線 QR, QS チ引ク;

然レハニッノ直角三角形 QRO, QSO = 於テ,

角 QOR ハ角 QOS = 等シク,  
邊 QO ハ兩形ニ通ス;

故ニ QR ハ QS = 等シ:

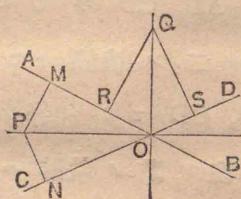
II, 13, 系 4; 及 II, 10.

即 Q ハ AB, CD ヨリ相等シキ距離ニ在リ。

(是レ命題 ii ニ當ル。)

故ニ AB, CD ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ其ノ夾ム所ノ角ヲ二等分スル一雙ノ直線ナリ。

(以上軌跡ニ關スル三ツノ命題ニ於テ故サラニ各異ナリタル方法ヲ用ナリ。何レノ方法ヲ以テ證明スルモ可ナリ。)



軌跡ノ交リ。今 X ハ要件 A = 適スル點ノ軌跡, Y ハ要件 B = 適スル點ノ軌跡ナリトセハ, A, B ノ兩要件ニ適スル點ハ X, Y ノ交リニ限ル。

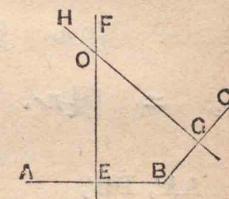
(甲) 同一ノ直線ノ上ニ在ラザル三ツノ與ヘラレタル點ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ハ一ツ有リ, 而シテ唯一ニ限ル。

A, B, C チ同一ノ直線ノ上ニ在ラザル三ツノ點トセヨ。

A, B ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ AB ノ中點 E チ過リ之ニ垂線ナル直線 EF ナリ; 軌跡 2.

又 B, C ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ノ軌跡ハ BC ノ中點 G チ過リ之ニ垂線ナル直線 GH ナリ; 軌跡 2. EF, GH ハ一ツノ點 O = 於テ交ル;

何トナレハ, 若シ EF, GH が平行ナレハ, 之ニ垂線ナル AB, BC ハ同一ノ直線ト成ルコハ容易ニ證明スルヲ得;  
然ルニ AB, BC ハ(假設ニ依リテ)同一ノ直線ナラズ;



故ニ EF, GH ハ 平行ナラズ;

故ニ EF, GH ハ 相交リ,

其ノ 交點 O ハ A, B, C ヨリ 相等シキ 距離ニ 在リ:

又 EF, GH ハ 一々ヨリ 多クノ 點ニ於テ 交ルトナシ:

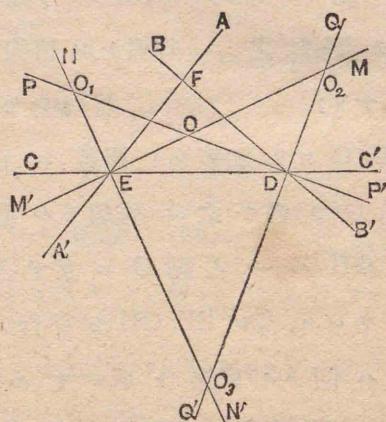
公理 3(ロ)

故ニ A, B, C ヨリ 相シキ 距離ニ 在ル 點ハ O 一々ニ 限ル.

(乙) 同一ノ 點ヲ 過ラズ 又 平行ナラザル  
三々ノ 與ヘラレタル 直線 ヨリ 相等シキ 距  
離ニ 在ル 點ハ 四々有リ, 而シテ 唯  
四々ニ 限ル.

AA', BB',  
CC' ナ 三々ノ  
與ヘラレタル  
直線 トセヨ.

此 三々ノ 直線  
ハ 同一ノ 點ヲ  
過ラズ 又 平行ニモ  
アラザル ナ 以テ,



一々ノ 三角形 DEF ナ 成ス;

MM', NN' ナ AA' ト CC' ナ 爲ス 角ヲ 二等分スル 二々ノ 直線 トセヨ;

PP', QQ' ナ BB' ト CC' ナ 爲ス 角ヲ 二等分スル 二々ノ 直線 トセヨ;

然レハ AA' 及 CC' ヨリ 相等シキ 距離ニ 在ル 點ハ 皆 MM' 或ハ NN' ナ 上ニ 在リ;

軌跡 3.

又 BB' 及 CC' ヨリ 相等シキ 距離ニ 在ル 點ハ 皆 PP' 或ハ QQ' ナ 上ニ 在リ;

軌跡 3.

故ニ AA', BB' 及 CC' ヨリ 相等シキ 距離ニ 在ル 點ハ MM'  
或ハ NN' ナ 上ニ 在リテ, 且 PP' 或ハ QQ' ナ 上ニ 在リ:

今 若シ MM' ト PP' ト 平行ナレハ, 同シ 側ニ 在ル 内角 MED, PDE ナ 和ハ 二直角ニ 等シカラソ;

然ルニ 角 MED, PDE ハ 夫々 三角形 DEF ナ 角 DEF, EDF ナ 半分ナルヲ 以テ 合セテ 二直角ニ 等シカラズ,  
故ニ MM' ト PP' ハ 平行ナラズ, 唯一々ノ 點 O ニ 於テ 交ル:

又 MM' ト QQ' ト 平行ナレハ, 同位角 MED, QDC' ハ 相等シカラソ;

然ルニ 角 QDC' ハ 三角形 DEF ナ 外角 FDC' ナ 半分ナル  
ヲ 以テ 内對角 FED ナ 半分ナル 角 MEDニ 等シカラズ;

故ニ  $MM'$  及  $QQ'$  モ平行ナラズ、唯一ノ點  $O_2$  = 於テ交ル:

同様ニ  $NN'$  モ  $PP'$  及  $QQ'$  ニ平行ナラズ、之ト各唯  
一ノ點  $O_1$ ,  $O_3$  = 於テ交ル:

然レハ四ノ點  $O$ ,  $O_1$ ,  $O_2$ ,  $O_3$  ハ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$  ヨリ相等  
シキ距離ニ在リ、而シテ此四ノ點ノ外ニハ  $AA'$ ,  
 $BB'$ ,  $CC'$  ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ナシ。

## 第五節 ノ 問題.

問題 58. 與ヘラレタル底邊ノ上ニ立ツ二等邊三角形  
ノ頂點ノ軌跡ハ何ナリヤ?

問題 59. 一ノ與ヘラレタル直線外ノ一ノ與ヘ  
ラレタル點ヨリ其直線へ引ケル直線ノ中點ノ軌跡  
ハ何ナリヤ?

問題 60. 一ノ與ヘラレタル直線ノ上ニ、一ノ他ノ  
與ヘラレタル直線ヨリ與ヘラレタル距離ニ在ル點ヲ  
求ム。

## 第一編 ノ 問題.

○ \*問題 61. 三角形ノ邊ノ中點ヲ過リ之ニ垂線ナル  
三ノ直線ハ同一ノ點ヲ過リ; 此交點ハ三角形ノ三  
ノ頂點ヨリ相等シキ距離ニ在リ。

此點ヲ三角形ノ外心ト稱ス。

○ \*問題 62. 三角形ノ角ヲ二等分スル三ノ直線ハ  
同一ノ點ヲ過リ; 此交點ハ三ノ邊ヨリ相等シキ距離  
ニ在リ。

此點ヲ三角形ノ内心ト稱ス。

○ \*問題 63. 三角形ノ一ノ角ヲ二等分スル直線、及  
他ノ二ノ頂點ニ於テノ外角ヲ二等分スル二ノ直線  
ハ同一ノ點ヲ過リ; 此交點ハ三ノ邊ヨリ相等シキ  
距離ニ在リ。

此點ヲ三角形の傍心ト稱ス; 各ノ三角形ニ  
三ノ傍心有リ。

○ \*問題 64. 三角形ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊へ  
引ケル三ノ垂線ハ同一ノ點ヲ過ル。

此點ヲ三角形ノ垂心ト稱ス。

三角形ノ頂點ヲ之ニ對スル邊ノ中點ニ結ヒ付クル直線ヲ其ノ中線ト稱ス。

○問題 65. 三角形ノ三ノ中線ハ同一ノ點ヲ過リ；其交點ト各ノ頂點トノ距離ハ其中線ノ三分ノ二ナリ。

此點ヲ三角形ノ重心ト稱ス。

○問題 66. 三角形ノ二ノ邊が相等シカラザレハ、小ナル邊ノ中點ヲ過ル中線が大ナル邊ノ中點ヲ過ル中線ヨリ大ナリ。

○問題 67. 二等邊三角形ノ底邊ノ上ニ在ル點ノ他ノ二ノ邊ヨリノ距離ノ和ハ一定ノ長サナリ。點が底邊ノ延長ノ上ニ在ルキハ如何？

## 第二編。

### 圓。

## 第一節。

### 本原ノ性質。

定義 1. 圓トハ一ノ線ヲ以テ圓ミタル平面形ニシテ、其ノ内ノ或ル一ノ點ヨリ此線上ノ何レノ點マデ引クル直線モ皆相等シキモノナリ。此線ヲ圓周或ハ單ニ周ト稱シ；此點ヲ圓ノ中心又ハ圓心ト稱ス。

定義 2. 圓ノ直徑トハ中心ヲ過リ、双方周ニ於テ終レル直線ナリ。

定義 3. 圓ノ半徑トハ中心ヨリ周マデ引クル直線ナリ。半徑ハ直徑ノ半分ナリ。

定理 1. 圓ノ中心ヨリ一ノ點ノ距離ハ，其點ガ圓周ノ内ニ在ルカ，或ハ其ノ上ニ在ルカ，或ハ其ノ外ニ在ルカニ從テ半徑ヨリ小ナリ或ハ之ニ等シ，或ハ之ヨリ大ナリ。

Oヲ圓ノ中心，Pヲ  
任意ノ點トセヨ：

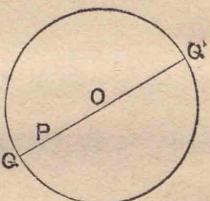
然ルキハP點が圓周ノ内ニ，或ハ其ノ上ニ，或ハ外ニ在レカニ從テ，OPハ半徑ヨリ小ナリ，或ハ之ニ等シ，或ハ之ヨリ大ナル可シ

OトPトヲ過ル直線ハ圓周ト二ノ點Q, Q'ニ於テ交リ，其他ノ點ニ於テハ交ラズ；

何トナレハ，此直線ノ上ニO點ヨリ半徑ニ等シキ距離ニ在ル點ハ唯二ニ限レハナリ；

今若シP點がQトQ'トノ間ニ在レハ，P點ハ圓周ノ内ニ在リ；而シテOPハOQ或ハOQ'ヨリ小ナリ，即半徑ヨリ小ナリ；

若シP點がQ或ハQ'ト合スレハ，Pハ圓周ノ上ニ



在リ；而シテOPハOQ或ハOQ'ニ等シ，即半徑ニ等シ；

若シP點がOQ或ハOQ'ノ延長ノ上ニ在レハ，Pハ圓周ノ外ニ在リ；而シテOPハOQ或ハOQ'ヨリ大ナリ，即半徑ヨリ大ナリ。

系 1. 一ノ點ハ，一ノ圓ノ中心ヨリノ距離が半徑ヨリ小ナルカ，或ハ之ニ等シキカ，或ハ之ヨリ大ナルカニ從テ，其圓ノ周ノ内ニ，或ハ上ニ，或ハ外ニ在リ。

系 2. 圓ハ其ノ中心ニ付テ對稱ナリ；即圓ノ中心ハ其ノ對稱ノ中心ナリ。

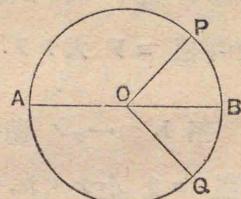
系 3. 圓周ハ中心ヨリ一定ノ距離ニ在ル點ノ軌跡ナリ。

\*問題 68. 一ノ圓ニハ中心ハ唯一有ルノミ。

問題 69. 一ノ與ヘラレタル點ヲ過リ，中心ガ一ノ與ヘラレタル直線ノ上ニ在ル圓周ハ皆他ノ一ノ定マレル點ヲ過ル。

定理 2. 圓ノ直徑ハ之ヲ二ノ  
全ク相等シキ部分ニ分ツ.

$O$ ヲ圓APBQノ中心,  
 $AOB$ ハ其ノ直徑ニシテ之  
ヲ二ノ部分 $APB$ ,  $AQB$ ニ  
分ツトセヨ;  
然ル $APB$ ハ全ク $AQB$ ニ  
等シカル可シ.



$APB$ ノ上ニ任意ノ點 $P$ ヲ取り $OP$ ヲ結ヒ付ケヨ;  
 $OQ$ ヲ $AB$ ノ $OP$ ニ反對ノ側ニ於テ角 $BOP$ ニ等シキ  
角 $BOQ$ ヲ爲ス所ノ半徑トセヨ;  
直徑 $AOB$ ヲ折り目トシテ $APB$ ヲ $AQB$ ノ上ニ折り返セ;  
然レハ角 $BOP$ ,  $BOQ$ ハ相等シキヲ以テ,  
 $OP$ ハ $OQ$ ノ上ニ重ナル;  
又 $OP$ ハ $OQ$ ニ等シキヲ以テ,  
 $P$ 點ハ $Q$ 點ノ上ニ重ナル;  
故ニ $APB$ 上ノ點ハ皆夫々 $AQB$ 上ノ或ル點ノ上ニ  
重ナル;  
同様ニ $AQB$ 上ノ點ハ皆夫々 $APB$ 上ノ或ル點ノ上ニ

重ナル:

故ニ $APB$ ト $AQB$ ハ相合シ, 全ク相等シ;

故ニ直徑ハ圓ヲ二ノ部分ニ分ツ.

系 1. 互ニ垂線ナル二ノ直徑ハ圓ヲ全ク相等  
シキ四ノ部分ニ分ツ.

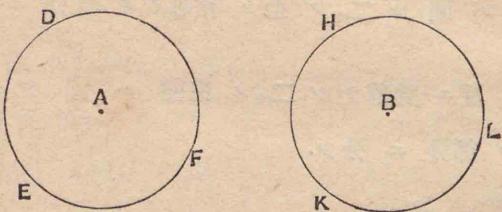
定義 4. 直徑ガ一ノ圓ヲ分ツ所ノ各ノ部分ヲ  
半圓ト稱ス. 互ニ垂線ナル二ノ直徑ガ一ノ圓ヲ  
分ツ所ノ各ノ部分ヲ四分圓ト稱ス; 或ハ之ヲ  
象限トモ云フ.

系 2. 圓ハ其ノ何れノ直徑ニ付テモ對稱ナリ,  
即圓ノ直徑ハ何レモ圓ノ對稱ノ軸ナリ.

\*問題 70. 圓内ノ一ノ點ヨリ其點ヲ過ル直徑  
ト其ノ兩側ニ於テ相等シキ角ヲ爲ス所ノ二ノ直  
線ヲ引キ周ニ於テ終ラシムル所ハ, 此直線ハ相等シ.

定理 3. 半徑ガ相等シキ圓ハ全ク  
相等シ.

DEF, HKL の半徑が相等シキ二ノ圓トセヨ:  
然ル時ハ圓 DEF ハ全ク圓 HKL = 等シカル可シ。



圓 DEF ノ圓 HKL ノ上ニ置キ,  
DEF ノ中心 A ハ HKL ノ中心 B ノ上ニ重ナル様ニ  
セヨ:

然レハ圓周 DEF 上ノ總テノ點ハ斯ク相合シタル中心  
ヨリノ距離ガ DEF ノ半徑即 HKL ノ半徑ニ等シキ  
ヲ以テ, 皆夫々圓周 HKL ノ上ニ重ナル: III, 1, 系 1.  
同様ニ圓周 HKL 上ノ各ノ點ハ皆夫々圓周 DEF ノ  
上ニ重ナル:

故ニ二ノ圓周ハ相合ス;  
故ニ二ノ圓ハ相合シ, 全ク相等シ.

定義 5. 同シ中心ノ圓ヲ同心圓ト稱ス.

系 1. 相合スル二ノ圓ノ半徑ハ相等シ.

系 2. 二ノ圓ガ相合シタル時ハ, 中心ヲ心トシ

テ其ノ一ノ回轉セシムルモ, 二ノ圓ハ常ニ相合ス.

系 3. 半徑が相等シカラザル同心圓ハ出會フ能ハズ.

系 4. 周が出會フ所ノ二ノ圓ハ同心ナル能ハズ.

### 第一節ノ問題.

問題 71. 正方形ノ對角線上ノ任意ノ點ヲ過リ  
邊ニ平行ナル直線ヲ引ケハ, 此線が邊ト交ル所ノ  
點ハ皆對角線ノ交點ヲ中心トセル一ノ圓ノ周ノ  
上ニ在リ.

## 第二節。

中心ニ於テノ角。

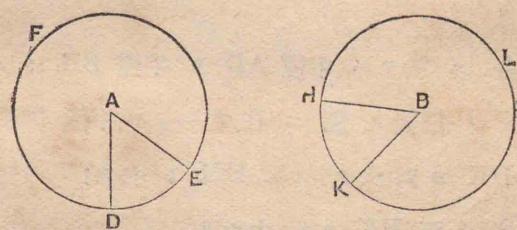
**定義 6.** 弧トハ圓周ノ一部分ナリ。合セテ全周ヲ成スニッノ弧ヲ互ニ共軛ナリト云フ；其ノ大ナルモノヲ優弧、小ナルモノヲ劣弧ト稱ス。（蓋シ優共軛弧、劣共軛弧ト云フ可キヲ略セルナリ。）

**定義 7.** 圓ノ二ッノ半徑ガ其ノ中心ニ於テ成ス所ノ共軛角ノ中、優角ハ此二ッノ半徑ノ端ノ間に在ル所ノ優弧ニ對シ、其ノ上ニ立ツト云フ；劣角ハ劣弧ニ對シ、其ノ上ニ立ツト云フ。

**定義 8.** 扇形トハ弧及其ノ兩端へ引ケル半徑ヲ以テ圓ミタル形ナリ。扇形ノ角トハ其ノ弧ノ上ニ立ツ所ノ中心ニ於テノ角ナリ。

**定理 4.** 同シ圓或ハ相等シキ圓ニ於テ、中心ニ於テノ相等シキ角ハ相等シキ弧ノ上ニ立ツ；中心ニ於テノ相等シカラザル二ッノ角ノ中、大ナル角ガ大ナル弧ノ上ニ立ツ。

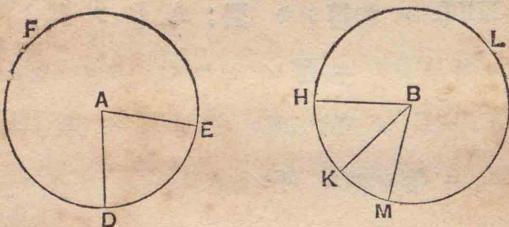
DEF, HKL ヲ相等シキ圓；A, B ヲ其ノ中心トシ；角DAEヲ角HBKニ等シトセヨ；然ルキハ角DAEガ立ツ所ノ弧DEハ角HBKガ立ツ所ノ弧HKニ等シカル可シ



圓DEFヲ圓HKLノ上ニ置キ、中心Aが中心Bノ上ニ重ナル様ニセヨ；然レハ二ッノ圓ハ相等シキヲ以テ、其ノ周ハ相合ス；今ADがBHノ上ニ重ナルマテ圓DEFヲ廻轉セヨ；ニヨリ圓周ハ矢張相合シ。

D點ハH點ノ上ニ重ナル;  
然レハ角DAEハ角HBKニ等シキヲ以テ,  
AEハBKノ上ニ重ナリ, E點ハK點ノ上ニ重ナル;  
故ニ弧DEハ弧HKト合シ, 之ニ等シ.

若シ角DAEガ角HBKヨリ大ナレハ, 弧DEハ  
弧HKヨリ大ナル可シ.



此場合ニ於テハ半径ADト半径BHト合スレハ,  
AEハBKノ反対ノ側ニ在ル一ノ半径BMト合シ,  
弧DEハHKヨリ大ナル弧HMト合ス;  
故ニ弧DEハ弧HKヨリ大ナリ.

問題 72. 相等シキ圓ニ於テ, 中心ニ於テノ一ノ  
角が他ノ角ノ二倍ナレハ, 第一ノ角ニ對スル弧モ  
第二ノ角ニ對スル弧ノ二倍ナリ.

定理5. 同シ圓或ハ相等シキ圓ニ  
於テ, 相等シキ弧ハ中心ニ於テ相等  
シキ角ニ對ス; 相等シカラザル弧ノ  
中, 大ナル弧ガ中心ニ於テ大ナル  
角ニ對ス.

DEF, HKLヲ相等シキ圓; A, Bヲ其ノ中心トシ,  
DE, HKヲ夫々中心ニ於テ角DAE, HBKニ對スル  
弧トセヨ: (定理4ノ圖ヲ用ヰル.)

然ルキハ弧DEガ弧HKヨリ大ナルカ, 或ハ之ニ等シ  
キカ, 或ハ之ヨリ小ナルカニ從テ, 角DAEハ角HBK  
ヨリ大ナリ, 或ハ之ニ等シ, 或ハ之ヨリ小ナル可シ.

定理4ニ依リテ,

若シ角DAEガ角HBKヨリ大ナレハ,

弧DEハ弧HKヨリ大ナル可シ;

若シ角DAEガ角HBKニ等シケレハ,

弧DEハ弧HKニ等シカル可シ;

若シ角DAEガ角HBKヨリ小ナレハ,

弧DEハ弧HKヨリ小ナル可シ;

今此三ノ假設ノ中, 一ハ必ズ眞ナリ;

又終結ハ互ニ相容レザルモノナウ;

故ニ轉換法ニ依リテ，上ノ定理ノ逆ハ皆各真ナリ。

問題 73. 此定理ヲ直接ニ幾何學的ニ證明セヨ。

問題 74. ニッノ共軛弧ガ相等シケレハ，各ノ弧ハ

圓周ノ何分ナリヤ？

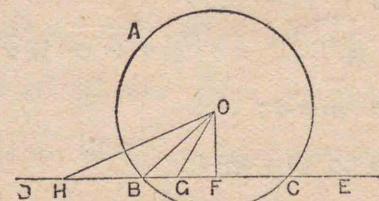
### 第三節。

#### 弦。

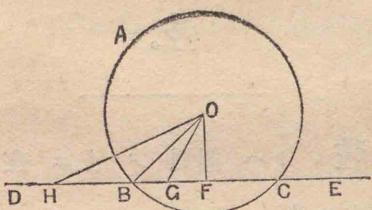
定義 9. 弦トハ圓周ノ上ニ在ルニッノ點ヲ  
結ヒ付クル直線ナリ。

定理 6. 圓ノ弦ノ上ニ在ル總テノ  
點ハ圓周ノ内ニ在リ；而シテ其ノ  
双方ヘノ延長ノ上ニ在ル點ハ  
圓周ノ外ニ在リ。

ABCヲ圓，BCヲ其ノ一直ノ弦トシ；之ヲ双方  
ヘ延長シタリトセヨ：



然ル特ハ BC 上ニ B ト C ノ間ニ在ル總テノ點ハ圓周内ニ在リ; 其ノ延長 BD 或ハ CE 上ニ在ル總テノ點ハ (B ト C ノ除クノ外ハ) 圓周外ニ在ル可シ.



O ノ中心, OF ノ O ョリ BC へ引ケル垂線トセヨ;  
然レハ F ハ B ト C ノ間ニ在リ; I, 18, 系.

G ノ F ト B ノ間ノ任意ノ點, H ノ BD 上ノ任意ノ點  
トセヨ;

OG, OB, OH ノ結ヒ付ケヨ;

OF ハ BC ニ垂線ナルヲ以テ,

OF ハ OB ョリ小ナリ;

I, 18.

故ニ F ハ圓周ノ内ニ在リ; II, 1, 系 1.

又角 GOF ハ角 BOF ョリ小ナルヲ以テ,

I, 18.

OG ハ OB ョリ小ナリ;

故ニ G ハ圓周ノ内ニ在リ; II, 1, 系 1.

同様ニ F ト C ノ間ノ任意ノ點モ圓周ノ内ニ在ルフ

ヲ證明スルヲ得:

又角 HOF ハ角 BOF ョリ大ナルヲ以テ,

OH ハ OB ョリ大ナリ;

II, 18.

故ニ H ハ圓周ノ外ニ在リ;

III, 1, 系 1.

同様ニ CE 上ノ任意ノ點モ C ノ除クノ外ハ皆圓周  
ノ外ニ在リ.

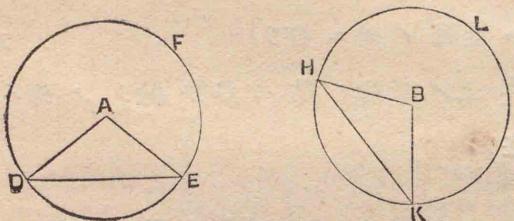
系 一ノ直線ハ二ノ圓ノ周トニヨリ多クノ  
點ニ於テ出會フ能ハズ.

定義 10. 割線トハ圓周トニノ點ニ於テ交ル  
限リ無キ直線ナリ.

問題 75. I, 18 ニ依ラズ, I, 11, 13, 15, 及 II, 1,  
系 1 ノ用非テ此定理ヲ證明セヨ.

定理 7. 同シ圓或ハ相等シキ圓ニ  
於テ相等シキ弧ニ對スル弦ハ相等シ;  
相等シカラザル劣弧ノ中, 大ナル劣弧ニ  
對スル弦ガ他ヨリ大ナリ.

相等シキ 圓 DEF, HKL = 於テ, 弧 DE ヲ 弧 HK  
ニ 等シトセヨ;



然ルハ 弦 DE ハ 弦 HK = 等シカル 可シ.

トセヨ, AD, AE, BH, BK ヲ 結ヒ付ケヨ;  
然レハ 弧 DE ハ 弧 HK = 等シキ ヲ 以テ,  
其ガ劣弧 ナル 時モ, 優弧 ナル 時モ,  
三角形 ADE ノ 角 DAE ハ 三角形 BHK ノ 角 HBK =  
等シ; III, 5 (劣弧ノ場合); 或ハ III, 5, 及公理戊 (優弧ノ場合)  
故ニ二ツノ 三角形 ADE, BHK = 於テ,  
邊 AD ハ 邊 BH = 等シク, 邊 AE ハ 邊 BK = 等シ  
ク, 假設  
角 DAE ハ 角 HBK = 等シ,  
故ニ邊 DE ハ 邊 HK = 等シ. II, 9.

次ニ, 劣弧 DE ヲ 劣弧 HK ヨリ 大テリトセヨ;

然ルハ 弦 DE ハ 弦 HK ヨリ 大ナル可シ.

劣弧 DE ハ 劣弧 HK ヨリ 大ナルヲ 以テ,  
三角形 ADE ノ 角 DAE ハ 三角形 BHK ノ 角 HBK ヨリ  
大ナリ; III, 5.  
故ニ 三角形 ADE, BHK = 於テ,  
邊 AD ハ 邊 BH = 等シク, 邊 AE ハ 邊 BK = 等シク,  
假設.

角 DAE ハ 角 HBK ヨリ 大ナリ;

故ニ 第三邊 DE ハ 第三邊 HK ヨリ 大ナリ. II, 19.

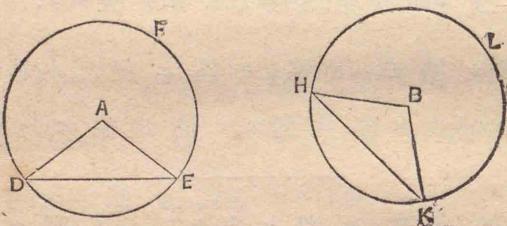
系 同シ圓或ハ相等シキ圓ニ於テ, 相等シカラザル  
優弧ノ中, 大ナル弧ニ對スル弦ガ他ヨリ 小ナリ.

問題 76. 相等シキ圓ニ於テ, 一ツノ弧ガ一ツノ他  
ノ弧ノ二倍ナルキハ, 前者ニ對スル弦ハ後者ニ對  
スル弦ノ二倍ヨリ 小ナリ.

定理 8. 同シ圓或ハ相等シキ圓ニ  
於テ, 相等シキ弦ハ相等シキ優弧及  
相等シキ劣弧ニ對ス; 相等シカラザル弦  
ノ中, 大ナル弦ガ大ナル劣弧及小

## ナル 優弧 ニ 對ス。

DE, HK ヲ 相等シキ 圓 DEF, HKL ノ 弦トセヨ:  
 然ル旨ハ 弦 DE が 弦 HK ヨリ 大ナルカ, 或ハ 之ニ 等  
 シキカ, 或ハ 之ヨリ 小ナルカニ 從テ, 劣弧 DE ハ 劣弧  
 HK ヨリ 大ナリ, 或ハ 之ニ 等シ, 或ハ 之ヨリ 小ナル可シ;  
 又 優弧 DE ハ 優弧 HK ヨリ 小ナリ, 或ハ 之ニ 等シ,  
 或ハ 之ヨリ 大ナル可シ.



定理 7 ニ 依リテ,

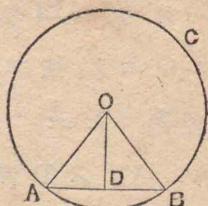
若シ 劣弧 DE が 劣弧 HK ヨリ 大ナレハ,  
 弦 DE ハ 弦 HK ヨリ 大ナル可シ;  
 若シ 劣弧 DE が 劣弧 HK ニ 等シケレハ,  
 弦 DE ハ 弦 HK ニ 等シカル可シ;  
 若シ 劣弧 DE が 劣弧 HK ヨリ 小ナレハ,  
 弦 DE ハ 弦 HK ヨリ 小ナル可シ;

今此三ツノ 假設ノ 中, 一ツハ 必ズ 真ナリ;  
 又 終結ハ 互ニ 相容レザルモノナリ;  
 故ニ 轉換法ニ 依リテ, 弦 DE が 弦 HK ヨリ 大ナルカ,  
 或ハ 之ニ 等シキカ, 或ハ 之ヨリ 小ナルカニ 從テ, 劣弧  
 DE ハ 劣弧 HK ヨリ 大ナリ, 或ハ 之ニ 等シ, 或ハ 之  
 ヨリ 小ナリ;  
 而シテ 全圓周 DEF ハ 全圓周 HKL ニ 等シキヲ 以テ,  
 優弧 DE ハ 優弧 HK ヨリ 小ナリ, 或ハ 之ニ 等シ, 或ハ  
 之ヨリ 大ナリ.

系 同シ 或ハ 相等シキ 圓ニ 於テ, 相等シキ 弦ハ  
 中心ニ 於テ 相等シキ 角ニ 對ス; 相等シカラザル 弦ノ  
 中, 大ナル 弦 が 中心ニ 於テ 大ナル 劣角ニ 對ス.

定理 9. 中心ヨリ 弦ノ 中點ヘ 引ケル  
 直線ハ 弦ニ 垂線ナリ.

O ヲ 圓 ABC ノ 中心;  
 D ヲ 弦 AB ノ 中點トセヨ;  
 然ル旨ハ 直線 OD ハ 弦 AB  
 ニ 垂線ナル可シ.

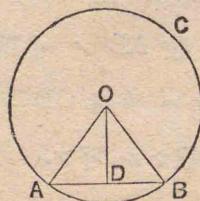


OA, OB ヲ 結ヒ付ケヨ;  
 三角形 OAD, OBD = 於テ,  
 邊 AD ハ 邊 BD = 等シク,  
 邊 OD ハ 兩形ニ通シ,  
 邊 OA ハ 邊 OB = 等シ;  
 故ニ角 ODA ハ 角 ODB = 等シク,  
 OD ハ AB = 垂線ナリ.  
 I, 21.

問題 77. 圓内ニ於テ、其ノ中心ヲ過ラザル二ツノ直線が相交ル時ハ、各が他ヲ二等分スルトハ決シテ無シ。

定理 10. 中心ヨリ弦ヘ引ケル垂線ハ其弦ヲ二等分ス。

O ヲ 圓 ABC の中心、  
 OD ヲ O ヨリ弦 AB ヘ引  
 ケル垂線トセヨ:  
 然ル時ハ AB ハ D 點ニ於テ  
 二等分セラル可シ。



OA, OB ヲ 結ヒ付ケヨ:  
 然レハ直角三角形 OAD, OBD = 於テ,  
 邊 OA ハ 邊 OB = 等シク,  
 邊 OD ハ 兩形ニ通ス;  
 故ニAD ハ BD = 等シ; I, 22, 系(甲).  
 即 AB ハ D 點ニ於テ二等分セラル。

系. 此垂線ノ延長ト圓周ト交ル所ノ二ツノ點  
 ハ此弦ニ對スル劣弧及優弧ヲ二等分ス。

\*問題 78. 一ツノ圓ノ平行ナル弦ノ中點ノ軌跡  
 ハ之ニ垂線ナル直徑ナリ。

\*問題 79. 平行ナル二ツ弦ハ圓周ヨリ相等シキ弧ヲ  
 截リ取ル。

定理 11. 弦ノ中點ヨリ之ニ直角  
 ニ引ケル直線ハ圓ノ中心ヲ過ル。

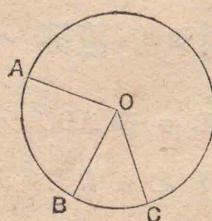
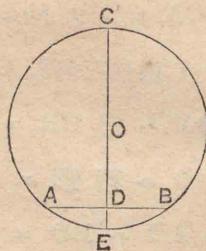
AB ヲ 圓 ABC の一ツノ弦、CE ヲ AB の中點 D  
 ヲ過リ之ニ直角ニ引ケル直線トセヨ:  
 然ル時ハ CD ハ圓ノ中心ヲ過ル可シ。

CD ハ AB ノ 中點 ヲ 過リ  
之ニ 垂線ナルヲ 以テ, CD ハ  
A, B ヨリ 相等シキ 距離ニ 在ル  
點ノ 軌跡ナリ; II, 軌跡2.  
圓ノ 中心ハ A, B ヨリ 相等シキ  
距離ニ 在リ;  
故ニ CD ノ 上ニ 在リ;  
即 CD ハ 中心ヲ 過ル.

問題 80. 二ツノ 與ヘラレタル點ヲ 過ル 所ノ 總テノ  
圓周ノ 中心ノ 軌跡ハ 此二ツノ 點ヲ 結ヒ付クル 直線  
ヲ 直角ニ 二等分スル 直線ナリ.

定理 12. 同一ノ 直線 上ニ 在ラザル 三,  
ノ 點ヲ 過ル 圓周ハ 一, 有リ, 而シテ  
唯 一, ニ 限ル.

A, B, C ノ 同一ノ 直線  
上ニ 在ラザル 三ノ 點トセヨ;  
然ルキハ A, B, C ノ 過ル 圓  
周ハ 一, 有リ, 而シテ 唯 一,  
ニ 限ル 可シ.



A, B, C ヨリ 相等シキ 距離ニ 在ル 點ヲ O トセヨ;  
II, 軌跡ノ 突リ, (甲).  
OA, OB, OC ノ 結ヒ付ケヨ;  
OA, OB, OC ハ 相等シキ ノ 以テ,  
O ノ 中心トシ, OA ニ 等シキ 半徑ヲ 以テ 畫ケル 圓ノ  
周ハ A, B, C ノ 過ル;  
而シテ A, B, C ヨリ 相等シキ 距離ニ 在ル 點ハ 唯一,  
ニ 限リ, II, 軌跡ノ 突リ, (甲).

同シ 中心ヨリ 同シ 半徑ヲ 以テ 畫ケル 圓ハ 全ク 同一  
ナルヲ 以テ, A, B, C ノ 過ル 圓周ハ 唯一ニ 限ル.

系 1. 三ノ 同シ 點ヲ 過ル 圓周ハ 全ク 相合ス.

系 2. 相合セザル 二ノ 圓周ハ 二, ヨリ 多クノ 點  
ニ 於テ 出會フ 能ハズ.

系 3. 圓内ノ 或ル 點ヨリ 圓周ヘ 引ケル 直線  
が 二, ヨリ 多ク 相等シケレハ, 其點ハ 中心ナリ.

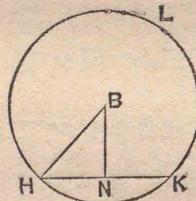
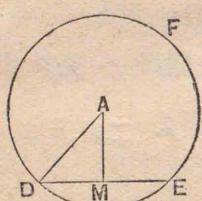
系 4. 三角形ノ 三ノ 頂點ヲ 過リ, 一ノ 圓ヲ 畫ク  
ヲ 得, 而シテ 唯一ニ 限ル.

定義 11. 三角形ノ 三ノ 頂點ヲ 過ル 圓ヲ 其ノ  
外接圓ト 稱ス; 其ノ 中心ヲ 三角形ノ 外心ト 稱ス.

定理 13. 同シ 圓 或ハ 相等シキ 圓ニ  
於テ, 相等シキ 弦ハ 中心 ヨリノ 距離ガ  
相等シ; 相等シカラザル 弦ノ中, 大ナル  
モノガ 小ナルモノヨリ 中心ニ近シ.

DEF, HKLヲ相等シキ圓; A, Bヲ其ノ中心; DE,  
HKヲ相等シキ弦; AM, BNヲ中心ヨリ弦ヘ引ケル  
垂線トセヨ;

然ルキハ AMハBNニ等シカル可シ.



AD, BHヲ結ヒ付ケヨ;

AMハ中心ヨリDEヘ引ケル垂線ナルヲ以テ;

DMハDEノ半分ナリ;

III, 10.

同様ニHNハHKノ半分ナリ;

III, 10.

然ルニDEハHKニ等シ;

假設

故ニDMハHNニ等シ;

公理五

故ニ二ツノ直角三角形ADM, BHNニ於テ,

邊DMハ邊HNニ等シク,

邊ADハ邊BHニ等シ;

假設

故ニ邊AMハ邊BNニ等シ.

II, 22, 系(甲).

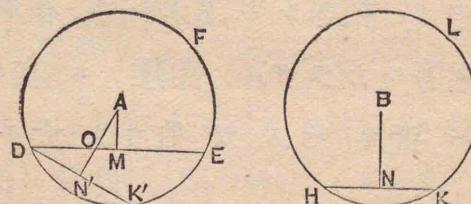
次ニ, 弦DEヲHKヨリ大ナリトセヨ:

然ルキハAMハBNヨリ小ナル可シ.

圓HKLヲ圓DEFノ上ニ置キ, B點ハA點ト合シ, H點ハD點ト合シ, 劣弧HKハ劣弧DEノ上ニ重ナル様ニセヨ:

然レハ弦HKハ弦DEヨリ小ナルヲ以テ,

假設



劣弧HKハ劣弧DEヨリ小ナリ;

II 8

故ニKハ劣弧DE上ノ一ツノ點K'ト合ス;

然レハ弦DK'上ノ點ハ(Dヲ除クノ外ハ)皆弦DEノAニ反對ノ側ニ在リ;

N'ヲN點ノ重ナル所ノ點トセヨ;

$AN'$  ヲ 結ヒ付ケ,  $DE$  ト  $O$  ニ 於テ 交ルトセヨ;

然レハ  $AN'$  ハ  $AO$  ヨリ 大ナリ,

公理甲.

而シテ  $AO$  ハ  $AM$  ヨリ 大ナリ,

II, 18.

故ニ  $AN'$  ハ 勿論  $AM$  ヨリ 大ナリ;

即  $AM$  ハ  $BN$  ヨリ 小ナリ.

問題 81. 此 定理 ノ 最初ノ 部分 ヲ 後ノ 部分 ド  
同シ 方法 ニ 依リテ 譼明セヨ.

定理 14. 同シ 圓 或ハ 相等シキ 圓 ニ 於  
テ 中心 ヨリ 相等シキ 距離 ニ 在ル 弦 ハ  
相等シ; 相等シカラザル 距離 ニ 在ル 弦 ノ  
中, 中心 = 近キ もノ ガ 他ヨリ 大ナリ.

$DEF, HKL$  ヲ 相等シキ 圓;  $A, B$  ヲ 其ノ 中心;  $AM$ ,  
 $BN$  ヲ 中心 ヨリ 夫々 弦  $DE$  及  $HK$  へ 引ケル 垂線 ド  
セヨ: (定理 13 ノ 圖 ナ用ヰル)

然ルキハ 距離  $AM$  が 距離  $BN$  ヨリ 小ナルカ, 或ハ 之 ニ  
等シキカ, 或ハ 之 ヨリ 大ナルカ ニ 従テ, 弦  $DE$  ハ 弦  $HK$   
ヨリ 大ナリ, 或ハ 之 ニ 等シ, 或ハ 之 ヨリ 小ナル 可シ.

定理 13 ニ 依リテ,

若シ 弦  $DE$  が 弦  $HK$  ヨリ 大ナレハ,

$AM$  ハ  $BN$  ヨリ 小ナル 可シ;

若シ 弦  $DE$  が 弦  $HK$  ニ 等シケレハ,

$AM$  ハ  $BN$  ニ 等シカル 可シ;

若シ 弦  $DE$  が 弦  $HK$  ヨリ 小ナレハ,

$AM$  ハ  $BN$  ヨリ 大ナル 可シ:

今此三ツノ 假設 ノ 中, 一ヶハ 必ズ 真ナリ;

又 終結 ハ 互ニ 相容レザル モノ ナリ;

故ニ 轉換法 ニ 依リテ, 上ノ 定理 ノ 逆ハ 舊各 真ナリ.

系. 直徑 ハ 圓 ノ 最大ナル 弦 ナリ.

問題 82. 此 定理 ナ 直接ニ 幾何學的ニ 譼明セヨ.

問題 83. 圓 内ノ 一ヶノ 與ヘラレタル 點 ヲ 過ル 最  
短キ 弦 ハ 其點 ヲ 過ル 直徑 ニ 垂線ナリ.

### 第三節 ノ 問題.

問題 84. 一ノ圓ニ於テ相等シキ弦ノ中點ノ軌跡ハ同心圓ナリ。

問題 85. 二ノ相等シキ圓ノ中心ヲ結ニ付クル直線ニ平行ナル直線ヨリ其二ノ圓ガ截リ取ル弦ハ相等シ。

問題 86. 二等邊三角形ノ頂角ガ正三角形ノ外角ニ等シケレハ、其ノ外接圓ノ半徑ハ相等シキ邊ニ等シ。

## 第四節。

### 弓形ニ於テノ角。

定義 12. 圓ノ弓形トハ弦ト之ニ對スル二ノ共轭弧ノ中ノ一ヲ以テ圓ミタル形ナリ。

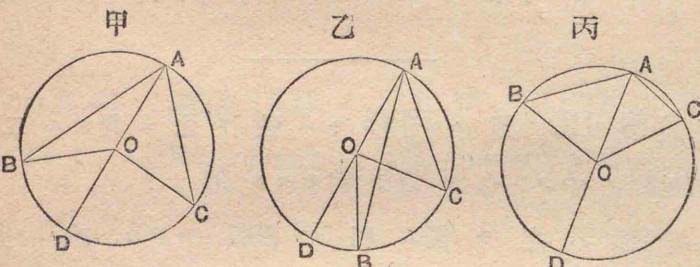
弓形ハ之ヲ圓ム弧ガ優弧ナルカ、或ハ劣弧ナルカニ從テ優弓形或ハ劣弓形ト稱ス。

定義 13. 圓周上ノ一ノ點ヨリ引ケル任意ノ二ノ弦ノ夾ム角ヲ周ニ於テノ角ト稱ス；而シテ此角ハ其ノ二ノ邊ノ間ニ在ル弧ノ上ニ立ツト云フ。

定義 14. 弓形ノ弧ノ上ノ一ノ點ヨリ其ノ弧ノ兩端ヘ引ケル二ノ直線ノ夾ム角ヲ弓形ニ於テノ角ト稱ス；而シテ其弓形ハ此角ヲ含ムト云フ。

定理 15. 周ニ於テノ角ハ同シ弧ノ上ニ立ツ所ノ中心ニ於テノ角ノ半分ナリ。

$BAC$  の弧  $BC$  の上に立つ所の周ニ於テノ角  $BOC$  ナ同シ弧ノ上ニ立つ所ノ中心ニ於テノ角トセヨ；然ル音ハ角  $BAC$  ハ角  $BOC$  ノ半分ナル可シ。



$AO$  ノ結ヒ付ケ、之ヲ延長シテ圓周ト再ヒ  $D$  ニ於テ出會ハシメヨ；

(甲圖及乙圖ニ於テハ、弧  $BC$  ハ劣弧ニシテ、角  $BOC$  ハ劣角ナリ；甲圖ニ於テハ、中心  $O$  ハ角  $BAC$  ノ内ニ在リ；乙圖ニ於テハ、中心  $O$  ハ角  $BAC$  ノ外ニ在リトス；丙圖ニ於テハ、弧  $BC$  ハ優弧ニシテ、角  $BOC$  ハ優角ナリ。)

然レハ  $OA$  ハ  $OB$  ニ等シキヲ以テ、

角  $OAB$  ハ角  $OBA$  ニ等シ；

II, 11.

然ルニ外角  $BOD$  ハ二ツノ内對角  $OAB$ ,  $OBA$  ノ和ニ等シ；

II, 13.

故ニ角  $OAB$  ハ角  $BOD$  ノ半分ナリ；

同様ニ角  $OAC$  ハ角  $COD$  ノ半分ナリ；

故ニ二ツノ角  $OAB$ ,  $OAC$  ノ和(甲及丙圖ノ場合)或ハ差(乙圖ノ場合)ナル角  $BAC$  ハ二ツノ角  $BOD$ ,  $COD$  ノ和或ハ差ナル角  $BOC$  ノ半分ナリ。公理丁或ハ戊

\*問題 87. 一ツノ圓内ノ點  $E$  ニ於テ交ル二ツノ弦  $AB$ ,  $CD$  が爲ス所ノ角  $AEC$  ハ弧  $AC$  及  $BD$  ノ上ニ立つ所ノ中心ニ於テノ角ノ和ノ半分ナリ。

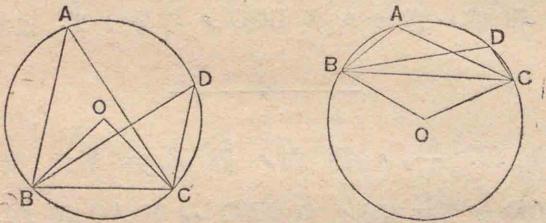
\*問題 88. 一ツノ圓ノ二ツノ弦  $AB$ ,  $CD$  ノ延長シ圓外ノ點  $E$  ニ於テ出會ハシムル所ハ、角  $AEC$  ハ弧  $AC$  及  $BD$  ノ上ニ立つ所ノ中心ニ於テノ角ノ差ノ半分ナリ。

\*問題 89. 三角形  $ABC$  ノ頂點  $A$ ,  $B$ ,  $C$  ノ過ル圓周ノ中心  $O$  ヨリ一ツノ邊  $BC$  へ垂線  $OD$  ノ引クハ、角  $BOD$  ハ角  $A$  (或ハ其ノ補角) ニ等シ。

定理 16. 同シ弓形ニ於テノ角ハ相等シ。

$BAC$ ,  $BDC$  ナ同シ弓形  $BADC$  ニ於テノ角トセヨ；然ル音ハ角  $BAC$  ハ角  $BDC$  ニ等シカル可シ。

中心 O ヲ B 及 C ト 結ヒ付ケヨ;



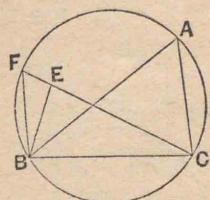
角 BAC, BDC ハ 弧 BADC ト 共軛ナル 弧 BC ノ 上ニ立ツ所ノ周ニ於テノ角ナルヲ以テ,  
何レモ同シ弧ノ上ニ立ツ所ノ中心ニ於テノ角 BOO  
ノ半分ナリ;  
故ニ角 BAC ハ 角 BDC ニ等シ.

III, 15.  
公理壬.

系 1. 弓形ノ弦が其ノ内ノ一ツノ點ニ於テ對スル所ノ角ハ弓形ニ於テノ角ヨリ大ナリ; 弦が弓形ト同シ側ニ其ノ外ニ在ル點ニ於テ對スル所ノ角ハ弓形ニ於テノ角ヨリ小ナリ.

E ヲ弓形 BAC ノ内ノ一ツノ點トセヨ:  
然ルキハ角 BEC ハ角 BAC ヨリ大ナル可シ.

CE ヲ延長シ圓周ト再ヒ F ニ於テ出會ハシメ, BF  
ヲ結ヒ付ケヨ;



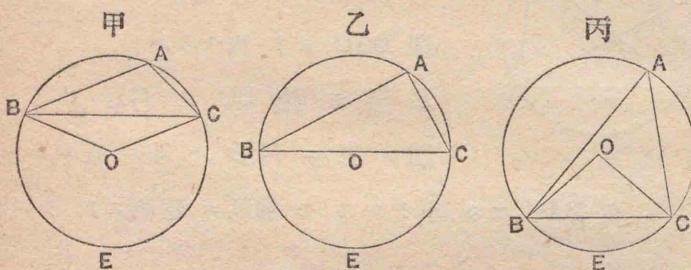
然レハ三角形 BEF ノ外角 BEC  
ハ内對角 BFC ヨリ大ナリ, II, 13.  
即 BAC ヨリ大ナリ.  
E 点が弦 BC ノ弓形 BAC ト  
同シ側ニ弓形ノ外ニ在レハ, 角  
BEC ハ角 BAC ヨリ小ナルコモ容易ニ證明スルヲ得.

系 2. 弓形ト同シ側ニ於テ, 其ノ弦ヲ底邊トセ  
ル三角形ノ頂點ハ, 其頂點ニ於テノ角が弓形ニ於  
テノ角ヨリ小ナルカ, 或ハ之ニ等シキカ, 或ハ之ヨリ  
大ナルカニ從テ, 弓形ノ外ニ, 或ハ其ノ弧ノ上ニ, 或ハ  
其ノ内ニ在リ. (定理 16 及系 1 ヨリ轉換法ニ依リテ證明スルヲ得)

系 3. 一ツノ與ヘラレタル有限直線ノ同シ側ニ  
於テ, 其直線が常に一定ノ角ニ對スル様ナル點ノ  
軌跡ハ其直線ヲ弦トセル圓弧ナリ.

定理 17. 弓形ニ於テノ角ハ, 其弓  
形ガ半圓ヨリ小ナルカ, 或ハ之ニ等  
シキカ, 或ハ之ヨリ大ナルカニ從テ, 一  
直角ヨリ大ナリ, 或ハ之ニ等シ, 或ハ  
之ヨリ小ナリ.

BAC の圓 ABEC の弓形 BAC = 於テノ角トセヨ:



然ルキハ弓形 BAC が半圓ヨリ小ナルカ、或ハ之ニ等シキカ、或ハ之ヨリ大ナルカニ從テ、角 BAC ハ一直角ヨリ大ナリ、或ハ之ニ等シ、或ハ之ヨリ小ナル可シ。

O'ヲ中心トシ、OB、OCヲ結ニ付ケヨ;

若シ弓形 BAC が半圓ヨリ小ナルハ(甲圖),

弧 BEC ハ圓周ノ半分ヨリ大ナリ;

故ニ弧 BEC ノ上ニ立ツ所ノ角 BOC ハ優角ナリ、即二直角ヨリ大ナリ;

故ニ角 BAC ハ優角 BOC ノ半分ナルヲ以テ、III, 15.

一直角ヨリ大ナリ:

若シ弓形 BAC が半圓ナレハ(乙圖),

弧 BEC ハ圓周ノ半分ナリ;

故ニ其ノ上ニ立ツ所ノ角 BOC ハ二直角ナリ;

故ニ角 BAC ハ角 BOC ノ半分ナルヲ以テ、III, 15.

一直角ニ等シ:

若シ弓形 BAC が半圓ヨリ大ナルハ(丙圖),

弧 BEC ハ圓周ノ半分ヨリ小ナリ;

故ニ其ノ上ニ立ツ所ノ角 BOC ハ二直角ヨリ小ナリ;

故ニ角 BAC ハ角 BOC ノ半分ナルヲ以テ、III, 15.

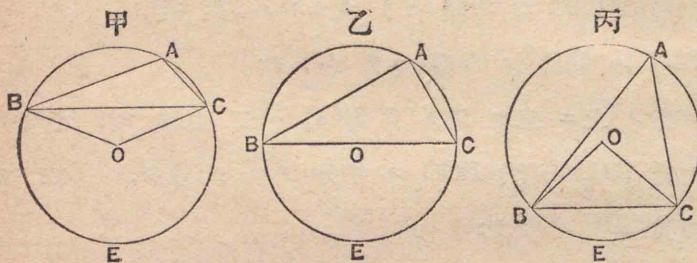
一直角ヨリ小ナリ:

然レハ弓形 BAC が半圓ヨリ小ナルカ、或ハ之ニ等シキカ、或ハ之ヨリ大ナルカニ從テ、角 BAC ハ一直角ヨリ大ナリ、或ハ之ニ等シ、或ハ之ヨリ小ナリ。

問題 90. 三角形ノ二邊ヲ直徑トシテ畫キタル圓ノ周ハ第三邊或ハ其ノ延長ノ上ニ於テ出會フ。

定理 18. 弓形ハ、其ニ於テノ角ガ一直角ヨリ大ナルカ、或ハ之ニ等シキカ、或ハ之ヨリ小ナルカニ從テ、半圓ヨリ小ナリ、或ハ之ニ等シ、或ハ之ヨリ大ナリ。

$BAC$  ノ圓  $ABEC$  ノ弓形;  $BAC$  ノ其弓形ニ於テノ角トセヨ:



然ルキハ角  $BAC$  が一直角ヨリ大ナルカ, 或ハ之ニ等シキカ, 或ハ之ヨリ小ナルカニ從テ, 弓形  $BAC$  ハ半圓ヨリ小ナリ, 或ハ之ニ等シ, 或ハ之ヨリ大ナル可シ.

定理 17 = 依リテ,

若シ弓形  $BAC$  カ半圓ヨリ小ナレハ,  
角  $BAC$  ハ一直角ヨリ大ナル可シ;

若シ弓形  $BAC$  カ半圓ナレハ,  
角  $BAC$  ハ一直角ニ等シカル可シ;

若シ弓形  $BAC$  カ半圓ヨリ大ナレハ,  
角  $BAC$  ハ一直角ヨリ小ナル可シ;

今此三ノ假設ノ中, 一ノハ必ズ真ナリ,

而シテ終結ハ互ニ相容レザルモノナリ;

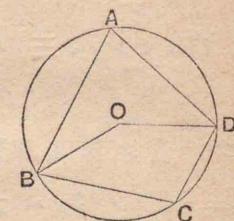
故ニ轉換法ニ依リテ, 上ノ定理ノ逆ハ皆各真ナリ.

定義 15. 一ノ直線形ノ頂點ガ皆一ノ圓周ノ上ニ在ルキハ, 其形ハ圓ニ内接スト云フ; 圓ハ其形ニ外接スト云フ.

定理 19. 圓ニ内接スル四邊形ノ相對スル角ハ互ニ補角ナリ.

$ABCD$  ノ圓  $ABCD$  = 内接  
スル四邊形トセヨ:

然ルキハ相對スル角  $BAD$ ,  $BCD$   
ハ互ニ補角ナル可シ.



$O$  ノ圓ノ中心トシ,  $OB$ ,

$OD$  ノ結ビ付ケヨ:

然レハ弧  $BCD$  ノ上ニ立ツ所ノ周ニ於テノ角  $BAD$   
ハ同シ弧ノ上ニ立ツ所ノ中心ニ於テノ角  $BOD$  ノ  
半分ナリ;

III, 15.

又弧  $BAD$  ノ上ニ立ツ所ノ周ニ於テノ角  $BCD$  ハ  
同シ弧ノ上ニ立ツ所ノ中心ニ於テノ角  $BOD$  ノ半分  
ナリ;

III, 15.

故ニ角  $BAD$ ,  $BCD$  ノ和ハ二ノ共轭角ノ和ノ半分  
ナリ, 即四直角ノ半分ナリ;

故ニ角BAD, BCDハ互ニ補角ナリ。

故ニ又角ABC, ADCモ互ニ補角ナリ。(或ハ同様ニ證明スルモ可ナリ。)

系1. 圓ニ内接スル四邊形ノ外角ハ其ノ内對角  
(其外角ニ隣レル内角ニ對スル内角)ニ等シ。

系2. 四邊形ノ對角ガ互ニ補角ナレハ, 之ニ  
外接スル圓ヲ畫クヲ得。

何トナレハ, 三ツノ頂點ヲ過ル圓ハ唯一<sup>々</sup>有リ,

III, 12.

而シテ若シ第四頂點ガ此圓ノ上ニ在ラザレハ, 其頂  
點ニ於テノ角ハ之ニ對スル角ノ補角ナル能ハザ  
レハナリ。

III, 16, 系1.

問題91. AC, BDヲ結シ付ケ, II, 16及I, 13ヲ  
用ヒテ此定理ヲ證明セヨ。

問題92. 一ノ圓ニ内接スル四邊形ABCDノ二ノ  
邊AB, DCヲ延長シテE點ニ於テ出會ハシメ, 又他ノ  
二ノ邊BC, ADヲ延長シテF點ニ於テ出會ハシム;  
若シB, E, F, Dヲ過ル一ノ圓ヲ畫クヲ得レハ,  
ACハ初ノ圓ノ直徑, EFハ第二ノ圓ノ直徑ナリ。

#### 第四節ノ問題。

問題93. AOB, CODハ互ニ垂線ナル二ツノ直徑  
ナリ; OA上ニ任意ニOEヲ取り, OD上ニ之ニ等シク  
OFヲ取りテ, BFヲ延長セハ, DEニ垂線ナル可シ; 又  
BF, DEノ延長ガ夫々圓周トK, Lニ於テ出會ヘハ,  
弧KLハ周ノ四分ノ一ナル可シ。

\*問題94. ABハ一ノ圓ノ定マレル弦ナリ, Pハ  
圓周上ノ任意ノ點ナリ; APトBPノ爲ス角ヲ二等分  
スル直線ハ皆各二ノ定マレル點ノ中ノ一ヲ過ル  
可シ。

問題95. 圓ニ内接スル四邊形ノ對角線ガ互ニ  
垂線ナルキハ, 其ノ交點ヨリ一ノ邊ヘ引ケル垂線ノ  
延長ハ之ニ對スル邊ヲ二等分ス。

(此定理ヲブラー・メグダノ定理ト稱ス。)

\*問題96. 三角形ノ外接圓ノ周上ノ任意ノ點ヨリ  
三ノ邊或ハ其ノ延長ヘ引ケル垂線ノ足ハ一直線上  
ニ在リ。(此定理ヲシムソンノ定理ト稱ス; 此直線ヲ其點ニ  
關係シテ三角形ノシムソン線ト名ク。)

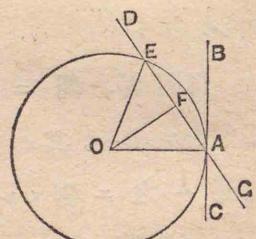
## 第五節.

## 切線.

定理 20. 圓周上ノ一ノ點ヲ過ル總テノ直線ノ中、獨リ其點ヘノ半徑ニ垂線ナル直線ハ再ヒ圓周ト出會ハズ、其他ハ皆之ト一ノ他ノ點ニ於テ出會フ。

Aヲ圓周上ノ一ノ點、Oヲ其ノ中心、BACヲ半徑、OA=垂線ナル直線、ADヲ他ノ任意ノ直線トセヨ；然ルキハBACハ再ヒ圓周ト出會ハズ、ADハ之ト一ノ他ノ點ニ於テ出會フ可シ。

OAハBACニ垂線ナルヲ以テ、OAハOヨリ直線BACヘ引ケル直線ノ中最短



モノナリ；

II, 18.

故ニOヨリ直線BAC上ノ他ノ點ヘ引ケル直線ハ皆OAヨリ大ナリ、即圓ノ半徑ヨリ大ナリ；

故ニBAC上Aヨリ他ノ點ハ皆圓ノ外ニ在リ；

III, 1, 系 1.

即直線BACハ再ヒ圓周ト出會ハズ。

又OヨリADヘ垂線OFヲ引キ、OFト角AOFニ等シキ角ヲOFノ反對ノ側ニ爲ス所ノ直線OEヲ引ケ；

然レハOA、OEハ垂線OFト相等シキ角ヲ爲スヲ以テ互ニ相等シ；

II, 18.

故ニOEハ圓ノ半徑ニ等シ；

即Eハ圓周上ノ一ノ點ニシテ、直線ADハ圓周ト再ヒEニ於テ出會フ；

而シテA、Eヨリ他ノ點ニ於テ出會フコナシ。III, 6, 系。

定義 16. 圓周ト一ノ點ニ於テ出會ヒ、双方ヘ窮リ無ク延長スルモ再ヒ之ト出會ハザル直線ハ其點ニ於テ圓ニ切ス、或ハ圓ノ切線ナリト云フ；其點ヲ切點ト稱ス。

定理 20 ヲ亦下ノ如ク證明スルヲ得。 (是ヲ極限法ト名ク。)

A ヲ圓周上ノ一ツノ點, O ヲ其ノ中心, GAD ヲ A ヲ過リ OA = 垂線ナラザル直線トセヨ;  
然ルキハ GAD ハ圓周ト他ノ一ツノ點ニ於テ出會フ可シ。

O ヨリ GD ハ垂線  
OF ヲ引ケ; OFト角  
AOFニ等シキ角ヲ OF  
ノ反対ノ側ニ爲ス所ノ  
直線 OE ヲ引ケ;

然レハ OE, OA ハ垂線  
OFト相等シキ角ヲ爲ス  
ヲ以テ,

OEハOAニ等シ;

II, 18.

故ニ OEハ圓ノ半徑ニ等シ;

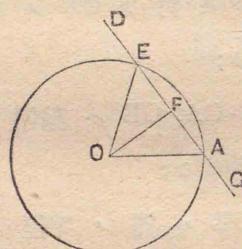
故ニ Eハ圓周ノ上ニ在リ;

II, 1, 系 1.

即直線 GDハ圓周トAヨリ他ノ一ツノ點Eニ於テ出會フ,

而シテ其他ノ點ニ於テ出會フヲナシ。

II, 6, 系



次ニ此E點ハ常ニ圓周ノ上ニ在リテ漸々A  
點ニ近ツキ, 終ニ之ト合スルトセヨ;  
然ルキハ GD ハ漸々 A ヲ過リ OA = 垂線ナル直線ニ  
近ツキ, 終ニ之ト合ス可シ。

E點が圓周ノ上ヲ A ノ方へ動クニ從テ,  
弧 AE ハ常ニ減少ス。

故ニ角 AOE モ亦從テ減少ス, III, 5.

而シテ E點が終ニ A 點ト合スルキハ, 角 AOE ハ全ク無クナル;

故ニ角 AOE ノ半分ナル角 AOF モ從テ減少シ, 終ニ全ク無クナル;

今角 OAF ハ角 AOF ノ餘角ナリ; II, 13, 系 2.

故ニ角 OAF ハ常ニ增大シ, 終ニ直角トナル;

即GDハ漸々 OA = 垂線ナル直線ニ近ツキ, 終ニ之ト合ス。

此證明法ヲ採ルキハ定義 16 ヲ下ノ如クニ述フ可シ:

**定義 16 (第二).** 圓ノ割線が, 其ノ二ツノ交點が常ニ相近ツキ終ニ相合スル様ニ動クキハ, 其ノ極限ノ位置ニ於テ其直線ハ圓ニ切ス或ハ圓ノ切線ナリト云フ; 二ツノ交點ノ合シタル點ヲ切點ト稱ス。

定理 20 ハ下ノ系 1 及系 2 ノ如ク陳フルヲ得.

系 1. 圓周上ノ一ノ點ニ於テ一ノ切線ヲ引クヲ得; 而シテ唯一ニ限ル.

系 2. 圓ノ切線ハ切點ベノ直徑ニ垂線ナリ.

系 3. 圓ノ中心ハ切點ニ於テ切線ニ垂線ナル直線ノ上ニ在リ.

系 4. 中心ヨリ切線ヘ引ケル垂線ハ之ト切點ニ於テ出會フ.

問題 97. 一ノ圓ノ相等シキ弦ハ皆之ト同心ナル一ノ圓ニ切ス.

定理 21. 直線ハ一ノ圓ノ中心ヨリ其ノ距離ガ半徑ヨリ小ナルカ, 或ハ之ニ等シキカ, 或ハ之ヨリ大ナルカニ從テ, 其圓周ト交リ, 或ハ之ニ切シ, 或ハ全ク之ト出會ハズ.

中心ヨリ直線ノ距離ガ半徑ヨリ小ナリトセヨ: 然レハ中心ヨリ直線ヘ引ケル垂線ノ足ハ圓周ノ内

ニ在リ;

III, 1, 系 1.

又此直線ノ上ニ中心ヨリ何程ニテモ遠キ點ヲ取ルヲ得;

即此直線上ニ圓周外ノ點有リ; III, 1, 系 1.

故ニ此直線ノ上ニハ圓周ノ内ノ點モ有リ, 又外ノ點モ有リ;

即直線ハ圓周ト交ル.

次ニ, 中心ヨリ直線ノ距離が半徑ニ等シトセヨ:

然レハ此直線ハ半徑ノ端ニ於テ之ニ垂線ナリ;

故ニ圓ニ切ス III, 20.

次ニ, 中心ヨリ直線ノ距離が半徑ヨリ大ナリトセヨ:

然ルキハ此直線上ノ總テノ點ハ中心ヨリノ距離が半徑ヨリ大ナリ; III, 18.

故ニ皆圓周外ニ在リ;

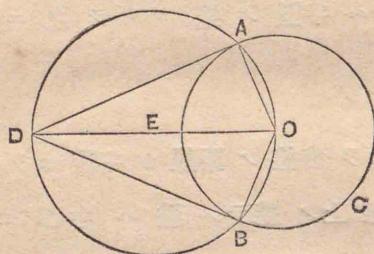
即此直線ハ全ク之ト出會ハズ.

系. 圓ノ中心ヨリ一ノ直線ノ距離ハ, 其直線が圓周ト交ルカ, 或ハ之ニ切スルカ, 或ハ全ク之ト出會ハザルカニ從テ, 半徑ヨリ小ナリ, 或ハ之ニ等シ, 或ハ之ヨリ大ナリ.

定理 22. 圓外ノ一ノ點ヨリ之ヘ二ノ切線ヲ引クヲ得; 而シテ唯二ニ限ル。

ABC チ一ノ圓, D ヲ其ノ外ニ在ル一ノ點トセヨ:

然ル皆ハ D ヨリ ABC ヘ二ノ切線ヲ引クヲ得, 而シテ唯二ニ限ル可シ。



D ヲ ABC ノ中心 O ト結レ付ケヨ;

E ヲ DO ノ中點トセヨ;

E ヲ中心トシ, 半徑 EO ヲ以テ圓ヲ畫ケ;

然レハ OD ハ此圓ノ直徑ニシテ, 之ヲ二ノ半圓ニ分ツ;

而シテ D 點ハ圓 ABC ノ外ニ在リ, O 點ハ圓 ABC

ノ内ニ在ルヲ以テ,

各ノ半圓ノ弧ハ圓 ABC ノ周ト交ル;

此交點ヲ A, B トセヨ;

DA, DB, OA, OB ヲ結レ付ケヨ;

然レハ DAO ハ半圓ニ於テノ角ナルヲ以テ,

直角ナリ;

III, 17.

故ニ DA ハ圓 ABC = 切ス;

III, 20.

同様ニ DB モ圓 ABC = 切ス;

故ニ D ヨリ二ノ切線ヲ引クヲ得:

又 D ヨリ此他ニ任意ノ直線ヲ引キ圓周 ABC ト F 點ニ於テ出會フトセヨ;

圓 DAOB ハ圓 ABC ト A, B ヨリ他ノ點ニ於テ出會フ能ハザルヲ以テ,

III, 12, 系 2.

F 點ハ圓周 DAOB ノ上ニ在ラズ;

故ニ DFO ハ直角ナラズ;

III, 17, 及 III, 16, 系 1.

故ニ DF ハ切線ナラズ;

III, 20.

故ニ D ヨリ圓 ABC ヘ引ケル切線ハ DA, DB ノ二ニ限ル。

系. 圓外ノ一ノ點ヨリ之ヘ引ケル二ノ切線ハ相等シク; 其點ト圓ノ中心トヲ結レ付ケル直線ト相等シキ角ヲ爲ス。

II, 22, 系(甲).

\*問題 98. 一ノ圓ガ二ノ相交ル直線ニ切スルハ、其ノ中心ハ此直線ノ夾ム角ヲ二等分スル直線ノ上ニ在リ。

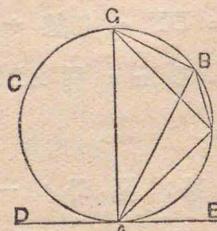
\*問題 99. 二ノ平行ナル直線ニ切スル圓ノ中心ノ軌跡ヲ求ム。

\*問題 100. 四邊形ノ邊ガ皆同シ圓ニ切スルキハ相對スル邊ノ和ハ相等シ。

\*問題 101. 問題 100 ノ逆ヲ證明セヨ。

定理 23. 切線、及切點ヨリ引ケル弦ノ夾ム角ハ各隣リノ弓形ニ於テノ角ニ等シ。

$DE \cap A$ ニ於テ圓ABCノ切線； $AB \cap A$ ヨリ引ケル弦トセヨ；然ルハ銳角  $BAE$ ハ其ノ隣リノ弓形  $ACB$ ニ於テノ角ニ等シク、鈍角  $BAD$ ハ其ノ隣リノ弓形  $AFB$ ニ於テノ角ニ等シカル可シ。



直徑  $AG$ ヲ引キ、 $BG$ ヲ結ヒ付ケヨ；  
AGハ直徑、 $DAE$ ハ切線ナルヲ以テ、  
角  $GAE$ ハ直角ニシテ、

III, 20.

角  $BAE$ ハ角  $BAG$ ノ餘角ナリ  
又角  $ABG$ ハ直角ナルヲ以テ、

III, 17.

角  $AGB$ ハ角  $BAG$ ノ餘角ナリ；  
故ニ角  $BAE$ ハ角  $AGB$ ニ等シ、  
即弓形  $ACB$ ニ於テノ角ニ等シ：

II, 13, 系 2.

又弓形  $AFB$ ノ弧上ニ任意ノ點  $F$ ヲ取り、 $FA$ ,  $FB$ ,  $FG$ ヲ結ヒ付ケヨ；

III, 20.

角  $GAD$ ハ直角、  
又角  $GFA$ モ直角ナルヲ以テ、

III, 17.

角  $GAD$ ハ角  $GFA$ ニ等シ；  
又角  $GAB$ ハ同シ弧ノ上ニ立ツ所ノ角  $GFB$ ニ等シ；

III, 16.

故ニ全角  $BAD$ ハ全角  $AFB$ ニ等シ、  
即弓形  $AFB$ ニ於テノ角ニ等シ。

定理 23 ノ極限法ニ由リテ證明スルコ下ノ如シ：

$DE$ ヲ圓ABCノA點ニ於テノ切線、 $AB \cap A$ ヲ過ル弦トセヨ：

然ル乍ハ角BAEハ其ノ隣リノ弓形ACBニ於テノ角ニ等シク;角BADハ其ノ隣リノ弓形AFBニ於テノ角ニ等シカル可シ.

弧ACBノ上ニ任意ノ  
點Gヲ取り,割線HGAK  
ヲ引ケ;

然レハ角BGKハG點ガ  
弧BCAノ上ノ何處ニ在ル  
モ同シ大サナリ;

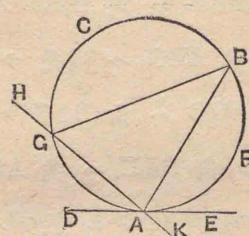
Gヲ漸々Aニ近ツカシメ,終ニ之ト合セシメヨ;  
然レハ割線HKハ終ニA點ニ於テノ切線ト成リ,

II, 定義16(第二).

角BGKハ終ニ角BAEト成ル;

故ニ角BAEハ其ノ隣リノ弓形ACBニ於テノ角ニ等シ;  
同様ニ角BADガ其ノ隣リノ弓形AFBニ於テノ角ニ等シキコヲ證明スルヲ得.

問題102. AB, ACハ一ノ圓周上ノ點Aヨリ  
引ケル二ノ弦ナリ; BDヲAニ於テノ切線ニ平行ニ  
引キ, ACトD點ニ於テ交ラシム; 圓BCDハABニ  
切ス.



問題103. ABCDハ圓ニ内接スル四邊形ニシテ,  
其ノ對角線ノ交點ヲEトス; 三角形AEBニ外接スル  
圓ヲ畫ケハ, Eニ於テ此圓ニ切スル直線ハ四邊形  
ノ一ノ邊ニ平行ナリ.

### 第五節 ノ 問題.

問題104. 中心Oナル圓外ノ點Aヨリ之ヘ  
二ノ切線AB, ACヲ引ケハ, OAハ二ノ切點ヲ結ヒ  
付ケル弦BCヲ直角ニ二等分ス.

問題105. 圓ノ弦ハ其ノ一ノ端ヲ過ル直徑  
ト其端ヨリ他ノ端ニ於テノ切線ヘ引ケル垂線ト  
ノ夾ム角ヲ二等分ス.

問題106. 四邊共ニ同シ圓ニ切スル平行四邊形  
ハ菱形ナリ.

問題107. 二ノ圓ニ切スル直線ノ切點A, Bヨリ  
圓ノ中心ヲ結ヒ付ケル直線ガ夫々ノ周ト交ル點  
C, Dヘ引ケル直線AC, BDハ平行ナリ.

## 第六節.

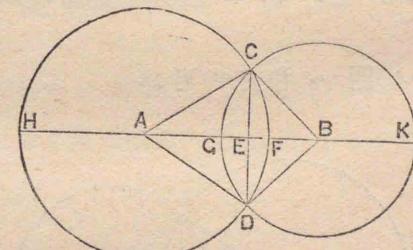
## 二ノ圓.

定義 17. 二ノ圓ノ周ガ唯二ノ點ニ於テ出會フキハ、二ノ圓ハ相切スト云フ。而シテ此際各ノ圓ガ全ク他ノ外ニ在レハ、此二ノ圓ハ外切スト云ヒ；二ノ圓ガ、全ク他ノ内ニ在レハ、内切スト云フ。二ノ圓ガ、各一部分他ノ内ニ在リ、一部分他ノ外ニ在ルキハ、相交ルト云フ。

定理 24. 二ノ圓ノ周ガ其ノ中心ヲ  
結ヒ付クル直線上ニ在ラザル一ノ點ニ  
於テ出會フキハ、圓周ハ二ノ他ノ點ニ  
於テ再ヒ出會ヒ、圓ハ相交ル；二ノ交  
點ヲ結ヒ付クル直線ハ中心ヲ結ヒ付クル  
直線ニ垂線ニシテ、之ガ爲ニ二等分  
セラル；而シテ中心ノ間ノ距離ハ半徑

ノ和ヨリ小ニシテ、其ノ差ヨリ大ナリ。

中心 A, B ナルニノ圓ノ周ガ直線 AB ノ上ニ



在ラザル一ノ點 Cニ於テ出會フトセヨ：

然ルキハ此二ノ圓ハ二ノ他ノ點ニ於テ出會フ可シ。

A, Bヲ結ヒ付ケヨ：

CEヲCヨリABヘ引ケル垂線トシ、DヲCEノ延長  
ノ上ニEDガCEニ等シキ様ニ取リタル點トセヨ；

AC, AD, BC, BDヲ結ヒ付ケヨ：

然レハ直角三角形 AEC, AED = 於テ、

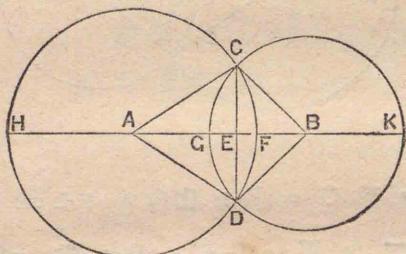
邊 CE ハ邊 DE ニ等シク、

邊 AE ハ兩形ニ通ス；

故ニ AC, AD ハ相等シ；

故ニ D ハ中心 A ナル圓ノ周ノ上ニ在リ: III, 1, 系 1.  
同様ニ D ハ又中心 B ナル圓ノ周ノ上ニ在リ:  
故ニ二ツノ圓ノ周ハ D ニ於テ出會フ,  
而シテ C, D ヨリ他ノ點ニ於テハ出會ハズ. III, 12, 系 2.

又此二ツノ圓ハ相交ル可シ.



直線 AB ハ中心 A ナル圓ノ周ト F 及 H ニ於テ交リ; 中心 B ナル圓ノ周ト G 及 K ニ於テ交リ; F ト B ハ A ノ同シ側ニ在リ, G ト A ハ B ノ同シ側ニ在リトセヨ:

BK ハ BC ニ等シキヲ以テ,  
AK ハ AB, BC ノ和ニ等シ,  
故ニ AC ヨリ大ナリ; II, 16.  
故ニ K ハ中心 A ナル圓ノ外ニ在リ: III, 1, 系 1.  
又 BG ハ BC ニ等シキヲ以テ,

AG ハ AB ト BC ノ差ニ等シ,  
故ニ AC ヨリ小ナリ; II, 16, 系.  
故ニ G ハ中心 A ナル圓ノ内ニ在リ: III, 1, 系 1.  
故ニ此二ツノ圓ハ相交ル. III, 定義 17.

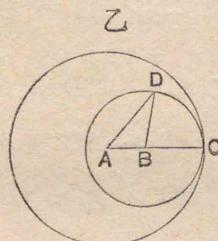
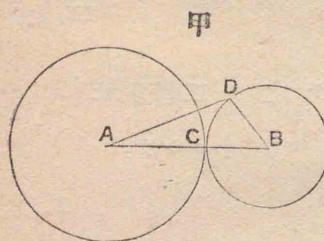
又 AB ハ CD ニ垂線ニシテ之ヲ二等分ス: 作圖.  
而シテ AB ハ AC 及 BC ノ和ヨリ小ニシテ, II, 16.  
AC 及 BC ノ差ヨリ大ナリ. II, 16, 系.

系. 若シ二ツノ圓ノ周ガ唯一ノ點ニ於テ出會フキハ, 其點ハ中心ヲ結ヒ付クル直線ノ上ニ在リ.

何トナレハ, 若シ其點ガ此直線ノ上ニ在ラザレハ,  
上ノ定理ニ依リテ一ツノ他ノ點ニ於テ出會フ可ケ  
レハナリ. (此系ハ即定理 24 の對偶ナリ.)

定理 25. 二ツノ圓ノ周ガ其ノ中心  
ヲ結ヒ付クル直線ノ上ニ在ル一ノ  
點ニ於テ出會フキハ, 此二ツノ圓周ハ  
他ノ點ニ於テ出會ハズ, 圓ハ外切  
或ハ内切ス; 而シテ其ノ中心ノ間ノ  
距離ハ外切ノ場合ニ於テハ半徑ノ

和ニ等シク、内切ノ場合ニ於テハ  
半径ノ差ニ等シ。



中心 A, B ナル二ノ圓ノ周ガ A, B ヲ過ル直線  
上ノ一ノ點 C = 於テ出會フトセヨ;  
然ル旨ハ此二ノ圓ハ他ノ點ニ於テ出會ハザル可シ。

中心 B ナル圓ノ周ノ上ニ他ノ任意ノ點 D ヲ  
取リ、AD, BD ヲ結ヒ付ケヨ;  
甲圖ノ場合ニ於テハ、AD 及 BD ノ和ハ AB ョリ  
大ナリ、  
II, 16.

而シテ BD ハ BC ニ等シ;  
故ニ AD ハ AC ョリ大ナリ; 公理庚。  
故ニ D ハ中心 A ナル圓ノ外ニ在リ; III, 1, 系 1.  
故ニ中心 B ナル圓ハ全ク中心 A ナル圓ノ外ニ在リ;

即ニ二ノ圓ハ外切ス; III, 定義 17.

而シテ AB ハ半径 AC, BC ノ和ニ等シ:

乙圖ノ場合ニ於テハ AD ハ AB 及 BD ノ和ヨリ  
小ナリ、 II, 16.

而シテ BD ハ BC ニ等シ;

故ニ AD ハ AC ョリ小ナリ;

故ニ D ハ中心 A ナル圓ノ内ニ在リ; III, 1, 系 1.

故ニ中心 B ナル圓ハ全ク中心 A ナル圓ノ内ニ在リ

即ニ二ノ圓ハ内切ス; III, 定義 17.

而シテ AB ハ半径 AC, BC ノ差ニ等シ。

系 1. 二ノ圓ガ相交レハ、其ノ周ハ二點ニ於テ  
出會ヒ、其點ハ其ノ中心ヲ結ヒ付クル直線ノ上ニ  
在ラズ。(是レ定理 25 ノ對偶ナリ。)

系 2. 二ノ圓ガ相切スレハ、其ノ中心ヲ結ヒ付  
クル直線ハ切點ヲ過ル。(是レ定理 24 ノ系ト同シ  
事ナリ。)

系 3. 二ノ圓ガ相切スレハ、其ノ切點ニ於テ同  
一ノ切線ヲ有ス。

何トナレハ、切點ニ於テ一ノ圓ノ半径ニ垂線

ナル直線ハ亦他ノ圓ノ半徑ニモ垂線ナルヲ以テ  
兩圓ニ切線ナリ.

III, 20, 系 2.

\*問題 108. ニッノ圓ノ周が出会フ無ク, 各全ク  
他ノ外ニ在レハ, 其ノ中心ノ間ノ距離ハ半徑ノ和  
ヨリ大ナリ. 若シ其ノ一ヶ全ク他ノ内ニ在レハ,  
距離ハ半徑ノ差ヨリ小ナリ.

\*問題 109. ニッノ圓ノ中心ノ間ノ距離が(イ)  
半徑ノ和ヨリ大ナルカ; 或ハ(ロ)其ノ和ニ等シキカ;  
或ハ(ハ)其ノ和ヨリ小ニシテ, 差ヨリ大ナルカ; 或ハ  
(ニ)其ノ差ニ等シキカ; 或ハ(ホ)其ノ差ヨリ小ナルカ  
ニ從テ; ニッノ圓ハ(イ)各全ク他ノ外ニ在リ; 或ハ  
(ロ)外切シ; 或ハ(ハ)相交リ; 或ハ(ニ)内切シ; 或ハ(ホ)  
一ヶ全ク他ノ内ニ在ル可シ: 之ヲ轉換法ニ依リテ  
證明セヨ; 又直接ニ幾何學的ニ證明セヨ.

## 第六節 ノ 問題.

\*問題 110. ニッノ圓が相切スレハ, 切點ヲ過ル任

意ノニッノ直線が其ニッノ圓周ヨリ截り取ル所ノ弧  
ノ弦ハ平行ナリ.

問題 111. ニッノ圓が相切スレハ, 切點ヲ過ル任  
意ノ直線ハ圓ヨリ相等シキ角ヲ含ム弓形ヲ截り取ル.

問題 112. ニッノ圓がP點ニ於テ外切シ, 直線AB  
が夫々A, Bニ於テ之ニ切ス; ABヲ直徑トシテ畫ケ  
ル圓ハP點ヲ過リ, 中心ヲ結ヒ付クル直線ニ切ス.

問題 113. 三ッノ相等シキ圓が互ニ相切スレハ, 其  
ノ中心ハ正三角形ノ頂點ナリ. 三ッノ切點モ亦然リ.

問題 114. ニッノ圓がE點ニ於テ外切シ, AB, CD  
ハ平行ニシテ各一ヶ圓ノ直徑ナレハ, 直線AD, BC  
ハE點ニ於テ交ル.

問題 115. 一ヶ圓ノ半徑が他ノ圓ノ直徑ナレ  
ハ, ニッノ圓ハ内切シ; 切點ヨリ外ノ周へ引ケル直線  
ハ内ノ周ニ於テ二等分セラル.

\*問題 116. 外切スルニッノ定マレル圓ニ外切スル  
任意ノ圓ヲ畫ケハ, 定マレル圓ノ中心ヨリ其ノ中心  
ノ距離ノ差ハ常ニ定マレル圓ノ半徑ノ差ニ等シ.

\*問題 117. 相交ルニッノ定マレル圓ニ切スル任意ノ  
圓ヲ畫ケハ, 定マレル圓ノ中心ヨリ其ノ中心ノ距離  
ノ和或ハ差ハ常ニ同シ.

問題 118. 二ノ圓が相交ル所ノ點 A, B を過リ  
直線 PAQ, RBS を引キ, 圓周ト P, Q, R, S 點ニ於テ  
出會ハシム: 弦 PR, QS ハ平行ナリ。

## 第七節.

## 内接形 及 外接形.

定義 18. 直線形ノ邊が皆其ノ内ニ在ル一ノ  
圓ニ切スル者ハ, 圓ハ直線形ニ内接シ, 直線形ハ  
圓ニ外接スト云フ.

定理 26. 同一ノ點ヲ過ラズ又平行  
ナラザル三ノ與ヘラレタル直線ニ切スル  
圓ハ四有リ, 而シテ唯四ニ限ル.

AA', BB', CC' 同一ノ點ヲ過ラズ又平行ナラザル  
三ノ直線トセヨ:  
然ルキハ之ニ切スル圓ハ四有リ, 而シテ唯四ニ  
限ル可シ.

$AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$

ヨリ相等シキ距離

ニ在ル點ハ四ッ

有リ, 而シテ唯四ッ

=限ル;

I. 軌跡ノ交リ(乙).

$O$ ヲ其ノ一ッ

トセヨ;

$O$ ヨリ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$  へ夫々垂線  $OH$ ,  $OK$ ,  $OL$ ヲ引ク:

然レハ  $O$ ハ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$  ヨリ相等シキ距離ニ在ルヲ以テ,  $OH$ ,  $OK$ ,  $OL$ ハ相等シ;

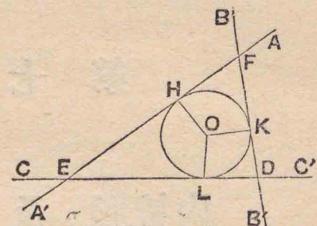
故ニ  $O$ ヲ中心トシ  $H$ ,  $K$ ,  $L$ ヲ過ル一ノ圓ヲ畫クヲ得;

而シテ  $H$ ,  $K$ ,  $L$ ニ於テノ角ハ各直角ナルヲ以テ, 圓ハ此點ニ於テ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$ ニ切ス: III, 20.

同様ニ他ノ三ノ點ノ各ヲ中心トシテ, 此三ノ直線ニ切スル圓ヲ畫クヲ得:

而シテ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$  ヨリ相等シキ距離ニ在ル點ハ此四ッニ限ルヲ以テ,

他ニ之ヲ中心トシテ此三ノ直線ニ切スル圓ヲ畫キ得可キ點無シ:



故ニ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$ ニ切スル圓ハ四, 有リ, 而シテ唯四, =限ル.

系 1. 三角形ノ三ノ邊ニ切スル圓ハ一, 有リ, 而シテ唯一ニ限ル.

定義 19. 三角形ノ三ノ邊ニ切スル圓ヲ其ノ内接圓ト稱ス; 其ノ中心ヲ内心ト稱ス.

系 2. 三角形ノ一ノ邊, 及他ノ二ノ邊ノ延長ニ切スル圓ハ三, 有リ, 而シテ唯三ニ限ル.

定義 20. 三角形ノ一ノ邊, 及他ノ二ノ邊ノ延長ニ切スル圓ヲ其ノ傍接圓ト稱ス; 其ノ中心ヲ傍心ト稱ス.

問題 119. 二ノ平行線ガ一ノ他ノ直線ト交レハ, 此三ノ直線ニ切スル圓ハ二, 有リ, 而シテ唯二ニ限ル. 此二ノ圓ハ相等シ.

定理 27. 圓ノ全周ヲ任意ノ數ノ相等シキ弧ニ分ツキハ, 此等ノ弧ノ

弦ノ成ス内接形ハ正多角形ナリ; 又總テノ分點ニ於テノ切線ノ成ス外接形モ正多角形ナリ.

圓ABCノ全周ヲA, B, C等ノ點ニ於テ任意ノ數(圖ニ於テハ六)ノ相等シキ弧ニ分チ,

AB, BC, CD等ヲ其ノ弦トセヨ:

然ルキハ内接形ABCD...ハ

正多角形ナル可シ.

弧AB, BC, CD等ハ

皆相等シキヲ以テ,

弦AB, BC, CD等ハ皆

相等シ.

III, 7.

故ニ多角形ABCD...ノ邊ハ皆相等シ:

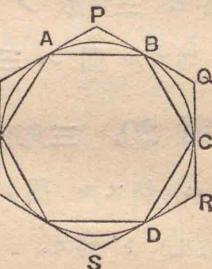
又多角形ABCD...ノ各ノ角ハ全周ヨリ弧AB, BC, CD等ノ中ニダクヲ引キ去リタル弧ノ上ニ立ツ;

故ニ多角形ABCD...ノ角ハ皆相等シキ弧ノ上ニ立ツヲ以テ, 相等シ:

III, 5, 及 15.

故ニABCD...ハ正多角形ナリ.

又分點A, B, C, D等ニ於テノ切線が外接形



PQRS...ヲ成ストセヨ:

然ルキハPQRS...ハ正多角形ナル可シ.

圓ノ中心ヲ中心トシテ圓ヲ廻轉シ, A點ガ元ノB點ノ上ニ重ナル様ニセヨ;

然レハ弧ABハ弧BCニ等シキヲ以テ, 假設.

B點ハ元ノC點ノ上ニ重ナル;

又切線ハ各其ノ切點ヘノ半徑ニ垂線ナルヲ以テ;

III, 20, 系 2.

切線PA, PBハ元ノQB, QCノ上ニ重ナル;

故ニ角APBハ元ノ角BQCノ上ニ重ナリ, 之ト合ス

故ニ多角形ノ角ハ各隣角ニ等シキヲ以テ, 皆相等シ:

又切線PAハ元ノQBノ上ニ重ナリ, 之ト合ス;

然ルニPAハPBニ等シク, QBハQCニ等シ; III, 22, 系.

故ニ切線PA, PB, QB, QC等ハ皆相等シ;

多角形ノ邊ハ各此等ノ切線ニヨリ成ルヲ以テ, 皆相等シ;

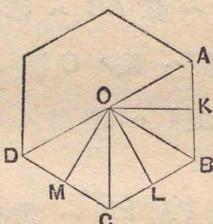
故ニPQRS...ハ正多角形ナリ.

定理 28. 正多角形ノ角ヲ二等分スル直線ハ皆一ノ點ニ於テ出會ヒ; 此

點ハ總テノ頂點ヨリ相等シキ距離ニ在リ、且總テノ邊ヨリ相等シキ距離ニ在リ。

正多角形  $ABCD\dots$  ノ  $A$  及  $B$  ニ於テノ角ヲ二等分スル直線ガ  $O$  ニ於テ出會フトセヨ;  
 $OC, OD, \dots$  ヲ結ヒ付ケヨ;  
 然ルキハ  $OC, OD, \dots$  ハ多角形ノ  $C, D, \dots$  ニ於テノ角ヲ二等分ス可シ。

三角形  $OBA, OBC =$  於テ,  
 邊  $AB$  ハ邊  $CB$  ニ等シク; 假設  
 邊  $OB$  ハ兩形ニ通ス;  
 角  $OBA$  ハ角  $OBC$  ニ等シ; 假設  
 故ニ角  $OAB$  ハ角  $OCB$  ニ等シ; II, 9.  
 然ルニ角  $OAB$  ハ  $A$  ニ於テノ角ノ半分ナリ; 假設  
 而シテ  $A$  ニ於テノ角ハ  $C$  ニ於テノ角ニ等シ; 假設  
 故ニ角  $OCB$  ハ  $C$  ニ於テノ角ノ半分ナリ;  
 即  $OC$  ハ  $C$  ニ於テノ角ヲ二等分ス;



同様ニ  $OD \dots$  ハ  $D \dots$  ニ於テノ角ヲ二等分ス;  
 故ニ多角形ノ角ヲ二等分スル直線ハ皆  $O$  ニ於テ出會フ。

又角  $OAB, OBA$  ハ相等シキ角ノ半分ナルヲ以テ、  
 相等シ;  
 故ニ  $OA$  ハ  $OB$  ニ等シ; II, 12.  
 同様ニ  $OB$  ハ  $OC$  ニ等シク,  $OC$  ハ  $OD$  ニ等シク,  
 $OA, OB, OC, OD, \dots$  ハ皆相等シ;  
 即  $O$  點ハ總テノ頂點ヨリ相等シキ距離ニ在リ。

次ニ,  $O$  ヨリ各ノ邊ヘ夫々垂線  $OK, OL, OM, \dots$  ヲ引ケ;  
 然レハ直角三角形  $OBK, OBL =$  於テ,  
 角  $OBK$  ハ角  $OBL$  ニ等シク,  
 邊  $OB$  ハ兩形ニ通ス;  
 故ニ  $OK$  ハ  $OL$  ニ等シ; II, 13, 系 4, 及 II, 10.  
 同様ニ  $OL$  ハ  $OM$  ニ等シク,  
 $OK, OL, OM, \dots$  ハ皆相等シ;  
 即  $O$  點ハ總テノ邊ヨリ相等シキ距離ニ在リ。

## 第七節 ノ 問題

\*問題 120. 三角形 の二ツノ傍心ヲ結ヒ付クル直線ハ一ツノ頂點ヲ過リ、内心ト第三ノ傍心トヲ結ヒ付クル直線ニ垂線ナリ。

\*問題 121. 三角形 ABC の二ツノ頂點 B, C, 及内心及邊 BC ニ切スル傍接圓ノ中心ヲ過リ一ツノ圓ヲ畫クヲ得。

\*問題 122. 三角形 の二ツノ傍心及二ツノ頂點ヲ過リ、一ツノ圓ヲ畫クヲ得。

\*問題 123. 三角形 の各ノ頂點ヲ過リ、外心ト他ノ頂點トヲ結ヒ付クル直線ニ平行ナル二ツノ直線ヲ引ケハ、此六ツノ直線ガ爲ス所ノ六邊形ノ邊ハ皆相等シ；角ハ二ツヅヽ相等シ。

問題 124. 直線形ノ角ヲ二等分スル直線ガ皆同一ノ點ヲ過レハ、此直線形ニ内接スル圓ヲ畫クヲ得。

問題 125. 三角形 の内心ト外心トガ合スレハ、其三角形ハ正三角形ナリ。

問題 126. 二等邊三角形 の内接圓ノ切點ヲ結ヒ付

クテ得ル所ノ三角形ハ二等邊ナリ。

問題 127. 底邊及頂角ガ與ヘラレタル三角形ノ内心ノ軌跡ハ二ツノ圓弧ナリ。

## 第八節.

## 作圖題.

初等幾何學ノ作圖ニ於テ用ヰルコト許ス器械ハ定規及兩脚規ニ限リ、定規ハ直線ヲ引ク爲ニ、兩脚規ハ圓ヲ書き及距離ヲ移ス爲ニノミ用ヰルモノトス。即最初ヨリ爲シ得ルト認ムル所ノ作圖ハ下ノ三ニ限ル；之ヲ幾何學作圖ノ規矩ト稱ス。

## 作圖ノ規矩。

1. 一ノ任意ノ點ヨリ他ノ任意ノ點ヘ直線ヲ引クコト得。
2. 有限直線ヲ任意ノ長サニ延長スルコト得。
3. 任意ノ點ヲ中心トシ、任意ノ半徑ヲ以テ圓ヲ書きコト得。

## 作圖題 1. 與ヘラレタル有限直線ヲ二等分スルコト。

ABヲ與ヘラレタル有限直線

トス：

之ヲ二ニ等分スルコト求ム。

A及Bヲ中心トシABノ半分ヨリ大ナル同シ任意ノ半徑ヲ以テ二ノ圓ヲ畫ケ；規矩 3. 此二ノ圓ハ相交ル，

C, Dヲ其ノ周ノ交點トセヨ：

CDヲ結ヒ付ケ，

ABトEニ於テ交ラシメヨ；

然ル再ハABハEニ於テ二等分セラル。

AC, AD, BC, BDヲ結ヒ付ケヨ，

ニノ三角形ACD, BCDニ於テ，

邊ACハ邊BCニ等シク，

作圖。

邊ADハ邊BDニ等シク，

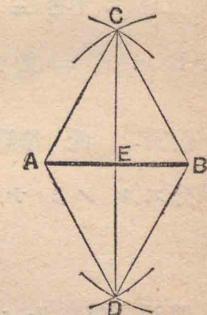
作圖。

邊CDハ兩形ニ通ス；

故ニ角ACDハ角BCDニ等シ：

II, 21.

又ニノ三角形ACE, BCEニ於テ，



邊 AC ハ 邊 BC ニ 等シク,

作圖。

邊 CE ハ 兩形ニ通シ,

角 ACE ハ 角 BCE ニ 等シ:

故ニ AE ハ BE ニ 等シ;

II, 9.

即 AB ハ E ニ 於テ二等分セラル。

附言。此作圖ニ於テ, CD ハ AB ヲ E ニ 於テ二等分スルノミナラズ, 又之ニ垂線ナリ。

問題 128. 上ノ作圖ニ於テ A 及 B ヲ 中心トシテ圓ヲ畫クニ, 其ノ半徑ガ AB ノ半分ヨリ大ナルヲ要スル理由如何?

### 作圖題 2. 與ヘラレタル角ヲ二等分スルフ。

BAC ヲ 與ヘラレタル角

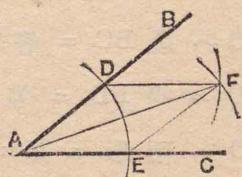
トス:

之ヲ二等分スルフヲ求ム。

A ヲ 中心トシ任意ノ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ, AB

ト D ニ 於テ, AC ト E ニ 於テ交ラシメヨ;

規矩 3



D 及 E ヲ 中心トシ, DE ノ半分ヨリ大ナル同シ任意ノ半徑ヲ以テ二ツノ圓ヲ畫ケ;

規矩 3.

此二ツノ圓ハ相交ル, F ヲ其ノ周ノ交點ノ一トセヨ;

AF ヲ結ヒ付ケヨ;

規矩 1.

AF ハ角BACヲ二等分ス.

DF, EF ヲ結ヒ付ケヨ;

然レハ三角形 ADF, AEF = 於テ,

邊 AD ハ邊 AE = 等シク,

作圖。

邊 DF ハ邊 EF = 等シク,

作圖。

邊 AF ハ兩形ニ通ス;

故ニ角DAF ハ角EAF = 等シ;

II, 21.

即 AF ハ角BACヲ二等分ス.

問題 129. FA ヲ 延長スレハ, 其輻角 BAC を二等分ス.

問題 130. 與ヘラレタル角ヲ四ツニ等分スルフ.

### 作圖題 3. 與ヘラレタル直線上ノ與ヘラレタル點ヨリ之ニ垂線ヲ引クフ.

BAC ヲ 與ヘラレタル直線, A ヲ其ノ上ニ在ル與

ヘラレタル點トス:

AヨリBACニ垂線ヲ

引クコト求ム.

Aヲ中心トシ任意

ノ半徑ヲ以テ圓ヲ書き,

規矩3.

ABトDニ於テ, ACトEニ於テ交ラシメヨ;

D及Eヲ中心トシDAヨリ大ナル同シ任意ノ半径ヲ

以テ二ツノ圓ヲ書き,

規矩3.

Fニ於テ交ラシメヨ;

FAヲ結ヒ付ケヨ;

規矩1.

然レハAFハBACニ垂線ナリ.

DF, EFヲ結ヒ付ケヨ;

然レハ二ツノ三角形FAD, FAEニ於テ,

邊ADハ邊AEニ等シク,

作圖.

邊DFハ邊EFニ等シク,

作圖.

邊AFハ兩形ニ通ス;

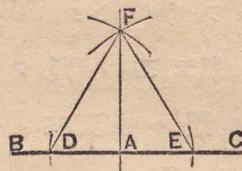
故ニ角DAFハ角EAFニ等シク,

II, 21.

各直角ナリ:

即AFハBACニ垂線ナリ.

他ノ方法.



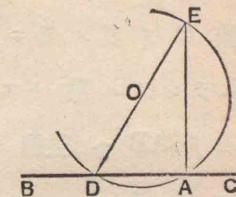
第二編, 第八節, 作圖題4.

BAC外ニ任意ノ點Oヲ

取り, Oヲ中心トシ, 半径OA

ヲ以テ圓ヲ書き; 規矩3.

此圓ハBACト再ヒDニ於テ  
交ル;



直線DOEヲ引キ, 圓周ト再ヒEニ於テ出會ハシメヨ;

AEヲ結ヒ付ケヨ;

然ルレハAEハBCニ垂線ナリ.

弓形DAEハ半圓ナルヲ以テ,

作圖.

角DAEハ直角ナリ;

III, 17.

即AEハBACニ垂線ナリ.

問題131. 第二ノ方法ニ於テ, 圓が再ヒBACト  
交ラザルコ有リヤ? 若シ有レハ, 其場合ニ於テハ如何  
爲ス可キヤ?

問題132. 與ヘラレタル直線ノ上ニ正方形ヲ作ルコ.

問題133. 二ツノ邊ヲ與ヘ, 矩形ヲ作ルコ.

作圖題4. 與ヘラレタル直線外ノ與ヘラ  
レタル點ヨリ之ヘ垂線ヲ引クコ.

$AB$  ノ與ヘラレタル

直線,  $C$  ノ其ノ外ニ在ル

與ヘラレタル點トス:

$C$  ヨリ  $AB$  へ垂線ヲ引

クフヲ求ム.

直線  $AB$  ノ  $C$  ニ反対ノ側ニ任意ノ點  $D$  ヲ取り,

$C$  ヲ中心トシ  $CD$  ヲ半徑トシテ圓ヲ畫キ, 規矩3.

$AB$  ト  $E, F$  ニ於テ交ラシメヨ;

$CE, CF$  ヲ結ヒ付ケヨ;

規矩1.

角  $ECF$  ヲ二等分スル直線  $CG$  ヲ引キ,

作圖題2.

$AB$  ト  $G$  ニ於テ交ラシメヨ;

然ルキハ  $CG$  ハ  $AB$  ニ垂線ナリ.

二ツノ三角形  $CEG, CFG$  ニ於テ,

$CE$  ハ  $CF$  ニ等シク,

作圖.

$CG$  ハ兩形ニ通シ,

角  $ECG$  ハ角  $FCG$  ニ等シ;

作圖.

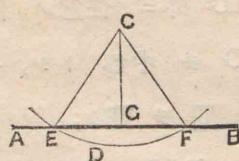
故ニ角  $EGC$  ハ角  $FGC$  ニ等シ:

I, 9.

故ニ  $CG$  ハ  $AB$  ニ垂線ナリ.

他ノ方法.

$AB$  上ニ任意ノ點  $D$  ヲ取り,  $CD$  ヲ結ヒ付ケヨ;



$CD$  ヲ  $E$  ニ於テ二等分シ,

作圖題1.

$E$  ヲ中心トシ, 半徑  $EC$  (即  $ED$ )

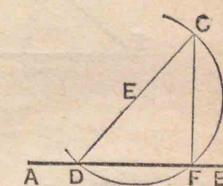
ヲ以テ圓ヲ畫ケ;

此圓ハ  $AB$  ト  $D$  ノ他ニ尚ホ

一ノ點  $F$  ニ於テ交ル;

$CF$  ヲ結ヒ付ケヨ;

$CF$  ハ求ムル所ノ垂線ナリ.



$CD$  ハ直徑ナルヲ以テ,  $CFD$  ハ半圓ナリ;

III, 17.

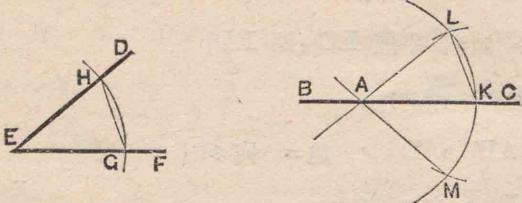
故ニ角  $CFD$  ハ直角ナリ;

故ニ  $CF$  ハ  $AB$  ニ垂線ナリ.

問題134. 第一ノ方法ニ於テ  $D$  ヲ  $AB$  ノ  $C$  ニ反対ノ側ニ取ル理由ヲ説明セヨ.

問題135. 第二ノ方法ニ於テ圓ガ  $AB$  ト  $D$  ヨリ他ノ點ニ於テ出會ハザルコ有リヤ? 若シ有レハ, 其場合ニ於テハ如何爲ス可キヤ?

作圖題5. 與ヘラレタル直線上ノ與ヘラレタル點ニ於テ之ト與ヘラレタル角ニ等シキ角ヲ爲ス直線ヲ引ク.



A ノ 與ヘラレタル 直線 BC 上ノ 與ヘラレタル 點  
DEF ノ 與ヘラレタル 角 トス;

A ヨリ BC ト 角 DEF ニ 等シキ 角 ノ 爲ス 直線 ナ  
引クコ ノ 求ム.

E ノ 中心 トシ 任意ノ 半径 ナ 以テ 圓 ノ 畫キ, 規矩 3.  
EF, ED ト 夫々 G, H ニ 於テ 交ラシメヨ;

GH ノ 結ヒ付ケヨ; 規矩 1.  
A ノ 中心 トシ 同シ 半径 ナ 以テ 圓 ノ 畫キ, 規矩 3.

AC ト K ニ 於テ 交ラシメヨ;  
K ノ 中心 トシ GH ニ 等シキ 半径 ナ 以テ 圓 ノ 畫キ,  
規矩 3.

前ノ 圓 ト L, M ニ 於テ 交ラシメヨ;  
AL, AM ノ 結ヒ付ケヨ; 規矩 1.  
然ル旨ハ AL 及 AM ハ 何レモ BC ト DEF ニ 等シキ 角  
ヲ 爲ス.

LK ノ 結ヒ付ケヨ;

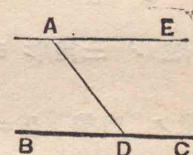
ニツノ 三角形 LAK, HEG ニ 於テ,  
邊 AK ハ 邊 EG ニ 等シク, 邊 AL ハ 邊 EH ニ 等シク,  
邊 LK ハ 邊 HG ニ 等シ;

作圖.

故ニ 角 LAK ハ 角 HEG ニ 等シ,  
即 AL ハ BC ト DEF ニ 等シキ 角 ノ 爲ス;  
同様ニ AM モ BC ト DEF ニ 等シキ 角 ノ 爲ス.

作圖題 6. 與ヘラレタル 點 ナ 過リ, 與ヘ  
ラレタル 直線 ナ 平行ナル 直線 ナ 引クコ.

A ノ 與ヘラレタル 點,  
BC ノ 與ヘラレタル 直線 トス;  
A ノ 過リ BC ニ 平行ナル  
直線 ナ 引クコ ノ 求ム.



BC 上ニ 任意ノ 點 D ナ 取リ, AD ナ 結ヒ付ケヨ;  
角 ADB = 等シキ 角 DAE ナ 爲ス 直線 AE ナ 引ケ;  
作圖題 5.

然ル旨ハ AE ハ BC ニ 平行ナリ.

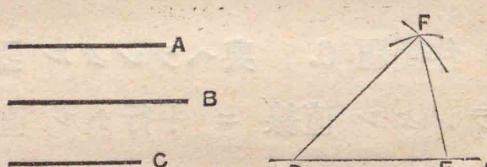
錯角 BDA, DAE カ 相等シキ ナ 以テ,  
AE, BC ハ 平行ナリ.

II, 6.

問題 136. 與ヘラレタル 點ヲ過リ、二ツノ與ヘラレタル 平行線ノ間ニ在ル部分が與ヘラレタル 直線ニ等シキ 標ニ、直線ヲ引ク。

作圖題 7. 三ツノ邊ヲ與へ、三角形ヲ作ル。

A, B, C  
ヲ與ヘラレタル  
三ツノ邊トス:  
A, B, C =



等シキ邊ノ三角形ヲ作ルヲ求ム。

任意ノ直線上ニ其ノ中ノ一ツナル A = 等シク  
DEヲ取レ;  
規矩 3.  
Dヲ中心トシ B = 等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫ケ; 規矩 3.  
Eヲ中心トシ C = 等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ, 規矩 3.  
前ノ圓ト F = 於テ交ラシメヨ;  
DF, EFヲ結ヒ付ケヨ;  
DEFハ求ムル所ノ三角形ナリ.

DE = A = 等シク,

作圖.

DF = B = 等シク,

作圖.

EF = C = 等シ;

作圖.

故ニ三角形 DEF の三ツノ邊ハ夫々 A, B, C = 等シ.

注意. 與ヘラレタル 三ツノ直線 A, B, C の中何レノ二ツヲ取ルモ、其ノ和ハ他ノ一ツヨリ大ナルヲ要ス；然ラザレハ、此題ハ解ナシ；

何トナレハ、若シ B + C の和ガ A ヨリ大ナラザレハ、ニツノ圓ハ相交ラズ；B ガ A + C の和ヨリ大ナル時モ、又 C ガ A + B の和ヨリ大ナル時モ同シクニツノ圓ハ相交ラザレハナリ。(I, 16 ナ参考セヨ。)

\*問題 137. 與ヘラレタル 底邊ノ上ニ正三角形ヲ作ル。

\*問題 138. 直角ヲ三ツニ等分スル。

作圖題 8. 二ツノ邊及 其ノ夾角ヲ與へ、三角形ヲ作ル。

A, B ナ二ツノ與ヘラレタル邊, C ナ與ヘラレタル角トス:

二ツノ邊ハ A, B = 等シク、其ノ夾角ハ C = 等シキ

三角形ヲ作ルコト求ム。

任意ノ直線上ニ  $DE$  ヲ  $A$  ニ等シク取レ; 規矩3.

$D$  = 於テ  $DE$  ト  $C$  = 等シキ角ヲ爲ス直線  $DF$  ヲ

引ケ; 作圖題5.

$DF$  ノ上ニ

$DG$  ヲ  $B$  = 等

シク取レ; 規矩3.

$GE$  ヲ結ヒ付

ケヨ;

$DEG$  ハ求ムル所ノ三角形ナリ。

$DE$  ハ  $A$  = 等シク,

規矩1.

作圖.

$DG$  ハ  $B$  = 等シク,

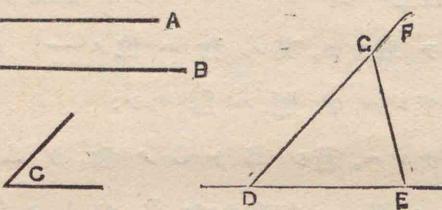
作圖.

其ノ夾角  $EDG$  ハ  $C$  = 等シ;

作圖.

故ニ三角形  $DEG$  ノ二邊  $DE$ ,  $DG$  ハ夫々  $A$ ,  $B$  = 等

シク; 角  $EDG$  ハ角  $C$  = 等シ.



問題 139. 二ツノ邊及一ツノ角ヲ與ヘ平行四邊形  
ヲ作ルコト.

作圖題9. 二ツノ角及其ノ間ノ邊ヲ

與ヘ、三角形ヲ作ルコト.

$A$ ,  $B$  ヲ與ヘラレタル角;  $C$  ヲ與ヘラレタル邊トス:

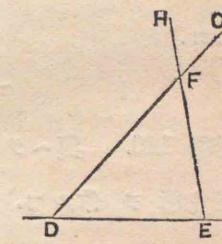
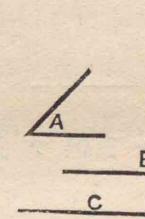
二ツノ角ハ  $A$ ,  $B$

= 等シク、其ノ

間ノ邊ハ  $C$  =

等シキ三角形ヲ

作ルコト求ム.



任意ノ直線

上ニ  $C$  = 等シク  $DE$  ヲ取レ;

規矩3.

$D$  = 於テ角  $A$  = 等シキ角  $EDG$  ヲ爲ス直線  $DG$  ヲ

引ケ;

作圖題5.

$E$  = 於テ角  $B$  = 等シキ角  $DEH$  ヲ爲ス直線  $EH$  ヲ

引ケ;

作圖題5.

(角  $EDG$  ト角  $DEH$  ハ  $DE$  ノ同シ側ニ在リテ反対ニ

向ク様ニスルヲ要ス;)

$DG$  ト  $EH$  ト  $F$  = 於テ交ラシメヨ;

然ルキハ  $DEF$  ハ求ムル所ノ三角形ナリ。

$DE$  ハ與ヘラレタル邊  $C$  = 等シク,

作圖.

角  $EDF$ ,  $DEF$  ハ夫々與ヘラレタル角  $A$ ,  $B$  = 等シ; 作圖.

故ニ三角形  $DEF$  ノ二ツノ角ハ與ヘラレタル角ニ等シ

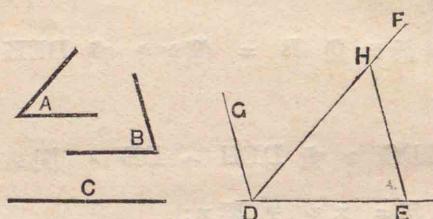
ク，其ノ間ノ邊ハ與ヘラレタル邊ニ等シ。

注意。二ノ角ハ與ヘラレタル角ハ合セテ二直角ヨリ  
小ナルヲ要ス；然ラザレハ此題ハ解ナシ。（I, 13 ノ  
参考セヨ。）

問題 140. 與ヘラレタル直線ヲ斜邊トシテ，直角二  
等邊三角形ヲ作ル。

作圖題 10. 二ノ角及其ノ一，ニ  
對スル邊ヲ與へ，三角形ヲ作ル。

A, B ノ  
二ノ角ハ與ヘラ  
タル角，C ノ  
B = 等シキ



角ニ對スル與ヘラレタル邊トス；

二ノ角ハ A, B = 等シキ，B = 對スル邊ハ C = 等  
シキ三角形ヲ作ルヲ求ム。

任意ノ直線上ニ DE ノ C = 等シク取レ；規矩 3。  
D = 於テ DE ト A = 等シキ角 EDF ノ爲ス直線 DF

ヲ引ケ；

作圖題 5.

D = 於テ DF ト B = 等シキ角 FDG ノ爲ス直線 DG  
ヲ引ケ；

作圖題 5.

E ノ過リ DG = 平行ナル直線ヲ引キ，

作圖題 6.

DF ト H = 於テ交ラシメヨ；

然ル所ハ DEH ハ求ムル所ノ三角形ナリ。

EH ハ DG = 平行ナルヲ以テ，

作圖

角 DHE ハ錯角 GDH = 等シ，

I, 7.

即角 B = 等シ；

作圖

角 EDH ハ角 A = 等シ；

作圖

B = 等シキ角 DHE = 對スル邊 DE ハ C = 等シ；作圖。

故ニ三角形 DEH ノ二ノ角ハ與ヘラレタル角ニ等シ  
ク，其ノ一ニ對スル邊ハ與ヘラレタル邊ニ等シ。

注意。作圖題 9 ト同様ニ二ノ角ハ與ヘラレタル角ハ  
合セテ二直角ヨリ小ナルヲ要ス。

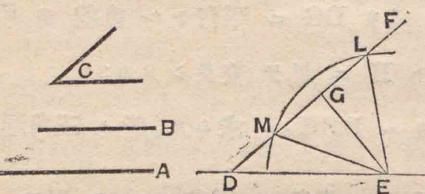
作圖題 11. 二ノ邊及其ノ一ニ對  
スル角ヲ與へ，三角形ヲ作ル。

A, B ノ與ヘラレタル二ノ邊，角 C ノ B = 等シキ  
邊ニ對スル與ヘラレタル角トス。

二ノ邊ハ A, Bニ等シク, Bニ對スル角ハ Cニ等シキ三角形ヲ作ルヲ求ム。

任意ノ直線

上ニ DEヲ Aニ



Dニ於テ DE

ト角 Cニ等

シキ角ヲ爲ス直線 DFヲ引ケ,

作圖題 5.

Eヲ中心トシ Bニ等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫ケ;  
與ヘラレタル角及邊ノ大サニ從テ種々ノ場合が起  
來ル。

(甲) Cヲ銳角ナリトセヨ:

(1) 若シ邊 Bガ Eヨリ DFへ引ケル垂線ヨリ  
小ナレハ,

圓ハ DFト交ラズ;

III, 21.

本題ハ解ナシ。

(2) 若シ邊 Bガ垂線ニ等シケレハ,

圓ハ DFト唯一ノ點 Gニ於テ出會フ;

III, 21.

EGヲ結ヒ付ケヨ;

DEGハ求ムル所ノ三角形ナリ。

(3) 若シ邊 Bガ垂線ヨリ大ニシテ, 邊 Aヨリ小ナ  
レハ,

圓ハ DFト Dノ同シ側ニ在ル二ノ點 L, Mニ於  
テ交ル;

III, 21, 或ハ II, 18.

EL, EMヲ結ヒ付ケヨ;

規矩 1.

然ルキハ DEL, DEMハ何レモ本題ノ要件ニ適スル  
三角形ニシテ, 本題ニハ二ノ解有リ。

(4) 若シ邊 Bガ邊 Aニ等シケレハ,

圓ハ DFト D及他ノ一ノ點 Lニ於テ交ル;  
ELヲ結ヒ付ケヨ;

然ルキハ DELハ求ムル所ノ三角形ナリ。

(5) 若シ邊 Bガ邊 Aヨリ大ナレハ,

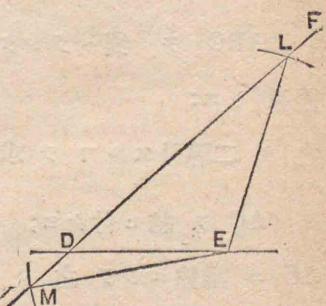
圓ハ DFト Dノ反対ノ側ニ在ル  
二ノ點 L, Mニ於テ交ル;

ELヲ結ヒ付ケヨ;

DELハ求ムル所ノ三角形  
ナリ;

DEMハ要件ニ適セズ。

故ニ此場合ニ於テハ唯



一ノ解有ルノミ

(乙) C ノ直角ナリトセヨ:

然ル旨ハ邊Bが邊Aヨリ大ナレハ、常ニ二ノ三角形ヲ得;

然レニ此二ノ三角形ハ全ク相等シキモノニシテ、(甲)  
ノ(3)ノ如ク二ノ異ナレル解ヲ得ズ。

其他ノ場合ニ於テハ解ナシ。

(丙) C ノ鈍角ナリトセヨ:

然ル旨ハ邊Bが邊Aヨリ大ナル場合ニ於テ、唯一  
ノ解有リ:

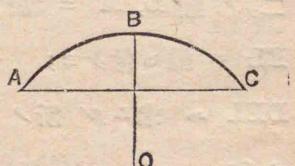
其他ノ場合ニ於テハ解ナシ。

作圖題 12. 與ヘラレタル圓弧ヲ二等分  
スルコト。

ABC ノ與ヘラレタル  
圓弧トス;  
之ヲ二等分スルコト求ム。

ACヲ結ヒ付ケヨ;

ACニ垂線ニシテ之ヲ二等分スル直線BOヲ引キ、



作圖題 12.

弧ABCトBニ於テ出会ハシメヨ;

弧ABCハBニ於テ二等分セラル。

BOハ圓ノ中心ヲ過ル、

III, 11.

而シテ弦ACニ垂線ナリ;

故ニBOハ弧ACヲ二等分ス;

III, 10, 系。

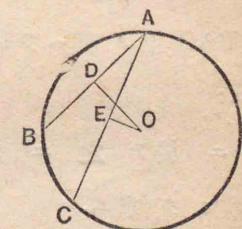
即弧ABCハBニ於テ二等分セラル。

作圖題 13. 與ヘラレタル圓周或ハ圓弧  
ノ中心ヲ得ルコト。

ABC ノ一ノ圓ノ與ハ

ラレタル周或ハ弧トス;

其ノ中心ヲ求ム。



A點ヲ過リ任意ノ二  
ノ弦AB, ACヲ引ケ;

AB及ACヲ直角ニ二等分スル直線DO, EOヲ引キ; O  
ニ於テ交ハラシメヨ;

作圖題 1.

Oハ求ムル所ノ中心ナリ。

Oハ三ノ點A, B, Cヨリ相等シキ距離ニ在リ;

I, 軌跡ノ交リ, (甲).

故ニOハ周或ハ弧ABCノ中心ナリ。 II, 12, 系 3.

作圖題 14. 同一ノ直線 上ニ在ザル三ノ點 ノ過ル圓周 ノ畫クフ.

此作圖題ハ I, 軌跡ノ交リ, (甲) 及定理 II, 12 中ニ解セリ.

作圖題 15. 與ヘラレタル 圓周 上ノ與ヘラレタル 一ノ點 ニ於テ其圓ニ切線ヲ引クフ.

A ノ與ヘラレタル 圓周 BAC 上ノ與ヘラレタル點トス:

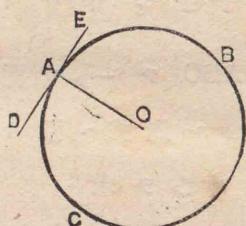
A = 於テ之ニ切線ヲ引クフヲ求ム.

圓ノ中心 O ノ得ヨ;

OA ノ結ヒ付ケヨ;

A = 於テ OA = 垂線ナル直線 DAE ノ引ケ; 作圖題 3.

DAE ハ A = 於テノ切線ナリ.



作圖題 13.

問題 141. 與ヘラレタル 圓ニ切シ, 與ヘラレタル 直

線ト與ヘラレタル角ヲ爲ス所ノ直線ヲ引クフ.

作圖題 16. 與ヘラレタル圓外ノ與ヘラレタル點ヨリ之ヘ切線ヲ引クフ.

此作圖題ハ定理 II, 22 中ニ解セリ.

作圖題 17. 與ヘラレタル直線ノ上ニ與ヘラレタル角ヲ含ム弓形ヲ畫クフ.

AB ノ與ヘラレタル直線, C ノ與ヘラレタル角トス:

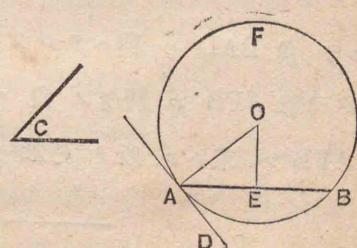
AB ノ上ニ C = 等シ  
キ角ヲ含ム弓形ヲ  
畫クフヲ求ム.

A = 於テ C =  
等シキ角 BAD ノ爲ス

直線 AD ノ引ケ;

AD = 垂線 AO ノ引ケ;

AB ノ直角ニ二等分スル直線 EO ノ引キ,



作圖題 5.

作圖題 3.

作圖題 1.

$AO \wedge O =$  於テ交

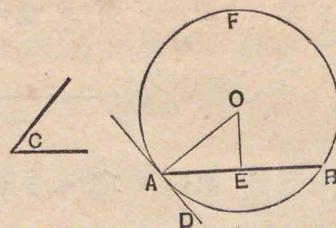
ラシメヨ;

中心  $O$ , 半徑  $OA$  ヲ

以テ圓ヲ畫ケ; も

此圓ノ弓形  $AFB$  ハ

求ル所ノ弓形ナリ。



$O = A$  及  $B$  ヨリ 相等シキ 距離ニ在リ; II, 軌跡 2.

故ニ  $B$  ハ此圓ノ周ノ上ニ在リ; III, 1, 系 1.

故ニ弓形ハ直線  $AB$  ノ上ニ在リ:

又  $AD$  ハ半徑  $OA$  = 垂線ナルヲ以テ,

$AD$  ハ切線ナリ; III, 20.

故ニ角  $BAD$  ハ隣リノ弓形  $AFB$  = 於テノ角ニ等シ,

III, 23.

而シテ角  $BAD$  ハ與ヘラレタル角  $C$  = 等シ, 作圖.

故ニ弓形  $AFB$  = 於テノ角ハ與ヘラレタル角  $C$  = 等シ,

即  $AFB$  ハ求ムル所ノ弓形ナリ。

問題 142. 與ヘラレタル角が直角ナルキハ如何?

作圖題 18. 與ヘラレタル圓ヨリ與ヘラレ

タル角ヲ含ム弓形ヲ截り取ルコ.

ABC ヲ與ヘラ

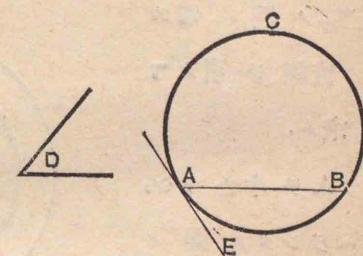
レタル圓, D ヲ與

ヘラレタル角トス:

ABC ヨリ D = 等シ

キ角ヲ含ム弓形ヲ

截り取ルコヲ求ム.



圓周 ABC 上ノ任意ノ點 A = 於テ切線 AE ヲ引ク;

作圖題 15.

A = 於テ AE ト D = 等シキ角 EAB ヲ爲ス直線 AB ヲ引ク;

作圖題 5.

角 BAE = 隣レル弓形 ACB ハ求ムル所ノ弓形ナリ.

弓形 ACB = 於テノ角ハ BAE = 等シ; III, 23.

故ニ與ヘラレタル角 D = 等シ;

故ニ與ヘラレタル圓 ABC ヨリ 與ヘラレタル角 D = 等シキ角ヲ含ム弓形 ACB ヲ截り取リタリ.

作圖題 19. 二ノ與ヘラレタル圓ニ切  
スル直線ヲ引ク.

A 及 B ノ與ヘラレタル圓ノ中心トシ; 中心 A  
ナル圓ヲ中心 B ナル圓ヨリ大ナリトス;

此二ノ圓ニ切ス

ル直線ヲ引クヲ

ヲ求ム.

A ノ中心トシ,  
與ヘラレタル圓ノ  
半徑ノ和(甲圖)或ハ  
差(乙圖)ニ等シキ半徑  
ヲ以テ圓ヲ畫ケ;

B ヨリ此圓ニ切線  
ヲ引キ, C ノ切點ト  
セヨ; 作圖題 16.

AC ノ結ヒ付ケヨ;

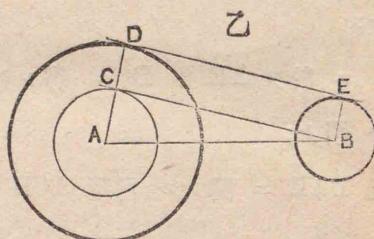
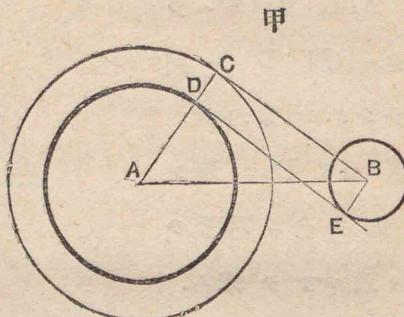
AC 或ハ其ノ延長ヲ中心 A ナル圓ノ周ト D = 於テ  
交ラシメヨ;

B ノ過リ, AC = 平行ナル直線ヲ引ケ; 作圖題 6.

E ノ, 此直線ト中心 B ナル圓周トノ二ノ交點ノ中,  
BC ノ D ト同シ側ニ在ルモノトセヨ;

DE ノ結ヒ付ケヨ;

DE ハ兩圓ニ切スル直線ナリ.



BC ハ切線ナルヲ以テ,

角 ACB ハ直角ナリ;

III, 20, 系 2.

AC ハ AD 及 BE ノ和或ハ差ナルヲ以テ,

BE ハ CD ニ等シ, 且 BE ハ CD ニ平行ナリ;

故ニ BCDE ハ平行四邊形ニシテ,

II, 26.

其ノ一ノ角 DCB が直角ナルヲ以テ,

他ノ角モ亦皆直角ナリ;

II, 25, 系 2.

故ニ角 ADE, BED ハ各直角ナリ;

故ニ DE ハ兩圓ニ切線ナリ.

III, 20.

\*問題 143. 二ノ圓ガ各全ク他ノ外ニ在リテ出會ハザルキハ, 兩圓ニ切スル直線ハ二双有リ.

\*問題 144. 二ノ圓ガ外切スルハ兩圓ニ切スル直線ハ一雙ト一有リ.

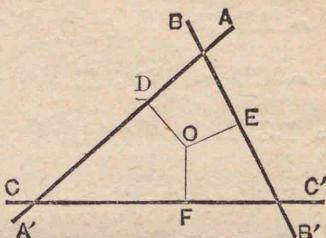
\*問題 145. 二ノ圓ガ交ルキハ, 幾個ノ共通切線ヲ引クヲ得ルヤ? 内切スルキハ如何? 一ノが全ク他ノ内ニ在リテ出會ハザルキハ如何?

\*問題 146. 二ノ圓ガ相等シキキハ作圖法如何?

作圖題 20. 同一ノ點ヲ過ラズ又平行ナラザル三ノ直線ニ切スル圓ヲ

## 畫題 1.

$AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$  ヲ  
同一ノ點ヲ過ラズ又  
平行ナラザル直線トス;  
此三ツノ直線ニ切スル  
圓ヲ畫クヲ求ム。



夫々ノ交角ヲ二等分スル六ッノ直線ヲ引ケ; 作圖題 2.  
此六ッノ直線ノ交點ハ四ツ有リテ, 何レモ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$   
ヨリ相等シキ距離ニ在リ: III. 軌跡ノ交り(乙).  
 $O$ ヲ其ノ一, トセヨ;  
 $AA'$ ヘ垂線  $OD$ ヲ引ケ; 作圖題 4.  
 $O$ ヲ中心トシ半徑  $OD$ ヲ以テ圓ヲ畫ク; 規矩 3.  
此圓ハ三ツノ直線ニ切ス.

$BB'$ ,  $CC'$ ヘ夫々垂線  $OE$ ,  $OF$ ヲ引ケ;  
然レハ  $O$ ハ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$ ヨリ相等シキ距離ニ在ルヲ  
以テ,  
 $OE$ ,  $OF$ ハ何レモ  $OD$ ニ等シ;  
故ニ  $E$ ,  $F$ ハ中心  $O$ , 半徑  $OD$ ナル圓周ノ上ニ在リ;

III. 1. 系 1.

而シテ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$ ハ夫々  $OD$ ,  $OE$ ,  $OF$ ニ垂線ナルヲ  
以テ,

$AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$ ハ何レモ此圓ノ切線ナリ. III. 20.

他ノ三ツノ點ノ各ヲ中心トシテ同様ニ  $AA'$ ,  $BB'$ ,  
 $CC'$ ニ切スル圓ヲ畫クヲ得. (II. 26 ノ参考セヨ.)

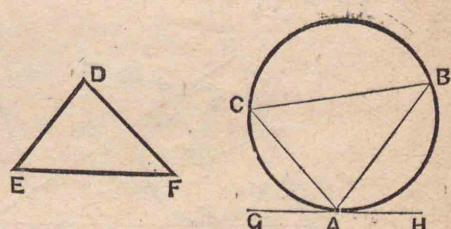
作圖題 21. 與ヘラレタル圓ニ内接シ,  
與ヘラレタル三角形ト等シキ角ノ三角  
形ヲ作ルコ

$ABC$ ヲ與ヘラレタル圓,  $DEF$ ヲ與ヘラレタル三角  
形トス:

圓  $ABC$ ニ内接シ, 三角形  $DEF$ ト等シキ角ノ三角形  
ヲ作ルコヲ求ム.

$ABC$ 上ノ  
任意ノ點  $A$ ニ  
於テ切線  $GAH$   
ヲ引ケ;

作圖題 15.



$A$ ヨリ角  $DEF$ ニ等シキ角  $HAB$ ヲ爲ス弦  $AB$ ヲ引ケ;  
又角  $DFE$ ニ等シキ角  $GAC$ ヲ爲ス弦  $AC$ ヲ引ケ;

BC ヲ 結ぶ付クヨ:

ABC ハ 求ムル所ノ 三角形 ナリ.

此 三角形 ハ 圓ニ 内接セリ:

而シテ 弧形 ACB = 於テノ 角 ACB ハ 角 BAH = 等シ,

III, 23.

即 角 DEF = 等シ;

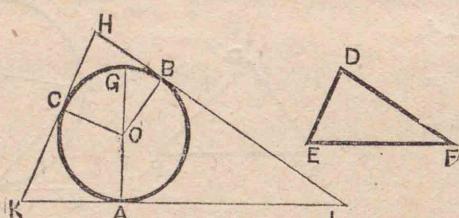
同様ニ 角 ABC ハ 角 DFE = 等シ;

故ニ 第三角 BAC ハ 第三角 EDF = 等シ; II, 13, 系 4.

故ニ 三角形 ABC ノ 角 ハ 夫々 與ヘラレタル 三角形 ノ 角  
ニ 等シ;

故ニ ABC ハ 求ムル所ノ 三角形 ナリ.

作圖題 22. 與ヘラレタル 圓ニ 外接シ,  
與ヘラレタル 三角形ト 等シキ 角ノ 三角  
形ヲ 作ルコ.



ABC ヲ 與ヘラレタル 圓, DEF ヲ 與ヘラレタル 三角  
形 トス:

圓 ABC = 外接シ, 三角形 DEF ト 等シキ 角ノ 三角形  
ヲ 作ルコヲ 求ム.

中心 O ヲ 得ヨ;

作圖題 13.

任意ノ 直徑 AOG ヲ 引ケ;

角 DEF = 等シキ 角 GOC ヲ 爲ス 直線 OC ヲ 引ケ; 作圖題 5.

又 OG ノ 反對ノ 側ニ DFE = 等シキ 角 GOB ヲ 爲ス  
直線 OB ヲ 引ケ;

作圖題 5.

A, B, C = 於テ 圓ニ 切線ヲ 引キ,

作圖題 15.

三角形 HKL ヲ 作レ;

HKL ハ 求ムル所ノ 三角形 ナリ.

A 及 C = 於テノ 角ハ 直角ナルヲ 以テ, III, 20, 系 2.

四邊形 CKAO = 外接スル 圓ヲ 畫クコヲ 得; III, 19, 系 2.

故ニ 角 CKA ハ 外角 COG = 等シ, III, 19, 系 1.

即 角 DEF = 等シ,

同様ニ 角 BLA ハ 角 DFE = 等シ;

故ニ 第三角 KHL ハ 第三角 EDF = 等シ; II, 13, 系 4.

即 三角形 HKL ノ 角 ハ 夫々 與ヘラレタル 三角形 DEF ノ  
角ニ 等シ;

而シテ 此 三角形 ハ 與ヘラレタル 圓ニ 外接ス;

故ニ HKL ハ 求ムル所ノ 三角形 ナリ.

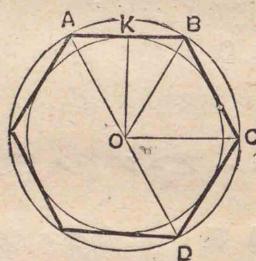
作圖題 23. 與ヘラレタル 正多角形 = 内接或ハ外接スル圓ヲ畫ク。

ABCD... ヲ與ヘラレタル 正多角形トバ;  
ABCD. = 内接或ハ外接スル圓ヲ畫クヲ求ム。

多角形ノ隣角 A, B ヲ二等分シ,  
二等分スル直線ヲ O ニ  
於テ出會ハシメヨ;  
中心 O, 半徑 OA ヲ以テ  
圓ヲ畫ク;  
此圓ハ ABCD... = 外接ス。

O ハ正多角形 ABCD...  
ノ角ヲ二等分スル直線ノ交點ナルヲ以テ,  
OA, OB, OC, OD,... ハ相等シ, III, 28.  
故ニ中心 O, 半徑 OA ナル圓周ハ A, B, C, D,... 等總テ  
ノ頂點ヲ過ル;  
故ニ此圓ハ ABCD... = 外接ス。

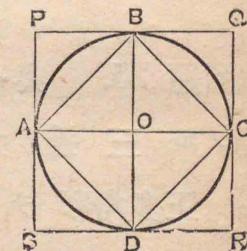
又 O ヨリ AB ~ 垂線 OK ヲ引ク; 作圖題 4.  
中心 O, 半徑 OK ヲ以テ圓ヲ畫ク;  
此圓ハ ABCD... = 内接ス。



O ハ總テノ邊ヨリ相等シキ距離ニ在リ; III, 28.  
故ニ此圓ハ O ヨリ總テノ邊へ引ケル垂線ノ足ヲ  
過ル;  
而シテ各ノ邊ハ此圓ニ切ス; III, 20.  
故ニ此圓ハ ABCD... = 内接ス。

作圖題 24. 與ヘラレタル圓ニ内接或ハ  
外接スル四邊，八邊，十六邊，三十二  
邊，等ノ正多角形ヲ作ル。

ABCD ヲ與ヘラレタル  
圓トス;  
之ニ内接或ハ外接スル 4,  
8, 16, 32,... 邊ノ正多角形  
ヲ作ルヲ求ム



中心 O ヲ得ヨ; 作圖題 13.  
互ニ垂線ナルニツノ直徑 AC, BD ヲ引ク; 作圖題 3.  
AB, BC, CD, DA ヲ結ヒ付ケヨ;  
A, B, C, D = 於テ切線ヲ引キ四邊形 PQRS ヲ作レ; 作圖題 15.  
ABCD ハ圓ニ内接スル四邊ノ正多角形ナリ;

PQRS ハ 圓ニ外接スル四邊ノ正多角形ナリ。

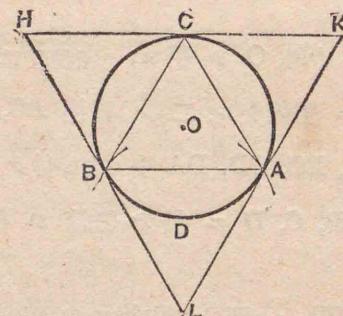
Oニ於テノ角ハ皆各直角ナルヲ以テ,  
弧AB, BC, CD, DAハ相等シ; III, 4.  
故ニABCD, PQRSハ何レモ正多角形ナリ, III, 27.  
而シテ一々ハ内接シ, 一々ハ外接ス。

八邊ノ正多角形ヲ作ルニハ, 弧AB, BC, CD, DA  
ヲ二等分シ, 作圖題 12.  
上ト同様ノ作圖ヲ爲ス可シ。

十六邊, 三十二邊, 等モ亦之ニ倣フ。

作圖題 25. 與ヘラレタル圓ニ内接或ハ  
外接スル三邊, 六邊, 十二邊, 二十四邊,  
等ノ正多角形ヲ作ル。

ABCヲ與ヘラレタ  
ル圓トス:  
之ニ内接或ハ外接ス  
ル3, 6, 12, 24,...邊ノ  
正多角形ヲ作ルヲ求ム。



中心Oヲ得ヨ; 作圖題 13.

圓周上任意ノ點Dヲ取り, 與ヘラレタル圓ノ半徑  
ニ等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ,  
與ヘラレタル圓周トA, Bニ於テ交ラシメヨ;  
Bヲ中心トシ半徑ABヲ以テ圓ヲ畫ケ;  
此圓ハ與ヘラレタル圓ノ周トA及他ノ一々ノ點C  
ニ於テ交ル;  
AB, BC, CAヲ結ヒ付ケヨ;  
A, B, Cニ於テ圓ニ切線ヲ引キ, 三角形HKLヲ作レ;  
ABCハ圓ニ内接スル, HKLハ之ニ外接スル正三角形  
ナリ。

AOD, DOBハ各正三角形ナルヲ以テ, 作圖.  
角AOD, DOBハ各二直角ノ三分ノ一ナリ; II, 13.  
故ニAOBハ四直角ノ三分ノ一ナリ;

弦BCハ弦ABニ等シキヲ以テ, 角BOCハ角AOB  
ニ等シ; III, 8.

故ニ角BOCモ亦四直角ノ三分ノ一ナリ;  
然ルニOニ於テノ角ハ合セテ四直角ニ等シキヲ以テ,  
角COAモ亦四直角ノ三分ノ一ナリ;

故ニ弧AB, BC, CAハ相等シ; III, 4.  
故ニABC, HKLハ正三角形ナリ; III, 27.

而シテ 一ノハ圓ニ内接シ, 一ノハ外接ス.

6, 12, 24... 邊ノ正多角形ヲ作ルニハ續クテ弧AB, BC, CAヲ二等分シ, 上ノ如ク弦及切線ヲ引ク可シ.

### 第八節ノ問題.

問題 147. 二ノ對角線及一ノ邊ヲ與へ, 平行四邊形ヲ作ルト.

問題 148. 與ヘラレタル直線ヲ對角線トセル正方形ヲ作ルト.

問題 149. 與ヘラレタル角BAC内ノ與ヘラレタル點Oヲ過リ直線BOCヲ, BCガOニ於テ二等分サル様ニ引クト.

問題 150. 與ヘラレタル角BAC外ノ與ヘラレタル點Oヨリ直線OBCヲ, OBガBCニ等シキ様ニ引クト.

問題 151. 一ノ與ヘラレタル直線ノ同シ側ニ在ル二ノ與ヘラレタル點ヨリ其直線上ノ一ノ點へ引ケル直線が之ト相等シキ角ヲ爲ス様ニ其點ヲ定ムルト.

問題 152. 與ヘラレタル直線ヲ任意ノ數ノ相等シキ

部分ニ分ツト.

問題 153. 底邊, 底邊ニ隣ル一ノ角, 及他ノ二ノ邊ノ和ヲ與へ, 三角形ヲ作ルト.

問題 154. 二ノ邊, 及第三邊ヘノ中線ヲ與へ, 三角形ヲ作ルト.

問題 155. 三ノ中線ヲ與へ, 三角形ヲ作ルト.

問題 156. 與ヘラレタル圓ニ於テ, 與ヘラレタル長サノ弦ヲ與ヘラレタル點ヲ過ル様ニ引クト.

問題 157. 二ノ圓ノ交點ヲ過リ, 一ノ直線ヲ, 各ノ圓ガ其カラ截り取ル弦が相等シキ様ニ引クト.

\*問題 158. 圓内ノ或ハ圓外ノ與ヘラレタル點ヨリ其ノ周ヘ最長キ直線及最短キ直線ヲ引クト.

問題 159. 與ヘラレタル圓周上ノ與ヘラレタル點ニ於テ之ニ切スル與ヘラレタル半徑ノ圓ヲ畫クト.

問題 160. 二ノ與ヘラレタル圓ニ切スル與ヘラレタル半徑ノ圓ヲ畫クト.

問題 161. 一ノ與ヘラレタル點ヲ過リ, 與ヘラレタル直線上ノ與ヘラレタル點ニ於テ之ニ切スル圓ヲ畫クト.

## 第二編　問題.

問題 162. 二ノ圓ノ交點ヲ過リ一ノ直線ヲ引キ，其ノ端ハ各一ノ圓周ノ上ニ在リトス：圓ノ中心ヲ結ヒ付クル直線ガ此直線ノ上ニ投スル正射影ハ其ノ半分ニ等シ。

問題 163. 定マレル長サノ直線ガ，其ノ端ガ常に直角ニ交ル二ノ與ヘラレタル直線ノ上ニ在ル標ニ動ク；其ノ中點ノ軌跡ヲ求ム。

問題 164. 二ノ相交ル圓ノ一ノ交點ヲ過ル各ノ圓ノ直徑ノ他ノ端ヲ結ヒ付クル直線ハ他ノ交點ヲ過ル。

問題 165. 二ノ圓周ノ出會フ點 B を過リ直線 ABC を引キ圓周ト A 及 C = 於テ出會ハシム；又 B 點ヲ過リ任意ノ直線ヲ引キ圓周ト再ヒ P 及 Q = 於テ出會ハシム；AP, CQ の交點 R の軌跡ハ或ル圓弧ナリ。

\*問題 166. シムソンノ定理（問題 96）ノ逆ヲ證明セヨ。

\*問題 167. O 點が三角形 ABC の垂心ナレハ四ノ，

## 第二編，問題.

點 O, A, B, C ノ中何レノ點ニテモ他ノ三ノ點ノ成ス所ノ三角形ノ垂心ナリ。

一ノ三角形ノ各ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊へ引ケル垂線ノ足ヲ結ヒ付ケテ得ル所ノ三角形ヲ元ノ三角形ノ垂足三角形ト稱ス。

問題 168. 垂足三角形ノ二ノ邊ハ，何レノ二ニテモ，其ノ交點ヲ過ル所ノ元ノ三角形ノ垂線ト相等シキ角ヲ爲ス。又元ノ三角形ノ邊ト相等シキ角ヲ爲ス。

\*問題 169. 一ノ三角形ニ關スル下ノ九ノ點ヲ過リ一ノ圓ヲ畫クコト得：

- (イ) 各ノ邊ノ中點；
- (ロ) 各ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊へ引ケル垂線ノ足；
- (ハ) 各ノ頂點ト垂心トノ半途ノ點。

此圓ヲ其三角形ノ九點圓ト稱ス。

\*問題 170. 三角形ノ一ノ頂點ヨリ内接圓ノ切點（之ニ隣ル邊ノ）ヘノ距離ハ三角形ノ周ノ半分ヨリ之ニ對スル邊ヲ減シタルモノニ等シ。

問題 171. 底邊，頂角，及他ノ二ノ邊ノ和ヲ與ヘ，三角形ヲ作ル。

問題 172. 斜邊，及直角ヨリ之へ引ケル垂線ヲ與へ，直角三角形ヲ作ル。

問題 173. 底邊，高サ(頂點ヨリ底邊へ引ケル垂線)，及外接圓ノ半徑ヲ與へ，三角形ヲ作ル。

問題 174. 與ヘラレタル圓ニ外接シ，與ヘラレタル四邊形ト等シキ角ノ四邊形ヲ作ル。

問題 175. 一ノ與ヘラレタル直線ニ切シ，中心ハ一ノ他ノ與ヘラレタル直線ノ上ニ在ル，與ヘラレタル半徑ノ圓ヲ畫ク。

## 第參編。

### 面積。

### 第一節。

#### 定理。

本編ニ於テ論スル所ノ量ハ平面直線形ノ面積ナリ。故ニ二ノ形が相等シ或ハ一ノ他ノ半分ナリナド云フハ皆其ノ面積ニ付テ云フナリ。

普通公理(丁)及(戊)ニ依リ，幾何學公理1ヲ擴張スルコ下ノ如シ：

全ク相等シキ(即重り合ハスコ得ル)量ノ或ハ差ハ重り合フ能ハザルモ相等シ。

定義1. 平行四邊形ノ高サトハ底邊ト見做ス所ノ一ノ邊ト之ニ對スル邊トノ距離ナリ。

定義2. 三角形ノ高サト、底邊ト見做ス所ノ

一ノ邊ト之ニ對スル頂點トノ距離ナリ。

定理1. 同シ底邊ノ上ニ、同シ平行線ノ間ニ在ル平行四邊形ハ相等シ。

ABCD, EBCFヲ同シ  
底邊BCノ上ニ、同シ平行線AF, BCノ間ニ在ル  
ニノ平行四邊形トセヨ;  
然ルトハABCDハEBCF  
ニ等シカル可シ。

DCハABニ平行ナルヲ以テ、

角FDCハ角EABニ等シ;

II, 7, 系。

又CFハBEニ平行ナルヲ以テ、

角CFDハ角BEAニ等シ;

II, 7, 系。

CD, BAハ平行四邊形ノ相對スル邊ナルヲ以テ、

相等シ;

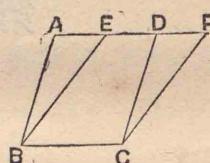
II, 25.

故ニニノ三角形CDF, BAEハ全ク相等シ:

II, 13, 系4, 及 II, 10.

四邊形ABCFヨリ三角形CDEヲ減セヨ;

又同シ四邊形ヨリ三角形BAEヲ減セヨ;



然ルトハ残りABCDハ残りEBCFニ等シ。

系1. 平行四邊形ハ其ノ底邊及高サニ等シキ底邊及高サノ矩形ニ等シ。

何トナレハ、上ノ定理ニ依リテ平行四邊形ハ同シ底邊及同シ高サノ矩形ニ等シク、而シテ其矩形ハ(I, 27, 系ニ依リテ)之ニ等シキ底邊及高サノ總テノ矩形ニ等シケレハナリ。

系2. 相等シキ底邊及相等シキ高サノ平行四邊形ハ相等シ

何トナレハ、相等シキ底邊及相等シキ高サノ平行四邊形ハ皆之ニ等シキ底邊及高サノ矩形ニ等シキヲ以テ(系1), 互ニ相等シ。

系3. 相等シキ高サノ平行四邊形ノ中、底邊ノ大ナルモノガ他ヨリ大ナリ。相等シキ底邊ノ平行四邊形ノ中、高サノ大ナルモノガ他ヨリ大ナリ。

何トナレハ高サハ等シク、底邊ハ等シカラザル矩形ハ、之ヲ重テ合ハセ、底邊ガ小ナル矩形ハ底邊ガ大ナル矩形ノ一部分タル様ニ置クコト得; 故ニ底邊ガ大ナル矩形ハ他ヨリ大ナリ(公理甲)。故ニ平行四邊形ハ之ニ等シキ高サ及底邊ノ矩形ニ等シキヲ以テ、

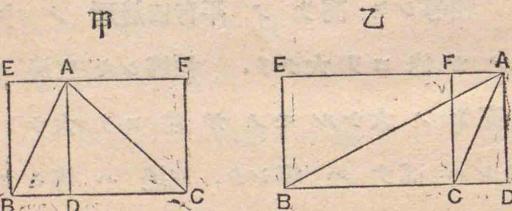
相等シキ 高サノモノノ中、底邊ノ大ナルモノが他ヨリ 大ナリ。

底邊ハ相等シク、高サハ相等シカラザルモノニ付テモ、同様ニ高サノ大ナルモノが他ヨリ大ナルヲ證明スルヲ得。

**定理 2.** 三角形ハ之ト等シキ底邊及高サノ矩形ノ半分ナリ。

ABCヲ三角形、BCヲ其ノ底邊、ADヲ其ノ高サトセヨ；

然ルトハ三角形ABCハBCニ等シキ底邊、及ADニ等シキ高サノ矩形ノ半分ニ等シカル可シ。



B, Cヨリ ADニ平行ニBE, CFヲ引キ、Aヲ過リ BCニ平行ナル直線トE, Fニ於テ交ルトセヨ；然レハ ECハ矩形ニシテ、其ノ底邊ハBC、高サハAD

ナリ：

今三角形ABDハ矩形EDノ半分ナリ；II, 25.

又三角形ACDハ矩形ACノ半分ナリ；II, 25.

故ニ三角形ABD及ACDノ和(甲圖ノ場合)或ハ差(乙圖ノ場合)ナル三角形ABCハ矩形ED及ACノ和或ハ差ナル矩形ECノ半分ナリ。

系 1. 三角形ハ之ト等シキ底邊及高サノ平行四邊形ノ半分ナリ。

系 2. 同シ或ハ相等シキ底邊ノ上ニ在ル相等シキ高サノ三角形ハ相等シ。

系 3. 同シ或ハ相等シキ底邊ノ上ニ在ル相等シキ三角形ハ相等シキ高サヲ有ツ。

何トナレハ、同シ或ハ相等シキ底邊及相等シカラザル高サノ三角形ハ相等シキ底邊及相等シカラザル高サノ矩形ノ半分ナルヲ以テ(III, 2), 高サノ大ナル三角形が他ヨリ大ナリ；故ニ其ノ對偶ヲ取リテ、同シ或ハ相等シキ底邊ヲ有ツニシテ、三角形が相等シケレハ、其ノ高サモ亦相等シ。

系 4. ニシテ相等シキ三角形が同一ノ底邊ノ上ニ、其ノ同ノ側ニ立ツカハ、或ハ同一直線上ノ相等シキ

底邊ノ上ニ，其ノ同シ側ニ立ツキハ，其ノ頂點ヲ  
結ヒ付クル直線ハ底邊ニ平行ナリ。

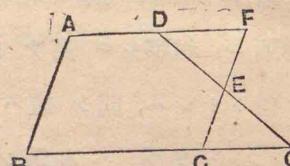
何トナレハ，此二ノ三角形ノ高サハ相等シク且  
(同一ノ直線ニ垂線ナルヲ以テ) 平行ナルヲ以テ，其ノ  
頂點ヲ結ヒ付クル直線ハ底邊ニ平行ナリ(I, 26).

**定理 3.** 梯形ハ其ノ二ノ平行ナル邊  
ノ和ノ半分ニ等シキ底邊，及此  
二ノ邊ノ距離ニ等シキ高サノ矩形  
ニ等シ。

ABCDハ梯形ニシテ  
テ，其ノ邊AD, BCヲ  
平行ナリトセヨ：

然ルキハABCDハAD, BC  
ノ和ノ半分ニ等シキ  
底邊，及AD, BCノ距離ニ等シキ高サノ矩形ニ等シ  
カル可シ。

EヲCDノ中點トシ，Eヲ過リ直線FEGヲAB  
ニ平行ニ引キ，AD及BC或ハ其ノ延長ト交リF及  
Gニ於テ交ルトセヨ；



然レハ三角形DEF, CEGニ於テ，

角DEFハ角CEGニ等シク，

角EDFハ錯角ECGニ等シク，

邊DEハ邊CEニ等シ；

故ニ三角形DEF, CEGハ全ク相等シク，

DFハCGニ等シ：

三角形CEG, DEFノ各ヘ同シ形ABGEDヲ加ヘテ得ル  
所ノ二ノ形ハ相等シ；

即梯形ABCDハ平行四邊形ABGFニ等シ：

又相等シキ二ノ直線DF, GCノ各ヘAD及BGヲ  
加ヘヨ；

然レハAD+BG+DFノ和即AF, BGノ和ハAD  
+BG+GCノ和即AD, BCノ和ニ等シ；

而シテAFハBGニ等シ；

II, 25.

故ニBGハAD, BCノ和ノ半分ニ等シ：

故ニ平行四邊形ABGFノ底邊ハAD, BCノ和ノ半分  
ニ等シク，其ノ高サハAD, BCノ距離ナリ；

故ニ梯形ABCDハAD, BCノ和ノ半分ニ等シキ底  
邊，及AD, BCノ距離ニ等シキ高サノ矩形ニ等シ。

III, 1. 系 1.

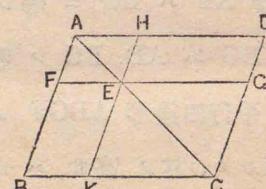
問題 176. 梯形ノ二ッノ邊 BA, CD ノ延長シ, H  
ニ於テ交ルトセハ, 三角形 HBD, HAC ハ相等シ.

定義 3. 平行四邊形ノ對角線上ノ一ノ點ヲ過リ  
其ノ邊ニ平行ニ引ケル二ノ直線ハ之ヲ四ノ平行  
四邊形ニ分ツ; 其ノ中二ノ元ノ平行四邊形ト同シ  
直線ヲ對角線トス, 之ヲ此對角線ニ添フ平行四邊形  
ト稱ス; 他ノ二ノ對角線ニ添フ平行四邊形ノ餘形  
ト稱ス.

定理 4. 平行四邊形ノ對角線ニ添フ  
平行四邊形ノ餘形ハ相等シ.

ABCD ノ平行四邊  
形; FK, HG ノ其ノ對角  
線 AC ニ添フ平行四邊形  
ノ餘形トセヨ:  
然ルトキハ FK ハ HG ニ  
等シカル可シ.

對角線ハ平行四邊形ヲ二等分スルヲ以テ,  
I, 25.  
三角形 ABC, AFE, EKC ハ夫々三角形 CDA, EHA, CGE



ニ等シ;

即全形 ABC ハ全形 CDA ニ等シク, 其ノ部分 AFE, EKC ハ夫々其ノ部分 EHA, CGE ニ等シキヲ以テ, 残リ FK ハ残リ HG ニ等シ.

問題 177. 若シ E 點ガ對角線 AC ノ上ニ在ラズ,  
三角形 ABC ノ内ニ在リ FG が AC ト L 點ニ於テ  
交リ, HK が之ト M 點ニ於テ交レハ, 平行四邊形 FK  
ハ平行四邊形 HG ョリ小ニシテ, 其ノ差ハ三角形 FMG  
(或ハ HLK) ノ二倍ナリ.

定義 5. 二ノ相隣レル邊ガ二ノ與ヘラレタル  
直線ニ等シキ矩形ヲ此二ノ直線ノ包ム矩形ト稱ス.  
一ノ邊ガ與ヘラレタル直線ニ等シキ正方形ヲ此直線  
ノ上ノ正方形ト稱ス.

二ノ直線 AB, CD ノ包ム矩形ヲ略稱シテ, 矩形 AB, CD ト云フ.

定義 4. 有限直線上ノ一ノ點ハ之ヲ內分ス  
ト云フ(或ハ單ニ之ヲ分ツト云フ); 其ノ延長ノ上ノ  
一ノ點ハ之ヲ外分スト云フ. 何レノ場合ニ於  
テモ有限直線ノ兩端ヨリ分點ノ距離ヲ其ノ分ト

稱ス。

有限直線が内分サルハ、其ハ、全線ハ二ノ分ノ和ニ等シク；外分サルハ、二ノ分ノ差ニ等シ。

定理5. 二ノ與ヘラレタル直線ノ包ム矩形ハ其ノ一ト他ヲ分チタル諸部分トノ包ム矩形ノ和ニ等シ。

AB, CDヲ二ノ

與ヘラレタル直線トシ、

CDヲ任意ノ部分CE,

EF, FDニ分チタリト

セヨ：

然ルハAB, CDノ包ム

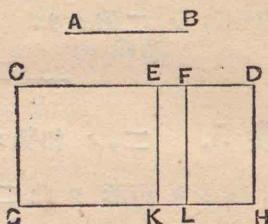
矩形ハAB, CE及AB, EF及AB, FDノ包ム矩形ノ和ニ等シカル可シ。

CGヲCDニ直角ニ引キ、ABニ等シク取レ；

Gヲ過リGHヲCDニ平行ニ引ケ；

D, E, Fヲ過リDH, EK, FLヲCGニ平行ニ引ケ；

然レハ全形CHハ其ノ部分CK, EL, FHノ和ニ等シ；



然ルニCG, EK, FLハ各ABニ等シキヲ以テ、作圖及I, 25.

CHハAB, CDノ包ム矩形ナリ、

CKハAB, CEノ包ム矩形ナリ、

ELハAB, EFノ包ム矩形ナリ、

FHハAB, FDノ包ム矩形ナリ；

故ニAB, CDノ包ム矩形ハAB, CE及AB, EF及AB,

FDノ包ム矩形ノ和ニ等シ。

系1. 一ノ直線ヲ二ノ部分ニ分ツハ、全線ト其ノ二ノ部分トノ包ム矩形ハ此部分ノ上ノ正方形ト二ノ部分ノ包ム矩形ノ和ニ等シ。

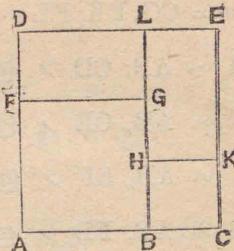
系2. 一ノ直線ヲ二ノ部分ニ分ツハ、全線ノ上ノ正方形ハ全線ト各ノ部分トノ包ム矩形ノ和ニ等シ。

定理6. 二ノ直線ノ和ノ上ノ正方形ハ各ノ直線ノ上ノ正方形ノ和ヨリ大ナル。二ノ直線ノ包ム矩形ノ二倍ナリ。

AB, BCヲ二ノ直線トシ、之ヲ一直線ニ置キ、

AC ナ其ノ和トセヨ:

然ルキハ AC ノ上ノ正方形  
ハ AB 及 BC ノ上ノ正方形  
ノ和ヨリ大ナルコ AB, BC  
ノ包ム矩形ノ二倍ナル可シ.



AC ノ上ニ正方形 ACED ナ作レ;

AB, BC ノ上ニ正方形 ABGF, BCKH ナ作レ;

BG ナ延長シ, DE ト L ニ於テ交ルトセヨ;

AF ト AD ハ同一ノ直線ノ上ニ在リ, II, 1, 系 2.

即 F 點ハ AD ノ上ニ在リ;

又 同様ニ K 點ハ CE ノ上ニ在リ;

同様ニ BG ト BH モ同一ノ直線ノ上ニ在リ,

即 H 點ハ BL ノ上ニ在リ:

正方形 AE ハ正方形 AG 及 BK ノ和ヨリ矩形 FL 及  
HE ノ和ダケ大ナル:

AD ハ AC ニ等シク, AF ハ AB ニ等シキヲ以テ,

残リ FD ハ残リ BC ニ等シ;

之ト同様ニ KE ハ AB ニ等シ;

故ニ FL ハ FG, FD ノ包ム矩形ナルヲ以テ,

AB, BC ノ包ム矩形ニ等シ;

同様ニ HE モ亦 AB, BC ノ包ム矩形ニ等シ:

故ニ 正方形 AE ハ 正方形 AG 及 BK ノ和ヨリ大ナルコ  
AB, BC ノ包ム矩形ノ二倍ナリ.

系 1. ニッノ分ニ内分シタル直線ノ上ノ正方形  
ハ各ノ分ノ上ノ正方形ノ和ヨリ大ナルコニッノ分  
ノ包ム矩形ノ二倍ナリ.

系 2. 一ッノ直線ノ上ノ正方形ハ其ノ半分ノ  
上ノ正方形ノ四倍ナリ.

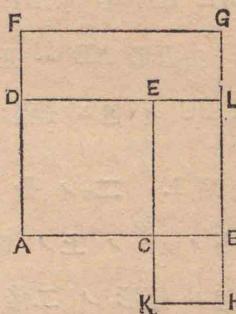
問題 178. 一, ノ直線ヲ任意ノ數ノ部分ニ分テハ,  
全線ノ上ノ正方形ハ各ノ部分ノ上ノ正方形ノ和  
ニ部分ノ各ノ双ノ包ム矩形ノ和ノ二倍ヲ加ヘ  
タルモノニ等シ.

問題 179. 正方形ノ對角線ニ添フ平行四邊形ハ  
正方形ナリ.

定理 7. ニッノ直線ノ差ノ上ノ正  
方形ハ各ノ直線ノ上ノ正方形ノ和  
ヨリ小ナルコニッノ直線ノ包ム矩形ノ  
二倍ナリ.

AB, BC ヲ 二ッノ 直線  
トシ, 之 ヲ 一 直線 = 置  
キ, AB ヲ 其ノ 大ナル モノ  
トシ, AC ヲ 其ノ 差 トセヨ:  
然ルキハ AC ノ 上ノ 正方形  
ハ AB 及 BC ノ 上ノ 正方形  
ノ 和 ヨリ 小ナルフ AB, BC ノ  
包ム 矩形 ノ 二倍ナル 可シ.

AC ノ 上ニ 正方形 ACED ヲ 作レ;  
AB 及 BC ノ 上ニ 正方形 ABGF, BCKH ヲ 作レ (但シ AG  
ハ AE ト 同シ 側ニ, BK ハ 反対ノ 側ニ, 在ル 様ニ セヨ);  
DE ヲ 延長シ, BG ト L = 於テ 交ルトセヨ;  
AF ト AD, KC ト CE, HB ト BG ハ 夫々 同一ノ 直線  
上ニ 在リ: I, 1, 系 2.  
正方形 AE ハ 正方形 AG 及 BK ノ 和 ヨリ 矩形 FL 及  
LK ダケ 小ナリ;  
AF ハ AB = 等シク, AD ハ AC = 等シキ ヲ 以テ,  
残リ DF ハ 残リ BC = 等シ;  
又 EC ハ AC = 等シク, CK ハ CB = 等シキ ヲ 以テ,  
和 EK ハ 和 AB = 等シ:



FL ハ DL, DF ノ 包ム 矩形 ナルヲ 以テ,  
AB, BC ノ 包ム 矩形 = 等シ;  
LK ハ EK, KH ノ 包ム 矩形 ナルヲ 以テ,  
亦 AB, BC ノ 包ム 矩形 = 等シ:  
故ニ 正方形 AE ハ 正方形 AG 及 BK ノ 和 ヨリ 小ナルヲ  
AB, BC ノ 包ム 矩形 ノ 二倍ナリ.

系. 二ッノ 分 ニ 外分シタル 直線 ノ 上ノ 正方形 ハ  
各ノ 分 ノ 上ノ 正方形 ノ 和 ヨリ 小ナルフ 二ッノ 分 ノ  
包ム 矩形 ノ 二倍ナリ.

問題 180. 二ッノ 與ヘラレタル 直線 ノ 和 及 差 ノ 上ノ  
正方形 ノ 差 ハ 其 二ッノ 直線 ノ 包ム 矩形 ノ 四倍ナリ

定理 8. 二ッノ 直線 ノ 上ノ 正方形 ノ  
差 ハ 直線 ノ 和 ト 其ノ 差 ト ノ 包ム  
矩形 = 等シ.

AB, BC ヲ 二ッノ 直線 トセヨ;  
然ルキハ AB 及 BC ノ 上ノ 正方形 ノ 差 ハ AB, BC ノ  
和 及 差 ノ 包ム 矩形 = 等シカル 可シ.

AB, BC ノ 中 小ナル BC ヲ 大ナル AB ノ 上ニ

重ナル様ニ置ク;

AB 及 BC ノ上ニ正方形

ABED, CCFG ノ作レ;

AD ノ H マテ延長シ, DH

ヲ BC ニ等シクセヨ;

CG ノ延長シ, DE ト L ニ

於テ交リ, LK ノ BC ニ等

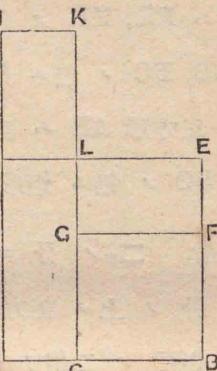
シクセヨ;

HK ノ結ヒ付ケヨ;

然レハ F ハ直線 BE 上ノ

點ナリ,

又 D L K H ハ矩形ナリ;



II, 6, 系 2, 及 II, 25, 系 2.

BE ハ BA ニ等シク, BF ハ BC ニ等シキヲ以テ,

残リ EF ハ残リ AC ニ等シ,

而シテ DL ハ AC ニ等シ;

故ニ EF ハ DL ニ等シ;

又 EL ハ BC ニ等シク, DH ノ BC ニ等シキヲ以テ,

EL ハ DH ニ等シ;

故ニ矩形 DK ハ矩形 LF ニ等シ:

II, 27, 系.

今正方形 AE ト BG トノ差ハ矩形 AL 及矩形 LF  
ノ和ナリ;

然ルニ LF ハ DK ニ等シキヲ以テ,

此差ハ矩形 AL 及 DK ノ和ニ等シ, 即矩形 AK ニ等シ;

而シテ AK ハ AH, AC ノ包ム矩形ニシテ,

AH ハ AD, DH ノ和即 AB, BC ノ和ナリ;

AC ハ AB, BC ノ差ナリ;

故ニ AB 及 BC ノ上ノ正方形ノ差ハ AB 及 BC ノ和  
ト其ノ差トノ包ム矩形ニ等シ.

系. 一ノ直線が任意ノ點ニ於テ内分或ハ外分  
サルハ, 其ノ二ノ分ノ包ム矩形ハ直線ノ半分  
ノ上ノ正方形, 及分點ト中點トノ間ニ在ル部分ノ  
上ノ正方形ノ差ニ等シ.

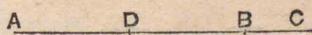
何トナレハ, AB ノ

C ニ於テ内分或ハ外



分サレタル直線, D ノ

其ノ中點トセハ, AC



ハ AD ト DC ノ和ナリ;

BC ハ BD ト DC ノ差, 即 AD ト DC ノ差ナリ;

故ニ此定理ニ依リテ, AC, BC ノ包ム矩形ハ AD 及  
DC ノ上ノ正方形ノ差ニ等シ.

定理 9. 直角三角形 = 於テ，斜邊ノ上ノ正方形ハ他ノ二ノ邊ノ上ノ正方形ノ和 = 等シ。

三角形 ABC = 於テ 角 BAC ノ直角ナリトセヨ。  
然ルキハ BC ノ上ノ正方形ハ BA 及 AC ノ上ノ正方形ノ和ニ等シカル可シ。

(此定理ハ頗ル重要ナルヲ以テニノ異ナレル證明ヲ掲ク。)

#### 第一 譼明法。

BC ノ上ニ正方形 BDEC ノ作レ;

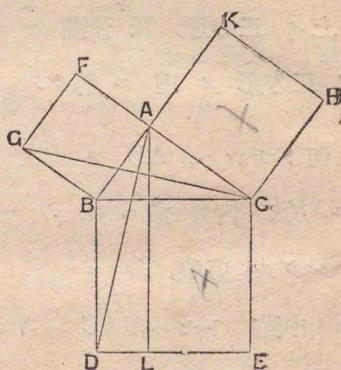
AB ノ上ニ正方形 BAFG ノ作レ;

AC ノ上ニ正方形 ACHK ノ作レ;

AL ノ BD = 平行ニ引キ，AD, CG ノ結ヒ付ケヨ；

角 CBD, ABG ハ各直角ナルヲ以テ，相等シ；

角 ABC ノ双方ヘ加フレハ，



#### 第三編，第一節，定理 9.

角 ABD ハ角 GBC = 等シ；  
然レハ 三角形 ABD, GBC = 於テ，  
二ノ邊 AB, BD ハ夫々二ノ邊 GB, BC = 等シク，

夾角 ABD ハ夾角 GBC = 等シキヲ以テ，  
ニノ三角形ハ全ク相等シ； II, 9  
今 BAC, BAF ハ各直角ナルヲ以テ，FAC ハ一直線ナリ； II, 3.

故ニ 三角形 GBC ハ 正方形 BF ハ同シ高サニシテ，  
同シ底邊 GB ノ上ニ在リ；  
故ニ 正方形 BF ハ 三角形 GBC ノ二倍ナリ； III, 2.  
同様ニ 矩形 BL ハ 三角形 ABD ノ二倍ナリ；  
故ニ 矩形 BL ハ 正方形 BF，即 AB ノ上ノ正方形 = 等シ：

同様ニ 矩形 CL ハ AC ノ上ノ正方形 = 等シキヲ證明スルヲ得：

而シテ 矩形 BL 及 CL ハ合セテ BE，即 BC ノ上ノ正方形 = 等シ；

故ニ BC ノ上ノ正方形ハ AB 及 AC ノ上ノ正方形ノ和ニ等シ。

#### 第二 譼明法。

$AC$  の上ノ正方形

$ACED$  ヲ作レ;

$AB$  ヲ  $F$  マテ延長シ,

$BF$  ヲ  $AC$  即  $AD$  = 等シク

セヨ;

然レハ  $DF$  ハ  $AB$  = 等シ;

$DF$  の上ニ正方形  $DHGF$  ヲ作レ;

然レハ此正方形ハ  $AB$  の上ノ正方形ニ等シ,

而シテ  $DH$  ト  $DE$  ハ同一ノ直線ノ上ニ在リ;

$BG$  ヲ結ヒ付ケヨ;

$DH$  ヲ  $K$  マテ延長シ,  $HK$  ヲ  $DE$  即  $AC$  = 等シクセヨ;

$CK$ ,  $KG$  ヲ結ヒ付ケヨ;

二ノ直角三角形  $CAB$ ,  $BFG$  = 於テ,

邊  $AC$ ,  $AB$  ハ夫々  $FB$ ,  $FG$  = 等シ;

故ニ此二ノ三角形ハ全ク相等シ;

II, 9.

同様ニ三角形  $KHG$ ,  $CEK$  も亦各全ク此二ノ三角形

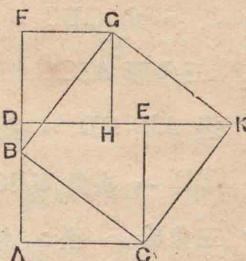
ノ各ニ等シ;

故ニ四邊形  $BCKG$  ハ等邊ナリ:

又角  $ECK$  ハ角  $ACB$  = 等シキヲ以テ,

角  $BCK$  ハ角  $ACE$  = 等シ

故ニ  $BCK$  ハ直角ナリ;



故ニ  $BCKG$  ハ正方形ニシテ,  $BC$  の上ニ在リ。

今三角形  $CEK$  ハ三角形  $CAB$  = 等シク, 三角形  $KHG$  ハ三角形  $BFG$  = 等シキヲ以テ,

正方形  $BK$  ハ正方形  $AE$  及  $DG$  ヲ合セタル形ニ等シ;  
故ニ  $BC$  の上ノ正方形ハ  $AB$  及  $AC$  の上ノ正方形ノ和ニ等シ。

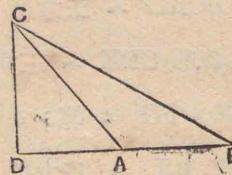
問題 181. 直角三角形ノ直角ヨリ斜邊ヘ垂線ヲ引キ, 之ヲ二ノ部分ニ分テハ, 其部分ノ一ト斜邊ノ包ム矩形ハ此部分ニ隣ル邊ノ上ノ正方形ニ等シ。

定理 10. 鈍角三角形ニ於テ, 鈍角ニ對スル邊ノ上ノ正方形ハ他ノ二ノ邊ノ上ノ正方形ノ和ヨリ大ナルコ一ノ邊ト其邊ノ上ニ他ノ邊ノ正射影トノ包ム矩形ノ二倍ナリ。

三角形  $ABC$  = 於テ,  $BAC$  ヲ鈍角トシ,  $CD$  ヲ  $BA$  の延長ニ垂線ナリトセヨ:

然ル時ハ  $BC$  の上ノ正方形ハ  $BA$ ,  $AC$  の上ノ正方形ノ

和ヨリ大ナルト邊 BA ト BA  
ノ上ニ AC ノ正射影ナル AD  
トノ包ム矩形ノ二倍ナル  
可シ。



BD ハ BA, AD ノ和ナルヲ以テ,  
BD ノ上ノ正方形ハ BA 及 AD ノ上ノ正方形ノ和  
ヨリ矩形 BA, AD ノ二倍ダケ大ナリ: III, 6.  
双方ヘ DC ノ上ノ正方形ヲ加ヘヨ;  
然レハ BD, DC ノ上ノ正方形ノ和ハ BA, AD, DC ノ  
上ノ正方形ノ和ヨリ矩形 BA, AD ノ二倍ダケ大ナリ;  
然ルニ BD, DC ノ上ノ正方形ノ和ハ BC ノ上ノ正方  
形ニ等シ; III, 9.  
又 AD, DC ノ上ノ正方形ノ和ハ AC ノ上ノ正方形  
ニ等シ; III, 9.  
故ニ BC ノ上ノ正方形ハ BA, AC ノ上ノ正方形ノ和  
ヨリ矩形 BA, AD ノ二倍ダケ大ナリ。

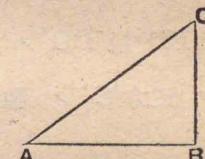
定理 11. 三角形ノ銳角ニ對スル邊  
ノ上ノ正方形ハ他ノ二ノ邊ノ上ノ  
正方形ノ和ヨリ小ナルコ一ノ邊ト

其ノ上ニ他ノ邊ノ正射影トノ包ム  
矩形ノ二倍ナリ。

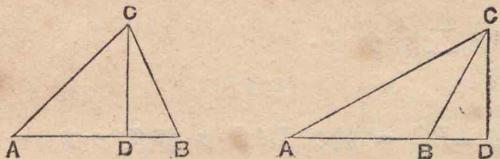
三角形 ABC = 於テ BAC ヲ銳角ナリトセヨ:  
然ルハ BC ノ上ノ正方形ハ BA, AC ノ上ノ正方形ノ  
和ヨリ小ナルト AB ト AB ノ上ニ AC ノ正射影トノ  
包ム矩形ノ二倍ナル可シ。

若シ角 ABC が直角  
ナルキハ, AB ノ上ニ AC  
ノ正射影ハ即 AB ナリ;  
故ニ AB ト AB ノ上ニ AC  
ノ正射影トノ包ム矩形  
ハ即 AB ノ上ノ正方形  
ナリ;

而シテ BC ノ上ノ正方形ハ BA, AC ノ上ノ正方形ノ  
和ヨリ AB ノ上ノ正方形ノ二倍ダケ小ナルコ明  
ナリ. III, 9.



若シ角 ABC が直角ナラザルキハ, C ヨリ AB 或ハ  
AB ノ延長ヘ垂線 CD ヲ引ク;  
然レハ AD ハ AB ノ上ニ AC ノ正射影ナリ;



$BD \parallel AB$  及  $AD \parallel BC$  以テ、

$BD$  の上ノ正方形ハ  $AB$  及  $AD$  の上ノ正方形ノ和  
ヨリ矩形  $AB$ ,  $AD$  ノ二倍ダケ小ナリ; III, 7.

双方ヘ  $DC$  の上ノ正方形ヲ加ヘヨ;

然レハ  $BD$  及  $DC$  の上ノ正方形ノ和ハ  $BA$ ,  $AD$  及  $DC$   
ノ上ノ正方形ノ和ヨリ矩形  $BA$ ,  $AD$  ノ二倍ダケ  
小ナリ;

然ルニ  $BD$  及  $DC$  の上ノ正方形ノ和ハ  $BC$  の上ノ  
正方形ニ等シク;

$AD$  及  $DC$  の上ノ正方形ノ和ハ  $AC$  の上ノ正方形  
ニ等シ:

故ニ  $BC$  の上ノ正方形ハ  $BA$  及  $AC$  の上ノ正方形ノ  
和ヨリ矩形  $BA$ ,  $AD$  ノ二倍ダケ小ナリ。

系 定理 9, 10, 11 の逆ニ; 三角形ノ一ノ邊ニ  
對スル角ハ其邊ノ上ノ正方形ガ他ノ二ノ邊ノ

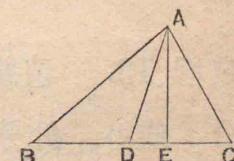
上ノ正方形ノ和ニ等シキカ、或ハ之ヨリ大ナルカ  
或ハ小ナルカニ從テ、直角、或ハ鈍角、或ハ銳角ナリ。

何トナレハ、上ノ三ノ定理ニ於テ、假設ハ起リ  
得可キ總テノ場合ヲ盡シ、終結ハ互ニ相容レズ；故ニ  
轉換法ニ依リテ各ノ定理ノ逆モ亦真ナリ。

定理 12. 三角形ノ二ノ邊ノ上ノ  
正方形ノ和ハ底邊ノ半分ノ上ノ  
正方形、及頂點ヨリ底邊ノ中點ヘ  
引ケル直線ノ上ノ正方形ノ和ノ  
二倍ナリ。

$ABC$  ヲ三角形、 $D$  ヲ底邊  $BC$  の中點トセヨ：

然ルニハ  $AB$  及  $AC$  の上ノ  
正方形ノ和ハ  $BD$  及  $DA$   
ノ上ノ正方形ノ和ノ二倍  
ナル可シ。



$AD$  が  $BC$  ニ垂線ナルハ、此定理ハ III, 9 =  
依リテ明ナリ：

$AD$  が  $BC$  ニ垂線ナラザレハ、 $ADB$  ヲ鈍角ナリトセヨ；  
 $AE$  ヲ  $BC$  ニ垂線トセヨ；

然レハ  $AB$  の上ノ正方形ハ  $BD$  及  $DA$  の上ノ正方形ノ和ヨリ矩形  $BD$ ,  $DE$  の二倍ダケ大ナリ, III, 10.  
又  $AC$  の上ノ正方形ハ  $CD$ ,  $DA$  の上ノ正方形ノ和ヨリ矩形  $CD$ ,  $DE$  の二倍ダケ小ナリ; III, 11.  
而シテ  $CD$  ハ  $BD$  = 等シキヲ以テ, 假設.  
 $AC$  の上ノ正方形ハ  $BD$ ,  $DA$  の上ノ正方形ノ和ヨリ矩形  $BD$ ,  $DE$  の二倍ダケ小ナリ;  
故ニ  $AB$  及  $AC$  の上ノ正方形ノ和ハ  $BD$  及  $DA$  の上ノ正方形ノ和ノ二倍ナリ.

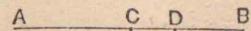
問題 182. 平行四邊形ノ邊ノ上ノ正方形ノ和ハ其ノ對角線ノ上ノ正方形ノ和ニ等シ.

定理 13. 直線ヲ任意ノ點ニ於テ内分或ハ外分スレハ、二ノ分ノ上ノ正方形ノ和ハ直線ノ半分ノ上ノ正方形、及分點ト中點トノ間ノ部分ノ上ノ正方形ノ和ノ二倍ナリ.

$AB$  ヲ  $D$ ニ於テ内分或ハ外分サレタル直線;  $C$  ヲ

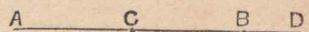
其ノ中點トセヨ:

然ルキハ  $AD$  及  $BD$  の



上ノ正方形ノ和ハ  $AC$

及  $CD$  の上ノ正方形ノ



和ノ二倍ナル可シ.

$AD$  ハ  $AC$ ,  $CD$  の和ナルヲ以テ,

$AD$  の上ノ正方形ハ  $AC$  及  $CD$  の上ノ正方形ノ和ヨリ矩形  $AC$ ,  $CD$  の二倍ダケ大ナリ: III, 6.

又  $BD$  ハ  $BC$  ト  $CD$  の差即  $AC$  ト  $CD$  の差ナルヲ以テ,

$BD$  の上ノ正方形ハ  $AC$  及  $CD$  の上ノ正方形ノ和ヨリ矩形  $AC$ ,  $CD$  の二倍ダケ小ナリ:

故ニ  $AD$  及  $BD$  の上ノ正方形ノ和ハ  $AC$  及  $CD$  の上ノ正方形ノ和ノ二倍ナリ.

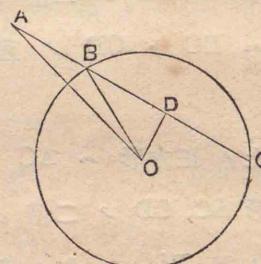
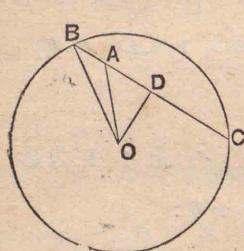
系. ニノ與ヘラレタル直線ノ和及其ノ差ノ上ノ正方形ノ和ハ其直線ノ上ノ正方形ノ和ノ二倍ナリ.

定理 14. 圓ノ弦ヲ内分或ハ外分スレハ、二ノ分ノ包ム矩形ハ半徑ノ上ノ正方形ト分點ヲ圓ノ中心

ト 結ヒ付クル 直線 ノ 上ノ 正方形 ト ノ  
差 = 等シ.

中心 O ナル 圓 ノ 弦 BC ヲ A ニ 於テニッノ分  
AB, AC = 内分 或ハ 外分シタリ トセヨ:

然ルキハ AB, AC ノ 包ム 矩形 ハ OB 及 OA ノ 上ノ  
正方形 ノ 差 = 等シカル可シ.



O ヨリ BC ヘ 垂線 OD ヲ 引ケ:

然レハ BD ハ DC = 等シ:

III, 10.

故ニ AC ハ BD 及 AD ノ 和 = 等シク,

AB ハ 其ノ 差 ナリ;

故ニ AB, AC ノ 包ム 矩形 ハ BD 及 AD ノ 上ノ 正方形  
ノ 差 = 等シ:

III, 8

然ルニ OB ノ 上ノ 正方形 ハ BD 及 OD ノ 上ノ 正方形

ノ 和 = 等シク,

III, 9.

OA ノ 上ノ 正方形 ハ AD 及 OD ノ 上ノ 正方形 ノ 和  
= 等シ;

III, 9.

故ニ OB 及 OA ノ 上ノ 正方形 ノ 差 ハ BD 及 AD ノ  
上ノ 正方形 ノ 差 = 等シ:

故ニ AB, AC ノ 包ム 矩形 ハ OB 及 OA ノ 上ノ 正方形  
ノ 差 = 等シ.

系 1. 一ノ 與ヘラレタル 點 ヲ 過ル 弦 ノ 分 ノ 包ム  
矩形 ハ 何レノ 弦 ニテモ 背 等シ.

系 2. 若シ 與ヘラレタル 點 カ 圓 ノ 内ニ 在レハ,  
之 ヲ 過ル 弦 ノ 分 ノ 包ム 矩形 ハ 其點 ニ 於テ二等分  
サル、弦 ノ 半分 ノ 上ノ 正方形 = 等シ.

系 3. 若シ 與ヘラレタル 點 カ 圓 ノ 外ニ 在レハ,  
之 ヲ 過ル 弦 ノ 分 ノ 包ム 矩形 ハ 其點 ヨリ 引ケル  
切線 ノ 上ノ 正方形 = 等シ.

系 4. 逆ニ; 若シ 一ノ 圓 外ノ 點 ヲ 過ル 弦 ノ 分  
ノ 包ム 矩形 カ 其點 ヲ 圓周上ノ一ノ 點 ト 結ヒ付クル  
直線 ノ 上ノ 正方形 = 等シケレハ, 此直線 ハ 圓 ニ 切ス.

又トナレハ, 若シ AB, AC ノ 包ム 矩形 カ AP ノ 上ノ

正方形ニ等シクシテ，而シテ  $AP$  が圓ニ切セザレハ， $AP$  ハ再ヒ圓周ト  $Q$  ニ於テ出會フ可シ：

系 1 = 依リテ 矩形  $AP$ ,  $AQ$  ハ 矩形  $AB$ ,  $AC$  = 等シ；

故ニ又  $AP$  ノ上ノ正方形ニ等シキヲ要ス；

然レニ是レ決シテ有ル能ハズ；

故ニ  $AP$  ハ再ヒ圓周ニ出會ハズ，即圓ニ切ス。

系 5. 圓周上ノ點ヨリ直徑へ引ケル垂線が其直徑ヲ分ツ所ノ二ツノ分ノ包ム矩形ハ垂線ノ上ノ正方形ニ等シ。

系 2 及 定理 II, 10 = 依リテ直ニ證明スルヲ得。

## 第一節ノ問題。

\*問題 183. 二ツノ相等シキ三角形ガ同シ底邊ノ上ニ反対ノ側ニ在リ；其ノ頂點ヲ結ヒ付タル直線ハ底邊ニ於テ二等分セラル。

問題 184. 四邊形ノ對角線ガ互ニ垂線ナレハ，其ノ包ム矩形ハ四邊形ノ二倍ナリ。

\*問題 185. 正三角形ノ一ツノ頂點ヨリ之ニ對スル邊へ引ケル垂線ノ上ノ正方形ハ邊ノ半分ノ上ノ正方形ノ三倍ナリ。

\*問題 186. 二等邊三角形  $ABC$  ノ底邊  $BC$  或ハ其ノ延長ノ上ニ任意ノ點  $O$ ヲ取レハ， $OA$ ,  $AB$  ノ上ノ正方形ノ差ハ矩形  $OB$ ,  $OC$  = 等シ。

\*問題 187. 三角形ノ邊ノ上ノ正方形ノ和ノ三倍ハ中線ノ上ノ正方形ノ和ノ四倍ナリ。

\*問題 188. 二ツノ直線  $AB$ ,  $CD$  或ハ其ノ延長ガ  $O$  點ニ於テ交リ，矩形  $OA$ ,  $OB$  ガ矩形  $OC$ ,  $OD$  = 等シケレハ； $A$ ,  $B$ ,  $C$ ,  $D$ ヲ過リ一ツノ圓ヲ畫クヲ得。

問題 189. 二等邊三角形  $OAB$  ノ頂點  $O$ ヨリ任意ノ直線ヲ引キ，底邊  $AB$  ト  $P$ ニ於テ交ラシメ，外接圓ノ周ト  $Q$ ニ於テ交ラシム；矩形  $OP$ ,  $OQ$  ハ常ニ同シ大サナリ。



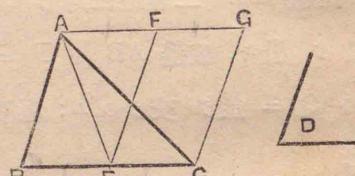
## 第二節.

## 作圖題.

作圖題 1. 與ヘラレタル 三角形 = 等シク、而シテ 其ノ 一ノ 角 ガ 與ヘラレタル 角 = 等シキ 平行四邊形 ナ 作ルコ.

ABC ナ 與ヘラレタル 三形角, D ナ 與ヘラレタル 角トス:

ABC = 等シク, 而シテ  
一ノ 角 ガ D = 等シキ  
平行四邊形 ナ 作ルコ ナ  
求ム.



III, 作 1.

BC ナ E = 於テ 二等分セヨ,  
E = 於テ D = 等シキ 角 CEF ナ 為ス 直線 EF ナ 引ケ,  
III, 作 5.

A ナ 過リ, BC = 平行ニ 直線 AFG ナ 引ケ,  
III, 作 6.  
C ナ 過リ, EF = 平行ニ 直線 CG ナ 引キ,  
III, 作 6.

## 第三編, 第二節, 作圖題 2.

219

AFG ナ G = 於テ 交ラシメヨ:

ECGF ハ 求ムル 所ノ 平行四邊形 ナリ.

AE ナ 結ヒ付ケヨ;

三角形 AEC ハ 三角形 AEB = 等シ, III, 2, 系 2.

故ニ 三角形 ABC ハ 三角形 AEC ノ 二倍ナリ;

又 平行四邊形 ECGF ハ 三角形 AEC ノ 二倍ナリ;

III, 2, 系 1.

故ニ 平行四邊形 ECGF ハ 三角形 ABC = 等シ,

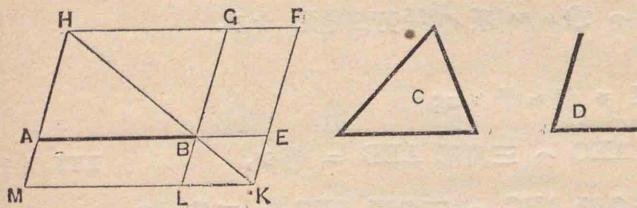
而シテ 其ノ 角 FEC ハ 與ヘラレタル 角 D = 等シ.

作圖題 2. 與ヘラレタル 底邊 ノ 上ニ 與  
ヘラレタル 三角形 = 等シク, 而シテ 其ノ  
一ノ 角 ガ 與ヘラレタル 角 = 等シキ  
平行四邊形 ナ 作ルコ.

AB ナ 與ヘラレタル 底邊, C ナ 與ヘラレタル 三角形,  
D ナ 與ヘラレタル 角 トス:

AB ノ 上ニ C = 等シク, 而シテ 一ノ 角 ガ D = 等シキ  
平行四邊形 ナ 作ルコ ナ 求ム.

平行四邊形 BEFG ナ 三角形 C = 等シク, 其ノ 角  
GBE ガ 角 C = 等シキ 樣ニ 作レ; III, 作 1.



且其ノ一ノ邊  $BE$  ヲ  $AB$  ノ延長ノ上ニ在ラシメヨ;  
 $A$  ヲ過リ  $AH$  ヲ  $BG$  ニ平行ニ引キ, III, 作6.  
 $FG$  ノ延長ト  $H$  ニ於テ交ラシメヨ;  
 $HB$  ヲ結ヒ付ケヨ;  
 $HA$  ハ  $FE$  ニ平行ナルヲ以テ,  $HB$  ハ  $FE$  ニ平行ナラズ; 公理4.  
 $HB$  ト  $FE$  ヲ延長シ  $K$  ニ於テ交ラシメヨ;  
 $HB$  ハ角  $FHA$  ノ内ニ在ルヲ以テ,  
 $K$  點ハ  $B, E$  ノ方ニ在リ;  
 $K$  ヲ過リ  $AB$  ニ平行ニ  $KLM$  ヲ引キ, III, 作6.  
GB 及  $HA$  ノ延長ト  $L, M$  ニ於テ出會ハシメヨ;  
 $ABLM$  ハ求ムル所ノ平行四邊形ナリ  
  
MKFH ハ平行四邊形ニシテ,  $HK$  ハ其ノ對角線ナルヲ以テ,

矩形 AL ハ 矩形 GE ニ 等シ:

然ルニ GE ハ C ニ 等シ;

故 = AL  $\wedge$  C = 等シ;

其ノ角 ABL ハ 對頂角 GBE ニ 等シ、

即與ヘラレタル角 Dニ等シ;

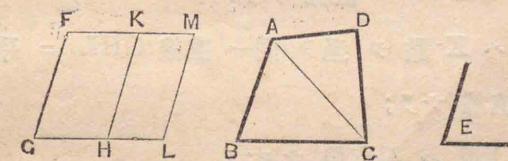
而シテ 其ノ 底邊 ハ AB ナリ

III, 4.

作圖

作圖題 3. 與ヘラレタル 直線形ニ等シク  
而シテ 一ノ 角ガ 與ヘラレタル 角ニ  
等シキ 平行四邊形ヲ 作ルコ.

ABCD ヲ 與ヘラレタル 直線形, E ヲ 與ヘラレタル 角  
トス:

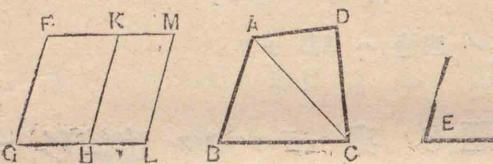


ABCD = 等シク、一ノ角がE = 等シキ平行四邊形ヲ作ルコト求ム。

AC ヲ 結ヒ付ケヨ;

三角形 ABC = 等シク、一ノ角が E = 等シキ 平行四邊

形  $FGHK$  ハ作レ,  
III, 作 1.  
KH ノ上ニ三角形  $ADC$  ニ等シク, 而シテ一ノ角  $KHL$   
ガ角  $E$  ニ等シキ平行四邊形  $KHLM$  ハ作レ, III, 作 2.  
然ル  $FGLM$  ハ求ムル所ノ平行四邊形ナリ.



角  $FGH, KHL$  ハ各角  $E$  ニ等シキヲ以テ, 互ニ  
相等シ;

然ルニ  $FGH$  ハ  $KHG$  ノ補角ナリ; I, 7. 系.

故ニ  $KHL, KHG$  ハ互ニ補角ナリ;

故ニ  $GH, HL$  ハ一直線ナリ; II, 3.

$FK, KM$  ハ  $K$  點ヲ過リ同一直線  $GHL$  = 平行ナルヲ  
以テ, 一直線ナリ; 公理 4.

故ニ  $GL, FM$  ハ平行線ナリ;

$FG, ML$  ハ各  $KH$  ハ平行ナルヲ以テ, 互ニ平行ナリ;  
II, 8.

故ニ  $FGLM$  ハ平行四邊形ナリ:

而シテ  $FH$  ハ三角形  $ABC$  ニ等シク,  $KL$  ハ三角形  $ADC$   
ニ等シキヲ以テ,

$FGLM$  ハ  $ABCD$  ニ等シ;  
而シテ其ノ一ノ角  $FGL$  ハ角  $E$  ニ等シ;  
故ニ  $FGLM$  ハ求ムル所ノ平行四邊形ナリ.

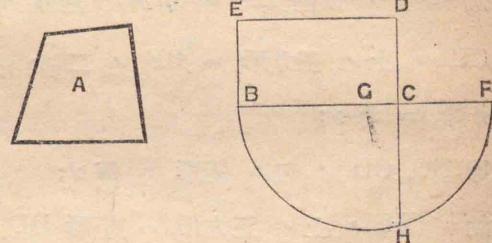
與ヘラレタル直線形が五以上ノ邊ヲ有ツモ,  
之ヲ三角形ニ分チ上ト同様ノ方法ニ由リテ此題ノ  
解ヲ爲スヲ得.

作圖題 4. 與ヘラレタル直線形ニ等シキ  
正方形ヲ作ルコ.

Aヲ與ヘ  
ラレタル直線形

トス:

Aニ等シキ正  
方形ヲ作ルヲ  
ナ求ム.

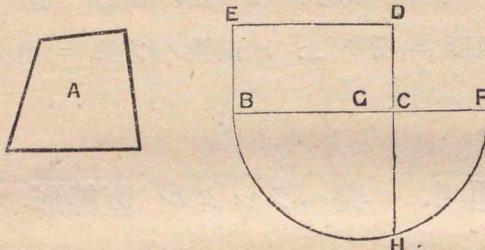


Aニ等シキ矩形BCDEヲ作レ; III, 作 3.

若シ此矩形ニ於テ,  $BC, CD$  ガ相等シカレハ,  $BD$  ハ  
求ムル所ノ正方形ナリ:

若シ  $BC, CD$  ガ相等シカラザレハ,  $BC$  ナ延長シ,  $CF$  ナ  
 $CD$  ニ等シク取レ:

BF ヲ G ニ於テ二等分セヨ;  
G ヲ中心トシ, 半徑 GB ヲ以テ圓ヲ畫ケ;  
DC ヲ延長シ, 圓周トHニ於テ交ラシメヨ;  
然ルキハ CHノ上ノ正方形ハ求ムル所ノ正方形ナリ。



CHハ圓周上ノ

點Hヨリ直徑BFへ引ケル垂線ナルヲ以テ,  
CHノ上ノ正方形ハBFノ二ノ分BC, CFノ包ム  
矩形ニ等シ;  
即BC, CDノ包ム矩形ニ等シ;  
故ニCHノ上ノ正方形ハ矩形BDニ等シ;  
故ニ與ヘラレタル直線形Aニ等シ.

III, 14, 系 5.

問題 190. 與ヘラレタル底邊ノ上ニ, 與ヘラレタル  
正方形ニ等シキ矩形ヲ作ルコ.

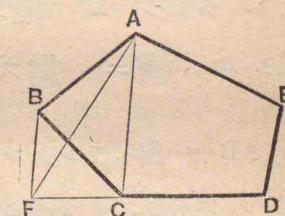
作圖題 5. 與ヘラレタル直線形ニ等シク,

而シテ邊ノ數ガ一少キ直線形ヲ  
作ルコ; 之ニ依リテ, 與ヘラレタル直線形  
ニ等シキ三角形ヲ作ルコ.

ABCDEヲ與ヘラレタル直線形トス:

ABCDEニ等シクシテ, 邊ノ數ガ之ヨリ一少キ直線  
形ヲ作ルコヲ求ム.

ACヲ結ヒ付ケヨ;  
Bヲ過リACニ平行ニ  
BFヲ引キ, DCノ延長  
トFニ於テ交ラシメヨ;  
AFヲ結ヒ付ケヨ;



然ルキハAFDEハ求ムル所ノ形ナリ.

三角形AFC, ABCハ同シ底邊ACノ上ニ在リテ,  
相等シキ高サナルヲ以テ,

三角形AFCハ三角形ABCニ等シ; III, 2, 系 2.

双方ヘ形ACDEヲ加ヘヨ;

AFDEハABCDEニ等シ,

而シテ邊ノ數ハ一少シ.

同様ニEFヲ結ヒ付ケ,Aヲ過リEFニ平行ナル直線ヲ  
引キ, DFノ延長トGニ於テ交ラシムル所ハ, 三角形

$EGD \wedge AFDE =$  等シ, 即  $ABCDE =$  等シ

與ヘラレタル直線形ノ邊ノ數ハ幾個ナルモ同様ノ方法ヲ應用スルヲ得.

作圖題 6. 一ノ與ヘラレタル直線ヲ内分シ, 又外分シ, 直線ト一ノ分トノ包ム矩形ガ他ノ分ノ上ノ正方形ニ等シキ様ニ爲ス.

ABヲ與ヘラレタル直線トス:

ABヲ内分シ, 又外分シ, ABト一ノ分トノ包ム矩形が他ノ分ノ上ノ正方形ニ等シキ様ニ爲スコト求ム.

ABノ上ニ正方形

ABCDヲ作レ;

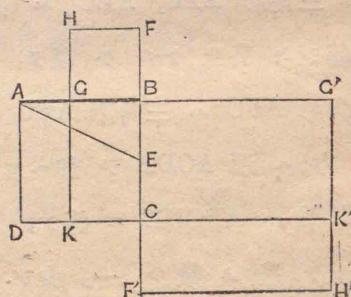
BCヲEニ於テ二等分シ,

EAヲ結ヒ付ケヨ;

BCノ延長ノ上ニ,

F, F'ヲEF, EF'ガ

各EAニ等シキ様ニ取レ;



BF, BF'ノ上ニ正方形BFHG, BF'H'G'ヲ作レ;

然ル吉ハAB, AGノ包ム矩形ハBGノ上ノ正方形ニ等シ:

又AB, AG'ノ包ム矩形ハBG'ノ上ノ正方形ニ等シ.

HGヲ延長シテ, 矩形FHKCヲ作リ; DCヲ延長シテ, 矩形F'H'K'Cヲ作レ;

然レハABノ上ノ正方形ハAE及BEノ上ノ正方形ノ差ニ等シ;

III, 9.

AE及BEノ上ノ正方形ノ差ハ其ノ和CF及其ノ差BFノ包ム矩形ニ等シ;

III, 8.

即FKニ等シ;

又同様ニF'K'ニ等シ:

故ニABノ上ノ正方形ACハ矩形FKニ等シ,

故ニ双方ヨリGCヲ減シテ,

矩形AK, 即AB, AGノ包ム矩形ハFG, 即BGノ上ノ正方形ニ等シ:

又ACハF'K'ニ等シ,

故ニ双方ヘBK'ヲ加ヘテ,

矩形AK', 即AB, AG'ノ包ム矩形ハF'G', 即BG'ノ上ノ正方形ニ等シ.

作圖題 7. 與ヘラレタル 圓ニ内接スル正十邊形ヲ畫クコ; 依リテ, 圓ニ外接スル正十邊形ヲ畫クコ; 及 圓ニ内接 又ハ外接スル 正 五邊形, 二十邊形, 四十邊形 八十邊形,.....ヲ畫クコ.

ACD ヲ與ヘラレタル 圓

トス:

ACD = 内接スル 正十邊形ヲ  
畫クコヲ求ム.

中心 O ヲ得ヨ; III, 作 13.

任意ノ半徑 OA ヲ引ケ;

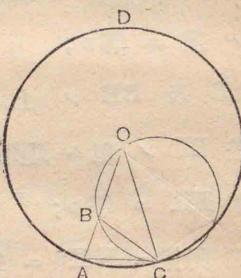
OA ヲ B ニ於テ OA, AB ノ包ム矩形ガ OB ノ上ノ正方形ニ等シキ様ニ分テ; III, 作 6.

A ヲ中心トシ, OB ニ等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ,  
圓 ACD ノ周ト C ニ於テ交ラシメヨ;

AC ヲ結ヒ付ケヨ;

AC ハ圓ニ内接スル正十邊形ノ一ノ邊ナリ.

OC, BC ヲ結ヒ付ケヨ;



三ノ點 O, B, C ヲ過ル圓ヲ畫ケ;

AC ノ上ノ正方形ハ矩形 AO, AB ニ等シキヲ以テ,

AC ハ圓 OBC = 切ス; III, 14, 系 4.

故ニ角 ACB ハ之ニ隣レル弓形ニ於テノ角 BOC ニ等シ,  
III, 23.

故ニ角 ACO ハ角 BOC, BCO ノ和ニ等シ,

即外角 ABC ニ等シ; II, 13.

然ルニ OA ハ OC = 等シキヲ以テ,

角 CAO ハ角 ACO ニ等シ; II, 11.

故ニ角 CAO ハ角 ABC ニ等シ;

故ニ BC ハ AC ニ等シ; II, 12.

即 OB = 等シ:

故ニ角 BCO ハ角 BOC = 等シ; II, 11.

故ニ角 ACO ハ各 AOC = 等シキ二ノ角ノ和ナリ,

即角 AOC ノ二倍ナリ;

故ニ角 CAO モ亦角 AOC ノ二倍ナリ;

故ニ角 AOC ハ三角形 AOC ノ總テノ角ノ和ノ五分  
ノ一ナリ,

即四直角ノ十分ノ一ナリ,

故ニ劣弧 AC ハ全周ノ十分ノ一ナリ; III, 4.

故ニ全周 ACD ヲ劣弧 AC = 等シキ弧ニ分チ, 各ノ

弧ノ弦ヲ引ケハ、圓ニ内接スル正十邊形ヲ得。III, 27.

分點ニ於テ切線ヲ引ケハ、外接スル正十邊形ヲ得。

分點ヲ一ヶ置キニ取レハ圓周ハ五ヶニ等分セラル；

因リテ内接又外接スル正五邊形ヲ得。

又各ノ弧ヲ續ケテ二等分シ、分點ヲ結ヒ付クル  
弦及分點ニ於テノ切線ヲ引ケハ、二十、四十、八十、…  
邊ノ内接及外接正多角形ヲ得。

問題 191. 二ヶノ圓が再び交ル點ヲ既トスレハ、  
弦CEハACニ等シ；又OB, BC, CEハ圓OBCニ内接  
スル正五邊形ノ三ヶノ邊ナリ；之ヲ證明セヨ。

問題 192. 頂角が各ノ底角ノ三倍ナル二等邊三角形  
ヲ作ルコ。

作圖題 8. 與ヘラレタル圓ニ内接スル  
正十五邊形ヲ畫ク；依リテ、圓ニ外接  
スル正十五邊形ヲ畫ク；又圓ニ内接  
又ハ外接スル正三十邊形、六十邊形、……  
ヲ畫ク。

ADBヲ與ヘラレタル

圓トス：

ADBニ内接スル正十五邊形

ヲ畫クコヲ求ム。

中心Oヲ得ヨ；III, 作 13.

任意ノ半徑OAヲ引ケ；

OAヲCニ於テACノ上ノ正方形ガ矩形AO, OCニ  
等シキ様ニ分テ；

III, 作 6.

中心A及半徑AO, ACヲ以テ、二ヶノ圓弧ヲ畫キ、圓  
ADBノ周ト夫々B, Dニ於テ交ラシメヨ；

BDヲ結ヒ付ケヨ；

BDハ圓ニ内接スル正十五邊形ノ邊ナリ。

ABハ圓ニ内接スル正六邊形ノ邊ナリ、III, 作 25.

ADハ圓ニ内接スル正十邊形ノ邊ナリ； III, 作 7.

然レハ全周ニ三十有ル部分ノ中、

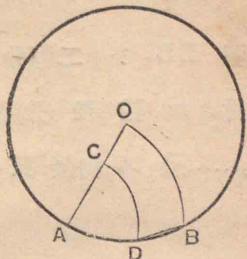
弧ABハ五ヶヲ含ミ、弧ADハ三ヶヲ含ム；

故ニ弧DBハ二ヶヲ含ム、

故ニ弧DBハ全周ノ十五分ノ一ナリ；

故ニ全周ヲDBニ等シキ弧ニ分チ、其ノ弦ヲ引ケハ、  
内接正十五邊形ヲ得。

III, 27.



又分點ニ於テ切線ヲ引ケハ、外接正十五邊形ヲ得。

弧DBヲ二等分シ、又之ヲ二等分シ、…分點ヲ  
結ヒ付クル弦及分點ニ於テノ切線ヲ引ケハ、三十、  
六十、…邊ノ内接又ハ外接正多角形ヲ得。

## 第二節ノ問題。

---

問題 193. ニッノ與ヘラレタル正方形ノ差ニ等シキ  
正方形ヲ作ル。

問題 194. 三角形ノ邊ノ上ニ在ル二ノ與ヘラ  
レタル點ヲ過リ直線ヲ引キ、其三角形ヲ二等分スル。

問題 195. 正五邊形ノ外角ヲ三等分スル。

## 第三編ノ問題

問題 196. 若シ四ノ點A, B, C, Dが一直線ノ  
上ニ此順ニ在レハ、矩形AC, BDハ矩形AB, CD及  
矩形BC, ADノ和ニ等シ。

(此定理ハオイレルノ發見シタルモノナリ。)

問題 197. 與ヘラレタル周ノ總テノ矩形ノ中、正  
方形が最大ナリ。

\*問題 198. ニッノ定マレル點ヲ過ル直線上ノ二ノ  
點ヨリ此二ノ點ヲ過ル總テノ圓へ引ケル切線ハ  
皆相等シ。

\*問題 199. 三角形ノ垂心が各ノ垂線ヲ分ツ分  
ノ包ム矩形ハ相等シ。

\*問題 200. ニッノ與ヘラレタル點ヲ過リ、與ヘラレタ  
ル直線ニ切スル圓ヲ畫ク。

\*問題 201. ニッノ與ヘラレタル點ヲ過リ、與ヘラレ  
タル圓ニ切スル圓ヲ畫ク。

問題 202. 直角ヲ五ノ等分スル。

## 第四編。

## 比及比例

## 第一節。

## 定義及緒論。

[本編ニ於テ論スル所ノ量ハ特ニ幾何學的ノ量ニ限ラザルナリ。量ヲ代表スル爲ニA, B, C, 等ノ大羅馬字ヲ用ヰル；是レ代數學ニ於ケル如ク，其量ノ含ム所ノ單位ノ數ニ非ラズ，其量自身ヲ代表スルモノナリ。例へハ，論スル所ノ量が線ノ長サナレハ，其ダケノ長サヲ表ハシ，其ノ尺，寸等ノ數ニ非ラズ；又若シ時間ナレハ，其時間内ノ分，秒等ノ數ニ非ラズ，直ニ其ダケノ時ヲ代表スルモノナリ。]

同シ種類ノ量（長サト長サ，重サト重サ，等ハ同シ種類ノ量；面積ト長サ，重サト時，等ハ異ナレル種類ノ量ナリ）ハ字母中ノ同シ部分ノ文字ヲ以テ之ヲ表ハス；異ナレル種類ノ量，或ハ異同何レニテモ

宜シキ量ヲ論スル旨ハ，異ナレル部分ノ文字ヲ用ヰル。  
 $m, n, p, q$ , 等ノ小字ハ完全數ヲ表ハス。]

定義1. 一ノ量が他ノ量ヲ丁度若干度含ム旨ハ，前者ヲ後者ノ倍量ト稱ス。其ノ之ヲ含ムトガ $1, 2, 3, \dots, m$ 度ナルニ從テ，第一，第二，第三， $\dots, \text{第}m$ 倍量ト稱ス。

例へハ二寸ノ長サハ一寸ノ長サノ第二倍量ナリ； $m$ 斤ノ重サハ一斤ノ重サノ第 $m$ 倍量ナリ。

一ノ量Aが他ノ量Bノ第 $m$ 倍量ナルヲ次ノ如ク記ス： $A = mB$ 。

（本編ニ於テハ，言語ヲ以テ述フル旨ハ餘り長タラシクナル事ヲ簡略ニ記ス爲ニ代數學ノ記號ヲ假用ス；然レハ代數學ニ於テ用ヰル時トハ其ノ代表スル所稍異ナルハ前ニ述タルガ如シ。）

$mA + mB$ ハAトBノ等倍量ナリト云フ。

定義2. 一ノ量が他ノ量ノ中ニ丁度若干度合マル旨ハ，前者ヲ後者ノ約量ト云フ；又前者ハ後者ヲ約スト云フ。

下ニ掲ケタル倍量ノ性質ハ證明ヲ要セザルモノ，

即公理的ノモノトス:—

(イ)  $A \geq B$  ヨリ  $A$  大ナルカ, 或ハ之ニ等シキカ, 或ハ之ヨリ小ナルカニ從テ,  $mA \geq mB$  ヨリ  $A$  大ナリ, 或ハ之ニ等シ, 或ハ之ヨリ小ナリ。

之ヲ下ノ如ク略記ス:

$A >= B$  = 従テ,  $mA >= mB$ .

轉換法ニ由リテ, 此ノ逆モ亦真ナリ, 即

(ロ)  $mA >= mB$  = 従テ,  $A >= B$ .

(ハ)  $mA + mB + mC + \dots = m(A + B + C + \dots)$ .

(二)  $mA - mB = m(A - B)$ . (但シ  $A \geq B$  ヨリ大ナリトス.)

(ホ)  $mA + nA + pA + \dots = (m + n + p + \dots)A$ .

(ヘ)  $mA - nA = (m - n)A$ . (但シ  $m \geq n$  ヨリ大ナリトス.)

(ト)  $m.nA = mn.A = nm.A = n.mA$ .

定義 3. ニッノ(或ハニッヨリ多クノ)量ガ第三ノ量ニ丁度若干度合ム者ハ, 之ヲ通約ス可キ量ト稱ス: 第三ノ量ヲ其ノ公度ト稱ス. 斯ノ如キ量無ケレハ, ニッノ量ハ通約ス可カラザル量ナリト

云フ.

ニッノ與ヘラレタル量ノ最大公度ヲ求ムル方法.

AB, CD ヲニッノ與ヘラレタル量トシ, AB ヲ CD ヨリ大ナルモノトス:

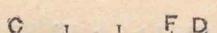
AB, CD ノ最大公度ヲ求ム.

(此ニハ假ニニッノ量ヲ直線トス: 其他ノ量ニテモ稍同様ノ方法ヲ適用スルヲ得.)

AB ヨリ



CD = 等シキ



部分ヲ何度

ニテモ出來得ル丈ケ截り取レ;

若シ残リEB有レハ, CDヨリEBニ等シキ部分ヲ何度ニテモ出來得ル丈ケ截り取レ;

若シ残リFD有レハ, EBヨリFDニ等シキ部分ヲ何度ニテモ出來得ル丈ケ截り取レ;

斯ノ如ク爲スフ數回ニシテ, 遂ニ残リ無キニ至リタリトセヨ;

然ル者ハ最後ノ残リガ求ムル所ノ最大公度ナリ.

此方法ハ算術及代數學ニ於テ最大公約數ヲ得

ル方法ト同一ノ理ニ基ケリ; 故ニ其ノ證明ハ此ニ略ス.

此方法ハ残リタル部分ヲ其ノ前ノ残リヨリ  
截り取ルコト續ケテ行ヒ, 遂ニ残リ無キニ至リテ終ル;  
而シテ最後ノ残リが最大公度ナリ. 故ニ

(甲) 此方法が終リ有レハ, ニノ與ヘラレ  
タル量ハ通約ス可キ量ナリ.

又(甲)ノ對偶ヲ取リテ,

(乙) ニノ與ヘラレタル量が通約ス可カラ  
ザル量ナレハ, 此方法ハ終リ無シ.

今(甲)ノ逆ヲ證明セン; 即

(丙) 若シニノ量が通約ス可キ量ナレハ,  
此方法ハ終リ有リ.

ニノ量が通約ス可キ量ナルヲ以テ, 公度有リ;  
其ノ最大公度ヲMトセヨ;  
MハCDヲ約スルヲ以テ, 其ノ若干倍ナルAEヲ  
約ス; 且ABヲ約ス;  
故ニMハ第一ノ残リEBヲ約ス;  
故ニMハCD及EBノ公度ナリ;  
故ニ又第二ノ残リFDヲ約ス

同様ニMハ第三ノ残リ, 其他總テノ残リヲ約ス;  
然ルニ残リハ一々置ニ必ず半分ヨリ多ク減少ス,  
故ニ此方法ハ遂ニ残リMヲ以テ終ル可シ;  
然ラザレハ, Mヨリ小ナル残リ, 即Mが約ス能ハザル  
残リニ達ス可ケレハナリ

(甲)ノ裏即(丙)ノ對偶モ亦真ナリ, 即

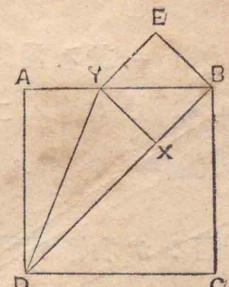
(丁) 若シ此方法が終リ無ケレハ, ニノ  
量ハ通約ス可カラザル量ナリ.

(戊) 正方形ノ邊ト其ノ對角線ハ通約ス  
可カラザル量ナリ.

ABCDヲ正方形, BDヲ其ノ對角線トセヨ;  
然ル時ABトBDハ公度  
無カル可シ.

BD上ニDXヲABニ  
等シク取レ;  
然レハABトDBノ公度  
ハ又AEトXBノ公度  
ナリ:

XYヲDBニ垂線ニ引キ, ABトYニ於テ出會ハシメヨ;



$XY \wedge XB =$  等シク,  $BY \wedge XB$  の上ノ正方形ノ對角線ナルヲハ容易ニ證明スルヲ得:

又  $DY$  ヲ結ヒ付ケ, ニッノ三角形  $DAY$ ,  $DXY$  が全ク相等シキヲ證明スルヲ得,

故ニ  $AY \wedge XY =$  等シ, 即  $XB =$  等シ:

故ニ  $AB \wedge XB$  の公度ハ又  $XB \wedge YB$  の公度ナリ;

即一ノ正方形ノ邊ト其ノ對角線ノ公度ナリ;

故ニ元ノ正方形ノ邊ト對角線ノ公度ヲ得ルニハ之ト同一ノ問題ヲ解スルヲ要ス;

故ニ吾々ハ何度續ケテ此方法ヲ行フモ常ニ同シ問題ニ歸ル, 而テシ正方形が漸々小クナル;

即此方法ハ終り無シ;

故ニ正方形ノ邊ト對角線ハ通約ス可カラザル量ナリ

(戊)ニ於テ通約ス可カラザル量ノ一例ヲ示シタルガ, 總シテ任意ノ二ノ量ヲ取レハ, 通例通約ス可カラザル量ニシテ, 其ノ通約ス可キ量ナルヲハ却テ稀ナリ.

吾々が初等代數學ニ於テ學ヒタル比及比例ノ理ハ唯通約ス可キ量ノミニ就テ得タルモノナリ. 實地計算ノ爲ニハ, 近算ノ法ヲ以テ之ヲ通約ス可カラザル量ニ應用スルモ差支ナシト雖, 理論上ニ於テハ嚴密

正確ナリト云フヲ得ズ. 故ニ通約ス可キト通約ス可カラザルトニ關ラズ, 總テノ量ニ就テ比及比例ノ眞理ヲ得ザレハ, 吾々ハ之ヲ正當ニ幾何學上總テノ量ニ應用スル能ハザルナリ 故ニ下ニ之ヲ論ス

定義 4. 一ノ量ト同シ種類ノ他ノ量ノ比トハ前者ト後者ト「何倍ナリヤ」ニ付テノ關係ナリ. 前者ヲ比ノ前項, 後者ヲ後項ト稱ス.

假ニ上ノ如ク, 比ノ定義ヲ掲ケ置クト雖, 是レ甚満足ナル定義ニ非ラズ; 比ハ到底簡單ニシテ明瞭ナル定義ヲ下ス能ハザル語ナリ. 依リテ下ニ其ノ説明ヲ掲ク.

一ノ量  $A$  ト一ノ他ノ量  $B$  ト「何倍ナリヤ」ニ付テノ關係ハ  $A$  の倍量  $A, 2A, 3A, \dots$  等, 又  $B$  の倍量  $B, 2B, 3B, \dots$  等ヲ順次ニ小ヨリ大ニ至ル様ニ整列シタル時,  $A$  の倍量が  $B$  の倍量ノ間ニ如何ニ挿マルカヲ以テ定ムルナリ. 言ヒ換レハ,  $A$  の何倍ハ  $B$  の何倍ニ等シキヤ, 或ハ  $B$  の何倍ト何倍トノ間ニ在リヤ, 即  $m$  ハ如何ナル數ナルモ,  $mA$  ニ等シキ  $B$  の倍量  $nB$ , 或ハ  $mA$  ヲ挿ム  $B$  の二ノ倍量  $nB$  及  $(n+1)B$  ヲ知ル時ハ即  $A$  ト  $B$  の比テ  
不完全

知ルナリ。故ニ吾々が A ト B ノ比ヲ知ルモ，各ノ量ノ真ノ大サヲ知ルニ非ラズ，唯其ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ヲ知ルノミ。

例ヘハ正方形ノ邊 A ト對角線 B トノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ヲ記セハ下ノ如シ：

A	2A	3A	4A	5A	6A	7A	8A	9A	10A	11A	12A
B	2B	3B	4B	5B	6B	7B	8B	9B			
13A	14A	15A		141A	142A						
10B				100B							

如何ナル正方形ヲ取ルモ其ノ邊ト對角線ノ比ハ常ニ此表ニ依リテ知ルヲ得ルト雖，邊及對角線ノ大サハ固ヨリ之ニ依リテ知ルヲ得ザルナリ。

(己) 同シ種類ノ量ニ非ラザレハ，比ヲ有セズ。

何トナレハ，同シ種類ノ量ニ非ラザレハ其ノ倍量ノ大サヲ較ヘテ，順次ニ之ヲ整列セシムルト能ハザレハナリ。

(庚) 同シ種類ノニッノ量 A, B 有リテ，A が B ヨリ小ナレハ，B ノニッノ續キタル倍量ノ間ニ A ノ倍量ヲ一ツハ必ず挿メリ，

何トナレハ， $nB$  ト  $(n+1)B$  トノ差ハ A ヨリ大ナル

ヲ以テ，其ノ間ニ A ノ倍量ガ少クモ一ツハ無キ能ハズ。

(辛) A が何程 B ヨリ小ナルモ，B ヨリ大ナル A ノ倍量有リ。

(壬) ニッノ量 A, B ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ハ確定セルモノニシテ B ト何程少シノ差有ル量 C ヲ取ルモ，A, C ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方トハ異ナレリ。

B ト C ノ差ヲ D トセヨ 然レハ D ハ何程小ナルモ，其ノ第  $m$  倍量即  $mD$  が A ヨリ大ナル様ニ  $m$  ヲ取ルヲ得（但シ D が小ナルニ從テ， $m$  ハ大ナリ），然レハ  $mB$  ト  $mC$  ノ差  $mD$  ハ A ヨリ大ナルヲ以テ； $mB$  ト  $mC$  ハ A ノ同シ倍量ノ間ニ挿マル、能ハズ；即 A ト B ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ハ A ト C ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ニ同シカラズ；其ノ始メハ或ハ同シキモ，大ナル倍量ニ至リテ，必ズ異ナレリ。

A ト B ノ比ヲ記スニ A:B ヲ以テス；A ハ前項，B ハ後項ナリ。

定義5. ニッノ量ノ比ガ他ノニッノ量ノ比（前ノニット同シ種類ニテモ，或ハ異ナレル種類ニテモ），

ニ等シトハ二ノ比ノ前項ノ任意ノ等倍量ヲ取り，又後項ノ任意ノ等倍量ヲ取り，一ノ前項ノ倍量が其ノ後項ノ倍量ヨリ大ナルカ，或ハ之ニ等シキカ，或ハ之ヨリ小ナルカニ從テ，他ノ前項ノ倍量が其ノ後項ノ倍量ヨリ大ナルカ，或ハ之ニ等シキカ，或ハ之ヨリ小ナル時ニ云フナリ。

二ノ量 A, B 及他ノ二ノ量 P, Q 有リ； $m, n$  が如何ナル完全數ナルモ， $mA >= < nB$  ニ從テ， $mP >= < nQ$  ナルハ， $A:Q$  が  $P:Q$  ニ等シト云フ，

又之ヲ下ノ如ク述フルヲ得：

$m$  ハ任意ノ完全數， $n$  ハ  $mA$  が  $nB$  及  $(n+1)B$  の間に挿マルカ，或ハ  $nB$  ニ等シキ様ニ取リタル完全數トセヨ： $mA$  が  $nB$  及  $(n+1)B$  の間に挿マルカ或ハ  $nB$  ニ等シキカニ從テ， $mP$  が  $nQ$  及  $(n+1)Q$  の間に挿マルカ或ハ  $nQ$  ニ等シキ時ハ  $A:B$  ハ  $P:Q$  ニ等シト云フ。是レ上ノ定義ヨリ直ニ由來スル所ノ結果ナリ。

等シキ比ノ定義ヲ亦下ノ如ク述フルモ同一ナリ。 $A:B$  が  $P:Q$  ニ等シトハ  $A$  ノ倍量ト  $B$  ノ倍量トノ挿ミ合ヒ方が  $P$  ノ倍量ト  $Q$  ノ倍量トノ挿ミ合ヒ方ニ全ク同シキヲ云フ。

上ノ定義ニ於テ， $m, n$  ハ如何ナル完全數ニテモ差支ナキヲ以テ之ト各1トスレハ下ノ結果ヲ得。

(癸) 二ノ比ガ相等シケレハ，一ノ比ノ前項が其ノ後項ヨリ大ナルカ，或ハ之ニ等シキカ，或ハ之ヨリ小ナルカニ從テ，他ノ比ノ前項モ其ノ後項ヨリ大ナリ，或ハ之ニ等シ，或ハ之ヨリ小ナリ。

定義6. 二ノ量ノ比ガ他ノ二ノ量ノ比ヨリ大ナリトハ兩比ノ前項ノ等倍量，及後項ノ等倍量ヲ，第一ノ比ノ前項ノ倍量が其ノ後項ノ倍量ヨリ大ナルカ或ハ之ニ等シキニ，第二ノ比ノ前項ノ倍量ハ其ノ後項ノ倍量ヨリ大ナラズ，或ハ之ヨリ小ナル様ニ，取り得ル時ニ云フ。

$mA > nB$  ナルニ， $mP > nQ$  ヨリ大ナラズ；或ハ  $mA = nB$  ナルニ， $mP < nQ$  ナル様ナル  $m, n$  ノ値ヲ見出シ得ルハ， $A:B$  ハ  $P:Q$  ヨリ大ナリト云フ。

定義7.  $A$  ト  $B$  ノ比ガ  $P$  ト  $Q$  ノ比ニ等シケレハ，四ノ量ハ比例ヲ爲スト云フ；或ハ之ヲ比例量ナリト云フ。

比例ハ下ノ如ク之ヲ記ス:

$$A:B::P:Q;$$

之ヲ A ト B の比ハ P ト Q の比ニ等シトモ、又ハ A の B = 於ケルハ P の Q = 於ケルガ如シトモ讀ミテ可ナリ。

A ト Q の比例ノ外項; B ト P の中項ト稱ス。  
Q の三ツノ量 A, B, P の第四比例項ト稱ス。前項 A ハ前項 P =, 後項 B ハ後項 Q = 對應スト云フ。

**定義 8.** 同シ種類ノ三ツノ量ガ比例ヲ爲ストハ第一ト第二ノ比ガ第二ト第三ノ比ニ等シキヲ云フ; 即 A, B, C カ比例ヲ爲セハ,  $A:B::B:C$ .

此場合ニ於テハ C の A, B の第三比例項ト稱ス;  
B の A ト C の間ノ比例中項ト稱ス。

**定義 9.** 一ノ量ト之ニ等シキ量ノ比ヲ等比ト稱ス; 前項ガ後項ヨリ大ナル比ヲ優比ト稱ス;  
前項ガ後項ヨリ小ナル比ヲ劣比ト稱ス。

## 第二節。

### 定理。

**定理 1.** 同シ比ニ等シキ比ハ相等シ。

$A:B::P:Q$  又  $A:B::X:Y$  ナリトセヨ:

然ル $P:Q::X:Y$  ナル可シ。

$A:B::P:Q$  ナルヲ以テ,

$m$  ハ如何ナル完全數ナルモ,

$mA$  ガ  $nB$  及  $(n+1)B$  の間ニ在ルカ或ハ  $nB$  = 等シキカニ從テ;

$mP$  ハ  $nQ$  及  $(n+1)Q$  の間ニ在ルカ或ハ  $nQ$  = 等シ;  
**IV, 定義 5.**

同様ニ  $mX$  ハ  $nY$  及  $(n+1)Y$  の間ニ在ルカ或ハ  $nY$  = 等シ:

然レハ  $m$  ハ如何ナル數ナルモ,  $mP$  ガ  $nQ$  及  $(n+1)Q$  の間ニ在ルカ或ハ  $nQ$  = 等シキカニ從テ,  $mX$  ハ  $nY$  及  $(n+1)Y$  の間ニ在ルカ或ハ  $nY$  = 等シ;

故ニ  $P:Q::X:Y$ .

**IV, 定義 5.**

定義 10. 一ノ比ノ前項及後項が夫々他ノ比ノ後項及前項ナルベハ、二ノ比ヲ各他ノ反比例稱ス

$A : B \uparrow B : A$ ハ各他ノ反比例ナリ。

定理 2. 二ノ比ガ相等シケレハ、其ノ反比モ亦相等シ。

$A : B :: P : Q$  テリトセヨ:

然ルベハ  $B : A :: Q : P$  ナル可シ。

$A : B :: P : Q$  ナルヲ以テ、

$A$ ノ倍量ト $B$ ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ハ $P$ ノ倍量ト $Q$ ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ニ全ク同シ; IV, 定義 5.  
故ニ又  $B : A :: Q : P$ .

附言。此定理ヲ反轉ノ理ト稱ス。

定理 3. 相等シキ量ハ他ノ一ノ量ト相等シキ比ヲ有ス: 一ノ量ハ相等シキ量ト相等シキ比ヲ有ス。

$A, B, C$ ハ同シ種類ノ三ノ量ニシテ、 $A = B$

ナリトセヨ:

然ルベハ  $A : C :: B : C$  ナル可シ;

又  $C : A :: C : B$  ナル可シ。

$A = B$  ナルヲ以テ、 $mA = mB$ ;

IV, (i).

故ニ  $mA >= < nC =$  従テ、 $mB >= < nC$ ;

故ニ  $A : C :: B : C$ .

IV, 定義 5.

同様ニ  $C : A :: C : B$ .

定理 4. 相等シカラザル二ノ量ノ中ノ大ナルモノト他ノ一ノ量ノ比ハ其ノ小ナルモノト同シ量ノ比ヨリ大ナリ: 又一ノ量ト相等シカラザル二ノ量ノ中ノ小ナルモノノ比ハ其量ト大ナルモノノ比ヨリ大ナリ。

$A, B, C$ ハ同シ種類ノ三ノ量ニシテ、 $A > B$ ナリトセヨ:

然ルベハ  $A : C > B : C$  ナル可シ;

又  $C : B > C : A$  ナル可シ。

$A > B$  ナルヲ以テ、 $mA > mB$ ニシテ,

IV, (i).

其ノ差ガ  $C$  ヨリ大ナル様ニ  $m$  ノ取ルヲ得; IV, (辛).  
故ニ斯様ニ  $m$  ノ取レハ,  $mA$  ガ  $nC$  及  $(n+1)C$  ノ間ニ  
在ルカ或ハ  $nC$  = 等シケレハ,  $mB$  ハ  $nC$  ヨリ小ナリ;

故ニ  $A : C > B : C$ . IV, 定義 6.  
又  $nC$  ハ  $mA$  ヨリ大ナラザルニ,  $nC > mB$ ;  
故ニ  $C : B > C : A$ . IV, 定義 6.

系 1.  $A : C >= < B : C$  = 従テ,

$$A >= < B;$$

又  $C : A <= > C : B$  = 従テ,  
 $A >= < B$ .

是レ定理 3 及定理 4 ヨリ 轉換法ニ由リテ證明  
スルヲ得.

系 2. 三ノ量與ヘラレタル量ニハ唯一ノ第四比例項  
有ルノミ. 二ノ量與ヘラレタル量ニハ唯一ノ第三比例項  
及唯一ノ比例中項有ルノミ.

定理 5. 二ノ量ノ等倍量ノ比ハ  
其量ノ比ニ等シ.

$mA, mB$  ハ  $A, B$  ノ任意ノ等倍量トセヨ;  
然ルキハ  $mA : mB :: A : B$  ナル可シ.

$p, q$  ハ任意ノ數トセヨ;  
然レハ  $pA >= < qB$  = 従テ,  
 $m.pA >= < m.qB$ ; IV, (イ).  
而シテ  $m.pA = p.mA$  及  $m.qB = q_mB$ ; IV, (ト).  
故ニ  $pA >= < qB$  = 従テ,  
 $p.mA >= < q_mB$ ;  
故ニ  $mA : mB :: A : B$ . IV, 定義 5.

系  $A : B :: P : Q$  ナレハ  $mA : mB :: nP : nQ$ .

定理 6. 二ノ量  $A, B$  ノ比ガ二ノ完全數  $m, n$  ノ比ニ等シケレハ,  $nA = mB$ :  
逆ニ,  $nA = mB$  ナレハ,  $A$  ハ  $B$  ノ比ハ  
 $m$  ハ  $n$  ノ比ニ等シ.

$A : B :: m : n$  ナリトセヨ:  
然ルトハ  $nA = mB$  ナル可シ.  
 $nA$  ハ  $nm$  ハ  $A$  ハ  $m$  ノ等倍ナリ;  
又  $mB$  ハ  $mn$  ハ  $B$  ハ  $n$  ノ等倍ナリ;  
然ルニ  $nm = mn$ ;  
而シテ  $A : B :: m : n$  ナルヲ以テ, 假設  
 $nA = mB$ . IV, 定義 5.

逆ニ、 $nA = mB$  ナリ トセヨ:

然ルトハ  $A : B :: m : n$  ナル 可シ。

$pA >= < qB$  ニ 従テ,

$n.pA >= < n.qB$ ; IV, (イ).

即  $p.nA >= < q.nB$ ; IV, (ト).

故ニ  $p.mB >= < q.nB$ ; 假設.

即  $p.m >= < q.n$ ;

故ニ  $A : B :: m : n$ . IV, 定義 5.

系. 若シ  $A : B :: P : Q$  ニシテ,  $nA = mB$  ナレハ,  
 $nP = mQ$ . 故ニ  $A$  が  $B$  の倍量, 或ハ 約量, 或ハ 約量  
 の倍量 ナレハ,  $P$  が  $Q$  の同シ倍量, 或ハ 約量, 或ハ 約量  
 の倍量 ナリ.

附言.  $nA = mB$  ナレハ,  $A$  ト  $B$  ハ 通約ス可キ 量  
 ナリ; 而シテ 其ノ比ハ  $m : n$  ニ 等シ. 然ルニ  $m, n$  ハ  
 完全數 ナルヲ 以テ, 其ノ比ハ 已ニ 代數學 ニ 於テ  
 論シタル所ニシテ, 分數  $m/n$  ヲ 以テ 之ヲ 表ハスヲ 得.  
 故ニ 通約ス可キ 量  $A, B$  の比モ 分數  $m/n$  ヲ 以テ 之ヲ  
 表ハスヲ 得.  $A, B$  が 通約ス可カラザル 量 ナレハ, 斯ノ  
 如キ 分數 ナシ; 然レニ  $m : n$  ヲ 分數  $m/n$  ヲ 以テ 表ハス  
 ト 同様ニ,  $A, B$  の比ヲ  $A/B$  ヲ 以テ 表ハスフ 有リ,

然レニ 是レ 決シテ 通常ノ 分數 ニ 非ラズ.

又  $m, n$  ハ 數 ナルヲ 以テ, 定義 5 ヲ 此ニ 引用  
 スルハ 少シク 之ヲ 擴メタルノ趣有リ; 學フ者 注意ス  
 可シ.

定理 7. 同シ 種類 ノ 四ノ量 ガ 比例  
 ナ 爲セハ, 第一ノ量 ガ 第三ノ量 ヨリ  
 大ナルカ, 或ハ 之ニ 等シキカ, 或ハ 之  
 ヨリ 小ナルカ = 従テ, 第二ノ量 ガ 第四  
 ノ量 ヨリ 大ナリ, 或ハ 之ニ 等シ, 或ハ  
 之 ヨリ 小ナリ.

$A, B, C, D$  ハ 同シ 種類 ノ 四ノ量 ニシテ,

$A : B :: C : D$  ナリ トセヨ:

然ルトハ  $A >= < C$  = 従テ,  $B >= < D$  ナル 可シ.

若シ  $A = C$  ナレハ,  $A : D :: C : D$ ; IV, 3.

然ルニ  $A : B :: C : D$ ; 假設.

故ニ  $A : B :: A : D$ , IV, 1.

故ニ  $B = D$ ; IV, 4, 系 1.

若シ  $A > C$  ナレハ,  $A : D > C : D$ ; IV, 4.

- 然ルニ  $A:B::C:D;$  假設  
 故ニ  $A:D > A:B,$   
 故ニ  $B > D$  IV, 4, 系 1.  
 同様ニ  $A < C$  ナレハ,  $B < D$  ヲ 證明スルヲ得.

定理 8. 同シ種類ノ四ノ量ガ比例  
 ヲ爲セハ, 第一ト第三ノ比ハ第二  
 ト第四ノ比ニ等シ.

$A, B, C, D$  ハ同シ種類ノ四ノ量ニシテ,  
 $A:B::C:D$  ナリトセヨ:  
 然ルキハ  $A:C::B:D$  ナル可シ.

$A:B::C:D$  ナルヲ以テ,  
 $mA:mB::nC:nD;$  IV, 5, 系  
 故ニ  $mA > = < nC$  ニ従テ,  
 $mB > = < nD;$  IV, 7.  
 故ニ  $A:C::B:D.$  IV, 定義 5.

附言. 此定理ヲ更迭ノ理ト稱ス.

定理 9. 任意ノ數ノ同シ種類ノ量

ガ比例ヲ爲スキハ, 前項ノ和ト  
 後項ノ和ノ比ハ一, ノ前項ト其ノ  
 後項ノ比ニ等シ.

$A, B, C, D, E, F, \dots$  ハ同シ種類ノ量ニシテ,  
 $A:B::C:D::E:F:\dots$  ナリトセヨ:  
 然ルキハ  $A:B::A+C+E+\dots:B+D+F+\dots$   
 ナル可シ.

$A:B::C:D::E:F:\dots$  ナルヲ以テ,  
 $mA > = < nB$  = 従テ,  
 $mC > = < nD;$  IV, 定義 5.  
 及  $mE > = < nF;$  等; IV, 定義 5.  
 故ニ  $mA + mC + mE + \dots > = < nB + nD + nF + \dots$ ,  
 即  $m(A + C + E + \dots) > = < n(B + D + F + \dots),$  IV, (八).  
 故ニ  $A:B::A+C+E+\dots:B+D+F+\dots$

附言. 此定理ヲ加比ノ理ト稱ス.

定理 10. 二ノ比ガ相等シケレハ, 一ノ  
 比ノ前項及後項ノ和ト其ノ後項

ノ比ハ他ノ比ノ前項及後項ノ和ト其ノ後項ノ比ニ等シ。

$$A:B::P:Q \quad \text{ナリトセヨ:}$$

然ルキハ  $A+B$   $B::P+Q$   $Q$  ナル可シ。

$m$  ハ任意ノ數;  $n$  ハ,  $mA$  ガ  $nB$  及  $(n+1)B$  ノ間ニ在ルカ, 或ハ  $nB$ ニ等シキ様ナル數トセヨ;

然レハ  $mA+mB$  ハ  $mB+nB$  及  $mB+(n+1)B$  ノ間ニ在ルカ, 或ハ  $mB+nB$ ニ等シ;

即  $m(A+B)$  ハ  $(m+n)B$  及  $(m+n+1)B$  ノ間ニ在ルカ, 或ハ  $(m+n)B$ ニ等シ:

IV, (八) 及 (ホ).

又  $A:B::P:Q$  ナルヲ以テ,

$mP$  ハ  $nQ$  及  $(n+1)Q$  ノ間ニ在ルカ, 或ハ  $nQ$ ニ等シ;

IV, 定義 5.

故ニ上ト同様ニ  $m(P+Q)$  ハ  $(m+n)Q$  及  $(m+n+1)Q$  ノ間ニ在ルカ, 或ハ  $(m+n)Q$ ニ等シ:

故ニ  $A+B$  ノ倍量ト  $B$  ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ハ丁度  $P+Q$  ノ倍量ト  $Q$  ノ倍量ノ挿ミ合ヒ方ニ同シ;

故ニ  $A+B:B::P+Q:Q$ . IV, 定義 5.

附言. 此定理ヲ合比ノ理ト稱ス。

定理 11. 二ノ比ガ相等シケレハ, 一ノ比ノ前項ト後項ノ差ト其後項ノ比ハ他ノ前項ト後項ノ差ト其後項ノ比ニ等シ。

$$A:B::P:Q \quad \text{ナリトセヨ:}$$

然ルキハ  $A-B:B::P-Q:Q$  ナル可シ。

此定理ハ定理 10ト全ク同様ノ方法ニ由リテ證明スルヲ得:

但  $mB$ ヲ双方ヘ加ヘル代リニ,  $mB$ ヲ双方ヨリ減スルカ ( $A > B$ , 由リテ  $m < n$ ナル場合); 或ハ双方ヲ  $mB$ ヨリ減スル ( $A < B$ , 由リテ  $m > n$ ナル場合) ナリ。

附言. 此定理ヲ除比ノ理ト稱ス。

定理 12. 二ノ相等シキ比ノ前項ノ等倍量, 及後項ノ等倍量ヲ取レハ, 各ノ比ノ前項ノ倍量ト後項ノ倍量ノ比ハ相等シ。

$$A:B::P:Q \quad \text{ナリトセヨ:}$$

然ルキハ  $mA:nB::mP:nQ$  ナル可シ。

$p, q \neq$  任意の數  $\neq$  ゼハ,

$pm.A >= qn.B$   $\Rightarrow$  従テ,

$pm.P >= qn.Q$ ; 假設, 及 IV, 定義 5.

即  $p.mA >= q.nB$   $\Rightarrow$  従テ,

$p.mP >= q.nQ$ ;

故ニ  $mA : nB :: mP : nQ$ . IV, 定義 5.

**定理 13.** 二群ノ量有リ; 各ノ群ノ第一ノ量ト第二ノ量ノ比ガ相等シク, 又各ノ群ノ第二ノ量ト第三ノ量ノ比ガ相等シク, 以下最後ノ量ニ至ルマデ皆斯ノ如クナルキハ, 各ノ群ノ第一ノ量ト最後ノ量ノ比ハ相等シ.

先ツ各ノ群ニ三ツノ量有リトセヨ:

A, B, C ハ一ツノ群, P, Q, R ハ他ノ群ニシテ,

$A : B :: P : Q$  及  $B : C :: Q : R$  ナリトセヨ:

然ルキハ  $A : C :: P : R$  ナル可シ.

$A : B :: P : Q$  ナルヲ以テ,

$mA : mB :: mP : mQ$ ;

IV, 12.

又  $B : C :: Q : R$  ナルヲ以テ,

$mB : nC :: mQ : nR$ ;

IV, 12.

今若シ  $mA > nC$  ナレハ,  $mA : mB > nC : mB$ ; IV, 4.

然ルニ  $mA : mB :: mP : mQ$ , 及  $nC : mB :: nR : mQ$ ;

反轉

故ニ  $mP : mQ > nR : mQ$ ,

故ニ  $mP > nR$ ;

IV, 4, 系 1.

即若シ  $mA > nC$  ナレハ,  $mP > nR$ :

同様ニ若シ  $mA = nC$  ナレハ,  $mP = nR$ ;

及若シ  $mA < nC$  ナレハ,  $mP < nR$ :

故ニ  $A : C :: P : R$ .

IV, 定義 5.

次ニ, 各ノ群ニ三ツヨリ多クノ量有リトセヨ:

A, B, C, D, ..., H, K ハ一ツノ群; P, Q, R, S, ..., X, Y ハ他ノ群ニシテ,

$A : B :: P : Q$ ,  $B : C :: Q : R$ ,  $C : D :: R : S$ , ...

$H : K :: X : Y$  トセヨ:

然ルキハ  $A : K :: P : Y$  ナル可シ.

前ニ  $A : B :: P : Q$ ,  $B : C :: Q : R$  ナルキハ,

$A : C :: P : R$  ナルヲ證明シタリ;

故ニ  $A:C::P:R, C:D::R:S$  ナルヲ以テ,

同様ニ  $A:D::P:S;$

而シテ  $D:E::S:T;$

故ニ 同様ニ  $A:E::P:T;$

續クテ此證明法ヲ用ヰテ, 遂ニ  $A:K::P:Y$  ナリ得.

附言. 此定理ヲ等比ノ理ト稱ス.

系. 若シ  $A:B::Q:R$  及  $B:C::P:Q$  ナレハ,  
 $A:C::P:R$ .

何トナレハ,  $S$  ナリ  $P, Q, R$  の第四比例項トセハ,  
 $P:Q::R:S$ ,

故ニ  $B:C::R:S$ ,

IV, 1.

而シテ  $A:B::Q:R$ ,

假設.

故ニ  $A:C::Q:S$ ;

等比.

今  $P:Q::R:S$  ナルヲ以テ,

$P:R::Q:S$ ;

更迭.

故ニ  $A:C::P:R$ .

IV, 1.

定義 11. 同シ種類ノ量が幾個ニテモ任意ノ數有レハ, 其ノ第一ノ量ト最後ノ量ノ比ヲ第一ノ量ト第二ノ量ノ比, 第二ノ量ト第三ノ量ノ比, 等

總テノ比ノ相乘比ト稱ス.

例ヘハ,  $A:K$  ハ二ツノ比  $A:B$  及  $B:K$  の相乘比ナリ; 或ハ三ツノ比  $A:B, B:C$  及  $C:K$  の相乘比ナリ; 或ハ四ツノ比  $A:B, B:C, C:D$  及  $D:K$  の相乘比ナリ; 其他幾個ニテモ斯ノ如キ比ノ相乘比ナリ.

若シ第一ノ量ト第二ノ量ノ比が一ツノ比ニ等シク, 第二ノ量ト第三ノ量ノ比が他ノ一ツノ比ニ等シク, 以下皆之ニ倣フキハ, 第一ノ量ト最後ノ量ノ比ヲ又此等ノ比ノ相乘比ト稱ス.

例ヘハ, 三ツノ量  $P, Q, R$  有リテ,  $P:Q::A:B, Q:R::C:D$  ナレハ, 比  $P:R$  ハ二ツノ比  $A:B$  及  $C:D$  の相乘比ナリト云フ; 若シ四ツノ量  $P, Q, R, S$  有リテ,  $P:Q::A:B, Q:R::C:D, R:S::E:F$  ナルキハ, 比  $P:S$  ハ三ツノ比  $A:B, C:D$ , 及  $E:F$  の相乘比ナリト云フ.

定理 13 ハ是ニ由リテ下ノ如ク述フルヲ得:

一ツノ群ノ比ガ夫々一ツノ他ノ群ノ比ニ等シケレハ, 各ノ群ノ相乘比ハ相等シ.

定義 12. 相等シキ二ノ比ノ相乘比ヲ各ノ比ノ二乘比ト稱ス; 相等シキ三ノ比ノ相乘比ヲ三乘比ト稱ス; 其他之ニ倣フ.

定理 14. 二ノ比ガ相等シケレハ 各ノ比ノ二乘比モ亦相等シ; 二ノ比ノ二乘比ガ相等シケレハ、二ノ比ハ相等シ.

$$A : B :: P : Q \text{ ナリ トセヨ:}$$

然ルトハ  $A : B$  ノ二乘比ハ  $P : Q$  ノ二乘比ニ等シカル可シ.

$C$  ヲ  $A, B$  ノ第三比例項;  $R$  ヲ  $P, Q$  ノ第三比例項トセヨ;

$$\text{即} A : B :: B : C, \text{ 及} P : Q :: Q : R;$$

而シテ  $A : B :: P : Q$  ナルヲ以テ,

$$B : C :: Q : R; \quad \text{IV, 1.}$$

$$\text{故ニ} \quad A : C :: P : R, \quad \text{等比.}$$

即  $A : B$  ノ二乘比ハ  $P : Q$  ノ二乘比ニ等シ.

次ニ、 $A : B$  ノ二乘比ヲ  $P : Q$  ノ二乘比ニ等シ

トセヨ:

然ルトハ  $A : B :: P : Q$  ナル可シ.

$C$  及  $R$  ヲ夫々  $A, B$ , 及  $P, Q$  ノ第三比例項トセヨ:

$$\text{然レハ } A : C :: P : R; \quad \text{假設.}$$

$S$  ヲ  $A, B, P$  ノ第四比例項トセヨ:

$$\text{即} \quad A : B :: P : S;$$

$$\text{故ニ} \quad B : A :: S : P; \quad \text{反轉.}$$

$$\text{而シテ} \quad A : C :: P : R; \quad \text{等比.}$$

$$\text{故ニ} \quad B : C :: S : R; \quad \text{等比.}$$

$$\text{然ルニ} \quad A : B :: B : C; \quad \text{IV, 1.}$$

$$\text{故ニ} \quad A : B :: S : R; \quad \text{IV, 1.}$$

$$\text{又} \quad A : B :: P : S; \quad \text{IV, 1.}$$

$$\text{故ニ} \quad P : S :: S : R; \quad \text{IV, 1.}$$

即  $S$  ハ  $P, R$  ノ比例中項ナリ,

$$\text{故ニ} \quad S = Q; \quad \text{IV, 4, 次 2.}$$

$$\text{故ニ} \quad A : B :: P : Q.$$

系. 三乘比, 等ニ付テモ同様ノ定理ヲ得.

## 第五編.

## 比及比例ノ應用.

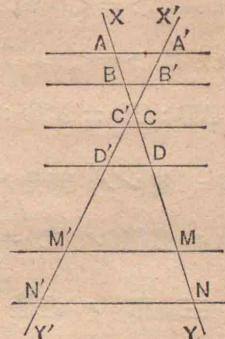
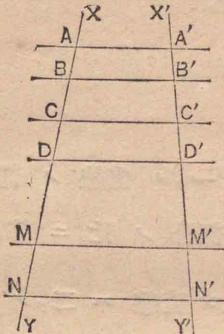
## 第一節.

## 基本ノ定理.

定理1. 數多ノ平行線ガ二ッノ直線ト交リ、之ヲ數多ノ部分ニ切斷スレバ、一ノ直線ノ任意ノ二ノ部分ノ比ハ他ノ直線ノ之ニ對應スル部分ノ比ニ等シ。

數多ノ平行線  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$ ,  $DD'$ , 等ガ二ッノ直線  $XY$ ,  $X'Y'$ ト夫々  $A, B, C, D$ , 等及  $A', B', C', D'$ , 等ノ點ニ於テ交リ、之ヲ相對應スル部分  $AB, BC, CD$ , 等及  $A'B', B'C', C'D'$ , 等ニ切斷ストセヨ:

然ル時ハ  $AB : CD :: A'B' : C'D'$  ナル可シ。



$XY$  上ニ  $AM \neq m \cdot AB$  ニ等シク、 $AN \neq n \cdot CD$  ニ等シク、且  $M$  及  $N$ ハ  $A$ ノ同シ側ニ在ル様ニ取レ(但  $m, n$ ハ任意ノ完全數ナリ、以下皆同シ);  $M, N$ ヲ過リ、 $MM'$ ,  $NN'$ ヲ  $AA'$ ニ平行ニ引キ、 $X'Y'$ ト夫々  $M', N'$ ニ於テ交ルトセヨ;  
 $AM$ ハ各  $AB$ ニ等シキ  $m$ 部分ニ分ツヲ得;  
各ノ分點ヲ過リ  $AA'$ ニ平行線ヲ引ケハ、此平行線ハ  $A'M'$ ヲ各  $A'B'$ ニ等シキ  $m$ 部分ニ分ツ:

II, 28.

故ニ  $A'M' = m \cdot A'B'$ ;

同様ニ  $A'N' = n \cdot C'D'$ ;

故ニ  $MM'$ ガ  $NN'$ ノ  $AA'$ ニ反對ノ側ニ在ルカ、或ハ  $NN'$ ト合スルカ、或ハ其ノ  $AA'$ ト同シ側ニ在ルカニ從テ、  
 $AM >= AN$ ニシテ、

$A'M' >= AN'$ ;

即  $m \cdot AB >= n \cdot CD$  = 從テ,  
 $m \cdot A'B' >= n \cdot C'D'$ ;  
故ニ  $AB : CD :: A'B' : C'D'$ .

同様ニ何レノ部分ヲ取ルモ、一ノ直線ノ部分ノ比ハ他ノ直線ノ之ニ對應スル部分ノ比ニ等シ。

系 三角形ノ底邊ニ平行ナル直線ハ二ノ邊ヲ相等シキ比ヲ有スル分ニ分ツ。

定理2. 與ヘラレタル有限直線ハ任意ノ比ヲ有スル二ノ分ニ内分スルヲ得;  
又等比ニ非ラザル任意ノ比ニ外分スルヲ得;而シテ各ノ場合ニ於テ、斯ノ如キ分點ハ唯一ニ限ル。

ABヲ與ヘラレタル有限直線; H, Kヲ任意ノ與ヘラレタル比ヲ有スル二ノ直線トセヨ;

然ルキハABヲ比H:Kニ内分スルヲ得可シ;又HがKニ等シキ場合ノ外ハ、之ヲ比H:Kニ外分スルヲ得可シ;且斯ノ如キ分點ハ内分、外分各一ニ限ル可シ。

Aヲ過リ、任意ノ直線AFヲ引キ;其ノ上ニAC

ヲHニ等シク、CD, CEヲC  
ノ反対ノ側ニ各Kニ等シク  
取レ;  
BD, BEヲ結ヒ付ケ、CP, CQ  
ヲ夫々BD, BEニ平行ニ引キ,  
AB及其ノ延長トP, Qニ於テ交ルトセヨ;

然レハCPハDBニ平行ナルヲ以テ、

$$AP : PB :: AC : CD,$$

V, 1, 系.

故ニ  $AP : PB :: H : K$ ;

即ABハPニ於テ比H:Kニ内分サレタリ:

同様ニABハQニ於テ比H:Kニ外分サレタルヲ證明スルヲ得;但HがKニ等シケレハ、E點がA點ト合スルヲ以テ、Q點ヲ得ル能ハズ。

若シP點ノ他ニABヲ比H:Kニ内分スル點有ルヲ得ハ、P'ヲ此點トセヨ;

CP'ヲ結ヒ付ケ、BD'ヲP'Cニ平行ニ引ケ;

$$\text{然レハ } AC : CD' :: AP' : P'B,$$

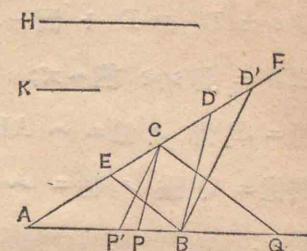
V, 1, 系.

$$\text{即 } AC : CD' :: H : K;$$

$$\text{故ニ } AC : CD' :: AC : CD;$$

$$\text{故ニ } CD' = CD;$$

IV, 4, 系 1.



然レニ  $D'$  が  $D$  ト同一ノ點ナルニ非ラザレハ、 $CD$  ハ  
 $CD'$  = 等シキ能ハズ;

故ニ  $P$  點ノ他ニハ  $AB$  ノ比  $H:K$  = 内分スル點無シ。  
同様ニ  $Q$  點ノ他ニハ  $AB$  ノ比  $H:K$  = 外分スル點無シ。

**定理 3.** 三角形ノ邊ヲ相等シキ比  
ヲ有スル分ニ分ツ直線ハ底邊ニ  
平行ナリ。

直線  $DE$  ハ  
三角形  $ABC$  ノ邊  
 $AB, AC$  ト夫々  
 $D, E$  ニ於テ交リ、  
 $AD:DB::AE:EC$   
ナリトセヨ:

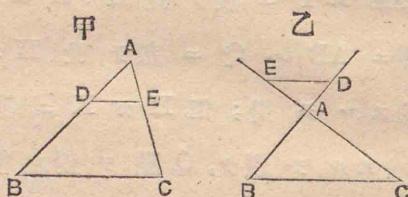
然ルハ  $DE$  ハ  $BC$  ニ平行ナル可シ。

$D$  ノ過リ  $BC$  = 平行ナル直線ハ  $AC$  ノ比  $AD:DB$   
ニ分ツ;

V, 1, 系

而シテ  $AC$  ノ此比ニ内分(甲圖)或ハ外分スル(乙圖)  
點ハ唯  $E$  點有ルノミ;

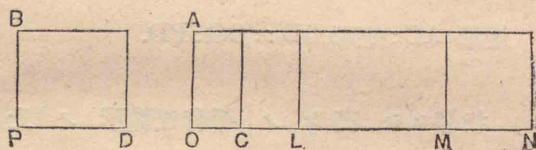
V, 2,



故ニ  $DE$  ハ即此平行線ナリ。

**定理 4.** 相等シキ高サノ矩形ノ比  
ハ其ノ底邊ノ比ニ等シ。

$AC, BD$  ノ夫々底邊  $OC, PD$  ノ上ニ在ル所ノ  
相等シキ高サノ矩形トセヨ:



然ルハ 矩形  $AC$ :矩形  $BD :: OC : PD$  ナル可シ。

$PB \parallel OA$  = 等シキヲ以テ,

假設。

矩形  $BD$  ノ矩形  $AC$  ノ上ニ重子,  $BP \parallel AO$  ト合シ,  
 $D$  點ハ  $OC$  線上ノ點  $L$  ノ上ニ重ナル様ニ置クヲ得;  
然レハ 矩形  $BD$  ハ 矩形  $AL$  ト合ス:

$OM \parallel m.OC$  = 等シク,  $ON \parallel n.OL$  = 等シク取り,

矩形  $AM, AN$  ノ作レ;

$OM \parallel$  各  $OC$  = 等シキ  $m$  部分ニ分チ, 各ノ分點ニ  
於テ  $OA$  = 平行線ヲ引ケハ, 各  $AC$  = 等シキ  $m$  矩形  
ヲ得;

III, 1, 系 2.

即 矩形  $AM = m$ . 矩形  $AC$ ;  
 同様ニ 矩形  $AN = n$ . 矩形  $AL$ ;  
 而シテ 底邊  $OM > = <$  底邊  $ON$  = 従テ,  
 矩形  $AM > = <$  矩形  $AN$ : III, 1, 系<sup>2</sup> 及<sup>3</sup>.  
 即  $m \cdot OC > = < n \cdot OL$  = 従テ,  
 $m \cdot$  矩形  $AC > = < n \cdot$  矩形  $AL$ ;  
 故ニ 矩形  $AC$ : 矩形  $AL :: OC : OL$ ,  
 即 矩形  $AC$ : 矩形  $BD :: OC : PD$ .

系 1. 相等シキ 高サノ 平行四邊形ノ 比ハ 其ノ  
底邊ノ 比ニ 等シ.

系 2. 相等シキ 高サノ 三角形ノ 比ハ 其ノ 底邊  
ノ 比ニ 等シ.

\* 問題 203. 相等シキ 底邊ノ 平行四邊形或ハ 三角形  
ノ 比ハ 其ノ 高サノ 比ニ 等シ.

第二編ニ 於テハ 全周ヨリ 大ナル 弧, 及 四直角  
ヨリ 大ナル 角ヲ 考フルノ 必要ナカリシト雖, II, 4 及  
5ノ如キ 定理ハ 弧及之ニ 対スル 角ガ 何程大ナルモ  
眞ナルフ 明ナリ. 今下ノ 定理ニ 於テ 弧  $AB$  又ハ 弧

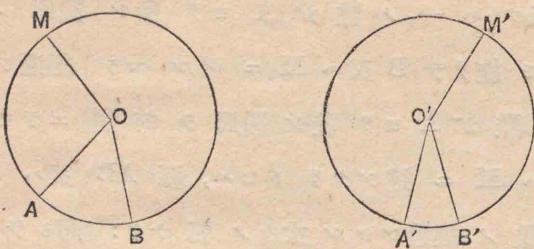
$AM$  ト云フ ハーッノ 點ガ  $A$  ヨリ 発シ 圓周ノ 上ヲ  
何様ニテモ 旋リテ  $B$  又ハ  $M$  ニ至ル マテ 經過シタル 途  
ナリ; 即 點ガ  $A$  ヨリ 発シ 圓周ヲ 何廻ニテモ 旋リテ  
後  $B$  又ハ  $M$  ニ 達シタリトセハ, 弧  $AB$  又ハ  $AM$  トハ  
總テ 其點ノ 經過シタル 丈ケノ 弧ナリ; 而シテ 此弧ノ  
上ニ 立ツ所ノ 中心ニ 於テノ 角  $AOB$  又ハ  $AOM$  トハ 其  
點ヲ 過ル 半徑ガ 點ト 同時ニ 廻轉シタル 丈ケノ 角  
ナリ.

定理 5. 同シ 圓 或ハ 相等シキ 圓ニ  
於テ, 中心ニ 於テノ 角ノ 比ハ 其ノ  
立ツ所ノ 弧ノ 比ニ 等シ.

$AB, A'B'$  ヲ 夫々 中心  $O, O'$  ナル 相等シキ 圓ノ 弧  
 $AOB, A'O'B'$  ヲ 夫々 弧  $AB, A'B'$  ノ 上ニ 立ツ所ノ 中心  
ニ 於テノ 角トセヨ:

然ル  $\angle AOB : \angle A'O'B' :: \text{弧 } AB : \text{弧 } A'B'$  ナル  
可シ.

$AM$  ヲ 弧  $AB$  ノ  $m$ 倍ナル 弧;  $A'M'$  ヲ 弧  $A'B'$  ノ  
 $n$ 倍ナル 弧トセヨ;  
然レハ  $AM$  ハ 各  $AB$  ニ 等シキ  $m$  弧ヨリ 成リ,



各ノ弧ノ上ニ立ツ所ノ中心ニ於テノ角ガ角AOB  
ニ等シキヲ以テ,

$$\text{角} AOM = m \cdot \text{角} AOB;$$

$$\text{同様ニ} \quad \text{角} A'O'M' = n \cdot \text{角} A'O'B';$$

$$\text{而シテ} \quad \text{弧} AM > = < \text{弧} A'M' \quad \text{ニ從テ},$$

$$\text{角} AOM > = < \text{角} A'O'M';$$

III, 5.

$$\text{即} \quad m \cdot \text{弧} AB > = < n \cdot \text{弧} A'B' \quad \text{ニ從テ},$$

$$m \cdot \text{角} AOB > = < n \cdot \text{角} A'O'B';$$

$$\text{故ニ} \quad \text{角} AOB : \text{角} A'O'B' :: \text{弧} AB : \text{弧} A'B'$$

系. 扇形AOB : 扇形A'O'B' :: 弧AB : 弧A'B'.

何トナレハ, II, 4 及 5 ト同様ノ方法ニ由リテ「同シ  
圓或ハ相等シキ圓ニ於テ, 一ノ扇形ノ角ガ他ノ  
扇形ノ角ヨリ大ナルカ, 或ハ之ニ等シキカ, 或ハ之  
ヨリ小ナルカニ從テ, 前ノ扇形ガ後ノ扇形ヨリ  
大ナリ, 或ハ之ニ等シ, 或ハ之ヨリ小ナリ」ト云フ定理

及其ノ逆ヲ證明スルヲ得; 故ニ定理 V, 5 ト同様ニ  
扇形ノ比ガ弧ノ比ニ等シキヲ證明スルヲ得.

### 第一節ノ問題.

問題 204. V, 2 ニ於テ, K ガ最初 H ヨリ甚小  
ニシテ, 夫ヨリ漸々增長シ, H ニ等シクナリ, 尚ホ增長  
シテ H ヨリ甚大クナルニ從テ, P 及 Q 點ノ位置ノ  
變化如何?

AB カ P 點ニ於テ任意ノ比ニ内分サレ, 又 Q 點  
ニ於テ同シ比ニ外分サルハ, AB ハ P, Q ニ  
於テ調和ニ分タレタリト云フ; 又四ノ點  
A, P, B, Q ハ調和列點ナリト云フ; 又 P, Q  
ハ A, B ニ付テ各他ノ調和共轭點ナリト云フ.

問題 205. A, P, B, Q ガ調和列點ニシテ, P ガ AB  
ノ中點ナルハ, Q ハ何所ニ在リヤ?

問題 206. P, Q ガ A, B ニ付テ調和共轭點ナレハ,  
A, B ハ P, Q ニ付テ調和共轭點ナリ.

## 第二節。

## 相似直線形。

定義 1. 一ノ直線形ノ角ガ夫々一ノ他ノ直線形ノ(同シ順ニ取リタル)角ニ等シケレハ、二ノ直線形ハ等角ナリト云フ; 一ノ形ノ各ノ角ガ他ノ形ノ之ニ等シキ角ニ對應スト云フ; 相對應スル角ノ間ニ在ル邊ヲ對應邊ト云フ.

定義 2. 二ノ直線形ガ等角ニシテ對應邊ガ比例ヲ爲ス時ハ、二ノ直線形ヲ相似直線形ト稱ス.

本書ニ於テハ相似直線形ノミヲ論スルヲ以テ、或ハ之ヲ畧シテ單ニ相似形ト云フ.

定義 3. 二ノ與ヘラレタル直線ガ二ノ相似形ノ對應邊ナル時ハ、此相似形ハ與ヘラレタル直線ノ上ニ相似ノ位置ニ在リト云フ.

定理 6. 同シ直線形ニ相似ナル直線形ハ互ニ相似ナリ.

直線形 A, B, C 何レモ直線形 C = 相似ナリトセヨ;  
然ル皆ハ A, B ハ互ニ相似ナル可シ.

A ハ C ニ相似ナルヲ以テ、

A ノ角ハ夫々(同シ順ニ) C ノ角ニ等シ、

同様ニ B ノ角モ夫々(同シ順ニ) C ノ角ニ等シ;

故ニ A ノ角ハ夫々(同シ順ニ) B ノ角ニ等シ;

又 A ノ任意ノ二ノ邊ノ比ハ C ノ之ニ對應スル邊ノ比ニ等シ、

B ノ任意ノ二ノ邊ノ比モ亦 C ノ之ニ對應スル邊ノ比ニ等シ;

故ニ A 及 B ノ對應邊ハ比例ヲ爲ス:

IV, 1.

故ニ A, B ハ相似形ナリ.

定理 7. 一ノ三角形ノ三ノ角ガ夫々一ノ他ノ三角形ノ三ノ角ニ等シケレハ、二ノ三角形ハ相似ナリ; 而シテ相等シキ角ニ對スル邊ガ對應邊ナリ.

二ノ三角形 ABC, DEF = 於テ角 A 及 B ハ夫々角 D 及 E ニ等シク; 因リテ(I, 13, 系 4) 角 C ハ角 F

ニ等シトセヨ:

然ルキハ 三角形 ABC, DEF ハ相似ニシテ,  
 $AB : BC :: DE : EF$ ,       $BC : CA :: EF : FD$ ,      及  
 $CA : AB :: FD : DE$       ナル可シ。

三角形 ABC ノ  
 三角形 DEF ノ 上ニ  
 重ニ, B 點 ハ E 點  
 ノ 上ニ, 邊 BA ハ  
 邊 ED ノ 上ニ重ナル様ニ置ケ;

然レハ 角 ABC ハ 角 DEF ニ等シキヲ以テ,  
 邊 BC ハ 邊 EF ノ 上ニ重ナル;  
 A 及 C 點 ハ 夫々 ED 及 EF, 或ハ其ノ延長ノ上ニ點  
 A' 及 C' ノ 上ニ落ルトセヨ:

然レハ 角 EA'C' ハ 角 EDF ニ等シキヲ以テ,  
 $A'C'$  ハ DF ニ平行ナリ;

故ニ  $A'E : DE :: EC' : EF$ ,

V, 1, 系.

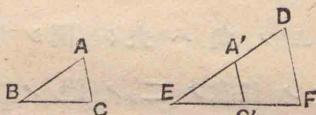
即  $AB : DE :: BC : EF$ ,

作圖.

故ニ  $AB : BC :: DE : EF$ .

交迭.

同様ニ  $BC : CA :: EF : FD$ , 及  $CA : AB :: FD : DE$   
 ナル證明スルヲ得.



附言. 上ノ三ツノ比例ノ中, 二ツヲ上ノ方法ニ  
 依リテ證明スレハ, 第三ノ比例ハ等比ノ理ニ由リテ  
 真ナリ.

\*問題 207. 一ノ點 A ヨリ二ノ直線ヲ引キ, 一ノ  
 ハ圓ニ B 點ニ於テ切シ, 一ノハ之ト C, D ニ於テ  
 交レハ, 三角形 ABC, ABD ハ相似ナリ.

問題 208. 銳角三角形 ABC ノ頂點 A 及 B ヨリ之  
 ニ對スル邊ヘ垂線 AD, BE ノ引ケハ, 三角形 ABC, DEC  
 ハ相似ナリ.

定理 8. 一ノ三角形ノ一ノ角ガ  
 一ノ他ノ三角形ノ一ノ角ニ等シク;  
 此角ヲ夾ム邊ガ比例ヲ爲スキハ,  
 二ノ三角形ハ相似ナリ; 而シテ對應スル  
 邊ニ對スル角ガ相等シ.

三角形 ABC, DEF = 於テ, 角 BAC ハ 角 EDF ニ  
 等シク,  $AB : AC :: DE : DF$  ナリトセヨ:

然ルキハ二ノ三角形ハ相似ニシテ, 角 ABC ハ 角 DEF  
 ニ等シク, 角 ACB ハ 角 DFE ニ等シカル可シ.

三角形 ABC ノ

三角形 DEF ノ上ニ

重テ，A 點ハ D 點

ノ上ニ重ナリ，

邊 AB ハ邊 DE ノ上ニ重ナル様ニセヨ；

然レハ角 BAC ハ角 EDF = 等シキヲ以テ，

邊 AC ハ邊 DF ノ上ニ重ナル；

B 及 C 點ハ夫々 DE 及 DF 或ハ其ノ延長ノ上ノ

點 B' 及 C' ノ上ニ落ルトセヨ；

B'C' ノ結ヒ付ケヨ；

然レハ  $AB:AC::DE:DF$  ナルヲ以テ，

$DB':DE::DC':DF$ ;

作圖及更迭。

故ニ  $EF \wedge B'C'$  = 平行ナリ；

V, 3.

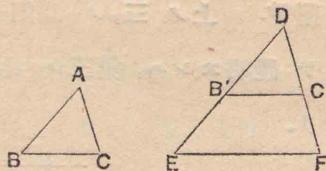
故ニ角  $DB'C'$  ハ角  $DEF$  = 等シク，角  $DC'B'$  ハ角

$DFE$  = 等シ；即角  $ABC$  ハ角  $DEF$  = 等シク，角  $ACB$

ハ角  $DFE$  = 等シ；

故ニ三角形 ABC, DEF ハ等角ニシテ，相似ナリ。 V, 7.

問題 208. 二ノ直線  $AB, CD$  或ハ其ノ延長ガ E  
點ニ於テ交リ， $AE:CE::ED:EB$  ナル時ハ，A, B, C,  
D ノ過リ一ノ圓ヲ畫クコト得。



定理 9. 二ノ三角形ノ各ノ角ヲ夾ム邊ガ(同シ順ニ取リテ)比例ヲ爲スキハ，二ノ三角形ハ相似ニシテ，對應邊ニ對スル角ガ相等シ。

二ノ三角形 ABC, DEF = 於テ， $AB:BC::DE:EF$ ,  
 $BC:CA::EF:FD$ , 因リテ(等比ノ理)  $CA:AB::FD:DE$  ナリトセヨ：

然ルキハ三角形 ABC, DEF ハ相似ニシテ，角 ABC ハ角 DEF = 等シク，角 BCA ハ角 EFD = 等シク，因リテ角 CAB ハ角 FDE = 等シカル可シ。

ED 上ニ EH ノ BA ニ

等シク取レ；又 EF 上ニ EK

ノ BC = 等シク取レ；

HK ノ結ヒ付ケヨ；

然レハ  $AB:BC::DE:EF$  ナルヲ以テ，

$HE:EK::DE:EF$ ；

而シテ角 DEF ハ二ノ三角形 HEK, DEF = 通ズ；

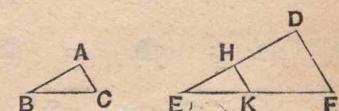
故ニ三角形 HEK, DEF ハ相似ナリ；

V, 8.

故ニ  $EK:KH::EF:FD$ ；

然ルニ  $BC:CA::EF:FD$ ；

假設



故ニ  $EK : KH :: BC : CA$ ,

IV, 1.

而シテ  $EK \sim BC$  ニ等シ,

故ニ  $KH \sim CA$  ニ等シ;

IV, 4, 系 1.

故ニ 二ノ三角形 ABC, HEK ハ三ノ邊ガ夫々相等シキ  
ヲ以テ, 全ク相等シ:

I, 21.

而シテ 三角形 HEK, DEF ハ相似ナリ;

故ニ 三角形 ABC, DEF ハ相似ニシテ,

角 ABC ハ角 DEF = 等シク, 角 BCA ハ角 EFD = 等シク, 因リテ (I, 13, 系 4) 角 CAB ハ角 FDE = 等シ.

**定理 10.** 二ノ三角形ノ一ノ角ガ  
相等シク, 他ノ一ノ角ヲ夾ム邊ガ  
(相等シキ角ニ對スル邊ガ對應スル  
様ニ) 比例ヲ爲スキハ, 三角形ノ第三  
角ハ相等シキカ或ハ互ニ補角ナリ:  
若シ相等シケレハ, 二ノ三角形ハ相似ナリ.

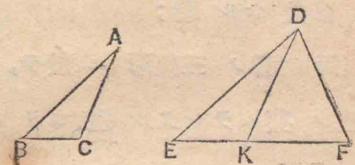
二ノ三角形 ABC, DEF = 於テ, 角 ABC ハ角 DEF  
ニ等シク,  $AB : AC :: DE : DF$  ナリトセヨ:

然ルキハ角 ACB, DFE ハ相等シキカ或ハ互ニ補角ナル  
可シ:

若シ相等シケレハ, 三角形 ABC, DEF ハ相似ナル可シ

若シ角 BAC ガ角 EDF = 等シケレハ, 角 ACB ハ  
角 DFE = 等シ;

而シテ二ノ三角形  
ハ相似ナリ. V, 7.



若シ角 BAC ガ  
角 EDF = 等シカラ

ザレハ, 角 EDF ノ角 BAC ヨリ大ナリトセヨ:

D ヨリ角 BAC = 等シキ角 EDK ノ爲ス直線 DK ノ  
引キ, EF ト K = 於テ交ルトセヨ;

然ルキハ二ノ三角形 ABC, DEK ハ等角ナリ

故ニ  $ED : DK :: BA : AC$ ;

V, 7.

然ルニ  $ED : DF :: BA : AC$ :

假設

故ニ  $ED : DK :: ED : DF$ ;

IV, 1.

故ニ DK ハ DF = 等シクシテ,

IV, 4, 系 1.

角 DKF ハ角 DFE = 等シ;

而シテ角 DKE ハ角 DKE 即角 ACB ノ補角ナリ.

故ニ角 DFE ハ角 ACB ノ補角ナリ.

系. 斯ノ如キ三角形ハ下ノ場合ニ於テハ必ズ  
相似ナリ

- (甲) 相等シキ二ノ角が直角或ハ鈍角ナル時；  
 (乙) 他ノ一双方ノ對應邊ニ對スル角が兩三角形ニ於テ銳角或ハ鈍角ナル時，或ハ一ノ三角形ニ於テ直角ナル時；  
 (丙) 各ノ三角形ニ於テ，相等シキ角ニ對スル邊が他ノ與ヘラレタル邊ヨリ小ナラザル時。

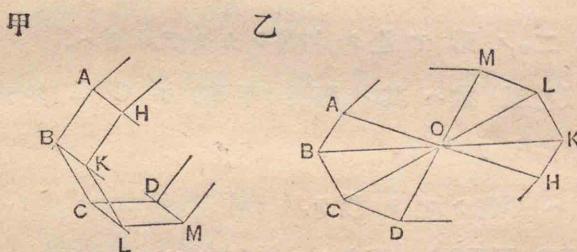
問題 209.  $OMN, OPQ$  ハ二ノ直線ニシテ， $MP, NQ$  ハ  $R$ ニ於テ出會フ；若シ  $OM : MP :: ON : NQ$  ナレハ，三角形  $PQR$  ハ二等邊ナリ。

定理 11. 二ノ相似直線形ヲ各ノ對應邊が平行ナル様ニ置クキハ，一ノ形ノ頂點ヲ他ノ形ノ之ニ對應スル頂點ニ結ヒ付クル總テノ直線ハ平行ナルカ或ハ同一ノ點ヲ過ル；而シテ其點ヨリ之ヲ過ル任意ノ直線ガ二ノ形ノ對應邊ト交ル點マデノ距離ノ比ハ對應邊ノ比ニ等シ。

$ABCD \dots, HKLM \dots$  ナ二ノ相似形，其ノ邊  $AB, BC, CD \dots$  ナ夫々之ニ對應スル邊  $HK, KL, LM \dots$ ニ平行ナリトセヨ：

然ルキハ直線  $AH, BK, CL, DM \dots$  ハ皆平行ナルカ或ハ同一ノ點ヲ過ル可シ。

第一. 二ノ形ガ相似ナルノミチラズ又全ク相等シキキハ， $AB, HK$  ハ相等シク且平行ナリ：



故ニ甲圖ノ如キ位置ニ在レハ， $AH, BK$  ハ平行ナリ；

II, 26.

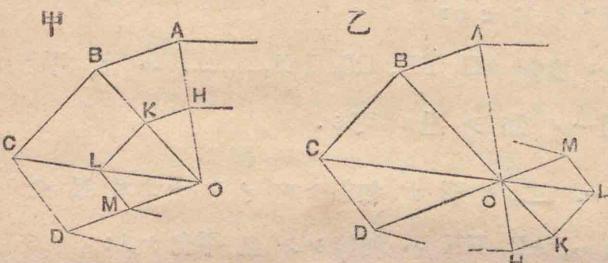
同様ニ  $BK, CL$  モ平行ナリ，又  $CL, DM$  モ平行ナリ，其他皆然リ；

故ニ  $AH, BK, CL, DM$  等ハ皆平行ナリ：

乙圖ノ如キ位置ニ在レハ， $AH, BK$  ハ平行四邊形ノ對角線ナルヲ以テ各他ヲ二等分ス；

同様ニ  $BK, CL$  モ各他ヲ二等分ス；  $CL, DM$  等モ亦然リ；

故ニ AH, BK, CL, DM, 等ノ中點ハ何レモ同一ノ點ナリ;  
即 AH, BK, CL, DM, 等ハ皆同一ノ點ヲ過ル。



第二. ニッノ形ガ全ク相等シカラザル件ハ,  
AH, BK(乙圖)或ハ其ノ延長(甲圖)ヲOニ於テ交ル  
トセヨ:

AB, HKハ平行ナルヲ以テ,  
三角形ABO, HKOハ等角ナリ,  
故ニ BO:KO::AB:HK; V, 7.

即 AHハBKヲ比AB:HK=外分(甲圖)或ハ内分ス  
(乙圖):

同様ニ CLハBKヲ比BC:KL=外分或ハ内分ス;  
而シテニッノ形ハ相似ナルヲ以テ AB:HK::BC:KL;  
故ニ AH, CLハBKヲ同シ比=外分或ハ内分ス;  
故ニ AH, CLハBKト同一ノ點Oニ於テ交ル; V, 2.  
同様ニ DM, 等モ同一ノ點Oヲ過ルヲ證明スルヲ得。

次ニ, O點ヲ過ル任意ノ直線ガ對應邊AB, HK  
ト夫々 P, Q點ニ於テ交ルトセヨ

然ルキハ OP:OQ::AB:HKナル可シ。

AP, HQハ平行ナルヲ以テ,

三角形APO, HQOハ等角ニシテ,

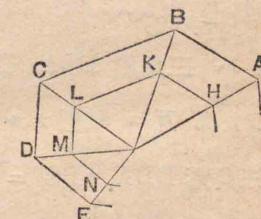
OP:OQ::OA:OH;

而シテ OA:OH::AB:HK;

故ニ OP:OQ::AB:HK.

系 1. 相似直線形ハ同シ數ノ相似三角形ニ分ツ  
ニ得.

何トナレハ, ニッノ形  
ヲ, 其ノ對應邊が平行ニ  
シテ, 一ノガ全ク他ノ内  
ニ在ル様ニ置クニ得  
(ニッノ形ガ全ク相等シキ)



場合ハ明白ナルヲ以テ  
論セズ): 然ルキハ, 和對應スル頂點ヲ結ヒ付シル直線或ハ  
其ノ延長ハ形内ノ一ノ點ニ於テ出會ヒ, ニッノ形ヲ  
各ノ形ノ邊ト同シ數ノ相似三角形ニ分ツ明ナリ.

系 2. 相似形ノ周ノ比ハ其ノ對應邊ノ比ニ等シ.

定義 4. 各ノ對應邊ガ平行ナルニノ相似形ノ相對應スル頂點ヲ結ヒ付クル總テノ直線ノ交點ヲ其ノ相似ノ中心ト稱ス。

問題 210. 系 1 ノ逆ヲ證明セヨ。

定理 12. 直角三角形ニ於テ、直角ノ頂點ヨリ斜邊ヘ引ケル垂線ハ三角形ノ全形ニ相似ナル、因リテ又互ニ相似ナルニノ三角形ニ分ツ。

$\triangle ABC$ ハ直角三角形ニシテ、 $\angle BAC$ ヲ直角、 $AD$ ヲAヨリ斜邊 $BC$ ヘ引ケル垂線トセヨ：

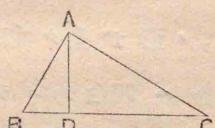
然ルキハ三角形 $DBA$ 、 $DAC$ ハ各三角形 $ABC$ ニ相似ニシテ、又互ニ相似ナル可シ。

三角形 $DBA$ 、 $ABC$ ニ於テ  
角 $\angle ABC$ ハ兩形ニ通シ、  
直角 $\angle BDA$ 、 $\angle BAC$ ハ相等シ；

故ニニノ三角形ハ相似ナリ：

同様ニ三角形 $DAC$ 、 $ABC$ モ亦相似ナリ：

故ニニノ三角形 $DBA$ 、 $DAC$ ハ同シ三角形 $ABC$ ニ相似



V. 7.

ナルヲ以テ互ニ相似ナリ。

系。此三角形ノ各ノ邊ハ斜邊、及斜邊ノ之ニ隣ル分ノ間ノ比例中項ナリ：垂線ハ斜邊ノ二ノ分ノ間ノ比例中項ナリ。

問題 211. 此三角形ノ底邊ノ分ノ比ハ二ノ邊ノ二乘比ニ等シ。

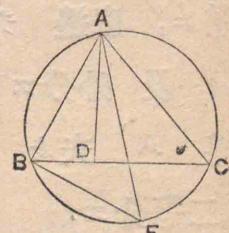
定理 13. 三角形ノ外接圓ノ直徑ハ一ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ヘ引ケル垂線及其頂點ニ於テ出會フ所ノ二ノ邊ノ第四比例項ナリ。

$AE$ ヲ三角形 $ABC$ ノ外接圓ノ直徑、 $AD$ ヲAヨリ $BC$ ヘ引ケル垂線トセヨ：

然ルキハ $AD:AC::AB:AE$ ナル可シ。

$BE$ ヲ結ヒ付ケヨ；

角 $\angle ABE$ ハ直角ナルヲ以テ、



III. 17.

角  $ADC =$  等シ;

又角  $ACB, AEB$  ハ同シ弓形ニ於テノ角ナルヲ以テ,  
相等シ;

III, 16.

故ニ三角形  $ADC, ABE$  ハ等角ニシテ,

$$AD:AC::AB:AE.$$

▼

問題 212.  $D$  が三角形  $ABC$  ノ底邊  $BC$  上ノ點  
ナレハ, 三角形  $ABD, ACD$  ノ外接圓ノ直徑ノ比ハ  
 $AB:AC =$  等シ。

定理 14. 三角形ノ頂角ヲ二等分スル  
直線ハ底邊ヲ他ノ二ノ邊ノ比ニ  
内分シ, 頂角ニ隣ル外角ヲ二等分スル  
直線ハ底邊ヲ同シ比ニ外分ス.

逆ニ, 底邊ヲ他ノ二ノ邊ノ比ニ  
内分及外分スル點ヨリ頂點ヘ引ケル  
直線ハ夫々頂角及之ニ隣ル外角  
ヲ二等分ス.

$ABC$  ノ三角形;  $CP, CQ$  ハ夫々  $C$  ニ於テノ内角

及外角ヲ二等分スル直線ニシテ, 底邊  $AB$  及其ノ延長  
ト  $P$  及  $Q$  點ニ於テ交ルトセヨ:

然ルキハ  $AB$  ハ比  $AC:CB =$ ,  $P$  ニ於テ内分, 及  $Q$  ニ  
於テ外分サル可シ.

$B$  ヨリ  $PC$  ニ

平行ニ  $BD$  ノ引キ,

$AC$  ノ延長ト  $D$  ニ

於テ交ルトセヨ;

然レハ角  $CBD$  ハ角

$BCP =$  等シ;

又角  $CDB$  ハ角  $ACP =$  等シ;

然ルニ角  $BCP$  ハ角  $ACP =$  等シ;

假設.

故ニ角  $CBD$  ハ角  $CDB =$  等シ;

故ニ  $CB$  ハ  $CD$  = 等シ;

又  $PC$  ハ  $BD$  ニ平行ナルヲ以テ,

$$AP:PB::AC:CD;$$

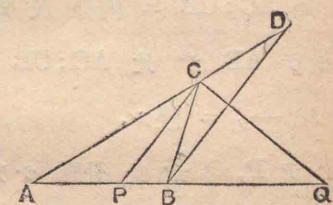
▼, 1, 系.

而シテ  $CD$  ハ  $CB$  = 等シキヲ以テ,

$$AP:PB::AC:CB.$$

同様ニ  $B$  ヨリ  $QC$  ニ平行線ヲ引キ,  $AQ:QB::AC:CB$

ヲ證明スルヲ得.



逆ニ、 $AB \ni P$  及  $Q =$  於テ比  $AC:CB =$  内分及外分シタリトセヨ：

然ル背ハ  $CP, CQ \ni C =$  於テノ内角及外角ヲ二等分ス可シ。

$C =$  於テノ内角及外角ヲ二等分スル直線ハ  $AB \ni$  比  $AC:CB =$  内分及外分ス：

而シテ  $AB$  ガ比  $AC:CB =$  内分及外分サル、點ハ各唯一ニ限ル，

V, 2.

而シテ  $P, Q$  ガ此分點ナリ；

故ニ  $CP, CQ \ni C =$  於テノ内角及外角ヲ二等分スル直線ナリ。

系・頂點  $C$  ガ比  $AC:CB$  ガ常ニ任意ノ與ヘラレタル比ニ等シキ様ニ動ク時ハ、 $C =$  於テノ内角及外角ヲ二等分スル直線ハ常ニ  $AB \ni$  此比ニ内分及外分スル點ヲ過ル。

問題 213. 三角形  $ABC$  ノ底邊  $BC \ni D =$  於テ二等分シ、角  $ADC, ADB$  ノ二等分スル直線ヲ邊  $AC, AB \ni$  夫々  $E, F =$  於テ出會ハシムル時ハ、 $EF \parallel BC =$  平行ナリ。

## 第二節ノ問題。

\*問題 214. 一ノ點ヨリ引ケル三ノ直線ガ二ノ平行線ト夫々  $A, B, C$  及  $A', B', C'$  點ニ於テ交レハ、 $AB:BC::A'B':B'C'$ 。

問題 215.  $ABC$  ハ二等邊三角形ニシテ、邊  $AB$  ハ邊  $AC$  = 等シ；中心  $B$  及半徑  $BC$  ニ以テ圓ヲ畫キ、 $AC$  ト再ヒ  $D$  點ニ於テ交ハラシム；然ル背ハ  $BC$  ハ  $AC, CD$  ノ比例中項ナリ。

問題 216. 一ノ三角形ノ邊ガ夫々一ノ他ノ三角形ノ邊ニ平行ナルカ、或ハ垂線ナル時ハ、二ノ三角形ハ相似ナリ。

問題 217. 圓ノ二ノ平行ナル切線ガ  $A$  點ニ於テ切スル第三ノ切線ト  $P, Q =$  於テ交ル；半徑ハ  $AP, AQ$  ノ間ノ比例中項ナリ。

\*問題 218. 平行四邊形ノ對角線ニ添フ平行四邊形ハ全形ニ、及互ニ相似ナリ。

問題 219.  $ABC$  ハ圓ニ内接スル三角形ニシテ、 $A =$  於テノ切線  $AD$  ガ  $BC$  ノ延長ニ  $D =$  於テ出會フ時ハ、三角形  $ABD$  及  $ACD$  = 外接スル圓ノ直徑ノ比ハ比  $AD:CD =$  等シ。

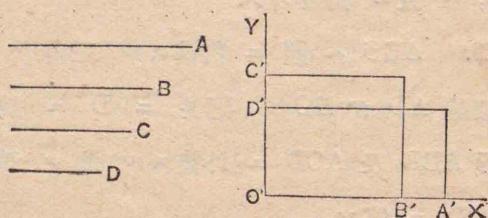
## 第三節。

## 面積。

定理 15. 四ノ直線ガ比例ヲ爲ス  
キハ、外項ノ包ム矩形ハ内項ノ包ム  
矩形ニ等シ。

逆ニ、二ノ矩形ガ相等シキキハ其ノ  
邊ナル四ノ直線ハ一ノ矩形ノ邊  
ガ内項、他ノ矩形ノ邊ガ外項ナル  
様ニ比例ヲ爲ス。

A, B, C, Dハ四ノ直線ニシテ、 $A:B::C:D$   
ナリトセヨ：



然ルキハ A, Dノ包ム矩形ハ B, Cノ包ム矩形ニ等シカル可シ。

直角 XOYノ一ノ邊ノ上ニ OA'ヲ Aニ等シク、  
OB'ヲ Bニ等シク取り；他ノ邊ノ上ニ OC'ヲ Cニ等シク、OD'ヲ Dニ等シク取り，

矩形 A'D', B'C'ヲ作レ；

A'D'ハ A, Dノ包ム矩形、B'C'ハ B, Cノ包ム矩形ナリ；  
而シテ矩形 B'D'ハ兩形ニ通スル部分ナリ；

今 矩形 A'D':矩形 B'D' :: OA':OB'; V, 4.

又 矩形 B'C':矩形 B'D' :: OC':OD'; V, 4.

然ルニ OA':OB' :: OC':OD'; 假設。

故ニ 矩形 A'D':矩形 B'D' :: 矩形 B'C':矩形 B'D'; IV, 1.

故ニ 矩形 A'D'ハ矩形 B'C'ニ等シ， IV, 4, 系 1.

即 A, Dノ包ム矩形ハ B, Cノ包ム矩形ニ等シ。

逆ニ、A, Dノ包ム矩形ガ B, Cノ包ム矩形ニ等シトセヨ：

然ルキハ A:B::C:D ナル可シ。

前ト同シ作圖ヲ爲セハ，

矩形 A'D':矩形 B'D' :: 矩形 B'C':矩形 B'D'; IV, 3.

而シテ矩形 A'D':矩形 B'D' :: OA':OB'; V, 4.

又 矩形  $B'C'$  : 矩形  $B'D' :: OC' : OD'$ ; V, 4.  
 故 =  $OA' : OB' :: OC' : OD'$ , IV, 1.  
 即  $A : B :: C : D$ .

系 三ツノ直線ガ比例ヲ爲スハ、外項ノ包ム矩形ハ中項ノ上ノ正方形ニ等シ；逆ニ、一ツノ正方形ガ二ツノ矩形ニ等シケレハ、正方形ノ邊ハ矩形ノ二ツノ邊ノ間ノ比例中項ナリ。

\*問題 220. V, 7 及 15 = 由リテ、圓ノ二ツノ弦ガ圓内ノ或ハ圓外ノ點ニ於テ交ルハ、弦ノ分ノ包ム矩形ハ他ノ弦ノ分ノ包ム矩形ニ等シキ(III, 14, 系 1)ヲ證明セヨ。又 III, 14, 系 3ヲ證明セヨ。

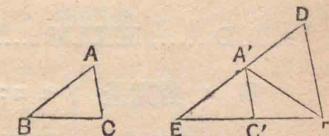
問題 221. 直角三角形 ABC ハ直角 B ヲ二等分スル直線ガ AC ト F = 於テ交リ、外接圓ト D = 於テ交レハ、矩形 BD, BF ハ三角形ノ二倍ニ等シ。

定理 16. 相似三角形ノ比ハ其ノ對應邊ノ二乘比ニ等シ。

ABC, DEF ハ相似三角形ニシテ、BC, EF ヲ一汊ノ對應邊トセヨ：

然ルキハ 三角形 ABC : 三角形 DEF ハ BC : EF ノ二乘比ニ等シカル可シ。

三角形 ABC ヲ三角形 DEF ノ上ニ置キ、B 點ハ E 點ノ上ニ重ナリ、



BA ハ ED ノ上ニ重ナル様ニセヨ；然レハ角 ABC ハ角 DEF ニ等シキヲ以テ、BC ハ EF ノ上ニ重ナル；

$A', C' \neq A, C$  ノ落ル點トセヨ；  
 $A'C'$  及  $A'F$  ヲ結ヒ付ケヨ。

然レハ 三角形  $A'EC'$  : 三角形  $A'EF :: EC' : EF$ ; V, 4, 系 2.

即 三角形 ABC : 三角形  $A'EF :: BC : EF$ ;

同様ニ 三角形  $A'EF$  : 三角形 DEF ::  $A'E : DE$ ,

即 :: AB : DE;

然ルニ  $AB : DE :: BC : EF$ ;

故ニ 三角形  $A'EF$  : 三角形 DEF :: BC : EF;

三角形 ABC ト三角形 DEF ノ比ハ ABC ト  $A'EF$  ノ比及  $A'EF$  ト DEF ノ比ノ相乘比ナリ；

而シテ此比ハ各比  $BC : EF$  = 等シキヲ以テ、

三角形 ABC : 三角形 DEF ハ BC : EF ノ二乘比ニ等シ。

定理 17. 相似直線形ノ比ハ其ノ對應邊ノ二乘比ニ等シ。

$ABCD \dots, HKLM \dots$  ヲ二ツノ相似直線形;  $AB, HK$  ヲ一双ノ對應邊トセヨ:

然ルキハ  $ABCD \dots : HKLM \dots$  ハ  $AB : HK$  ノ二乘比ニ等シカル可シ。

二ツノ直線形ヲ  
其ノ對應邊ガ平行  
ニシテ、一ヶガ全ク  
他ノ内ニ在ル様ニ  
置ケ:

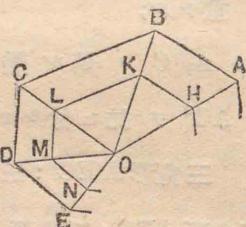
$AH, BK, CL, DM \dots$

ヲ結ヒ付ケ、之ヲ延長シテ、相似ノ中心  $O$ ニ於テ出會ハシメヨ;

然レハ直線形ハ邊ノ數ト同シ數ノ双ノ相似三角形ニ分タル;

而シテ各ノ双ノ三角形ノ比ハ其ノ底邊ノ二乘比ニ等シ、即直線形ノ對應邊ノ二乘比ニ等シ;

故ニ一ツノ直線形ヲ爲ス三角形ノ和ト他ノ直線形ヲ爲ス三角形ノ和ノ比ハ對應邊ノ二乘比ニ等シ、加比



即直線形  $ABCD \dots : \text{直線形 } HKLM \dots$  ハ  $AB : HK$  ノ二乘比ニ等シ。

系. 相似直線形ノ比ハ其ノ對應邊ノ上ノ正方形ノ比ニ等シ。

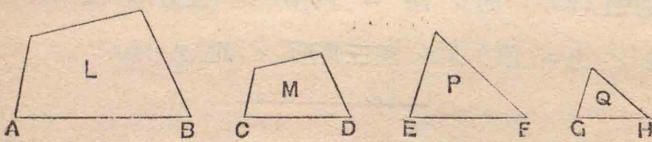
何トナレハ、正方形ハ相似形ナルヲ以テ、其ノ比ハ對應邊ノ二乘比ニ等シケレハナリ。

問題 222. 同シ圓ニ内接スル正方形及正六邊形ノ邊ノ上ニ作リタル正三角形ノ比ヲ求ム。

定理 18. 四ツノ直線ガ比例ヲ爲シ、  
其ノ第一及第二ノ上ニ一双ノ  
相似形ヲ相似ノ位置ニ在ル様ニ畫キ、  
第三及第四ノ上ニモ亦一双ヲ  
畫クキハ、此等ノ形ハ比例ヲ爲ス:  
逆ニ、四ツノ直線ノ第一ノ上ニ在ル  
直線形ト第二ノ上ニ之ト相似ニシテ  
相似ノ位置ニ在ル直線形ノ比ガ  
第三ノ上ニ在ル直線形ト第四ノ

上ニ之ト相似ニシテ相似ノ位置ニ在ル直線形ノ比ニ等シケレハ、四ノ直線ハ比例ヲ爲ス。

$AB, CD, EF, GH$  ノ比例ヲ爲ス四ノ直線； $L, M$  ノ  $AB, CD$  ノ上ニ相似ノ位置ニ在ル相似形；又  $P, Q$  ノ  $EF, GH$  ノ上ニ相似ノ位置ニ在ル相似形トセヨ；然ルトハ  $L:M::P:Q$  ナル可シ。



$$L:M \text{ ハ } AB:CD \text{ ノ二乗比ニ等シ;} \quad \text{V, 17.}$$

$$P:Q \text{ ハ } EF:GH \text{ ノ二乗比ニ等シ;} \quad \text{V, 17.}$$

而シテ比  $AB:CD$  ハ比  $EF:GH$  = 等シキヲ以テ，  
 $AB:CD$  ノ二乗比ハ  $EF:GH$  ノ二乗比ニ等シ； IV, 14.  
故ニ  $L:M::P:Q$ .

逆ニ、  $L:M::P:Q$  ナリ トセヨ：

然ルトハ  $AB:CD::EF:GH$  ナル可シ；

$$L:M \text{ ハ } AB:CD \text{ ノ二乗比ニ等シ;}$$

又  $P:Q \text{ ハ } EF:GH \text{ ノ二乗比ニ等シ;}$

故ニ  $AB:CD$  ハ二乗比ハ  $EF:GH$  ハ二乗比ニ等シ；

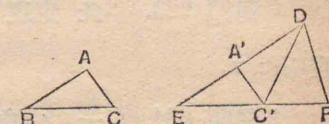
故ニ  $AB:CD::EF:GH$ . IV, 14.

定理 19. 一ノ角ガ相等シキ二ノ三角形或ハ平行四邊形ノ比ハ其角ヲ夾ム一ノ形ノ邊ト他ノ形ノ邊ノ比ノ相乘比ニ等シ。

$ABC, DEF$  ノ角  $ABC$  ガ角  $DEF$  = 等シキ二ノ三角形トセヨ：

然ルトハ比  $ABC:DEF$  ハ比  $AB:DE$  及比  $BC:EF$  ノ相乘比ナル可シ。

角  $ABC$  ガ角  $DEF$   
ニ等シキヲ以テ，



邊  $AB, BC$  ガ夫々邊  $DE, EF$  ノ上ニ重ナル様ニ，三角形  $ABC$  ノ三角形  $DEF$  ノ上ニ置クコト得；

$A', C'$  ノ  $A, C$  ノ落ル點トセヨ：

$A'C', DC'$  ノ結ヒ付ケヨ；

三角形  $ABC$  即  $A'E'C'$  ト三角形  $DEF$  ハ  $A'E'C'$  ハ  $DEC'$  ノ比及  $DEC'$  ト  $DEF$  ノ比ノ相乘比ナリ；

故ニ  $A'E:DE$  及  $EC':EF$  ノ相乘比ニ等シ； V, 4, 系 2.

即  $AB:DE$  及  $BC:EF$  の相乘比 = 等シ

平行四邊形 ハ 三角形 ノ 二倍ナルヲ 以テ, 亦 同シ  
比ヲ 有ス.

系 1. 一ノ 三角形 或ハ 平行四邊形 ノ 一ノ 角 ガ  
一ノ 他ノ 三角形 或ハ 平行四邊形 ノ 一ノ 角 ノ 補角ナル  
ケハ, 二ノ 三角形 或ハ 平行四邊形 ノ 比 ハ 其角ヲ 夾ム  
一ノ 形 ノ 邊 ト 他ノ 形 ノ 邊 ノ 比 ノ 相乘比 = 等シ.

系 2. 直線 ト 直線 ノ 比 ノ 二, 相乘シタル 比 ハ  
前項 ノ 包ム 矩形 ト 後項 ノ 包ム 矩形 ノ 比 = 等シ.

\* 問題 223. 此 定理 ノ 平行四邊形 ニ 付テ 直接ニ  
證明セヨ.

\* 問題 224. 一ノ 角 ガ 相等シキ 二ノ 三角形 或ハ  
平行四邊形 ガ 相等シケレハ, 各ノ 形 ニ 於テ 其角ヲ 夾ム  
一ノ 邊 ノ 比 ハ 他ノ 邊 ノ 反比 = 等シ. 之 ノ 直接ニ,  
及此 定理 ニ 依リテ, 證明セヨ.

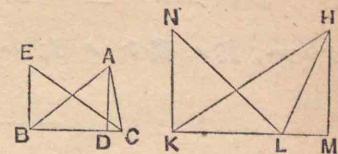
定理 20. 二ノ 三角形 或ハ 平行四邊形  
ノ 比 ハ 其ノ 底邊 ノ 比 及 其ノ 高サ  
ノ 比 ノ 相乘比 = 等シ.

$ABC, HKL$  ハ 二, ノ

三角形 ニシテ,  $BC, KL$  ヲ

其ノ 底邊;  $AD, HM$  ヲ

其ノ 高サ トセヨ:



然ルキハ 三角形  $ABC, HKL$  ノ 比 ハ 比  $BC:KL$  及 比  
 $AD:HM$  ノ 相乘比 = 等シカル 可シ.

$BE \neq BC$  ニ 垂線ニ 引キ,  $AD$  ニ 等シクシ,  $EC$  ヲ  
結ヒ付ケヨ;

又  $NK \neq KL$  ニ 垂線ニ 引キ,  $HM$  ニ 等シクシ,  $NL$  ヲ  
結ヒ付ケヨ;

然レハ 三角形  $ABC, EBC$  ハ 相等シ; III, 2, 系 2.

同様ニ 三角形  $HKL, NKL$  モ 亦 相等シ;

而シテ 角  $CBE$  ハ 角  $LKN$  ニ 等シキ ノ 以テ,

三角形  $EBC$  ト 三角形  $NKL$  ノ 比 ハ 比  $BC:KL$  及 比  
 $EB:NK$  即  $AD:HM$  ノ 相乘比 = 等シ; V, 19.

故ニ 三角形  $ABC$  ト 三角形  $HKL$  ノ 比 ハ 比  $BC:KL$   
及 比  $AD:HM$  ノ 相乘比 = 等シ.

平行四邊形 ニ 付テモ 同様ニ 證明スル ノ 得.

系. 二ノ 三角形 或ハ 平行四邊形 ノ 比 ハ 之 ト  
等シキ 高サ 及 等シキ 底邊 ノ 矩形 ノ 比 = 等シ.

\*問題 225. ニッノ三角形(或ハ平行四邊形)ガ相等シ  
クレハ、其ノ高サノ比ハ底邊ノ比ノ反比ナリ。

定理 21. 直角三角形ノ斜邊ノ上ニ  
畫キタル直線形ハ他ノニッノ邊ノ上ニ  
畫キタル之ト相似ニシテ相似ノ位置ニ  
在ル直線形ノ和ニ等シ。

三角形 ABC = 於テ  
角 BAC ヲ直角ナリト  
セヨ;

又 H, K, L ハ邊 BC, CA,  
AB ノ上ニ畫キタル相似

ニシテ相似ノ位置ニ在ル直線形トセヨ:

然ルハ H + K + L ノ和ニ等シカル可シ。

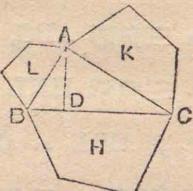
AD ヲ BC ヘ垂線ニ引ケ;

然レハ  $BC:CA::CA:CD$  ナルヲ以テ, V, 12, 系.

$BC:CD \wedge BC:CA$  ノ二乘比ナリ:

故ニ  $H:K::BC:CD$ ;

V, 17,



同様ニ  $H:L::BC:BD$ ;

故ニ  $K:L::CD:BD$ ;

反轉及等比

故ニ  $K+L:L::CD+BD:BD$ ,

合比

即  $::BC:BD$ ;

然ルニ  $H:L::BC:BD$ ;

故ニ  $K+L$  ノ和ハ H ニ等シ。

附言. 此定理ハ古代ギリシャノ數學者ピュ  
タゴラスノ發見セルモノナリト云フ、因テピュー  
タゴラスノ定理ト稱ス; 此定理ハ相似直線形ニ  
限ラズ、凡テノ相似形ニ付テモ亦真ナリ。III, 9ハ此  
定理ノ特別ノ場合ナリ。

定理 22. 四邊形ノニッノ對角線ノ  
包ム矩形ハ其ノ相對スル邊ノ包ム  
矩形ノ和ヨリ小ナリ; 唯四邊形ニ  
外接スル圓ヲ畫キ得可キ特別ノ場合  
ニ於テノミ、之ニ等シ。

ABCDハ四邊形ニシテ、先ツ之ニ外接スル圓ヲ  
畫ク能ハズトセヨ:

然ルキハ 矩形 AC, BD ハ  
矩形 AB, CD 及 AD, BC  
ノ和ヨリ 小ナル可シ。

A, B, C, D ノ過ル

圓ヲ畫ク能ハザルヲ以テ、  
角 ABD ハ 角 ACD = 等シカラズ;  
角 ABE ノ 角 ACD = 等シク作レ;  
角 BAE ノ 角 CAD = 等シク作レ;  
DE ノ結ヒ付ケヨ;

三角形 ABE, ACD ハ 等角ナルヲ以テ、

$$BA:AE::CA:AD,$$

V, 7.

$$\text{故ニ} \quad BA:AC::EA:AD,$$

更迭。

而シテ 角 BAE ハ 角 DAC = 等シキヲ以テ、双方ヘ  
角 CAE ノ加ヘ(或ハ之ヲ双方ヨリ減シ)、全角(或ハ  
残リ) BAC ハ全角(或ハ残リ) DAE = 等シ;

故ニ 三角形 ABC, AED ハ相似ナリ;

V, 8.

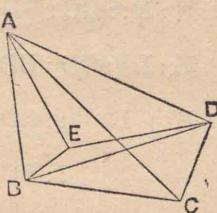
$$\text{故ニ} \quad BC:AC::ED:AD;$$

故ニ 矩形 BC, AD ハ 矩形 AC, ED = 等シ;

V, 15.

又 三角形 BAE, CAD が相似ナルヲ以テ、

$$AB:BE::AC:CD;$$



故ニ 矩形 AB, CD ハ 矩形 AC, BE = 等シ;

故ニ 矩形 AB, CD, 及 AD, BC ノ和ハ 矩形 AC, BE 及  
AC, ED ノ和ニ等シ:

然ルニ BD ハ BE 及 ED ノ和ヨリ 小ナルヲ以テ、

矩形 AC, BD ハ 矩形 AC, BE 及 AC, ED ノ和ヨリ 小ナリ、  
即矩形 AB, CD, 及 AD, BC ノ和ヨリ 小ナリ。

次ニ、ABCD = 外接スル圓ヲ畫キ得ルトセヨ:

然ルキハ 矩形 AC, BD ハ 矩形 AB, CD 及 AD, BC ノ和  
ニ等シカル可シ。

角 ABD ハ 角 ACD = 等シキヲ以テ、

E點ハ直線 BD ノ上ニ在リ;

BD ハ BE 及 ED ノ和ニ等シ;

故ニ 矩形 AC, BD ハ 矩形 AB, CD 及 AD, BC ノ和ニ  
等シ。

系。四邊形ノ對角線ノ包ム矩形が相對スル邊  
ノ包ム矩形ノ和ニ等シケレハ、四邊形ニ外接スル圓  
ヲ畫クヲ得。

附言。此定理中特別ノ場合(即圓ニ内接スル  
四邊形ノ對角線ノ包ム矩形が相對スル邊ノ包ム  
矩形ノ和ニ等シキ)ヲピトレミーノ定理ト稱ス; 圓

ノ最有用ナル性質ノ一ナリ。

### 第三節 ノ問題.

問題 226. 三角形 ABC の二ツノ中線 AD, BE が G = 於テ交ル; 三角形 AGB, DGE の面積ヲ比較セヨ。

問題 227. ACB, BCD ハ相等シキ角ニシテ, CB ハ三角形 ABC, DBC = 通ス; 二ツノ三角形ノ比ハ AC:CD = 等シ。

問題 228. CA, CB ハ一ツノ圓ノ互ニ垂線ナル半徑, DE ハ任意ノ弦ナリ; BD, BE が AC ト F 及 G = 於テ交レハ, 三角形 BFG, BDE ハ相似ナリ。

問題 229. 正六邊形ノ邊ヲ兩方へ延長シ, 其ノ交點ヲ結ヒ付ケテ, 一ツノ正六邊形ヲ得: 此二ツノ六邊形ノ比ハ 1:3 ナリ:

問題 230. 圓ニ内接スル四邊形ノ對角線ガ互ニ垂線ナレハ, 相對スル邊ノ包ム矩形ノ和ハ四邊形ノ二倍ナリ。

### 第四節.

#### 軌跡及作圖題。

軌跡 1. 相交ル二ツノ直線ヨリノ距離ガ  
與ヘラレタル比ヲ有スル點ノ軌跡。

AB, CD ヲ O = 於テ交ル二ツノ直線トセヨ;  
AB, CD ヨリノ距離ノ比ガ與ヘランタル比ニ等シキ  
點ノ軌跡ヲ求ム。

P ヲ此要件ニ適スル  
一ツノ點トシ,

先ツ角 BOD 或ハ其ノ對  
頂角ノ内ニ在リトセヨ;

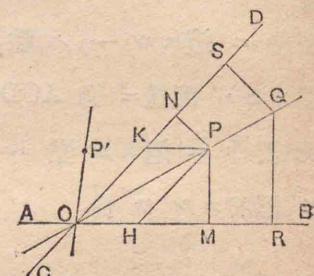
P ョリ AB, CD ハ夫々垂  
線 PM, PN ヲ引ク;

又 AB, CD = 平行ニ PK,  
PH ヲ引キ,

夫々 CD, AB ト K, H = 於テ出會ハシメヨ;

OP ヲ結ヒ付ケヨ;

角 PHM, PKN ハ各角 BOD ニ等シキヲ以テ相等シ;



而シテ角 PMH, PNK ハ各直角ナルヲ以テ、相等シ;  
故ニ三角形 PMH, PNK ハ相似ナリ; V, 7.  
故ニ  $PH : PM :: PK : PN$ ,  
故ニ  $PH : PK :: PM : PN$ ; 更迭。  
故ニ  $PH : PK \text{ 即 } OK : KP \text{ ハ 與ヘラレタル 比ニ等シ}$ ;  
而シテ角 OKP ハ定マレル大サノ角ナリ;  
故ニ角 KOP ハ定マレル大サノ角ナリ; V, 8.  
故ニ角 BOD 或ハ其ノ對頂角ノ内ニ在リテ此要件  
ニ適スル任意ノ點 Q ヲ取レハ、角 DOQ ハ角 KOP  
ニ等シキヲ以テ、Q ハ直線 OP ノ上ニ在リ;  
次ニ、P' ヲ角 AOD 或ハ其ノ對頂角ノ内ニ在リテ此  
要件ニ適スル一ノ點トセヨ;  
然ルキハ同様ニ角 AOD 或ハ其ノ對頂角ノ内ニ在リテ  
此要件ニ適スル點ハ何レモ直線 OP' ノ上ニ在ルヲ  
ヲ證明スルヲ得。

又此二ノ直線ノ中何レニテモ一ノ上ニ在ル點  
ノ AB, CD ヨリノ距離ノ比ハ與ヘラレタル比ニ等シ。

Q ヲ此二ノ中一ノ上ニ在ル任意ノ點トシ、  
QR, QS ヲ夫々 AB, CD = 垂線ニ引ケ;  
然レハ三角形 QRO, PMO ハ等角ナリ、

故ニ  $QR : PM :: OQ : OP$ ;

同様ニ  $QS : PN :: OQ : OP$ ;

故ニ  $QR : PM :: QS : PN$ ;

故ニ  $QR : QS :: PM : PN$ , 更迭。

即 AB, CD ヨリ Q 點ノ距離ハ與ヘラレタル比ヲ有ス。

故ニ AB, CD ヨリノ距離ガ與ヘラレタル比ヲ  
有スル點ノ軌跡ハ其ノ交點 O ヲ過ル二ノ直線  
OP, OP' ナリ。

今此軌跡ヲ作ルヲ次ノ如シ。

X, Y ヲ與ヘラレタル比ヲ有スル二ノ直線トシ、  
AB 上ノ任意ノ點 E ヨリ AB = 垂線 EF ヲ引キ、  
EF ヲ X ニ等シク取レ;  
又 CD 上ノ任意ノ點 G ヲ過リ CD = 垂線 IG' I' ヲ引キ、  
GI 及 GI' ヲ各 Y =

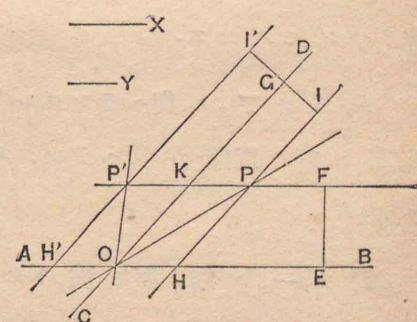
等シク取レ:

F ヲ過リ FK ヲ AB

ニ平行ニ引ケ;

又 I 及 I' ヲ過リ  
IH 及 IH' ヲ CD ニ

平行ニ引キ、



FK ト夫々 P 及 P' ニ於テ交ラシメヨ;  
然ルキハ P, P' ハ要件ニ適スル點ナルコ明ナリ;  
故ニ OP, OP' ヲ結ヒ付クレハ求ムル所ノ軌跡ヲ得.

\*問題 231. ニッノ與ヘラレタル直線ガ平行ナル音ハ,  
軌跡ハ之ニ平行ナル一雙ノ平行線ナリ.

\*問題 232. 軌跡ノ一部分ナル直線 OP' ハ HK ニ  
平行ナリ.

軌跡 2. ニッノ與ヘラレタル點ヨリノ  
距離ガ與ヘラレタル比ヲ有スル點ノ  
軌跡.

與ヘラレタル比ガ等比ナル場合ハ I, 軌跡 2 ニ  
論シタルヲ以テ, 此ニハ與ヘラレタル比ハ等比ニ  
非ラザルモノトス.

A, B ヲニッノ與ヘラレタル點トセヨ:

A, B ヨリノ距離ガ與ヘラレタル比ヲ有スル點ノ軌跡  
ヲ求ム.

P ヲ一ノ期ノ如キ點トセヨ:

AB ヲ結ヒ付ケ, 之ニC, D ニ於テ與ヘラレタル比ニ

内分及外分シタリトセヨ; V, 2.

然レハ  $PA : PB :: AC : CB$ ,  
及  $PA : PB :: AD : DB$ ,

故ニ PC, PD ハ夫々三角形 APB, P = 於テノ内角及  
外角ヲ二等分ス;

V, 14.

故ニ CPD ハ直角ナリ;

故ニ P 點ハ常ニ CD ヲ直徑トセル圓周ノ上ニ在リ.

又此圓周上ノ各ノ點ノ A, B ヨリノ距離ハ  
與ヘラレタル比ヲ有ス.

Q ヲ此圓周上ノ任意ノ點トセヨ:

QA, QB, QC, QD ヲ結ヒ付ケ,

角 CQA = 等シク角 CQB' ヲ反對ノ側ニ作レ;  
然レハ CQ ハ角 AQB' ヲ二等分ス, 而シテ角 CQD ハ直角  
ナリ;

故ニ QD ハ角 AQB' ニ接スル外角ヲ二等分ス;

故ニ  $AC : CB' :: AD : DB'$ ;

即  $AC : AD :: CB' : DB'$ ;

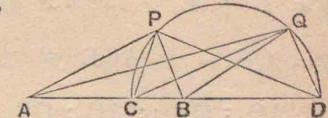
更迭.

然ルニ  $AC : CB :: AD : DB$ ,

即  $AC : AD :: CB : DB$ ,

更迭

故ニ  $CB' : DB' :: CB : DB$ ;



故ニ  $B \rightarrow E$  ハ 同一ノ點ナリ;

V, 2

故ニ  $QC$  ハ 角  $AQB$  ノ二等分シ;

$$AQ : QB :: AC : CB.$$

故ニ  $A, B$  ヨリノ距離ガ與ヘラレタル比ヲ有スル點ノ軌跡ハ  $AB$  ノ其比ニ内分及外分スル點  $C, D$  ノ結ヒ付クル直線ヲ直徑トシテ畫キタル圓周ナリ。

作圖題1. 一ノ與ヘラレタル直線ヲ與ヘラレタル分タレタル直線ニ相似ニ分ツコトナリ。

$AB$  ノ一ノ與ヘラレタル直線,  $ACDE$  ノ  $C, D$  ニ於テ分タレタル與ヘラレタル直線トス:

$AB$  ノ  $ACDE$  ニ相似ニ分ツコトヲ求ム。

$AB, AE$  ノ一ノ

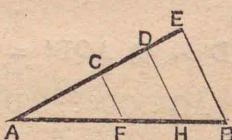
端ガ同シ點  $A$  =

在ル様ニ置ケ;

$EB$  ノ結ヒ付ケヨ;

$C, D$  ノ過リ,  $CF, DH$  ノ  $EB$  ハ平行ニ引キ,  $AB$  ト夫々  $F, H$  = 於テ交ラシメヨ;

† 相似ニ分ツトハ兩直線ニ於テ相對應スル諸分ノ比ガ相等シキヲ云フ。



$AB$  ハ  $EH$  ハ於テ  $AE$  = 相似ニ分タレタリ。

$CF, DH, EB$  ハ平行ナルヲ以テ,

$$AF : FH :: AC : CD,$$

$$\text{又 } FH : HB :: CD : DE;$$

即  $AB$  ハ  $F, H$  = 於テ  $ACDE$  = 相似ニ分タレタリ。

作圖題2. 一ノ與ヘラレタル直線ヲ與ヘラレタル比ニ内分及外分スルコト。

此作圖題ハ定理V, 2中ニ解セリ。

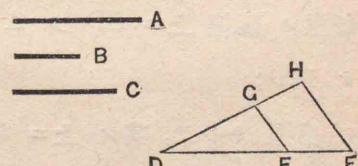
作圖題3. 三ノ與ヘラレタル直線ノ第四比例項ナル直線ヲ得ルコト。

$A, B, C$  ノ三ノ與ヘラレタル直線トス:

$A, B, C$  ノ第四

比例項ナル直線

ヲ求ム。



任意ノ直線上ニ  $DE$  ノ  $A$  = 等シク,  $EF$  ノ  $B$  = 等シク取レ;

$D$  ノ過ル他ノ任意ノ直線上ニ  $DG$  ノ  $C$  = 等シク取レ;

$EG$  ノ結ヒ付ケ,  $FH$  ノ  $EG$  ハ平行ニ引キ,  $DG$  ノ延長

ト H ニ於テ交ラシメヨ;  
GH ハ求ムル所ノ第四比例項ナリ。

EG, FH ハ平行ナルヲ以テ,  
DE : EF :: DG : GH,

V, 1, 系.

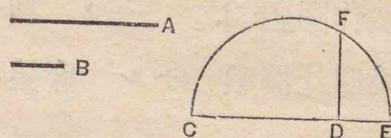
即 A : B :: C : GH;

故= GH ハ A, B, C ノ第四比例項ナリ。

作圖題 4. 二ノ與ヘラレタル直線ノ間ノ比例中項ナル直線ヲ得ルフ.

A, B ナ二ノ與ヘラレタル直線トス;

A, B ノ間ノ比例中項ナル直線ヲ求ム。



任意ノ直線上ニ CD ナ A ニ等シク, DE ナ B ニ等シク取レ;

CE ナ直徑トシテ, 其ノ上ニ半圓ヲ畫ケ;

D ョリ CE ニ垂線ニ DF ナ引キ, 圓周ト F ニ於テ交ラシメヨ;

DF ハ求ムル所ノ比例中項ナリ。

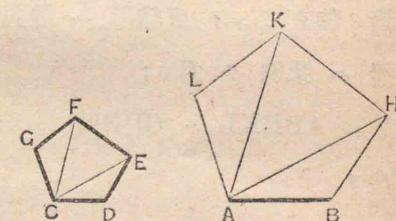
角 CFE ハ直角ナリ;

II, 17.

故= FD ハ CD, DE ノ間ノ比例中項ナリ。 V, 12, 系。

作圖題 5. 與ヘラレタル直線ノ上ニ, 他ノ與ヘラレタル直線ノ上ノ與ヘラレタル直線形ニ相似ニシテ相似ノ位置ニ在ル直線形ヲ作ルフ.

AB ナ與ヘラレタル直線, CDEFG ナ他ノ與ヘラレタル直線 CD ノ上ニ在ル與ヘラレタル直線形トス;  
AB ノ上ニ CDEFG



ニ相似ニシテ, 相似ノ位置ニ在ル直線形ヲ作ルトヲ求ム

C 點ヲ頂點 E, F ニ結ヒ付ケテ, CDEFG ナ三角形 CDE, CEF, CFG = 分テ;

角 BAH, ABH ナ夫々角 DCE, CDE = 等シク作レ;

角 HAK, AHK ナ夫々角 ECF, CEF = 等シク作レ;

續ケテ斯ノ如クニシテ, 與ヘラレタル直線形ヲ分チタル三角形ト夫々等角ナル三角形ヲ作レ;

斯様ニシテ得タル直線形ハ求ムル所ノ直線形ナリ。

三角形 ABH, CDE ハ 等角ナルヲ以テ,

$$AB : BH :: CD : DE;$$

$$\text{且 } BH : HA :: DE : EC;$$

又 三角形 AHK, CEF ハ 等角ナルヲ以テ,

$$HA : HK :: EC : EF;$$

$$\text{故ニ } BH : HK :: DE : EF;$$

作圖.

V, 7.

$$\text{同様ニ } HK : KL :: EF : FG, \text{ 等;}$$

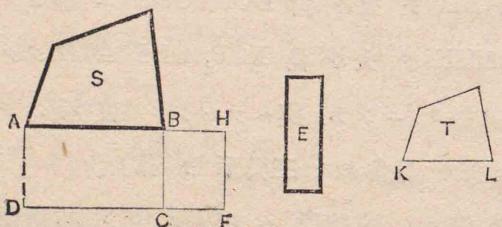
斯ノ如ク二ツノ直線形ハ等角ニシテ、相等シキ角ヲ夾ム邊ハ比例ヲ爲ス;

故ニ ABHKL ハ CDEFG = 相似ニシテ、相似ノ位置ニ在リ。

作圖題 6. 一ツノ直線形ニ等シク、一ツノ他ノ直線形ニ相似ナル直線形ヲ作ルコト求ム。

E, S ノ二ツノ與ヘラレタル直線形トス:

E = 等シク、S = 相似ナル直線形ヲ作ルコト求ム。



S ノ一ツノ邊 AB ノ上ニ S = 等シキ矩形 ABCD

ヲ作レ; III, 作3及作2.

BC ノ上ニ E = 等シキ矩形 BCFH ヲ作バ;

AB, BH ノ間ノ比例中項ナル KL ヲ得ヨ; V, 作4.

KL ノ上ニ AB ノ上ニ在ル S = 相似ニシテ相似ノ位置ニ在ル直線形 T ヲ作バ; V, 作5.

T ハ求ムル所ノ直線形ナリ。

AB : KL :: KL : BH ナルヲ以テ,

AB : BH ハ AB : KL ノ二乘比ナリ;

又 形 S : 形 T ハ AB : KL ノ二乘比ナリ; V, 17.

故ニ 形 S : 形 T :: AB : BH;

而シテ 矩形 AC : 矩形 BF :: AB : BH; V, 4.

故ニ 形 S : 形 T :: 矩形 AC : 矩形 BF;

而シテ 形 S ハ 矩形 AC = 等シ,

故ニ 形 T ハ 矩形 BF = 等シ,

IV, 7.

即形 E = 等シ:

故ニ 形 T ハ求ムル所ノ直線形ナリ。

#### 第四節 ノ問題.

\*問題 233 與ヘラレタル三角形ニ相似ナル三角形ノ

一ノ頂點ハ一ノ定マレル點ニ在リ；他ノ一ノ頂點ハ常ニ與ヘラレタル直線ノ上ニ在リ；然ル事ハ第三ノ頂點ノ軌跡ハ一ノ直線ナリ。

問題 234. 與ヘラレタル點 A ヲ過り，與ヘラレタル直線 OX, OY ト夫々 P, Q ニ於テ交リ， $OP : OQ$  ガ與ヘラレタル比ヲ有スル様ナル直線ヲ引クフ。

問題 235. 與ヘラレタル頂角ヲ有シ，與ヘラレタル三角形ニ等シキ二等邊三角形ヲ作ルフ。

## 第五編ノ問題。



\*問題 236. 邊ノ數ガ同シキ二ノ正多角形ノ周ノ比ハ之ニ外接スル圓ノ半徑ノ比ニ等シ。

問題 237. 二ノ相等シカラザル直線ノ和ノ半分ハ其ノ間ノ比例中項ナル直線ヨリ大ナリ。

問題 238. 二ノ直線ノ包ム矩形ハ各ノ上ノ正方形ノ間ノ比例中項ナリ。

問題 239. O 點ヨリ任意ノ直線ヲ引キ，其ノ上ニ二ノ點 P, Q ヲ  $OP : OQ$  ガ與ヘラレタル比ニ等シキ様ニ取レ；P 點ノ軌跡ガ直線ナレハ，Q 點ノ軌跡ハ之ニ平行ナル直線ナリ。

問題 240. 銳角三角形 ABC の頂點 A 及 B ヨリ之ニ對スル邊へ垂線 AD, BE ヲ引ケハ，三角形 ABC, DEC ハ相似ナリ。

問題 241. 三角形ノ頂點ヨリ底邊へ引ケル垂線が三角形ノ内ニ在リテ，底邊ノ分ノ比例中項ナレハ，三角形ハ直角三角形ナリ。

問題 242. A, B, C, D ハ一 直線 上ノ 點 ナリ; AC  
BD ノ 上ニ 相似三角形 AXC, BYD ヲ 畵キ, 對應邊 AX, BY  
及 對應邊 CX, DY ハ 平行ナリ トス; XY ト AD カ O 點  
ニ 於テ 交レハ, 矩形 OA, OD ハ 矩形 OB, OC ニ 等シ

問題 243. 一ノ 四邊形 ノ 三ノ 角 ガ 一ノ 他ノ  
四邊形 ノ 三ノ 角 ニ 等シク, 一 双 ノ 相等シキ 角 ヲ  
夾ム 邊 ガ 比例 ヲ 爲ス トハ (相等シキ 角 ニ 隣ル 邊 ガ  
對應ニシテ), 二ノ 四邊形 ハ 相似ナリ。

問題 244. 二ノ 二等邊三角形 ノ 頂角 ガ 相等シタ  
レハ, 其ノ 高サ ノ 比 ハ 其ノ 底邊 ノ 比 ニ 等シ。

問題 245. 一ノ 共通ノ 角 ヲ 有シ, 相似ニシテ, 相似  
ノ 位置 ニ 在ル 二ノ 平行四邊形 ノ 共通ノ 角 ヲ 過ル  
對角線 ハ 同一ノ 直線 ナリ。

問題 246. 二ノ 圓 ガ 外切スル トハ, (切點 ヲ  
過ラザル) 共通 切線 ノ 其ノ 切點 ノ 間ニ 在ル 部分 ハ  
二ノ 圓 ノ 直徑 ノ 間ノ 比例中項 ナリ。

問題 247. D カ 二等邊三角形 ABC ノ 底邊 BC 或ハ  
其ノ 延長 ノ 上ノ 點 ナレハ, 三角形 ABD, ACD ノ 外接圓  
ハ 相等シ。

問題 248. 相似三角形 ノ 比 ハ 其ノ 内接圓 或ハ  
外接圓 ノ 半徑 ノ 二乘比 ナリ。

問題 249. A, P, B, Q カ 調和列點 ニシテ, M カ  
AB ノ 中點 ナレハ, MA ハ MP, MQ ノ 比例中項 ナリ。

問題 250. 二ノ 圓 ノ 共通 切線 ノ 各ノ 双ノ 交點  
ハ 其ノ 中心 ヲ 結ヒ付クル 直線 ヲ 半徑 ノ 比 ニ 內分  
及 外分ス。

此 二ノ 點 ヲ 二ノ 圓 ノ 相似 ノ 中心 ト 稱ス:  
而シテ 之 ヲ 內心 ト 外心 ト ニ 區別ス。

問題 251. 二ノ 圓 ノ 相似 ノ 中心 O ヨリ 一ノ 直線  
ヲ 引キ, 一ノ 圓 ト R, R' = 於テ 交リ, 他ノ 圓 ト S, S'  
ニ 於テ 交ラシムル トハ (但シ R 點 カ S 點 ニ 對應シ,  
R' 點 カ S' 點 = 對應スルモノ トス, 即 OR カ OS' ヨリ  
小ナレハ, OS も OS' ヨリ 小ナリ トス), 矩形 OR, OS' 及  
矩形 OR', OS ハ 相等シク, 且ツ 何レノ 直線 ニテモ 常ニ  
同シ。

## 雜問題。

此ニ掲クル問題ハ授業上ノ都合等ニ依リ前ニ載セタル諸問題ヲ補ヒ又ハ之ヲ換フ可キ必要有ル場合ニ於テ教師ノ撰擇スル材料ニ供スルモノナリ。

### I.

1. 四ツノ直線ガ一ツノ點ニ於テ出會ヒ、相隣ラザル角ガ相等シキ者ハ、此等ノ直線ハ二ツゾ、同一ノ直線ノ上ニ在リ。
2. 定理 I, 2 ト I, 3 トハ如何ナル關係有リヤ?
3. 相交ル二ツノ直線ノ爲ス四ツノ角ヲ二等分スル直線ハ互ニ垂線ナル二ツノ直線ヲ成ス。
4. 二ツノ角 AOB, COD ハ同一ノ頂點 O ノ有ス；邊 AO ハ邊 CO ニ、邊 BO ハ邊 DO ニ、垂線ナリ：然ルキハ角 AOB ハ角 COD ニ等シキカ或ハ其ノ補角ナル可シ。
5. 定理 I, 6 ト I, 7 ハ如何ナル關係有リヤ？定理 I, 7 ノ證明法ハ如何ナル方法ナリヤ？
6. 定理 I, 8 ノ逆ヲ述ヘ、之ヲ説明セヨ。

7. 二等邊三角形ノ底邊ノ兩端ヨリ之ニ對スル邊ノ中點へ引ケル直線ハ相等シ。
8. 頂點 A ナル角ノ一ツノ邊上ニ二ツノ點 B, C 有リ, 又他ノ邊上ニ二ツノ點 D, E 有リテ, AB ハ AD ニ等シク, AC ハ AE ニ等シ: BE ハ CD ニ等シキヲ證明セヨ。
9. 一ツノ四邊形ノ三ツノ邊ガ夫々他ノ一ツノ四邊形ノ(同シ順ニ取リタル)三ツノ邊ニ等シク, 又其ノ角モ夫々相等シケレハ, 二ツノ四邊形ハ全ク相等シ。
10. 正三角形ノ各ノ邊ノ上ニ其ノ端ヨリ同シ距離ニ一ツヅ、三ツノ點ヲ取レハ, 之ヲ結ヒ付ケル直線ハ正三角形ヲナス。
11. 一ツノ角ヲ二等分スル直線上ノ一ツノ點ヨリ各ノ邊ニ平行ナル直線ヲ引キ他ノ邊ト出會ハシムル者ハ, 此二ツノ直線ハ相等シ。
12. 二等邊三角形 ABC の底邊 BC = 隣レル二ツノ角ヲ二等分スル直線ガ夫々之ニ對スル邊ニ D 及 E ニ於テ出會フ者ハ, BD ハ CE ニ等シ。
13. 二等邊三角形ノ頂點ニ於テノ外角ヲ二等分スル直線ハ底邊ニ平行ナリ。

14. 平行線ニ關スル定理ニ依ラズシテ, 三角形ノ外角ハ其ノ内對角ノ何レヨリモ大ナルコト證明セヨ。
15. 直角三角形ハ二ツノ二等邊三角形ニ分ツコト得。
16. 三角形ノ一ツノ角が他ノ二ツノ角ノ和ヨリ小ナルカ, 或ハ之ニ等シキカ, 或ハ之ヨリ大ナルカニ從テ, 其角ハ銳角, 直角或ハ鈍角ナリ。
17. 定理 I, 14 ニ依リテ定理 I, 12 ノ證明セヨ。
18. 定理 I, 15 ノ證明法ハ如何ナル方法ナリヤ?
19. 二等邊三角形ノ頂點ヲ底邊ノ上ノ一ツノ點ト結ヒ付ケル直線ハ相等シキ邊ヨリ小ナリ。
20. 定理 I, 18 ノ逆ヲ證明セヨ。
21. 四邊形ノ相對スル邊ガ相等シケレハ, 相對スル角モ亦相等シ。
22. 三角形 ABC の邊 AB の上ニ(若シ AC ガ AB コリ大ナレハ, 之ヲ延長シテ) AD ヲ AC = 等シク取り; 又同様ニ邊 AC の上ニ(或ハ之ヲ延長シテ) AE ヲ AB = 等シク取り; DE ヲ結ヒ付ケ, BC ト F 點ニ於テ交ラシメヨ: 然ルキハ AF ハ角 BAC の二等分ス可シ。
23. 多角形ノ一ツノ頂點ヲ總テノ他ノ頂點ニ結ヒ付ケテ以テ定理 I, 23 ノ證明セヨ。

24. 正五邊形ノ各ノ角ハ直角ノ何分ナリヤ?
25.  $n$  邊ノ正多角形ノ各ノ内角ノ大サヲ求ム.
26. 定理I, №23 引用セズ, 問題11(24頁)及定理I, 2系ニ依リテ定理I, 24ヲ證明セヨ.
27. 三角形ノ一ノ角ヲ二等分スル直線ニ垂線ナル直線ハ(甲)之ヲ夾ム邊ノ各ト他ノ二ノ角ノ和ノ半分ニ等シキ角ヲ爲ス; (乙)第三邊ト他ノ二ノ角ノ差ノ半分ニ等シキ角ヲ爲ス.
28. 三角形ノ一ノ角ヲ二等分スル直線ト其ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ヘ引ケル垂線トノ爲ス所ノ角ハ他ノ二ノ角ノ差ノ半分ニ等シ.
29. 中線ガ之ニ隣レル二ノ邊ト爲ス角ノ中, 小ナル邊ト爲ス角ガ大ナル邊ト爲ス角ヨリ大ナリ.
30. 三角形ノ一ノ角ヲ二等分スル直線ハ其ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ヘ引ケル垂線及中線ノ間ニ在リ.
31. 平行四邊形ノ一ノ對角線ガ角ヲ二等分スレハ, 其平行四邊形ハ菱形ナリ.
32. 或ル四邊形ノ一双ノ相對スル邊ハ平行ナレハ

- 相等シカラズ; 他ノ一双ノ邊ハ相等シケレハ平行ナラズ; 然ルキハ相對スル角ハ互ニ補角ナリ.
33. 菱形ハ其ノ各ノ對角線ニ付テ對稱ナリ.
34. 四邊形ガ其ノ對角線ノ各ニ付テ線對稱ヲ有テハ, 其四邊形ハ菱形ナリ.
35. 平行四邊形ガ其ノ對角線ノ一ニ付テ對稱ナレハ, 其平行四邊形ハ菱形ナリ.
36. 一ノ直線ノ上ニ相等シキ正射影ヲ投スル二ノ平行ナル直線ハ相等シ.
37. 一ノ直線ノ上ニ相等シキ正射影ヲ投スル二ノ相等シキ直線ハ之ト相等シキ角ヲ爲ス.

## III

1. 若シ一ノ直線ガ圓ノ對稱ノ軸ナレハ, 其直線ハ直徑ナリ.
2. 若シ一ノ線ガ一ノ與ヘラレタル點ヲ過ル各ノ直線ニ付テ線對稱ヲ有テハ, 其線ハ其點を中心トセル圓周ナリ.

3. 一ノ直線形ノ邊ヲ直角ニ二等分スル直線が皆同一ノ點ニ於テ出會ヘハ、其直線形ノ總テノ頂點ヲ過ル圓ヲ畫クヲ得。
4. ABハ中心Cナル圓ノ弦ナリ；圓周上ノ一ノ點Dヨリ之ヘ垂線DEヲ引ケハ、角ADEハ角BDCニ等シ。
5. 菱形ノ邊ヲ直徑トシテ畫キタル四ノ圓ハ同一ノ點ヲ過ル。
6. 圓ニ内接スル四邊形ノ一双ノ相對スル邊が相等シケレハ、他ノ一双ハ平行ナリ。
7. 與ヘラレタル圓内ノ一ノ定マレル點ヲ過ル所ノ弦ノ中點ノ軌跡ハ或ル圓周ナリ。
8. 三角形ABCノ頂點A及Cヨリ之ニ對スル邊ヘ引ケル垂線ハEニ於テ交リ、BDハ外接圓ノ直徑ナリトセヨ：然ルキハAEハCDニ等シク；AC, EDハ各他ヲ二等分ス可シ。
9. 三角形ノ一ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ヘ引ケル垂線ノ足ハ此垂線ノ延長ガ外接圓ノ周ニ出會フ所ノ點ト垂心トノ半途ニ在リ。
10. 三角形ノ一ノ頂點ヨリ其ノ垂心マデノ距離

- ハ外心ヨリ其頂點ニ對スル邊ヘ引ケル垂線ノ二倍ナリ。
11. Pハ圓弧APBノ上ノ任意ノ點ナリ；APヲ延長シ、其ノ上ニPQヲPBニ等シク取レハ、Qノ軌跡ハ或ル圓弧ナリ。
12. 三角形ノ垂心ト外接圓ノ周上ノ任意ノ點トヲ結ヒ付クル直線ハ三角形ノ其點ニ關シテノシムソン線ニ二等分セラル。
13. 或ル一ノ點ヨリ四ノ與ヘラレタル直線ヘ引ケル垂線ノ足ガ皆同一ノ直線上ニ在リ：此點ノ位置ヲ求ム。
14. O點ガ三角形ABCノ垂心ナレハ、角BOC, COA, AOBハ夫々角A, B, Cニ等シキカ、或ハ其ノ補角ナリ。
15. 四ノ點有リ、各他ノ三ノ成ス三角形ノ垂心ナリ；此四ノ中何レニテモ三ヲ過ル圓ハ皆相等シ。
16. 一ノ平行四邊形ニ外接スル圓ヲ畫クヲ得レハ、其形ハ矩形ナリ。
17. 三角形ノ邊ノ上ニ其ノ外ニ畫キタル正三角形ニ外接スル三ノ圓ノ周ハ同一ノ點ヲ過ル。

18. 直角三角形 ABC の斜邊 BC へ引ケル垂線 AD  
ノ足ヨリ他ノ邊へ垂線 DE, DF ノ引ケハ, B, E, F, C  
ヲ過ル一々ノ圓ヲ畫クコト得.
19. 邊ノ數が偶數ナル直線形ノ邊が皆同シ  
圓ニ切スル所ハ、一々オキニ取りタル邊ノ和ハ相等シ.
20. 定理 II, 23 ノ内接四邊形ノ二々ノ頂點が合シタル  
極限ノ場合トシテ、II, 19, 系 1 ニ依リテ證明セヨ.
21. 二々ノ相等シキ圓が常ニ相切シ、又夫々直角ニ  
交ル二々ノ與ヘラレタル直線ノ一々ニ常ニ切スル様ニ  
動ク; 二々ノ圓ノ切點ノ軌跡ヲ求ム.
22. AB ハ圓 APQB ノ與ヘラレタル弦ナリ; PQ ハ  
同シ圓ノ弦ニシテ、其ノ長サハ一定セリ; AP, BQ ガ  
R 點ニ於テ出會フトセハ、PQ ハ如何ナル位置ニ在ル  
モ、R ハ常ニ二々ノ定マレル圓周ノ上ニ在リ.
23. 直角三角形ニ於テ直角ヲ夾ム邊ノ一々ノ直徑  
トシテ圓ヲ畫ケハ、此圓が斜邊ト交ル所ノ點ニ於  
テ之ニ切スル直線ハ他ノ邊ヲ二等分ス.
24. 二等邊三角形ノ各ノ頂點ニ於テ其ノ外接圓ニ  
切線ヲ引ケハ、此三々ノ直線ハ二等邊三角形ヲナス.  
又此二々ノ三角形が共ニ正三角形ナルニ非ザレハ、

其ノ頂角ハ相等シカラズ.

25. 問題 116 ニ於テ、第三ノ圓ガ定マレル圓ニ  
内切スル時; 或ハ一々ニ外切シ、一々ニ内切スル時ハ  
如何? 又二々ノ定マレル圓ガ内切スル時ハ如何?
26. 二等邊三角形ノ二々ノ相等シキ傍接圓ノ半徑ハ  
其ノ頂點ヨリ底邊へ引ケル垂線ニ等シ.
27. D, E, F ノ三角形 ABC の頂點ヨリ之ニ對スル  
邊へ引ケル垂線ノ足トス; 三角形 ABC の垂心 O ガ  
其ノ内ニ在ル場合(即三角形 ABC が銳角ナル場合)  
ニ於テハ O ハ三角形 DEF の内心; A, B, C ハ其ノ傍  
心ナリ. 三角形 ABC が鈍角又ハ直角ナル時ハ如何?
28. 三角形ノ外心、垂心、重心、及九點圓ノ中心ハ  
同一ノ直線ノ上ニ在リテ、九點圓ノ中心ハ外心ト  
垂心ノ半途ニ在リ.
29. 九點圓ノ半徑ハ外接圓ノ半徑ノ半分ナリ.
30. 三角形 ABC の傍接圓ガ邊 BC = P 點ニ於テ  
切シ、邊 AC, AB の延長ニ夫々 Q, R = 於テ切ス; 然  
ル時ハ AQ, AR ハ各三角形ノ周ノ半分ニ等シ; BP  
ト AB の和、及 CP ト AC の和モ亦各之ニ等シ.
31. 直角三角形ノ内接圓ノ直徑ト斜邊ノ和ハ他

ノ二ッノ邊ノ和ニ等シ。

32. 圓ニ内接スル等邊直線形ハ又等角ナリ。

33. 圓ニ内接スル等角直線形ハ必ず等邊ナリヤ?

34. 正多角形ハ, 若シ其ノ邊ノ數が偶數ナレハ, 對稱ノ中心ヲ有ツ; 若シ邊ノ數が奇數ナレハ, 對稱ノ中心ナシ。

35.  $n$ 邊ノ正多角形ハ,  $n$ が偶數ニテモ, 奇數ニテモ,  $n$ ノ對稱ノ軸ヲ有ツ。

36. 作圖題 II, 3 ハ作圖題 II, 2 ノ特別ノ場合ナリト云フ; 之ヲ説明セヨ。

37. 與ヘラレタル直線ヲ斜邊トシテ, 一ノ銳角ガ他ノ二倍ナル直角三角形ヲ作ルコ. 斜邊ハ短キ邊ノ二倍ナルコヲ證明セヨ。

38. 二ノ對角線ヲ與ヘ菱形ヲ作ルコ.

39. 與ヘラレタル角  $BAC$  内ノ與ヘラレタル點  $O$  ヲ過リ直線  $BOC$  ヲ,  $BO$  ガ  $CO$  ノ二倍ナル様ニ引クコ.

40. 與ヘラレタル角  $BAC$  ノ外ノ與ヘラレタル點  $O$  ヨリ, 直線  $OBC$  ヲ,  $OB$  ガ  $BC$  ノ二倍ナル様ニ引クコ.

41. 一ノ與ヘラレタル直線ノ上ノ一ノ點ヘ, 其ノ反對ノ側ニ在ル二ノ與ヘラレタル點ヨリ引ケル二,

ノ直線ガ其直線ト相等シキ角ヲ爲ス様ニ其點ヲ定ムルコ.

42. 二ノ與ヘラレタル直線ヨリ與ヘタラレル距離ニ在ル點ヲ定ムルコ. 斯ノ如キ點ハ幾個有リヤ?

43. 問題 152 ノ方法ヲ用ヰズシテ, 與ヘラレタル直線ヲ三ニ等分スルコ.

44. 直角ノ半分ニ等シキ角ヲ六ニ等分スルコ.

45. 一ノ點ヲ過ル三ノ與ヘラレタル直線有リ; 一ノ直線ヲ, 此三ノ間ニ在ル所ノ其ノ二ノ部分が相等シキ様ニ引クコ.

46. 夫々二ノ與ヘラレタル平行線ノ一ノ上ニ在リテ, 一ノ與ヘラレタル點ヨリノ距離が相等シク, 且此點ニ於テ一直角ニ對スル様ナル二ノ點ヲ求ム.

47. 底邊, 底邊ニ隣ル一ノ角, 及他ノ二ノ邊ノ差ヲ與ヘ, 三角形ヲ作ルコ.

48. 底邊, 底角ノ差, 及他ノ二ノ邊ノ差ヲ與ヘ, 三角形ヲ作ルコ.

49. 周及角ヲ與ヘ, 三角形ヲ作ルコ.

50. 一ノ邊, 及他ノ二ノ邊ヘノ中線ヲ與ヘ, 三

角形ヲ作ルコ.

51. 底邊，頂角，及他ノ二ノ邊ノ差ヲ與へ，三角形ヲ作ルコ.

52. 頂角，其ノ一ノ邊，及之ニ對スル邊へ引ケル垂線ヲ與へ，三角形ヲ作ルコ.

53. 頂角が各ノ底角ノ四倍ナル二等邊三角形ヲ作ルコ.

54. 正方形ノ内ニ正三角形ヲ，(甲)一ノ頂點が正方形ノ一ノ邊ノ中點ニ在ル様ニ；(乙)一ノ頂點が正方形ノ一ノ頂點ニ在ル様ニ；作ルコ.

55. 外切スル二ノ圓有リ；其ノ切點ヲ過リ與ヘラレタル長サノ直線ヲ，兩端が各一ノ圓周上ニ在ル様ニ引クコ.

56. 相切スル相等シキ二ノ圓ノ周ノ上ニ兩端及二ノ三等分點が有ル直線ヲ引クコ.

57. 二ノ圓ノ交點ヲ過リ，各ノ圓周上ニ一ノ端が有ル最大ナル直線ヲ引クコ.

58. 與ヘラレタル圓周上ノ一ノ點ニ於テ之へ切線ヲ，先ツ其ノ中心ヲ見出サズシテ，引クコ.

59. 相交ラザル二ノ圓ノ周ノ上ニ端が有ル最

長キ及最短キ直線ヲ引クコ.

60. 與ヘラレタル直徑ニ平行ニ，與ヘラレタル長サノ弦ヲ引クコ.

61. 與ヘラレタル點ヲ中心トシ與ヘラレタル圓ニ切スル圓ヲ畫クコ 通例二ノ解有ルコヲ證明セヨ.  
唯一ノ解有ル場合有リヤ？

62. 一ノ與ヘラレタル點ヲ過リ，與ヘラレタル圓周上ノ與ヘラレタル點ニ於テ之ニ切スル圓ヲ畫クコ.

63. 二ノ與ヘラレタル點ヲ過リ，中心ハ與ヘラレタル直線ノ上ニ在ル圓ヲ畫クコ.

64. 與ヘラレタル直線ニ與ヘラレタル點ニ於テ切シ且與ヘラレタル圓ニ切スル圓ヲ畫クコ.

65. 與ヘラレタル點ヲ過リ一ノ直線ヲ，二ノ與ヘラレタル點ヨリ之へ引ケル垂線が其ノ反対ノ側ニ在リテ相等シキ様ニ引クコ.

66. 夫々三ノ與ヘラレタル點ノ一ヲ中心トシ，相切スル三ノ圓ヲ畫クコ.

1. 定理 III, 6 ハ 定理 III, 10 = 於テ 角 BAC の平角トナシタル 極限ノ場合 ナリト云フ 之ヲ 説明セヨ。
2. 定理 III, 7 ハ 定理 III, 11 ノ 極限ノ場合 ナリト云フ: 之ヲ 説明セヨ。
3. 定理 III, 13 ハ 定理 III, 12 ノ 極限ノ場合 ナリト云フ: 之ヲ 説明セヨ。
4. 定理 III, 13 = 於テ, D 點 ヨリ AB = 垂線ナル直線 DE ノ 任意ノ長サニ引キ, AE, BE, CE ノ 結合付ケ, III, 12 及 9 = 依リテ 此定理ヲ 證明セヨ。
5. III, 14, 系 2 ノ 逆ヲ陳ヘ, 之ヲ 證明セヨ。
6. 四邊形ノ對角線ガ互ニ垂線ナレハ, 一雙ノ相對スル邊ノ上ノ正方形ノ和ハ他ノ双ノ上ノ正方形ノ和ニ等シ。
7. 與ヘラレタル直線ヲ分チタル二ツノ分ノ包ム矩形ハ二ツノ分ガ相等シキ時ニ最大ナリ。
8. 與ヘラレタル直線ヲ内分シタル二ツノ分ノ上ノ正方形ノ和ハ二ツノ分ガ相等シキ時ニ最小ナリ。
9. 三角形ノ二ツノ邊ノ上ノ正方形ノ差ハ其二ノ邊ノ出會フ頂點ヨリ底邊ヘ引ケル垂線ノ足ガ之ヲ分ツ二ツノ分ノ上ノ正方形ノ差ニ等シ。

10. 四邊形ノ邊ノ上ノ正方形ノ和ハ其ノ對角線ノ上ノ正方形ノ和ヨリ對角線ノ中點ヲ結ヒ付クル直線ノ上ノ正方形ノ四倍ダケ大ナリ。
11. 四邊形ノ對角線ノ上ノ正方形ノ和ハ相對スル邊ノ中點ヲ結ヒ付クル直線ノ上ノ正方形ノ和ノ二倍ナリ。
12. 三角形ノ重心ヨリ其ノ各ノ頂點ヘ引ケル直線ノ上ノ正方形ノ和ノ三倍ハ三ツノ邊ノ上ノ正方形ノ和ニ等シ。
13. P ハ 三角形 ABC の邊 BC の上ノ點ニシテ, CP ハ BP の二倍ニ等シ: 然ル時ハ AB の上ノ正方形ノ二倍ト AC の上ノ正方形ノ和ハ BP の上ノ正方形ノ六倍ト AP の上ノ正方形ノ三倍トノ和ニ等シ。
14. 任意ノ點ヨリ三角形ノ各ノ頂點ヘ引ケル直線ノ上ノ正方形ノ和ハ其ノ重心ヨリ各ノ頂點ヘ引ケル直線ノ上ノ正方形ノ和ニ其點ヨリ重心ヘ引ケル直線ノ上ノ正方形ノ三倍ヲ加ヘタルモノニ等シ。
15. 同シ底邊(又ハ同一直線上ノ相等シキ底邊)ノ上ニ其ノ同シ側ニ在ル所ノ同シ高サノ二ツノ三角形ノ邊(或ハ其ノ延長)ガ底邊ニ平行ナル直線ヨリ

截り取ル部分ハ相等シ。

16. 三角形ノ二ッノ邊ノ和及差ノ包ム矩形ハ底邊及底邊ノ中點ト頂點ヨリ底邊ヘノ垂線ノ足トノ間ニ在ル部分ノ包ム矩形ノ二倍ニ等シ。

17. OA, OB ハ中心 C ナル圓外ノ點 O ヨリ之ヘ引ケル二ッノ切線ナリ; AB ノ中點 D ヲ過リ弦 PDQ ヲ引ケハ, OC ハ角 POQ ヲ二等分ス。

18. 問題 17 = 於テ, O ヲ過リ弦 ORS ヲ引ケハ, AB ハ角 RDS ヲ二等分ス。

19. 三角形ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ヘ引ケル三ッノ直線ガ同一ノ點ヲ過リ, 此點ニ於テ相等シキ矩形ヲ包ム分ニ分タルハ, 此點ハ垂心ナリ。

20. 一ノ與ヘラレタル直線ヲ, 其ノ二ッノ分ノ包ム矩形ガ與ヘラレタル正方形ニ等シキ様ニ内分及外分スルヲ. 與ヘラレタル正方形ノ大サニ如何ナル制限有リヤ?

21. 一ノ與ヘラレタル直線ヲ, 其ノ二ッノ分ノ上ノ正方形ノ差ガ與ヘラレタル正方形ニ等シキ様ニ内分及外分スルヲ.

22. 平行四邊形ヲ與ヘラレタル點ヲ過ル直線ニ依

リテ二等分スルヲ.

23. 與ヘラレタル直線ノ上ニ, 二ッノ與ヘラレタル點ヨリノ距離ノ上ノ正方形ノ和が最小ナル點ヲ見出ス.

#### IV

1.  $A : B :: C : D :: E : F \dots\dots\dots$  ナレハ,

(i)  $A : B :: A - C : B - D ;$

(ii)  $A : B :: mA \pm nC : mB \pm nD ;$

(iii)  $A : B :: mA + nC + pE + \dots : mB + nD + pF + \dots$

2.  $A : B > P : Q$  ナレハ,  $A + B : B > P + Q : Q .$

3.  $A : B > P : Q$  ナレハ,  $A > < B$  = 従テ,  
 $A - B : B > < P - Q : Q .$

4.  $A : B :: P : Q$  ナレハ,

(i)  $A + B : A - B :: P + Q : P - Q ;$  (ii)  $A : A - B :: P : P - Q$

5.  $A : C :: P : R$  及  $B : C :: Q : R$  ナレハ,

$A + B : C :: P + Q : R .$

6.  $A : B$  及  $C : D$  の相乗比ガ等比ナレハ,  $A : B$

ト  $C:D$  ハ 各他ノ 反比 ナリ。

7.  $m, n$  ガ 任意ノ 數 ナレハ,  $m:n$  ノ 二乘比 ハ  $m^2:n^2$  ナリ; 三乘比 ハ  $m^3:n^3$  ナリ。

8.  $m, n, p, q$  ガ 任意ノ 數 ナレハ,  $m:n$  及  $p:q$  ノ 相乘比 ハ  $mp:nq$  ナリ。

## V

1. 三角形 ABC 内ノ 點 O ヲ 過リ, 直線 AO, BO, CO ヲ 引キ, 之ニ對スル邊ト夫々 X, Y, Z = 於テ交ラシムル ハ, 三角形 AOB, AOC ノ 比 ハ BX, CX ノ 比ニ等シ。

2. APB ハ 直徑 AB, 中心 C ナル 半圓; N ハ CB 上ノ 任意ノ 點ニシテ, AB ヲ T マテ 延長シ,  
 $CT:AC::AC:CN$  ナリ トス; T ヨリ 引ケル 切線ガ半圓ニ P = 於テ切スレハ, 角 CNP ハ 直角 ナリ。

3. 二ノ平行線 AB, A'B' ガ 夫々 C 及 C' 點ニ於テ同シ比ニ二ノ共ニ 内分サレ 或ハ 二ノ共ニ 外分サル、  
 ハ, AA', BB', CC' ハ 同一ノ點ヲ過ル。

4. 直線 DEF ガ 三角形ノ邊 BC, CA, AB ト夫々 D, E, F 點ニ於テ交リ, AB 及 AC ト相等シキ角ヲ爲ス: 然ル時ハ  $BD:CD::BF:CE$ .

5. D ハ 三角形 ABC の邊 AC 上ノ點, E ハ 邊 AB 上ノ點ナリ: BD, CE ガ 各他ヲ比  $4:1$  = 分ツ時ハ, D, E ハ 夫々 CA, BA ノ比  $3:1$  = 分ツ。

6. 直線 AD ハ 三角形 ABC の角 BAC ノ二等分シ, 邊 BC ト D = 於テ交リ, 直線 DE, DF ハ 夫々角 ADB, ADC ノ二等分シ, 邊 AB, AC ト夫々 E, F 點ニ於テ交ル; 三角形 BEF ト 三角形 CEF ノ比 ハ BA ト AC ノ比ニ等シ

7. 圓ニ内接スル六邊形ノ相對スル邊ヲ延長シテ交ハラシムル ハ, 三ノ交點ハ一直線ノ上ニ在リ。

8. 三角形 ABC の頂點 A = 於テノ内角或ハ外角ニ二等分スル直線 AD ガ 底邊 BC ト D = 於テ交ル: AD ノ上ノ正方形ハ邊 AB, AC ノ包ム矩形ト底邊ノ分 BD, CD ノ包ム矩形ノ差ニ等シ。

9. 一ノ三角形ノ外接圓ノ直徑及内接圓ノ半徑ノ包ム矩形ハ内接圓ノ中心ヲ過ル外接圓ノ弦ノ分(中心ニ於テ分タレタル)ノ包ム矩形ニ等シ。

10. 定理 V, 19 の逆は如何?
11. 問題 224 の逆二つ有り; 之ヲ陳ヘヨ: 何レモ必ず真ナリヤ?
12. III, 9 の用ヲテ, 定理 V, 21 を證明セヨ.
13. 圓外ノ點ヨリ切線及割線ヲ引キ, 又同シ點ヨリ切線ニ等シキ長サノ直線ヲ任意ノ方向ニ引ケハ, 此直線ハ其ノ端ヨリ割線ノ交点へ引ケル直線が圓ト交ル所ノ點ヲ過ル茲ニ平行ナリ.
14. ABC ハ正三角形, P ハ其ノ外接圓ノ周上ニ BC の A = 反対ノ側ニ在ル點ナリ; PA の上ノ正方形ハ PB, PC の包ム矩形及 BC の上ノ正方形ノ和ニ等シ.
15. 鋭角三角形 ABC の邊 BC の直徑トシテ圓ヲ畫キ, AB 邊ノ上ニ AD ヲ A ヨリノ切線ニ等シク取リ, DE ヲ AB = 垂線ニ引キ, AC の延長ト E ニ於テ交ラシムルキハ, 三角形 ABC, ADE ハ相等シ.
16. 三角形 ABC の邊上ニ夫々 D, E, F 点ヲ BD : DC :: CE : EA :: AF : FB :: 1 : 2 ナル様ニ取ル; 三角形 ABC ト DEF の比ハ如何?
17. 正三角形内ノ一ノ點ヨリ三ノ邊へ引ケル

- 垂線ノ和ハ其ノ高サニ等シ.
18. 問題 239 ニ於テ, P 点ノ軌跡ガ圓周ナレハ, Q 点ノ軌跡モ亦圓周ナリ.
  19. 一ノ點ヨリ二ノ二等邊三角形ノ相等シキ邊へ引ケル垂線ノ包ム矩形が同シ點ヨリ底邊へ引ケル垂線ノ上ノ正方形ニ等シケレハ, 斯ノ如キ點ノ軌跡ハ相等シキ兩邊ニ底邊ノ端ニ於テ切スル圓周ナリ.
  20. 圓周上ノ一ノ點ヨリ之ニ内接スル四邊形ノ相對スル邊へ引ケル垂線ノ包ム矩形ハ相等シ; 此定理及其ノ逆ヲ證明セヨ.
  21. 圓周上ノ二ノ與ヘラレタル點ノ各ヲ過リ, 平行ニシテ, 互ト與ヘラレタル比ヲ有スル弦ヲ引ク.
  22. 一ノ點ニ於テ出會フ三ノ直線有リ; 一ノ直線ヲ, 其三ノ直線が之ヨリ截リ取ル二ノ部分が夫々與ヘラレタル長サニ等シキ様ニ引ク.
  23. O, A, B, C, D ハ問題 242 ニ於テ述タル點ナリ; OE ハ其ノ上ノ正方形ガ矩形 OA, OD = 等シキ直線ナリ; O ヲ中心トシ, 半徑 OE ヲ以テ圓ヲ畫キ, P ヲ其圓周上ノ任意ノ點トスレハ, 角 APB, CPD ハ相等シ.

24. 三角形ノ頂點ヨリ之ニ對スル邊ヘ垂線ヲ引ケハ、一ノ邊ト他ノ一ノ邊ノ比ハ其ノ垂線ノ比ノ反比ニ等シ。

25. 一ノ直線が三角形ABCノ邊BC, CA, ABト夫々  $A'$ ,  $B'$ ,  $C'$  點ニ於テ交レハ、三ノ比  $AB':B'C$ ,  $CA':A'B$ ,  $BC':C'A$  ノ相乘比ハ等比ナリ。

26. 三角形ノ邊BC, CA, AB或ハ其ノ延長ノ上ニ各一ノ點  $A'$ ,  $B'$ ,  $C'$  有リ；但シ  $A'$ ,  $B'$ ,  $C'$  ノ中、二ダケ邊ノ上ニ在リテ、一ノ延長ノ上ニ在ルカ、或ハ皆延長ノ上ニ在リトス；而シテ比  $AB':B'C$ ,  $CA':A'B$ ,  $BC':C'A$  ノ相乘比ガ等比ナレハ、三ノ點  $A'$ ,  $B'$ ,  $C'$  ハ一線上ニ在リ。

27. 三角形ノ外角ヲ二等分スル直線が邊ト交ル三ノ點ハ一直線上ニ在リ。

28. 二ノ三角形ABC,  $A'B'C'$  ノ頂點ト頂點ヲ結ヒ付ケル直線  $AA'$ ,  $BB'$ ,  $CC'$  ガ同一ノ點ヲ過ル者ハ、相對應スル邊ノ交點P, Q, Rハ一直線上ニ在リ；逆ニ、二ノ三角形ノ邊ノ交點P, Q, Rが一直線上ニ在レハ、相對應スル頂點ヲ結ヒ付ケル直線ハ同一ノ點ヲ過ル。

29. 任意ノ點Oヲ直線形ノ頂點A, B, C,...ニ結ヒ

付ケ、 $OA$ ,  $OB$ ,  $OC$ , ... 上ニ  $a, b, c, \dots$  點ヲ  
 $Oa : OA :: Ob : OB :: Oc : OC \dots$  ナル様ニ取ル者ハ、  
 形  $abc\dots$  ハ形  $ABC\dots$  = 相似ナリ。

30. Oハ定マレル點ナリ；Pハ與ヘラレタル圓周上ノ點ナリ； $OQ$ ハOPト與ヘラレタル角ニ等シキ角ヲ爲シ、之ト與ヘラレタル比ニ等シキ比ヲ有ス；Q點ノ軌跡ヲ求ム。

31.  $OA$ ,  $OB$ ハ中心Cナル圓ヘ引ケル切線、 $OPQ$ ハQヲ過リ圓トP, Qニ於テ交リ、ABトRニ於テ交ル任意ノ直線ナリ；NがAB及OCノ交點ナレハ、NRハ角PNQヲ二等分スルヲ證明シ、因リテ直線PQがO及Rニ於テ調和ニ分タルコトヲ證明セヨ。

32. 定マレル點Oヨリ圓トP, Qニ於テ交ル任意ノ直線ヲ引キ、RヲP, Qニ付テOノ共軛點トス；Rノ軌跡ヲ求ム。

## 附錄。

## I

## 量ヲ計ルコニ付テ。

或ル量ヲ計ルトハ、之ト同シ種類ノ一ノ量  
ヲ單位ト定メ、計ラントスル所ノ量ヲ之ト比較シ  
其ノ比ヲ求ムルナリ。計ラントスル所ノ量ヲ $X$ ヲ  
以テ表ハシ、單位ヲ $U$ ヲ以テ表ハセハ、 $X$ ヲ計ル  
トハ即比 $X:U$ ヲ求ムルナリ。然ルニ $X$ ト $U$ ガ  
通約ス可キ量ナラザル者ハ、此比ハ數々ヲ以テ  
嚴正ニ表ハスヲ得ズ：例へハ、一ノ正方形ノ邊及  
對角線ハ通約ス可カラザル量ナリ(IV, 戊)；故ニ若シ  
其ノ邊が長サノ單位ニ等シキカ或ハ長サノ  
單位ト通約ス可キモノナレハ、對角線ト單位ノ比ハ  
嚴正ニ數々ヲ以テ表ハス能ハザルナリ。而シテ二ノ  
任意ノ量ヲ取レハ通例通約ス可カラザルモノナリ

(240 丁); 故ニ計ラシトスル量ガ單位ト通約ス可カラザルコハ極メテ多ク, 總テ斯ノ如キ場合ニ於テハ其量ト單位ノ比ハ嚴正ニ數ヲ以テ示スフ能ハザルナリ。然レニ實地ニ量ヲ計ルニハ必ズシモ嚴正ノ比ヲ要セズ; 其ノ目的ニ依リテ精粗ノ差有ル可シト雖唯近算ヲ以テ足レリトス。例ヘハ, 上ノ例ニ於テ,  $10B \approx 14A$  ヨリ大ニシテ,  $15A$  ヨリ小ナリ(242頁ヲ見ヨ), 今若シ假ニ $10B = 14A$ トセハ,  $B : A \approx 14 : 10 =$ 等シ(IV, 6); 故ニ $A$ が1ナレバ,  $B \approx 1.4$ ナリ; 又 $100B \approx 141A$ ト $142A$ ノ間ニ在リ, 若シ假ニ $100B = 141A$ トセハ,  $B : A \approx 141 : 100 =$ 等シク,  $A$ が1ナレバ,  $B \approx 1.41$ ナリ; 又 $1000B \approx 1414A$ ト $1415A$ ノ間ニ在リ, 若シ假ニ $1000B = 1414A$ トセハ,  $B : A \approx 1414 : 1000 =$ 等シク,  $A$ が1ナレバ,  $B \approx 1.414$ ナリ。故ニ $A$ が1尺ナレバ,  $B \approx 1.4$ 尺即1尺4寸トスル<sup>レハ</sup>其ノ誤リ1分4厘餘ナリ;  $B \approx 1.41$ 尺即1尺4寸1分トスル<sup>レハ</sup>其ノ誤リ4厘餘ナリ;  $B \approx 1.414$ 尺トスル<sup>レハ</sup>其ノ誤リ僅ニ2毫強ナリ; 而シテ尙ホ精密ナルコヲ欲スレハ, 何程ニテモ精密ナルヲ得; 然レニ日常一般或ハ通常ノ工藝ニ於テハ厘位マデ正シキヲ要スルコハ甚少ク,

學術用ノ外ハ毫以下ノ數ヲ要スルコハ決シテ無シト云テ可ナリ。故ニ $B : A \approx 14/10$ 或ハ $141/100$ 或ハ $1414/1000$ トセハ其ノ眞ノ比トノ差ハ實地ニ於テハ論スルニ足ラザル小數ナリ。且厘以下ノ長サヲ計ルハ通常ノ度ヲ以テスル能ハズ, 特別ノ器械ヲ要ス: 萬國度量衡同盟會ノ實驗場ニ於テハ1ミリメートル(我3厘3毫)ノ千分ノーマデノ差ヲ檢シ得ル裝置有リト云フ: 是等ハ先ツ現今人ノ直接ニ計リ得ル極度ナラン。上ニ述ヘタルハ長サナレニ其他ノ量ニ於テモ亦同様ナリ。

故ニ眞ノ比ヲ數ヲ以テ表ハス能ハザル<sup>レハ</sup>, 各量ヲ計ルノ目的ニ從テ多少眞ノ比ニ近キ數ヲ得ルヲ以テ足レリトス: 之ニ依リテ實地ニ於テハ別段差支無キナリ。

量ヲ計ルニ單位ノ大小有ルモ亦此理由ニ基キ, 各般ノ事業ニ於テ近算ニ精粗ノ別有ルニ由リ便宜ノ爲ニ之ヲ設ク。例ヘハ, 天文學者ガ恒星ノ距離ヲ計ルニ地球ト太陽ノ距離ヲ單位トスルハ其位ヨリ精密ナル測算ヲ爲ス能ハザレハ

ナリ。一國內ノ距離ハ里ヲ單位トシ，尙ホ近キ場所ナレハ，何里何町ト云ヒ，町ナル小單位ヲ設ク。上ノ例ニ於テ  $B:A \approx 14/10$  トスルハ寸ヲ單位トシ，寸以下ハ端數トシテ切り捨ルニ同シ； $B:A \approx 1414/1000$  トスルハ厘ヲ單位トシ，毫以下ヲ切り捨ルナリ。物理學者ハ光ノ波ノ長サヲ計ルニハテメートル即1メートルノ百億分ノ一ヲ單位トス。通運會社ニ於テ荷物ノ重サヲ計ルニ貫ヲ單位トシ，何貫何百目ト云フ；貫ノ十分ノ一即百目以下ハ半端トシテ之ヲ計ヘズ；牛肉屋ハ一斤ヲ單位トシ，四半斤位ヨリ以下ハ之ヲ計ルノ必要有ラザルナリ；郵便局ニ於テハ勿ヲ以テ切り上ケ；藥屋ハ通例分位ニ止リ，劇藥或ハ貴重ナルモノハ厘，毫位マデニ至ル；萬國度量衡同盟會ノ實驗場ニ於テ同盟各國ニ配分スル標準キログラム（凡ツ我二百六十七匁弱）ヲ検査スルニハミリグラム（キログラムノ百萬分ノ一）ノ千分ノ一ニ及フ。面積ニ付テ云ヘハ，一國ノ面積ヲ示スハ方里ニ止ル可ク；區役所ニテ建坪ヲ調フルニハ何坪何合何匁ニ至ル；等ナリ。

以上説明シタル所ヲ約言スレハ，一ノ量ヲ計ルハ二ノ事ヲ含有ス：第一，同シ種類ノ適宜ノ量ヲ單位ト定ムルコ；第二，計ラントスル量ト單位ノ比ヲ，其ノ目的ニ要スル丈ケノ近算ニ依リテ數ヲ以テ示スコ。

一ノ線ノ長サガシナリト云フハ，其線ト長サノ單位ノ比ガシ：1ナリト云フコノ略ナリ。

## II

## 直線形ノ面積ニ付テ。

面積ヲ計ルニハ，單位ハ通例長サノ單位ノ上ノ正方形ノ面積トス。1尺ガ長サノ單位ナレハ，方尺即邊ガ1尺ナル正方形ノ面積ヲ面積ノ單位トス；1間ガ長サノ單位ナレハ，坪即邊ガ1間ナル正方形ノ面積ヲ面積ノ單位トス；1里ガ長サノ單位ナレハ，方里即邊ガ1里ナル正方形ノ面積ヲ面積ノ單位トス。

矩形ノ面積。矩形ノ底邊Bノ長サヲbトセヨ，即底邊Bト長サノ單位Lノ比ヲ  $b/L$

即  $b$  ナル 數  $\nu$  ニ 由リテ 吾々 ガ 要スル 丈ケ 精密ニ  
表ハシタリトセヨ; 矩形ノ高サ  $H$  ノ長サ  $L$  トセヨ;  
然レハ  $B = bL$  及  $H = hL$ ;

IV, 6.

矩形ノ面積  $M$  ヲ  $m$  トセヨ, 即 面積  $M$  ト面積ノ  
單位  $A$  (各ノ邊  $か L$  ニ 等シキ 正方形ノ面積) ノ  
比  $\nu m/1$  即  $m$  ナル 數  $\nu$  ニ 由リテ 吾々 ガ 要スル  
丈ケ 精密ニ 表ハシタリトセヨ;

然レハ  $M = mA$

IV, 6.

V, 19 = 依リテ, 比  $M:A$  ハ 比  $B:L$  及 比  $H:L$  ノ  
相乘比ナリ;

故ニ  $m:1$  ハ  $b:1$  及  $h:1$  ノ 相乘比ニシテ,  
 $m:1$  ハ  $bh:1$  ニ 等シキコトヲ 譼明スルヲ 得; (雜問 IV, 8.)  
故ニ  $m=bh$ ,

即 矩形ノ面積ヲ 表ハス 數 ハ 其ノ底邊 及 高サ  $\nu$   
長サ  $\nu$  表ハス 數 ノ 積ニ等シ.

求積術ニ於テ, 矩形ノ面積ハ 底邊ト高サ  $\nu$  積  
ニ等シト云フハ此事ノ略ナリ.

正方形ノ面積ヲ 表ハス 數 ハ 其ノ邊ノ長サ  $\nu$   
表ハス 數 ノ二乘ニ等シ.

平行四邊形ノ面積ヲ 表ハス 數 ハ 其ノ底邊 及

高サ  $\nu$  長サ  $\nu$  表ハス 數 ノ 積ニ等シ. III, 1, 系 1.

三角形ノ面積ヲ 表ハス 數 ハ 其ノ底邊 及 高サ  $\nu$   
長サ  $\nu$  表ハス 數 ノ 積 ノ 半分ニ等シ. III, 2.

平行四邊形(或ハ 三角形)ノ面積ヲ 表ハス 數  
(三角形ナレハ 其ノ二倍)ヲ 其ノ底邊 或ハ 高サ  $\nu$   
長サ  $\nu$  表ハス 數 ヲ 以テ 除スレハ, 其ノ高サ 或ハ 底邊  
ノ長サ  $\nu$  表ハス 數 ヲ 得ルコト 明ナリ.

正方形ノ面積ヲ 表ハス 數 ノ 平方根 ハ 其ノ  
邊ノ長サ  $\nu$  表ハス 數 ナリ.

正多角形ノ面積ヲ 表ハス 數 ハ 其ノ周ノ長サ  $\nu$   
表ハス 數 ド 内接圓ノ半徑ノ長サ  $\nu$  表ハス 數 ノ 積  
ノ半分ナリ.

何トナレハ, 正多角形ハ (II, 28 ノ 圖 ヲ 用ホル)  
三角形 AOB, BOC, COD 等ノ和ニ等シ; 故ニ 其ノ  
面積ヲ 表ハス 數 ハ 此等ノ三角形ノ面積ヲ 表ハス  
數 ノ 和ニ等シ; 今 OK, OL, OM, 等ハ 内接圓ノ  
半徑ナリ; 其ノ長サ  $\nu$  表ハス 數 ヲ カトセヨ;  
AB, BC, CD, 等ハ 相等シ, 其ノ長サ  $\nu$  表ハス 數 ヲ  
 $b$  トセヨ; 其ノ和ハ 周ナリ; 周ノ長サ  $\nu$  表ハス  
數 ヲ  $P$  トセヨ; 然レハ 面積ヲ 表ハス 數 ハ

$$\frac{1}{2}rb + \frac{1}{2}rb + \frac{1}{2}rb + \dots = \frac{1}{2}rp.$$

任意の多角形の面積の表ハス數は其形の  
數多の三角形を分けて其の面積の表ハス數の和  
ナリ；或ハ III，作圖題 5 を由リテ，其形ニ等シキ  
三角形ヲ作り，其の面積の表ハス數ヲ求ムルモ  
可ナリ。

## III

## 極限ニ付テ。

1. 二つの量 A, P 有り；P が或ル定則ニ従テ  
其の大サヲ變シ，常ニ漸々 A に等シキトニ近ツキ，  
A ト P の差ヲ何程ニテモ小クスルヲ得ル者ハ  
終リニ P が A に等シクナル可シ。

何トナレハ，若シ終リニ P が A に等シカラザレハ，  
其の差 D トセヨ；然レハ吾々ハ P ト A の差  
ヲ D ヨリ小クスル能ハズ；是レ假設ニ戻ル；故ニ  
終リニ P が A に等シカラザルヲ得ズ。

斯ノ如き場合ニ於テ，A が P の極限ト稱ス。

## 附錄 IV.

2. 二量 P, Q 有り，或ル定則ニ従テ其の大サ  
ヲ變ス；然レモ其の變スル際常ニ互ト同一ノ比  
ヲ有ス；然ル者ハ P の極限 A ト Q の極限 B の比  
ハ亦此比ニ等シカル可シ。

何トナレハ， $A = P + X$ ,  $B = Q + Y$  トセヨ；  
假設ニ依リテ，X, Y が何程ニテモ小クスルヲ得；  
今若シ A : B が常ニ同一ナル比 P : Q に等シカラ  
ザレハ，A : B が P : Q + Z に等シトセヨ；  
即 P + X : Q + Y :: P : Q + Z；  
Y が何程ニテモ小クスルヲ得ルヲ以テ，Y が  
Z ヨリ小ナル様ニセヨ；  
然レハ Q + Y が Q + Z ヨリ小ナリ；  
故ニ P + X が P ヨリ小ナリ；  
是レ固ヨリ然ル能ハズ；  
故ニ A : B が P : Q + Z に等シキ能ハズ；  
同様ニ A : B が P : Q - Z に等シキ能ハズ；  
故ニ A : B が P : Q に等シ。

## IV

圓周ト其の直徑ノ比ニ付テ。

1. 圓ノ弧ハ之ニ對スル弦ヨリ大ナルヲハ公理的トス; 故ニ圓ニ内接スル正多角形ノ周ハ圓周ヨリ小ナリ, 而シテ邊ノ數ヲ二倍スレハ, 其多角形ノ周ハ元ノ多角形ノ周ヨリ大クシテ, 圆ノ周ニ等シキフニ近シ: 邊ノ數ヲ二倍スル毎ニ周ハ常ニ圓周ニ等シキフニ近ツキ, 吾々ハ邊ノ數ヲ多クスレハ, 其ノ圓周トノ差ヲ何程ニテモ小クスルヲ得; 故ニ内接形ノ邊ノ數ヲ究リ無ク多クシタル時, 其ノ周ノ極限ハ圓周ナリ.

同様ニ, 一ノ點ヨリ圓ヘ引ケル二ノ切線ハ切點ノ間ノ弧ヨリ大ナルヲハ公理的トス; 然レハ圓ニ外接スル正多角形ノ周ハ圓周ヨリ大ナリ, 而シテ其ノ邊ノ數ヲ究リ無ク多クシタル時, 其ノ周ノ極限ハ圓周ナリ.

## 2. 二ノ圓ノ周ノ比ハ其ノ半徑ノ比ニ等シ.

各ノ圓ニ内接スル $n$ 邊ノ正多角形ヲ作レハ其ノ周ノ比ハ,  $n$ ガ幾ツナルモ, 常ニ圓ノ半徑ノ比ニ等シ(問題236). 故ニ $n$ ヲ究リ無ク多クシタル時ノ極限ナル圓周ノ比モ亦此比ニ等シ.

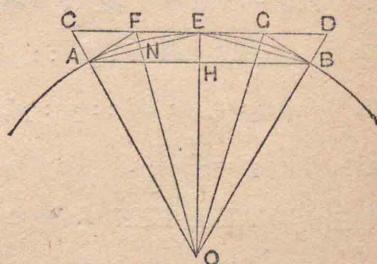
故ニ圓周ト直徑ノ比ハ何レノ圓ニテモ當ニ

同一ナリ. 此比ヲ $\pi:1$ ヲ以テ表ハス(πハギリシヤ文字ニシテ, バイト讀ム)而シテ圓周ト直徑ハ通約不可カラザル量ナルヲ以テ(此ノ證明ハ初等幾何學ニ適セザルヲ以テ, 此ニ掲ケズ), 此比ハ嚴正ニ數ヲ以テ表ハス能ハザルモノナリ. 然レニ其ノ近算ノ數即πノ近算ノ值ハ種々ノ方法ニ依リテ頗ル精密ニ計算サレタリ. 下ニ其方法ノ一ヲ掲ク.

## 3. 一ノ圓ノ内接及外接正多角形ノ周ヲ與ヘ, 邊ノ數が其ノ二倍ナル内接及外接正多角形ノ周ヲ計算スルト.

ABヲ中心Oナル圓ニ内接スル正多角形ノ一邊トシ, CDヲ之ニ外接スル同シ數ノ邊ノ正多角形ノ一邊ニシテ, 弧ABノ中點Eニ於テノ切線ナリトス.

CA, DBが中心Oニ於テ交ルヲハ容易ニ證明スルヲ得; AE, BEヲ結ヒ付ケヨ; 然レハAEハ邊ノ數が二倍ナル内接形ノ一邊ナリ;



切線 AF, BG ヲ 引ク; 然レハ FG ハ 邊ノ數が二倍ナル外接形ノ一邊ナルヲハ容易ニ證明スルヲ得: 與ヘラレタル外接形及内接形ノ周ヲ夫々 P, Q トシ, 邊ノ數が二倍ナル外接形及内接形ノ周ヲ P', Q' トセハ; OC ハ 與ヘラレタル外接形ニ外接スル圓ノ半徑ナルヲ以テ, P : Q :: OC : OE; 問題 236.

然ルニ OF ハ 角 COE ヲ二等分スルヲ以テ,

$$OC : OE :: CF : FE;$$

▽, 14.

$$\text{故ニ } P : Q :: CF : FE;$$

$$\text{故ニ } P + Q : 2Q :: CF + FE : 2FE;$$

$$\text{即 } :: CE : FG;$$

而シテ元ノ邊ノ數ヲ n トセハ,  $2n \cdot CE = P$ ,

$$\text{又 } 2n \cdot FG = P';$$

$$\text{故ニ } P + Q : 2Q :: P : P';$$

今  $p, q, p', q'$  ヲ P, Q, P', Q' ノ長サヲ(吾々が要スル  
丈ケ精密ニ)表ハス數トセハ,

$$pL + qL : 2qL :: pL : p'L;$$

$$\text{即 } p + q : 2q :: p : p',$$

$$\text{故ニ } p' = \frac{2pq}{p+q}. \quad (\text{i})$$

又 三角形 AEH, EFN ハ相似ナルヲ以テ,

$$AH : AE :: EN : EF;$$

$$\text{故ニ } Q : Q' :: Q' : P';$$

$$\text{故ニ } q : q' :: q' : p';$$

$$\text{故ニ } q' = \sqrt{p'q}. \quad (\text{ii})$$

故ニ  $p, q$  ガ與ヘラレタル皆ハ, (i) ニ依リテ  $p'$  ヲ計算シ, 夫ヨリ (ii) ニ依リテ  $q'$  ヲ計算スルヲ得.

4. 直徑ガ長サノ單位ニ等シキ圓ノ周ヲ計算スルヲ.

(此圓周ヲ表ハス數ハ即  $\pi$  ノ值ナリ.)

直徑ガ1ナルヲ以テ, 外接正方形ノ周ヲ表ハス數ハ4ナリ;

内接正方形ノ周ヲ表ハス數ハ  $2\sqrt{2}$  即  $2.8284271\dots$  ナリ;

故ニ上ノ(i)及(ii)式ニ於テ  $p=4, q=2.8284271$  トスレハ,  $p'=3.3137085, q'=3.0614675$  ヲ得;

是レ外接及内接正八邊形ノ周ヲ表ハス數ナリ; 是レヨリシテ, 繰ケテ (i) 及 (ii) 式ヲ用ヰテ, 正十六

邊形, 正三十二邊形, 等ノ周ヲ計算スルヲ得; 即次ノ表ノ如シ(但シ何レモ近算ナルハ勿論ナリ):—

邊の數	外接正多角形の周	内接正多角形の周
4	4.0000000	2.8284271
8	3.3137085	3.0614675
16	3.1825979	3.1214452
32	3.1517249	3.1365485
64	3.1441184	3.1403312
128	3.1422236	3.1412773
256	3.1417504	3.1415138
512	3.1416321	3.1415729
1024	3.1416025	3.1415877
2048	3.1415951	3.1415914
4096	3.1415933	3.1415923
8192	3.1415928	3.1415926

而シテ 圓周ハ 内接正多角形の周ヨリ 大ニ シテ、外接正多角形の周ヨリ 小ナリ；故ニ 直徑が 1 ナル 圓の周ハ 3.1415926 ヨリ 大ニシテ、3.1415928 ヨリ 小ナリ。

故ニ  $\pi$  の値ハ 大概 3.1415927 トシテ 可ナリ；  
尙ホ 精密ニ之ヲ 計算スレハ、

$$\pi = 3.1415926535897932 \dots \dots$$

ヲ 得。

5. 半徑が  $r$  ナル 圓の周ハ  $2\pi r$  ナリ。

## V

### 圓の面積ニ付テ。

附錄 IV, 1 ト 同様ニ、内接及外接正多角形の面積ノ極限(邊の數ヲ 究リ無ク 多ク シタル時ノ)ハ 圓の面積ナリ；

而シテ 外接正多角形の面積  $M$  ヲ表ハス 數ヲ  $m$  トセハ  
 $m = \frac{1}{2}rp;$

邊の數ハ 幾ツ ナルモ、 $m:p$  ハ 常ニ  $\frac{r}{2}$  ニ等シ；

$m$  ノ極限ハ 圓の面積ヲ 表ハス 數  $n$  ナリ；

$p$  ノ極限ハ 圓の周ヲ 表ハス 數  $c$  ナリ；

故ニ 極限ノ理ニ依リテ、 $n/c = r/2$  ナリ；

即  $n = \frac{1}{2}cr;$

而シテ  $c = 2\pi r;$

故ニ  $n = \pi r^2.$

二ツノ圓の面積ノ比ハ 其ノ半徑ノ二乗比ニ等シ。

圓ノ扇形ノ面積ヲ表ハス數 $s$ ヲ計算スルニハ、  
lヲ其ノ弧ノ長サヲ表ハス數トセヨ;

然レハ  $s : n :: l : 2\pi r$ ;

$$\text{故ニ} \quad s = \frac{nl}{2\pi r} = \frac{1}{2}lr.$$

V. 5. 章

明治 同 同 同 同 同 同 同

三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七  
甘 八 年 三 月 十 五 日 十 六 日 十 七 日  
甘 八 年 三 月 十 五 日 十 六 日 十 七 日  
甘 八 年 三 月 十 五 日 十 六 日 十 七 日  
甘 二 年 四 月 合 本 合 本 合 本 合 本  
甘 二 年 一 月 十 日 卷 貳 卷 貳 卷 貂 卷 貂  
甘 一 年 九 月 甘 日 卷 貂 卷 貂 卷 貂 卷 貂

訂發行

訂正印刷行

訂正印刷行

訂正印刷行

**文部省檢閱濟**

**文部省再版**

**文部省出版**



所  
有

編纂者  
發行兼者

大日本圖書株式會社  
東京市本鄉區銀座一丁目廿二番地  
理學博士菊池大麓  
東京府平民

専務取締役 佐久間貞一  
右代表者

東京市本鄉區銀座一丁目廿二番地  
（定價金八拾五錢）





# 出 版 書 概 要

4

- 菊池大體數藤斧三郎共譯  
近世平面幾何學 全一冊、定價金七拾錢  
郵稅六錢
- 理學博士菊池、範理學士澤田吉一共編  
平面二一角法教科書 全一冊、定價金七拾五  
錢、郵稅八錢
- 法學士持地六三郎法學士岩田雷造共著  
法學中等法制教科書 全一冊、定價金五拾八  
錢、郵稅六錢
- 法學士持地六三郎著  
教育經濟教科書 全一冊、定價金六拾八  
錢、郵稅八錢
- 文學士波多野精一著  
西哲學史要 全一冊、定價金八拾五  
錢、郵稅拾錢
- 文學博士中島力造著  
洋文學十時編著  
論理學綱要 全一冊、定價金六拾五  
錢、郵稅拾錢
- 文學士佐々政一編  
修辭會法 全一冊、定價金八拾五  
錢、郵稅拾錢
- 高等師範學校教授岸本能武太著  
中村秋香著  
伊澤修二著  
視聽會法 全一冊、定價金八拾五  
錢、郵稅拾錢
- 海軍中佐木村浩吉著  
軍圖說 全一冊、定價金六拾錢  
郵稅四錢

## 告謹

定價每冊、金拾貳錢。  
郵稅壹錢完

東京大日本圖書株式會社

明治三十五年六月改正

當社は明治二十三年創立以來文部省及名家大家の編著に成れる各種學校の教科書并に參考書を中心として其他學術技藝に關する有益なる圖書を出版發賣す。圖書の製本及用紙は最も注意を加へ堅強耐久を旨とし兼て体裁の美麗に及ぼす又見本と賣品とを異にするが如き通弊は當社の斷じて爲さる所とする。圖書の供給は當社の特に意を用ゐる所就中教科書は豫め十分の準備を爲し置くを以て學期に及んで品切を告ぐるが如きは決して之れ無きを期す若し各地の當社特約販賣所に於て高需に應する事能はざる場合あらば直接に當社へ宛て御注文あらんことを希望す。當社出版圖書解説附總目錄入用の方は往復端書にて申込あれば無代進呈す。

帝國文學 每月 定價每冊、金拾貳錢。  
郵稅壹錢完



